

尼崎市

子ども・子育て支援事業計画策定に
係るニーズ調査結果報告書

平成 26 年 3 月

目 次

調査の概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 実施要領.....	1
3 報告書の見方.....	1
就学前児童保護者対象調査結果.....	2
1 回答者の属性.....	2
2 家族の状況.....	3
3 居住地域等.....	5
4 子ども・子育て支援新制度について.....	7
5 保護者の就労状況.....	9
6 定期的な教育・保育事業の利用状況.....	22
7 子育て支援事業の利用状況.....	48
8 不定期の教育・保育事業及び一時預かり等の利用状況.....	53
9 小学校就学後の放課後の過ごし方.....	60
10 母親の妊娠・出産等.....	65
11 子育ての不安と悩み.....	67
12 子育てに関する情報・サービス・支援体制.....	71
13 施策全般.....	78
14 その他.....	82
小学生保護者対象調査結果.....	90
1 回答者の属性.....	90
2 家族の状況.....	91
3 居住地域等.....	94
4 保護者の就労状況.....	96
5 放課後の過ごし方.....	106
6 居住地域との関わり.....	116
7 子どもの成長.....	122
8 子育ての不安と悩み.....	133
9 子育てに関する情報・サービス・支援体制.....	137
10 施策全般.....	141
11 その他.....	147

調査の概要

1 調査目的

本市では、平成 27 年度から本格施行される予定である「子ども・子育て支援新制度」に向けて、「尼崎市子ども・子育て審議会」を設置し、子ども・子育て支援事業計画の策定など、新制度に向けた準備を進めているところです。

この度、本市では、計画策定に係る基礎資料として、就学前児童・小学生の保護者の方を対象に子育て状況、教育・保育ニーズ、子育て支援サービスの利用状況等を把握するため、「子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査」を実施しました。

2 実施要領

- 調査地域 尼崎市全域
- 調査対象 尼崎市内在住の「未就学児」のいる世帯・保護者（就学前児童調査）2,000 人
尼崎市内在住の「小学生」のいる世帯・保護者（小学生調査）2,000 人
- 調査期間 平成 25 年 9 月 13 日～10 月 7 日
- 調査方法 住民基本台帳を基に対象児童のいる世帯を無作為抽出し、郵送配布・郵送回収
- 回収結果 就学前児童調査 1,132 件（回収率：56.6%）
小学生調査 1,082 件（回収率：54.1%）
調査合計 2,214 件（回収率：55.4%）

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表の「N数（number of case）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

就学前児童保護者対象調査結果

1 回答者の属性

問1 調査票記入者（単数回答）

- 調査票記入者は、「母親」が最も高くなっています（92.7%）。

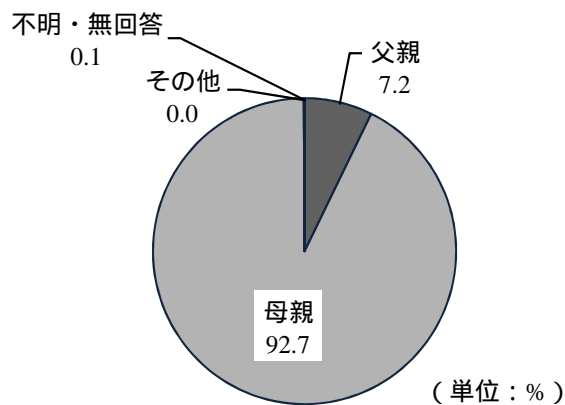


図 1 調査票記入者（N=1,132）

問2 調査票記入者の配偶者の有無（単数回答）

- 調査票記入者の配偶者の有無は、95.6%の方が「配偶者がいる」と回答しています。

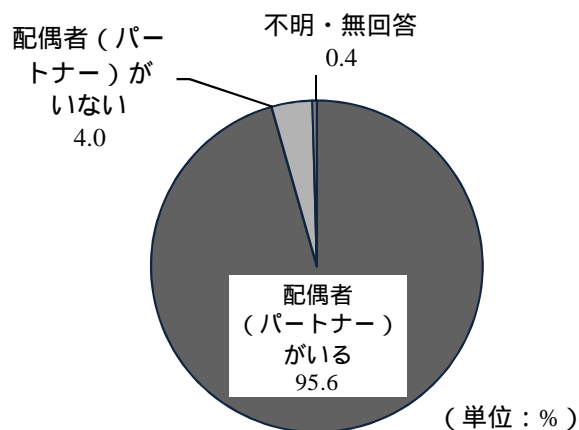


図 2 調査票記入者の配偶者の有無（N=1,132）

2 家族の状況

問3 対象の子どもの年齢（数量回答）

- 子どもの年齢は、「3歳（H21.10～H22.9）」が最も高くなっています（16.9%）。

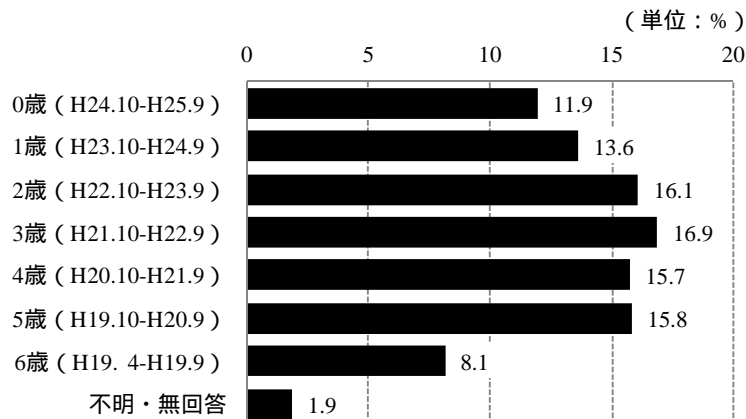


図3 子どもの年齢 (N=1,132)

問4 子どもの人数及び末子の年齢（数量回答）

- 子どもの人数は、「1人」が最も高くなっています（48.4%）。
- 2人以上の場合、末子の年齢は、「1歳（H23.10～H24.9）」が最も高くなっています（21.4%）。

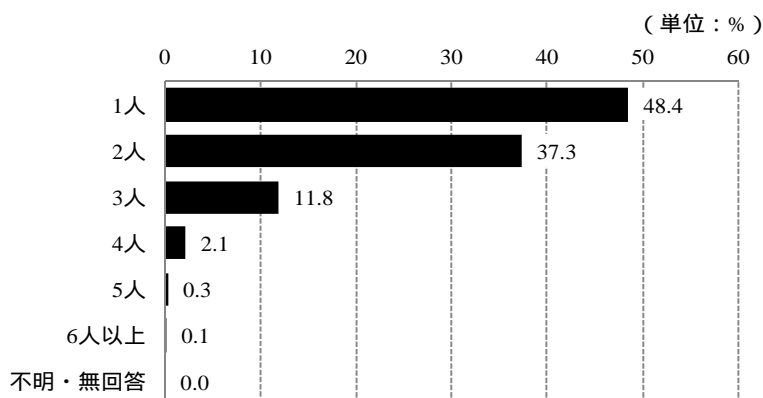


図4 子どもの人数 (N=1,132)

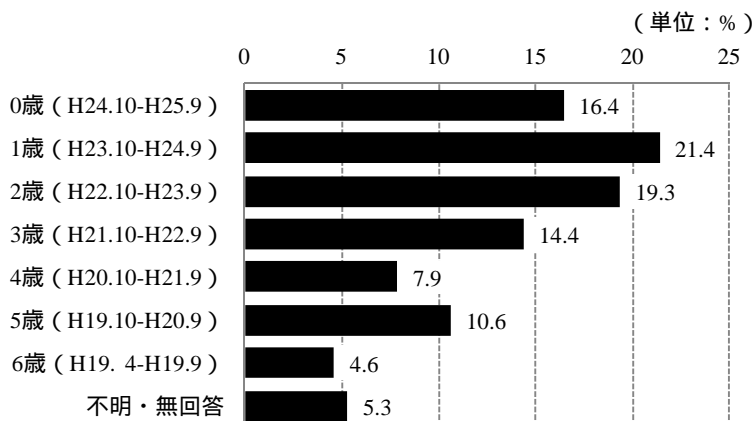


図5 末子の年齢 (N=584)

問5 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人（単数回答）

- 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人は、「主に母親」が最も高くなっています（51.6%）。

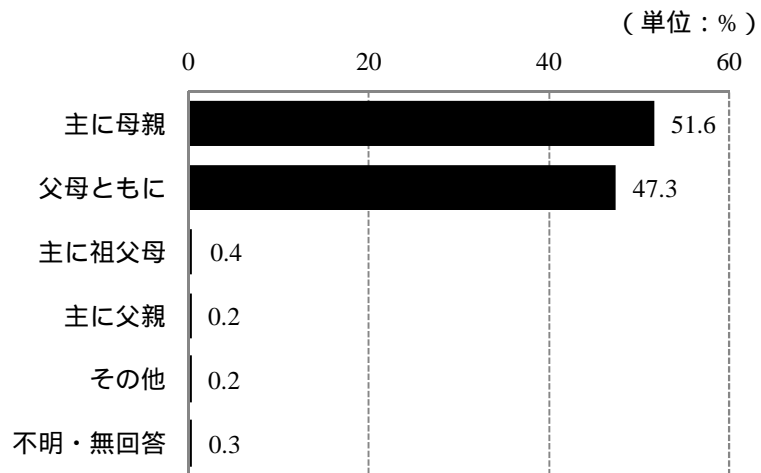


図 6 子どもの子育てを主に行っている人 (N=1,132)

3 居住地域等

問6 居住地区（単数回答）

- 居住地区は、「立花地区」が最も高く（26.3%）、次いで「園田地区」（22.0%）、「武庫地区」（17.1%）となっています。

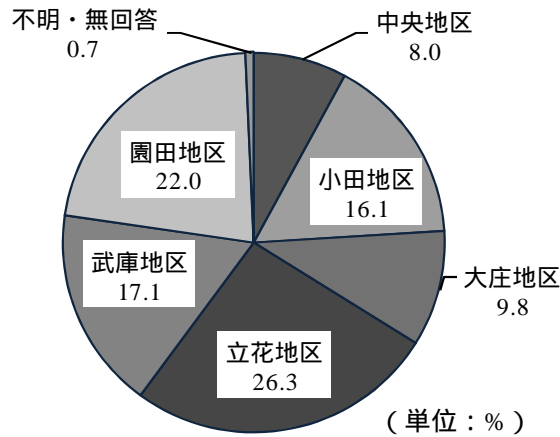


図 7 居住地区 (N=1,132)

問7 居住年数（単数回答）

- 居住年数は、「5年以上10年未満」が最も高く（34.8%）、次いで「20年以上」（30.8%）となっています。

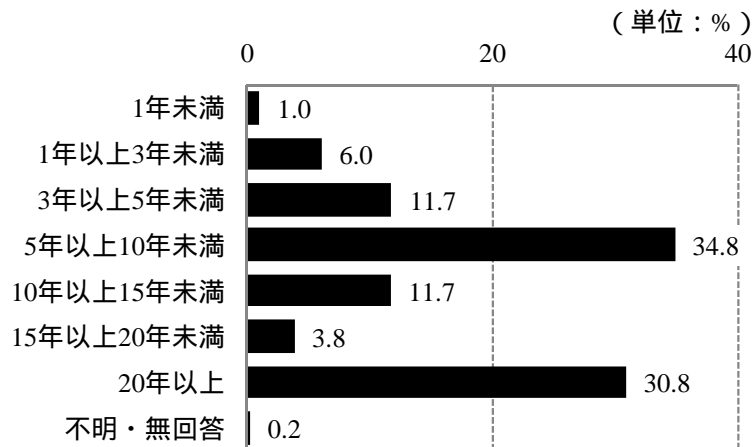


図 8 居住年数 (N=1,132)

問 8 住宅の所有形態（単数回答）

- 住宅の所有形態は、約 6 割（61.9%）の方が「持ち家」と回答しています。

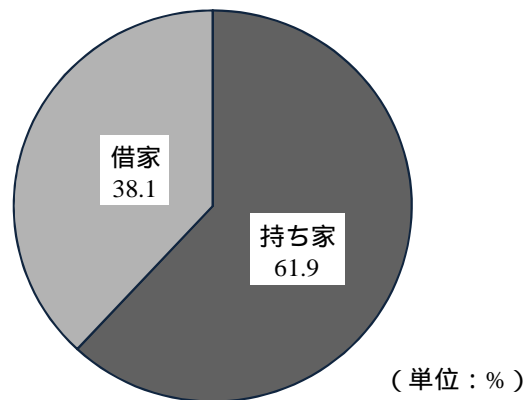


図 9 住宅の所有形態（N=1,132）

問 9 緊急時・用事の際に、子どもをみてくれる人の有無（複数回答）

- 緊急時等に、子どもをみてくれる人の有無は、「祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっています（76.4%）。

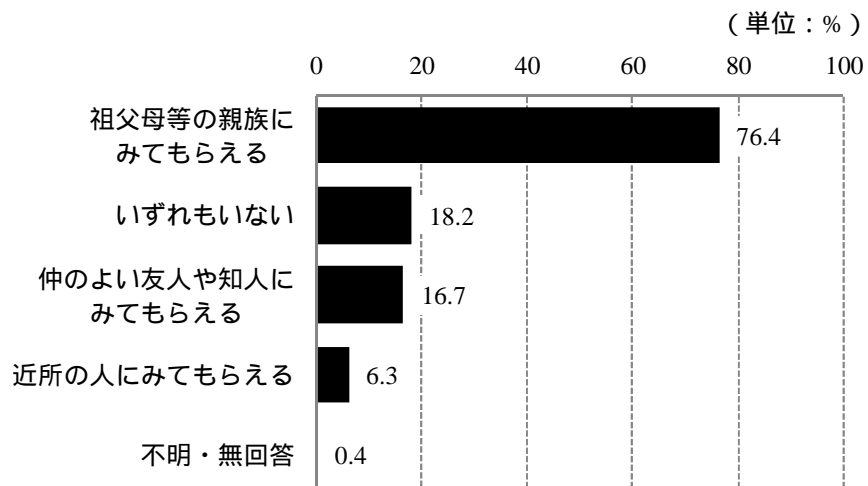


図 10 子どもをみてくれる人の有無（N=1,132）

4 子ども・子育て支援新制度について

問10 「認定こども園」「子ども・子育て支援新制度」の認知度（単数回答）

- 「認定こども園」の認知度は、「なんとなく知っていた」が最も高くなっています(29.6%)
- 「子ども・子育て支援新制度」の認知度は、「全く知らなかった」が最も高くなっています(42.3%)

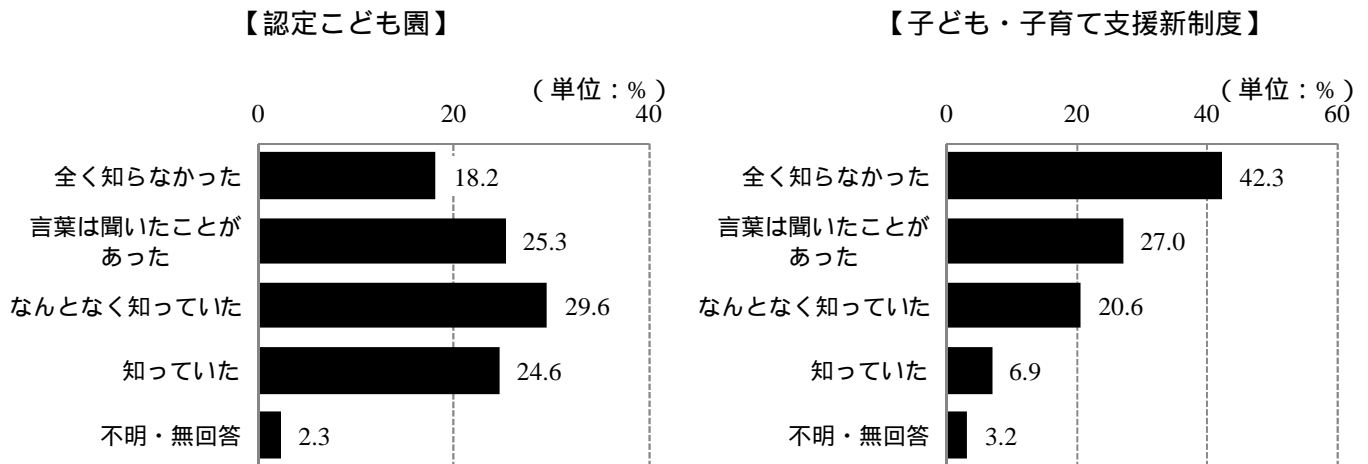


図 11 認知度 (N=1,132)

問11 「認定こども園」について思うこと（複数回答）

- 「認定こども園」について思うことは、「親の就労状況に関わらず、子どもが同じ施設に通うことができる」が最も高く(47.3%)、次いで「保育所(園)の待機児童の解消が期待できる」(44.7%)となっています。

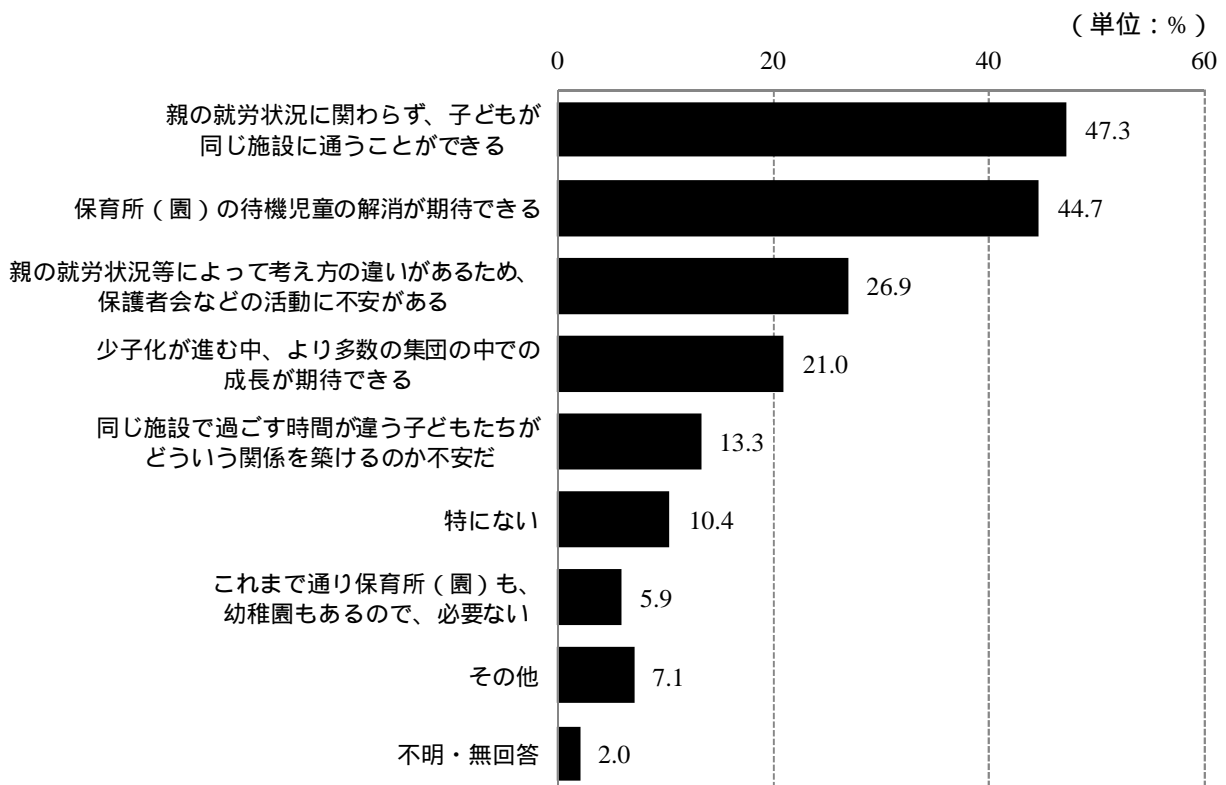


図 12 「認定こども園」について思う事 (N=1,132)

問12 「子ども・子育て支援新制度」について期待すること（複数回答）

- 「子ども・子育て支援新制度」に期待することは、「地域の子ども・子育て支援の充実」が最も高く（39.2%）、次いで「教育・保育の量的な拡大」（34.5%）、「教育・保育の質の向上」（30.7%）となっています。

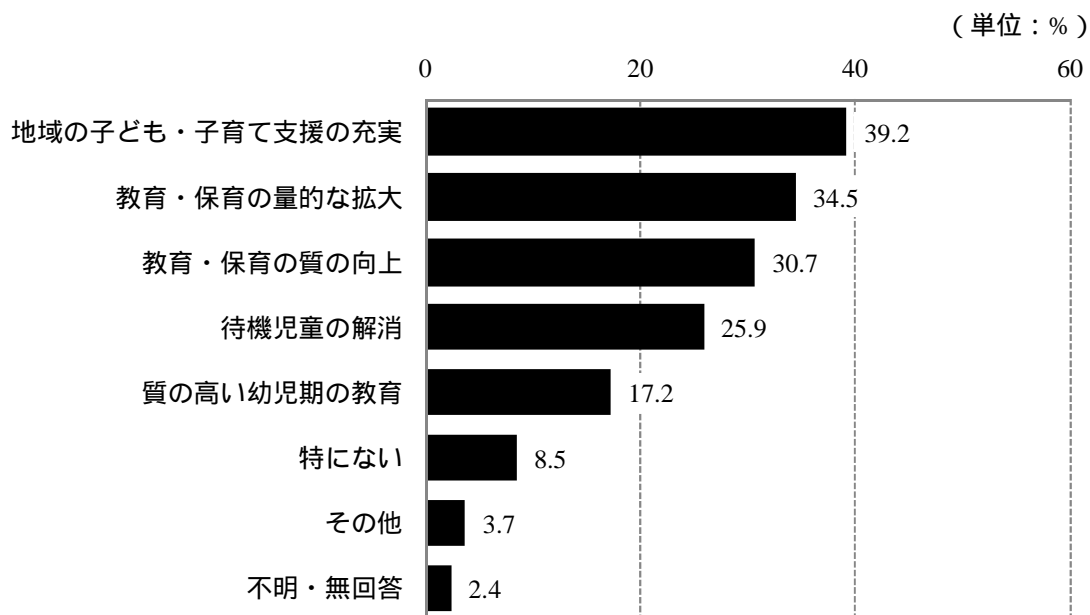


図 13 「子ども・子育て支援新制度」について期待すること（N=1,132）

5 保護者の就労状況

問 1 3 母親・父親の就労状況（単数回答）

- 母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も高くなっています（45.6%）。
- 父親の就労状況は、「フルタイムで就労中」が最も高くなっています（91.4%）。

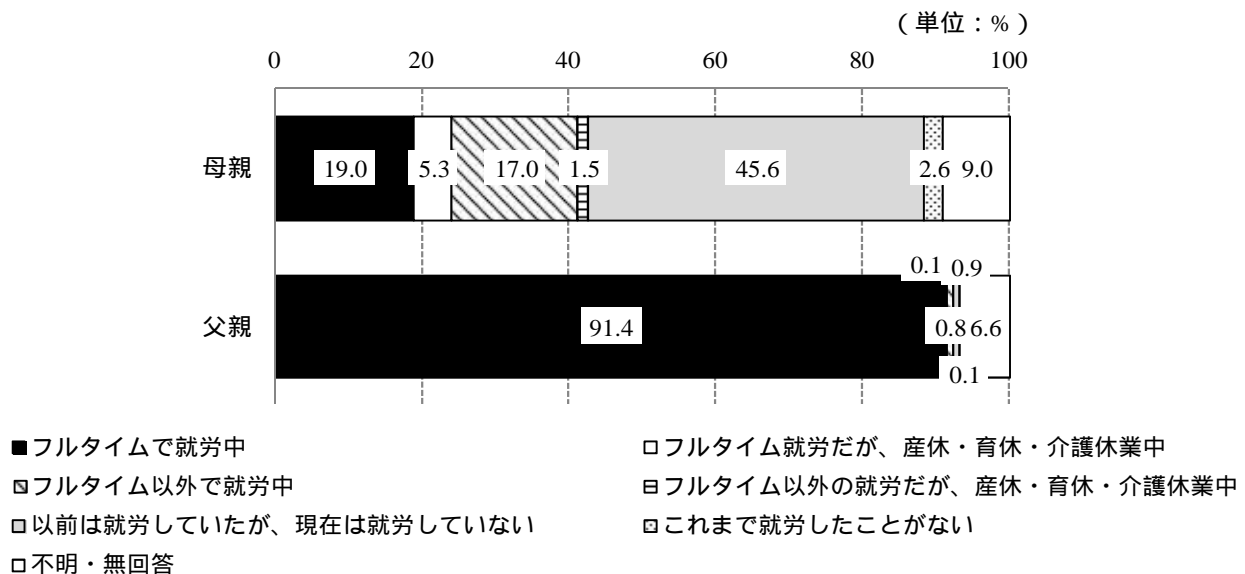


図 14 就労状況[母親（N=1,124）、父親（N=1,085）]

問 13-1 勤務地と通勤時間

問 13 で「フルタイムで就労中」「フルタイム就労だが産休・育休・介護休業中」「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが産休・育休・介護休業中」と回答した方を集計勤務地（単数回答）

- 母親の勤務地は、約 5 割（53.0%）が「尼崎市内」となっています。
- 父親の勤務地は、約 6 割（63.3%）が「尼崎市外」となっています。

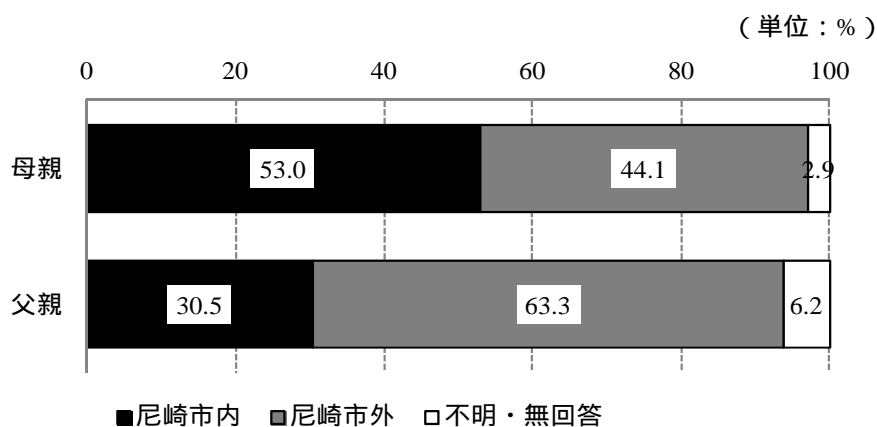


図 15 勤務地[母親（N=481）、父親（N=1,003）]

回答者全体のうち、父親の回答は7.2%で、かつ9割以上がフルタイム就労であり、フルタイム以外の就労の回答数は極めて少ないため、問13-1及び問13-2の就労形態別の分析は、母親に限ってしています。

- 母親の就労形態別勤務地をみると、「フルタイムで就労中」の人は市内（47.4%）よりも市外（51.2%）の割合が高くなっています。
- 「フルタイム以外で就労中」の人は、市内のほうが67.5%と高くなっています。

表 1 母親の就労形態別勤務地

上段：回答数 下段：%	尼崎市 市内	尼崎市 市外	不明・ 無回答
フルタイムで就労中 (N=213)	101 47.4	109 51.2	3 1.4
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=60)	20 33.3	40 66.7	0 0.0
フルタイム以外で就労中 (N=191)	129 67.5	56 29.3	6 3.1
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	5 29.4	7 41.2	5 29.4

市外勤務地（自由記述）

- 母親の市外勤務地は、「大阪市」が最も高く（44.3%）、次いで「神戸市」（12.7%）、「伊丹市」「西宮市」（11.3%）となっています。
- 父親の市外勤務地は、「大阪市」が最も高く（49.4%）、次いで「神戸市」（11.7%）、「大阪府内その他市町」（10.7%）となっています。

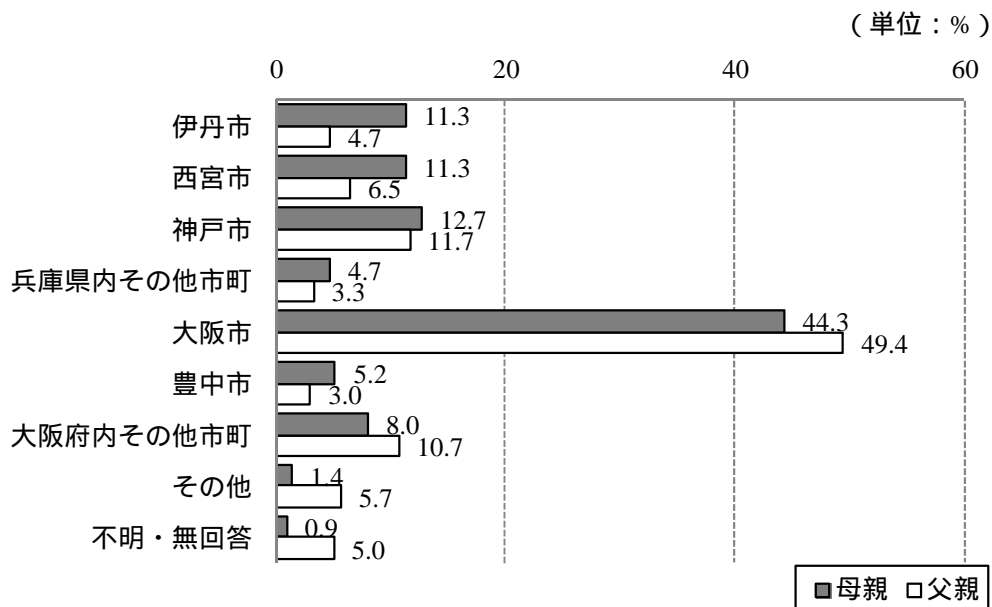


図 16 市外の勤務地[母親（N=212）、父親（N=635）]

通勤（片道）時間（数量回答）

- 母親の通勤（片道）時間は、「30分以上45分未満」が最も高く（27.0%）、次いで「15分以上30分未満」（24.7%）、「15分未満」（19.1%）となっています。
- 父親の通勤（片道）時間は、「30分以上45分未満」が最も高く（30.5%）、次いで「1時間以上1時間30分未満」（22.2%）、「15分以上30分未満」（15.5%）となっています。

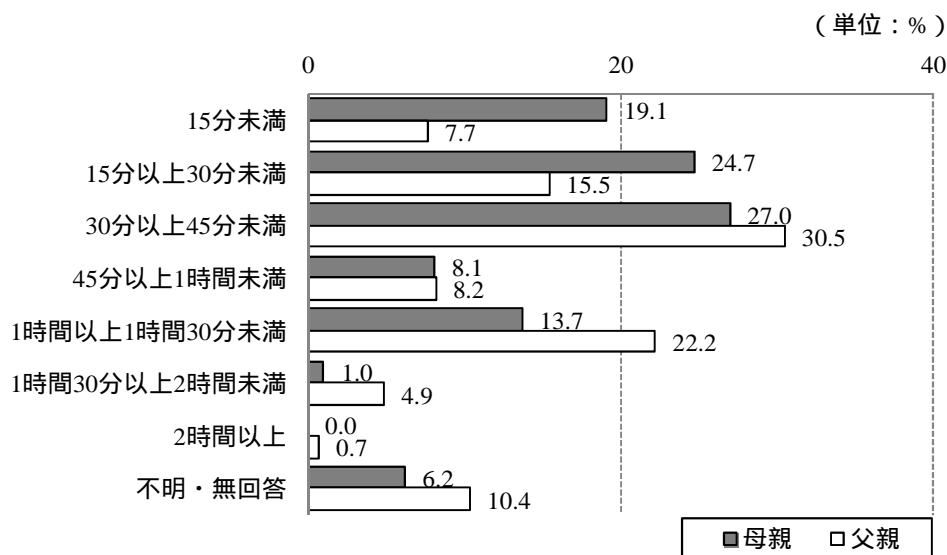


図 17 通勤時間[母親（N=481）、父親（N=1,003）]

- 母親の就労形態別に通勤時間をみると、「フルタイムで就労中」の人は「30分以上45分未満」が最も高く（29.1%）、次いで「15分以上30分未満」（25.4%）となっています。
- 「フルタイム以外で就労中」の人は「15分以上30分未満」が最も高く（30.9%）、次いで「15分未満」（30.4%）となっています。

表 2 母親の就労形態別通勤時間

上段：回答数 下段：%	15分未満	15分以上30分未満	30分以上45分未満	45分以上1時間未満	1時間以上1時間30分未満	1時間30分以上2時間未満	2時間以上	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=213)	24 11.3	54 25.4	62 29.1	24 11.3	38 17.8	5 2.3	0 0.0	6 2.8
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=60)	6 10.0	5 8.3	26 43.3	6 10.0	14 23.3	0 0.0	0 0.0	3 5.0
フルタイム以外で就労中 (N=191)	58 30.4	59 30.9	38 19.9	8 4.2	12 6.3	0 0.0	0 0.0	16 8.4
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	4 23.5	1 5.9	4 23.5	1 5.9	2 11.8	0 0.0	0 0.0	5 29.4

問 13-2 就労日数/週、土曜・日曜就労の有無、就労時間/日、出宅時間

問 13 で「フルタイムで就労中」「フルタイム就労だが産休・育休・介護休業中」「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが産休・育休・介護休業中」と回答した方を集計
就労日数/週（数量回答）

- 母親の 1 週当たりの就労日数は、「5 日」が最も高く（63.4%）、次いで「6 日」（12.5%）、「4 日」（9.6%）となっています。
- 父親の 1 週当たりの就労日数は、「5 日」が最も高く（60.1%）、次いで「6 日」（32.7%）、「7 日」（1.7%）となっています。

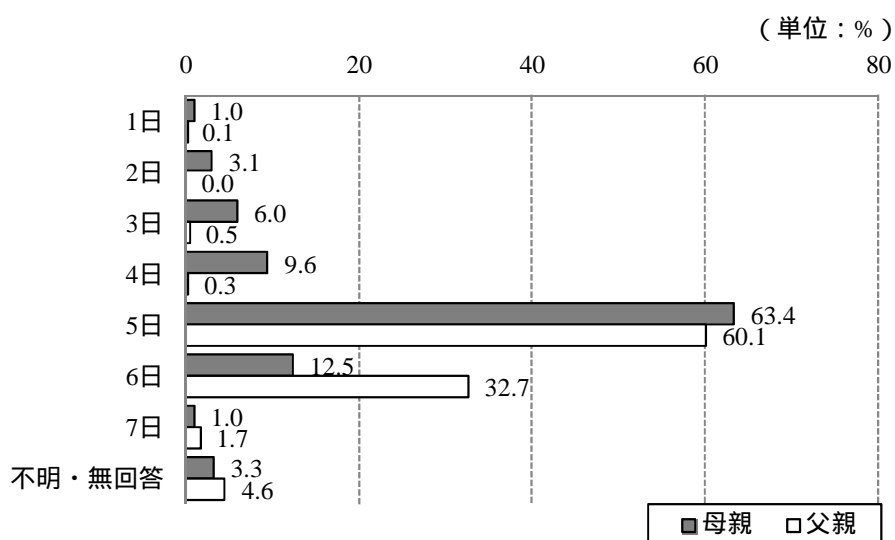


図 18 就労日数/週[母親 (N=481)、父親 (N=1,003)]

- フルタイム就労者では「5 日」と「6 日」を合わせると 9 割を越えています。フルタイム以外の就労者では「5 日」「4 日」を中心にバラつきがみられます。

表 3 母親の就労形態別就労日数/週

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=213)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4	169 79.3	39 18.3	1 0.5	1 0.5
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=60)	1 1.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	49 81.7	6 10.0	0 0.0	3 5.0
フルタイム以外で就労中 (N=191)	4 2.1	14 7.3	27 14.1	41 21.5	81 42.4	14 7.3	4 2.1	6 3.1
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	0 0.0	1 5.9	1 5.9	2 11.8	6 35.3	1 5.9	0 0.0	6 35.3

土曜・日曜就労の有無（複数回答）

- 母親の土曜・日曜就労は、「土曜日」（44.9%）、「日曜日」（18.9%）となっています。
- 父親の土曜・日曜就労は、「土曜日」（53.3%）、「日曜日」（25.9%）となっています。

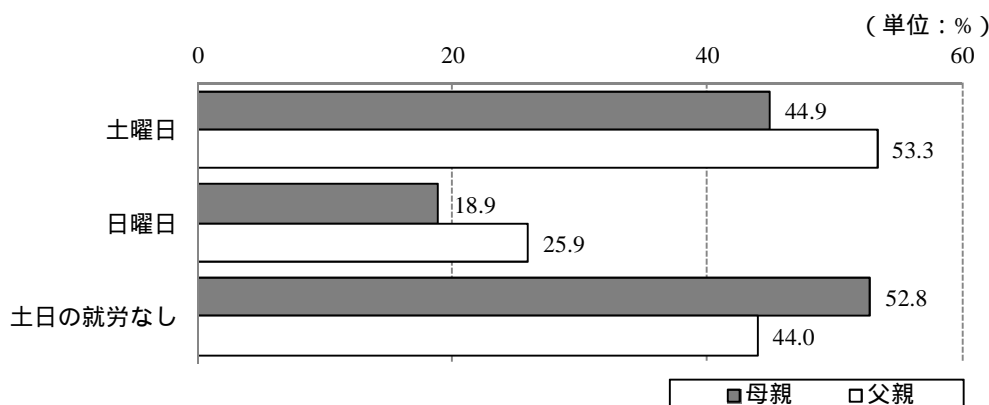


図 19 土曜・日曜就労の有無[母親 (N=481)、父親 (N=1,003)]

- 母親の就労形態別にみると、すべて「土日の就労なし」が最も多くなっています。
- 母親・父親の土日就労状況をみると、土曜日就労が多くなっています。

表 4 母親の就労形態別土曜・日曜就労の有無

上段：回答数 下段：%	土曜日	日曜日	土日の 就労なし
フルタイムで就労中 (N=213)	102 47.9	34 16.0	107 50.2
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=60)	24 40.0	14 23.3	36 60.0
フルタイム以外で就労中 (N=191)	86 45.0	41 21.5	98 51.3
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	4 23.5	2 11.8	13 76.5

表 5 就学前児童の母親の土曜・日曜就労の有無別父親の土曜・日曜就労の有無<全%表>

母親 \ 父親	父親				合 計
	土曜日のみ	日曜日のみ	土曜日・ 日曜日両方	土日の就労 なし	
土曜日のみ	52 11.7	1 0.2	39 8.7	29 6.5	121 27.1
日曜日のみ	4 0.9	1 0.2	1 0.2	5 1.1	11 2.5
土曜日・日曜日両方	16 3.6	3 0.7	34 7.6	19 4.3	72 16.1
土日の就労なし	80 17.9	3 0.7	26 5.8	133 29.8	242 54.3
合 計	152 34.1	8 1.8	100 22.4	186 41.7	446 100.0

就労時間/日 (数量回答)

- 母親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高く(44.3%)、次いで「7時間」(15.2%)、「6時間」(13.9%)となっています。
- 父親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています(91.0%)。

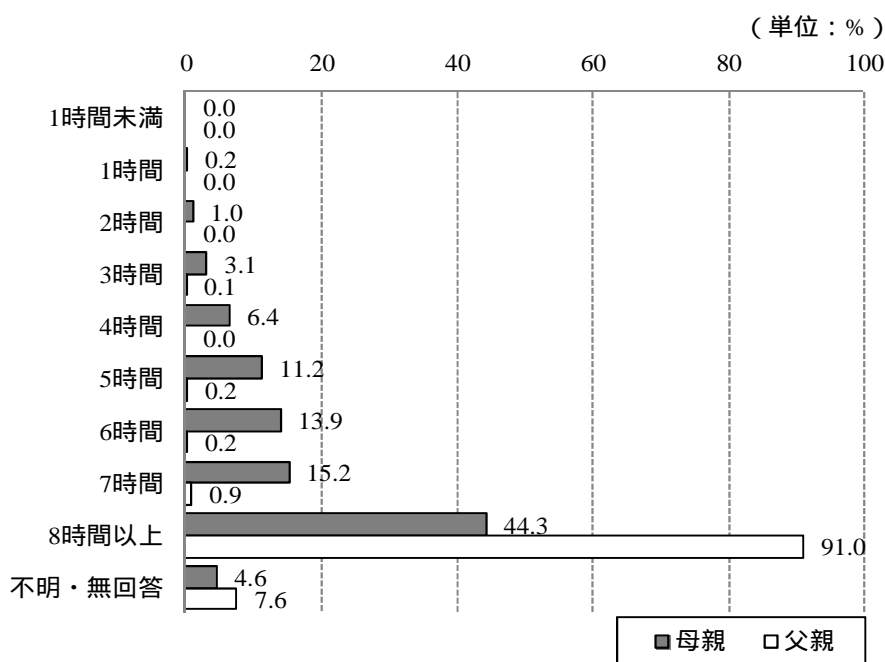


図 20 就労時間/日 [母親 (N=481), 父親 (N=1,003)]

- 母親の就労形態別の1日当たり就労時間をみると、フルタイム就労者は「8時間以上」が約7割と高くなっていますが、「フルタイム以外で就労中」では「5時間」「6時間」を中心にバラつきがみられます。

表 6 母親の就労形態別就労時間/日

上段：回答数 下段：%	1時間未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=213)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	2 0.9	9 4.2	44 20.7	155 72.8	2 0.9
フルタイム就労だが、産 休・育休・介護休業中(N=60)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	7 11.7	5 8.3	42 70.0	5 8.3
フルタイム以外で就労中 (N=191)	0 0.0	1 0.5	5 2.6	15 7.9	29 15.2	47 24.6	46 24.1	24 12.6	15 7.9	9 4.7
フルタイム以外の就労だが、産 休・育休・介護休業中(N=17)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	4 23.5	5 29.4	0 0.0	1 5.9	6 35.3

出宅時間（数量回答）

- 母親の出宅時間は、「8時」が最も高く（38.9%）、次いで「7時」（34.9%）となっています。
- 父親の出宅時間は、「7時」が最も高く（44.1%）、次いで「8時」（21.8%）となっています。

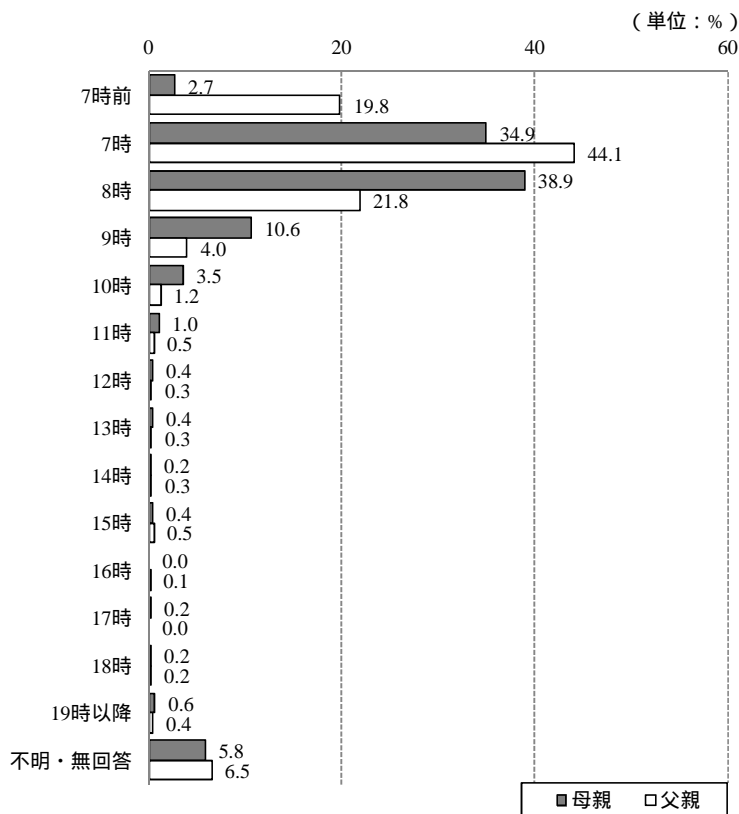


図 21 出宅時間[母親（N=481）、父親（N=1,003）]

- 母親の就労形態別に出宅時間をみると、フルタイム就労者では「7時」が高く、フルタイム以外での就労者では「8時」が高くなっています。
- 就労形態に関わらず、母親の出宅時間は午前中がほとんどを占めています。

表 7 母親の就労形態別出宅時間

上段：回答数 下段：％	7時前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時以降	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=213)	5 2.3	109 51.2	78 36.6	13 6.1	3 1.4	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=60)	4 6.7	26 43.3	23 38.3	0 0.0	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 10.0
フルタイム以外で就労中 (N=191)	4 2.1	31 16.2	83 43.5	34 17.8	13 6.8	2 1.0	2 1.0	2 1.0	1 0.5	1 0.5	0 0.0	1 0.5	1 0.5	3 1.6	13 6.8
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	0 0.0	2 11.8	3 17.6	4 23.5	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 35.3

問 13-3 フルタイム就労への転換希望等（単数回答）

問 13 で「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが産休・育休・介護休業中」と回答した方を集計

- フルタイム就労への転換希望は、「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が母親（52.4%）、父親（50.0%）ともに最も高くなっています。

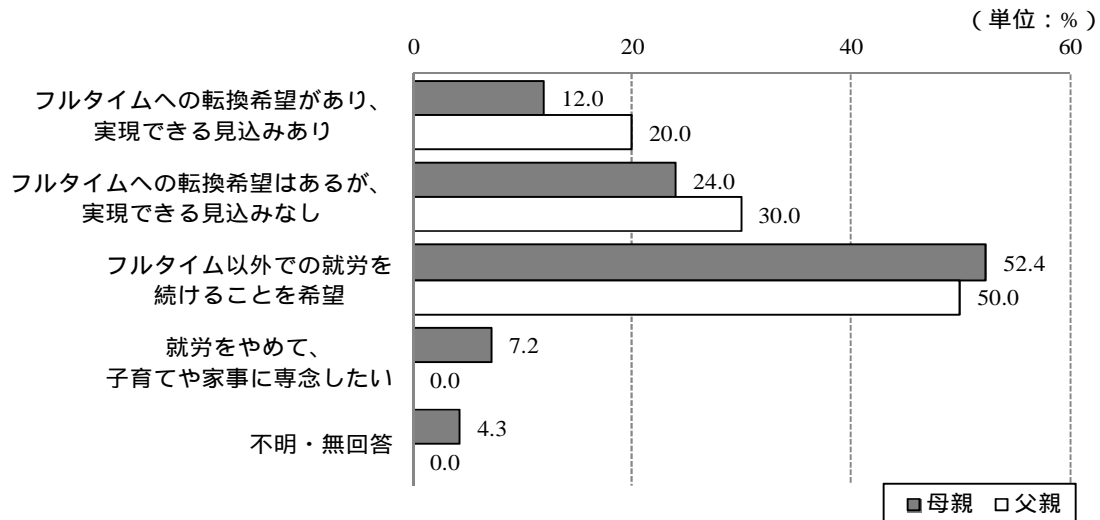


図 22 フルタイム就労への転換希望[母親（N=208）、父親（N=10）]

問 14 母親・父親の就労についての希望（単数回答）

問 13 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」と回答した方を集計

- 母親の就労希望は、「1年より先、就労したい」が最も高くなっています（45.8%）。
- 父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も高くなっています（80.0%）。

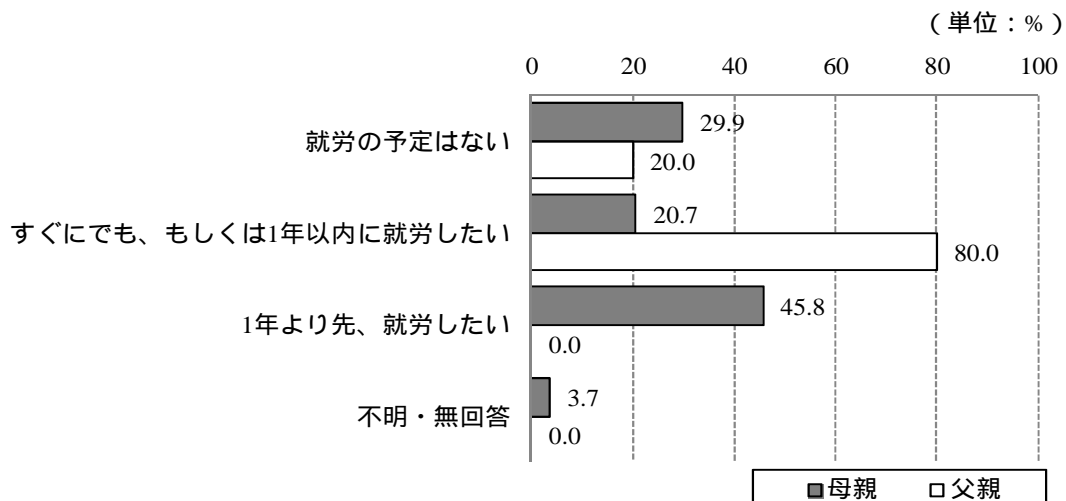


図 23 就労についての希望[母親（N=542）、父親（N=10）]

問 14-1 希望就労日数/週、土曜・日曜就労希望の有無、希望就労時間/日

問 14 で「すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい」「1 年より先、就労したい」と回答した方を集計

希望就労日数/週（数量回答）

- 母親の 1 週当たりの希望就労日数は、「5 日」が最も高く（31.9%）、次いで「3 日」（30.0%）、「4 日」（21.4%）となっています。
- 父親の 1 週当たりの希望就労日数は、「5 日」が最も高くなっています（75.0%）。

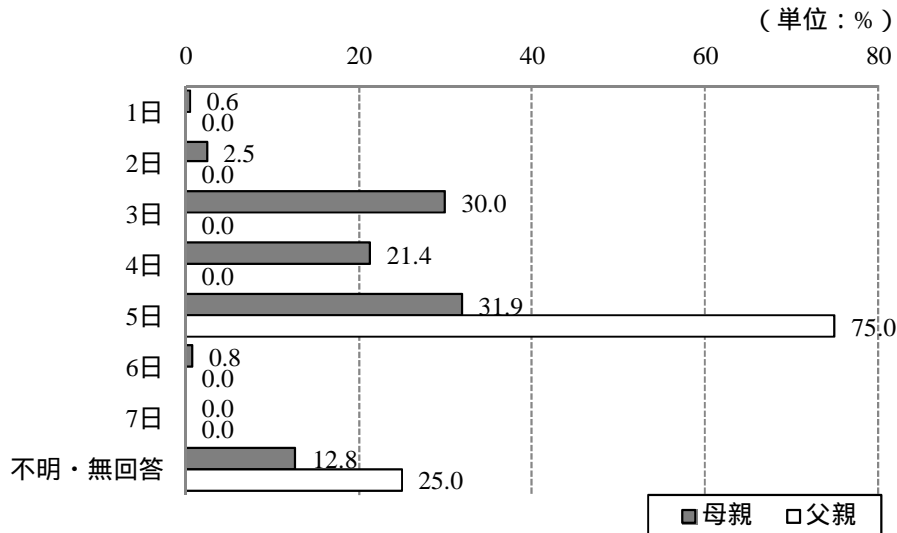


図 24 希望就労日数/週[母親（N=360）、父親（N=8）]

土曜・日曜就労希望の有無（複数回答）

- 母親の土曜・日曜就労希望は、「土曜日」（11.7%）、「日曜日」（6.7%）となっています。
- 父親の土曜・日曜就労希望は、「土曜日」（12.5%）、「日曜日」（0.0%）となっています。

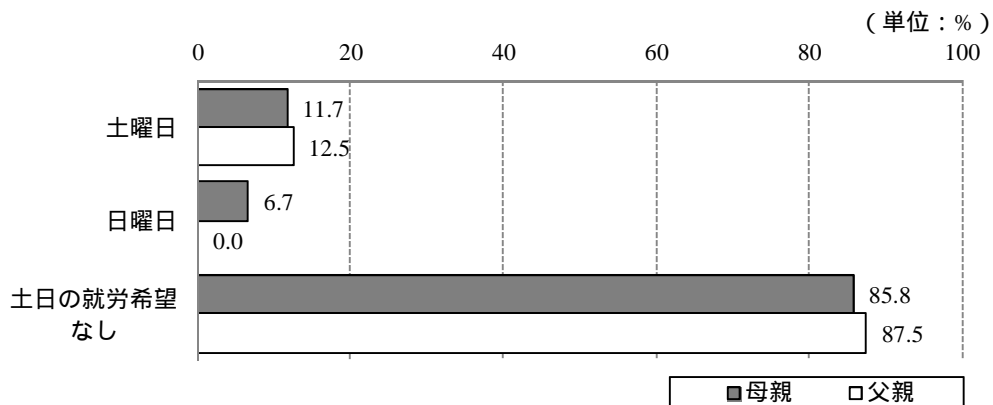


図 25 土曜・日曜就労希望の有無[母親（N=360）、父親（N=8）]

希望就労時間/日（数量回答）

- 母親の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」が最も高く（29.4%）、次いで「4時間」（27.5%）、「8時間以上」（17.2%）となっています。
- 父親の1日当たりの希望就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています（75.0%）。

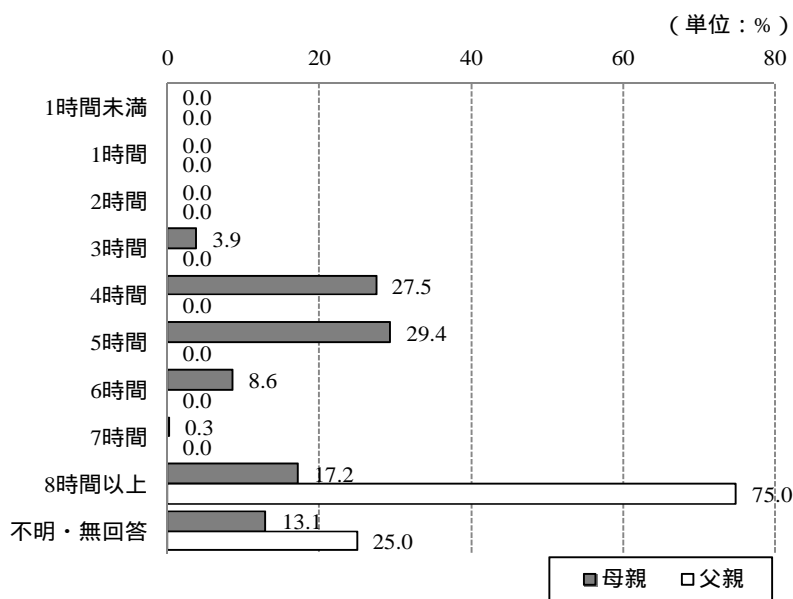


図 26 希望就労時間/日[母親（N=360）、父親（N=8）]

問 14-2 就労開始時期（数量回答）

問 14 で「1年より先、就労したい」と回答した方を集計

- 母親の就労開始時期は、子どもの年齢が「3歳」「4歳」が最も高く（20.2%）、次いで「7歳」（18.1%）となっています。父親は該当者がありません。

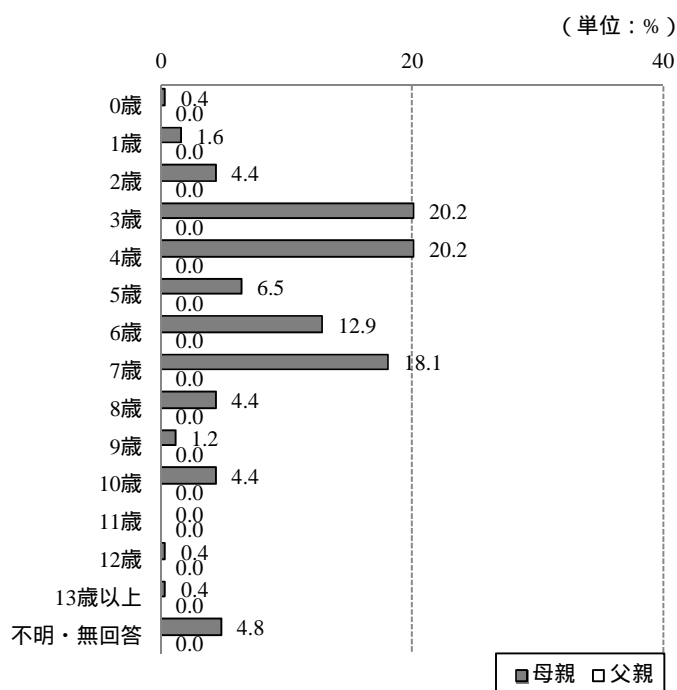


図 27 就労開始時期[母親（N=248）]

問 1 5 育児休業取得者（単数回答）

- 育児休業取得者は、「父親」0.9%、「母親」98.2%、「父母ともに」0.9%となっています。

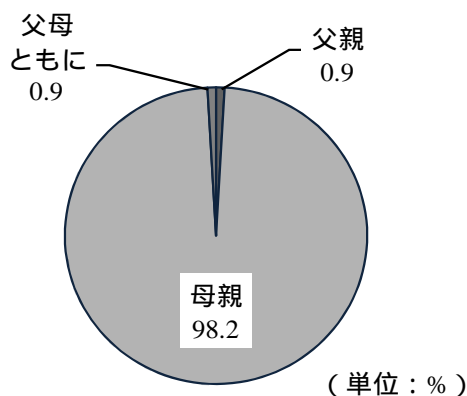


図 28 育児休業取得者 (N=222)

問 15-1 復職時の子どもの月齢（数量回答）

問 15 を回答した方（取得者ごとに対象を絞り）を集計

- 母親の復職時の子どもの月齢は、「1歳～1歳5ヶ月」が最も高く（39.5%）次いで「6ヶ月～11ヶ月」（34.1%）となっています。
- 父親の復職時の子どもの月齢は、「0～5ヶ月」が最も高くなっています（75.0%）。

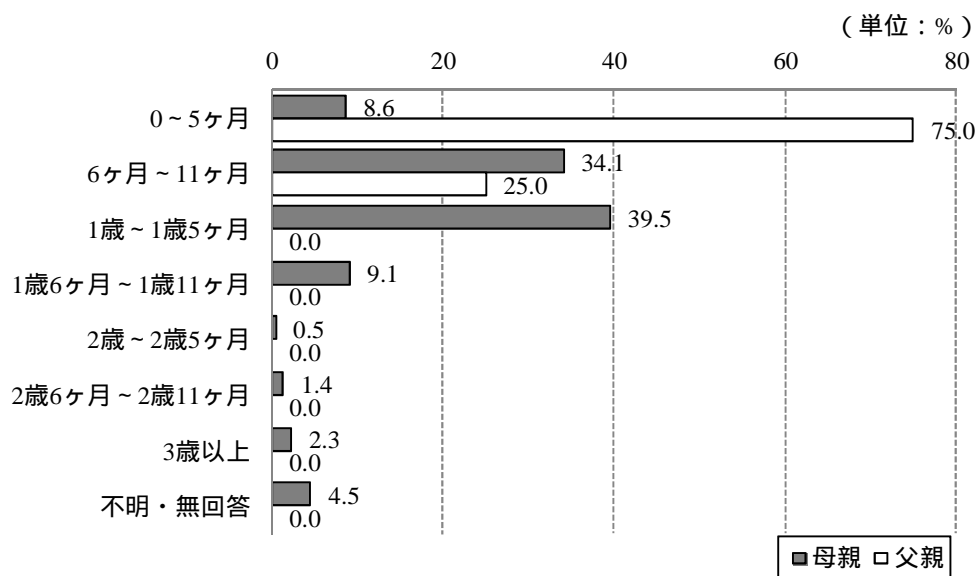


図 29 復職時の子どもの月齢[母親 (N=220) 父親 (N=4)]

問 15-2 復職月（数量回答）

問 15 を回答した方（取得者ごとに対象を絞り）を集計

- 母親の復職月は、「4月」が最も高く（35.9%）、次いで「5月」「7月」（9.5%）となっています。
- 父親の復職月は、「3月」「7月」「8月」「11月」（25.0%）となっています。

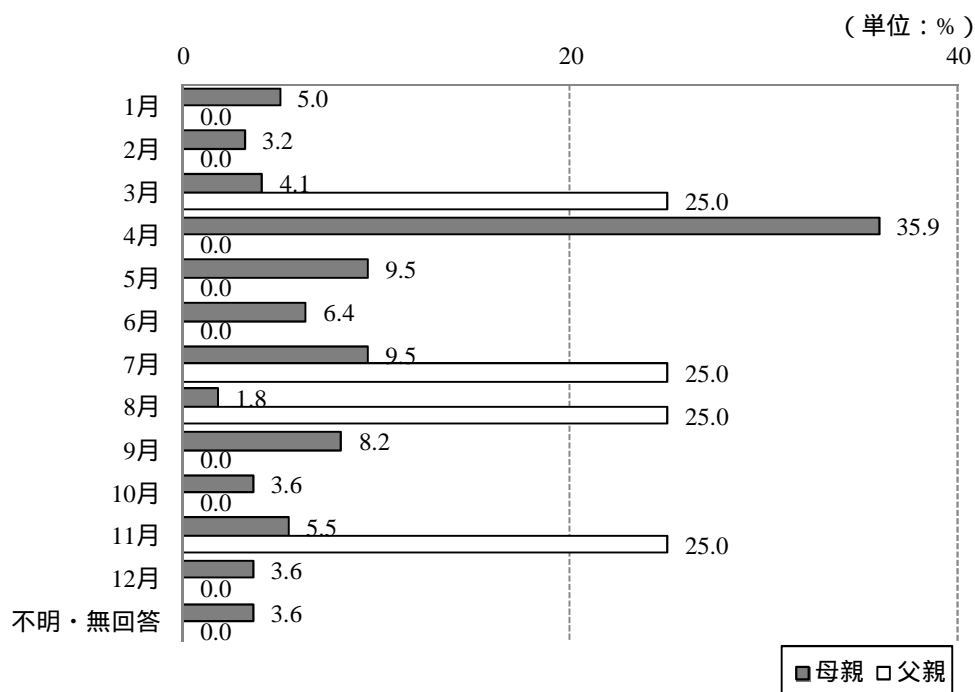


図 30 復職月[母親（N=220）、父親（N=4）]

問 15-3 保育サービス利用のために育児休業期間の調整の有無（単数回答）

問 15 を回答した方を集計

- 育児休業期間の調整は、「短くした」(32.9%)、「長くした」(20.3%)、「調整しなかった」(43.7%)となっています。

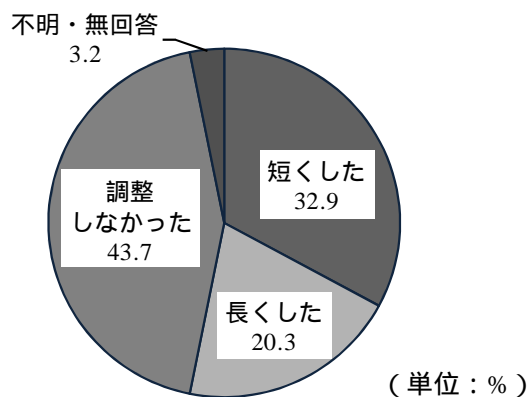


図 31 保育サービス利用のために育児休業期間の調整の有無 (N=222)

- 育児休業期間の調整の有無別に復職時の子どもの年齢をみると、「短くした」で「6ヶ月～11ヶ月」が多く、「長くした」で「1歳～1歳5ヶ月」が多くなっています。

表 8 育児休業期間の調整の有無別復職時の子どもの年齢（母親）

上段：回答数 下段：%	0～5ヶ月	6ヶ月～ 11ヶ月	1歳～ 1歳5ヶ月	1歳6ヶ月 ～1歳11 ヶ月	2歳～ 2歳5ヶ月	2歳6ヶ月 ～2歳11 ヶ月	3歳以上	不明・ 無回答
短くした (N=73)	10 13.7	43 58.9	13 17.8	3 4.1	0 0.0	1 1.4	2 2.7	1 1.4
長くした (N=45)	0 0.0	4 8.9	27 60.0	12 26.7	0 0.0	1 1.4	1 2.7	0 1.4
調整しな かった (N=95)	9 9.5	28 29.5	46 48.4	5 5.3	1 0.0	1 1.4	2 2.7	3 1.4
不明・無 回答 (N=7)	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 1.4	0 2.7	6 1.4

6 定期的な教育・保育事業の利用状況

【平日利用】

問 1 6 定期的な教育・保育事業の利用有無
利用有無（単数回答）

- 定期的な教育・保育事業の利用について「尼崎市内で利用している」と回答した方は、約 6 割（60.7%）となっています。

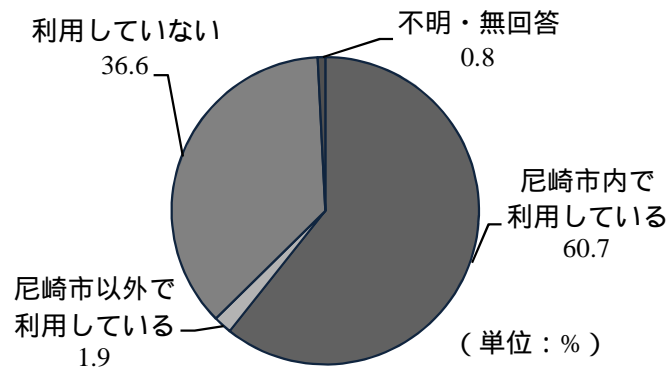


図 32 教育・保育事業の利用有無 (N=1,132)

- 教育・保育事業の利用有無別に年齢の内訳をみると、「尼崎市内で利用している」は、5歳で24.6%となっています。また「利用していない」は、0歳で29.7%となっています。
- 市内利用者、非利用者ともに立花地区での割合が高くなっています。

表 9 教育・保育事業の利用有無別年齢

上段：回答数 下段：%	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・無回答
尼崎市内で利用している (N=687)	10 1.5	52 7.6	80 11.6	117 17.0	158 23.0	169 24.6	87 12.7	14 2.0
尼崎市以外で利用している (N=22)	0 0.0	1 4.5	1 4.5	4 18.2	8 36.4	6 27.3	2 9.1	0 0.0
利用していない (N=414)	123 29.7	100 24.2	101 24.4	69 16.7	11 2.7	4 1.0	0 0.0	6 1.4
不明・無回答 (N=9)	2 22.2	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	3 33.3	1 11.1

表 10 教育・保育事業の利用有無別居住地区

上段：回答数 下段：%	中央地区	小田地区	大庄地区	立花地区	武庫地区	園田地区	不明・無回答
尼崎市内で利用している (N=687)	55 8.0	115 16.7	70 10.2	175 25.5	120 17.5	147 21.4	5 0.7
尼崎市以外で利用している (N=22)	0 0.0	2 9.1	0 0.0	4 18.2	3 13.6	13 59.1	0 0.0
利用していない (N=414)	35 8.5	63 15.2	40 9.7	116 28.0	69 16.7	88 21.3	3 0.7
不明・無回答 (N=9)	0 0.0	2 22.2	1 11.1	3 33.3	2 22.2	1 11.1	0 0.0

市外利用の市町（自由記述）

- 市外利用の市町は、「豊中市」が最も高く（50.0%）、次いで「伊丹市」（27.3%）、「西宮市」（9.1%）となっています。

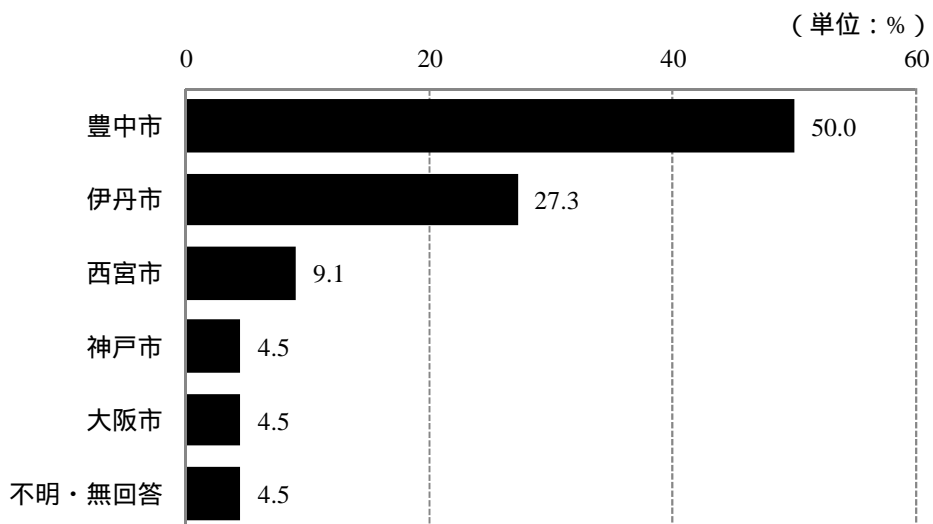


図 33 市外利用の市町（N=22）

問 16-1 定期的な教育・保育事業を利用していない理由（複数回答）

問 16 で「利用していない」と回答した方を集計

- 利用していない理由は、「父母のうち一方が就労していないため」が最も高く（45.4%）、次いで「対応できない年齢のため」（29.5%）、「経済的な理由のため」（19.3%）となっています。

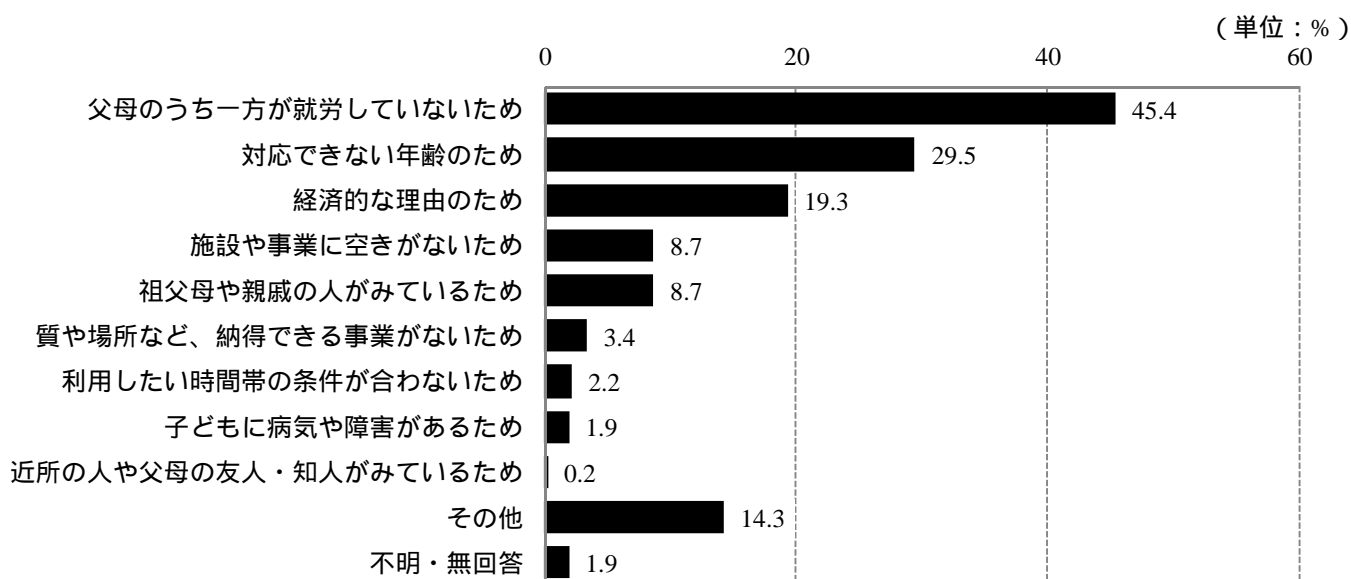


図 34 定期的な教育・保育事業を利用していない理由（N=414）

- 定期的な教育・保育事業を利用していない理由それぞれについて年齢ごとの内訳をみると、「経済的な理由のため」では2歳の回答割合が高く、「対応できない年齢のため」と「父母のうち一方が就労していないため」では0歳の回答割合が高くなっています。

表 11 定期的な教育・保育事業を利用していない理由別年齢

上段：回答数 下段：%	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・ 無回答
施設や事業に空きがないため (N=36)	9 25.0	7 19.4	9 25.0	5 13.9	3 8.3	2 5.6	0 0.0	1 2.8
経済的な理由のため (N=80)	11 13.8	21 26.3	25 31.3	17 21.3	1 1.3	2 2.5	0 0.0	3 3.8
利用したい時間帯の条件が合わないため (N=9)	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
質や場所など、納得できる事業がないため (N=14)	4 28.6	4 28.6	2 14.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3
対応できない年齢のため (N=122)	43 35.2	27 22.1	28 23.0	22 18.0	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
子どもに病気や障害があるため (N=8)	1 12.5	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
祖父母や親戚の人がみているため (N=36)	3 8.3	10 27.8	13 36.1	6 16.7	2 5.6	0 0.0	0 0.0	2 5.6
近所の人や父母の友人・知人がみているため (N=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
父母のうち一方が就労していないため (N=188)	63 33.5	47 25.0	40 21.3	31 16.5	5 2.7	1 0.5	0 0.0	1 0.5
その他 (N=59)	19 32.2	16 27.1	16 27.1	5 8.5	2 3.4	0 0.0	0 0.0	1 1.7
不明・無回答 (N=8)	3 37.5	1 12.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 16-2～問 18-2 は、問 16 で「尼崎市内、尼崎市以外で利用している」と回答した方を対象に集計

問 16-2 定期的に利用している施設・事業（複数回答）

- 定期的に利用している施設・事業は、「保育所（園）」が最も高く（43.3%）、次いで「幼稚園」（41.6%）となっています。

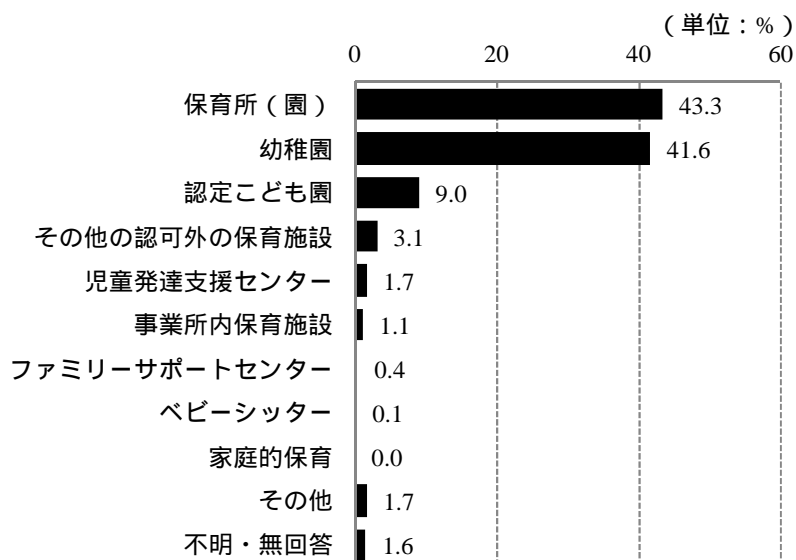


図 35 定期的に利用している施設・事業（N=709）

- 母親の就労形態別にみると、「フルタイムで就労中」の人は「保育所（園）」が 86.3% を占めています。
- 「フルタイム以外で就労中」の人は「保育所（園）」が 53.7%、「幼稚園」が 31.7% となっています。
- 「以前は就労していたが、現在は就労していない」及び「これまで就労したことがない」人は「幼稚園」が最も高くともに 7 割台を占めています。

表 12 母親の就労形態別定期的に利用している施設・事業

上段：回答数 下段：%	保育所（園）	幼稚園	認定こども園	事業所内保育施設	ベビーシッター	その他の認可外の保育施設	家庭的保育	ファミリーサポートセンター	児童発達支援センター	その他	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=205)	177 86.3	14 6.8	7 3.4	2 1.0	1 0.5	6 2.9	0 0.0	2 1.0	2 1.0	0 0.0	4 2.0
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=23)	13 56.5	5 21.7	4 17.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3
フルタイム以外で就労中 (N=164)	88 53.7	52 31.7	10 6.1	6 3.7	0 0.0	6 3.7	0 0.0	0 0.0	2 1.2	4 2.4	3 1.8
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=9)	4 44.4	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない (N=231)	10 4.3	167 72.3	37 16.0	0 0.0	0 0.0	8 3.5	0 0.0	1 0.4	7 3.0	7 3.0	3 1.3
これまで就労したことがない (N=18)	1 5.6	14 77.8	3 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
不明・無回答 (N=55)	11 20.0	38 69.1	3 5.5	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	1 1.8	1 1.8	0 0.0

問 16-3 利用している日数/週・時間/日・時間帯（現在・希望）

【現在】

利用日数/週（数量回答）

- 1 週当たりの利用日数は、「5 日」が最も高くなっています（82.5%）。

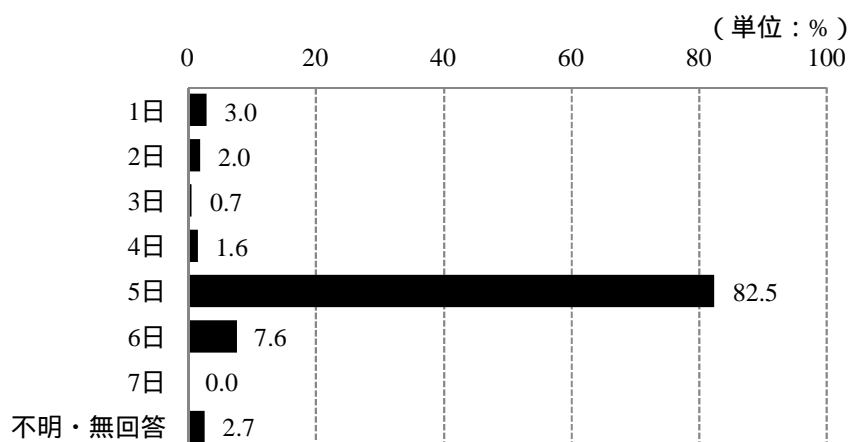


図 36 利用日数/週 現在 (N=709)

利用時間/日（数量回答）

- 1 日当たりの利用時間は、「5 時間」が最も高く（29.3%）次いで「10 時間以上」（20.0%）、「9 時間」（11.8%）となっています。「8 時間以上」の長時間利用は、約 4 割（42.5%）となっています。

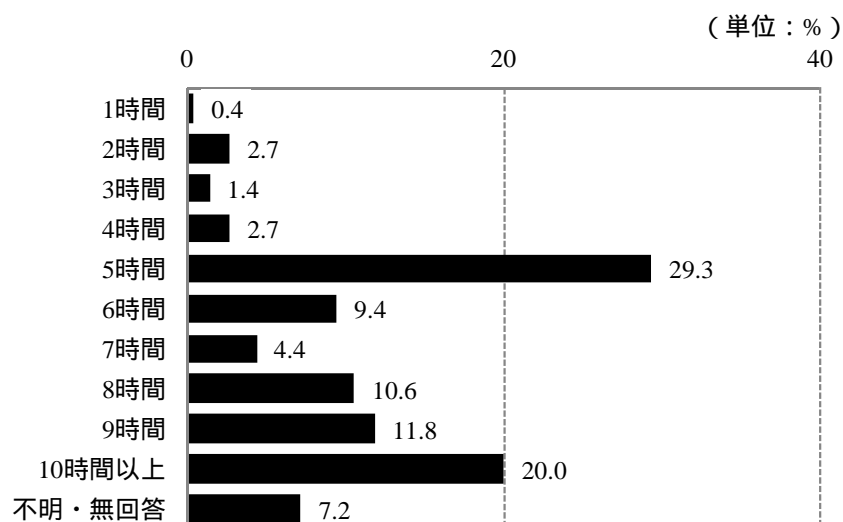


図 37 利用時間/日 現在 (N=709)

利用時間帯（数量回答）

- 開始時間は「9時」が最も高く（51.2%）、次いで「8時」（27.4%）となっています。
- 終了時間は、「14時」が最も高く（30.6%）、次いで「18時」（21.3%）となっています。

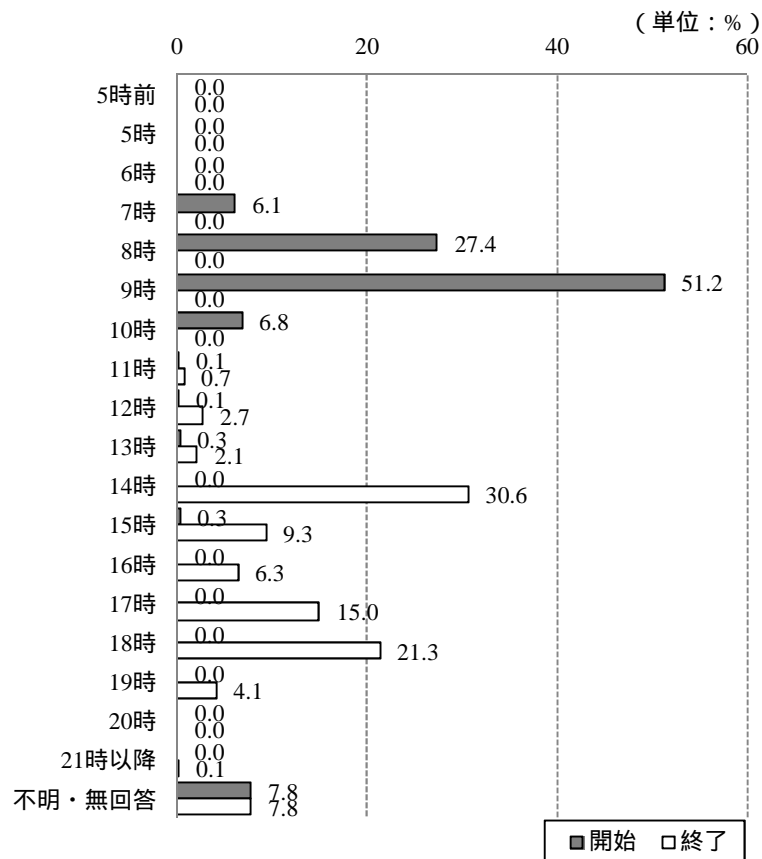


図 38 利用時間帯 現在 (N=709)

【希望】

利用希望日数/週（数量回答）

- 1週当たりの利用希望日数は、「5日」が最も高くなっています（78.7%）。

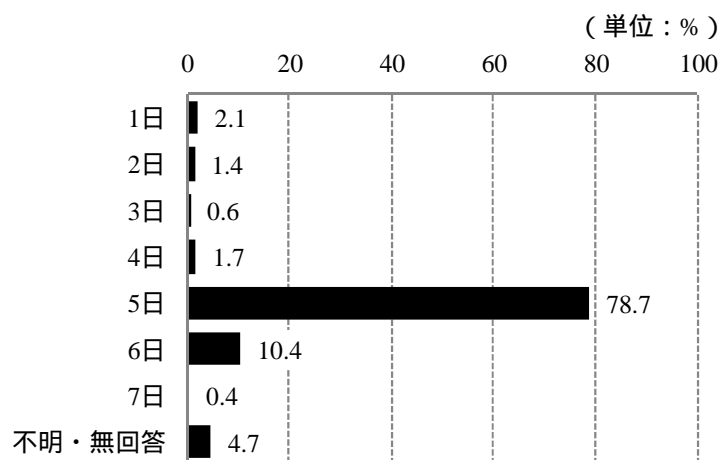


図 39 利用希望日数/週 (N=709)

利用希望時間/日（数量回答）

- 1日当たりの利用希望時間は、「10時間以上」が最も高く（22.3%）、次いで「5時間」（19.2%）、「6時間」（13.0%）となっています。

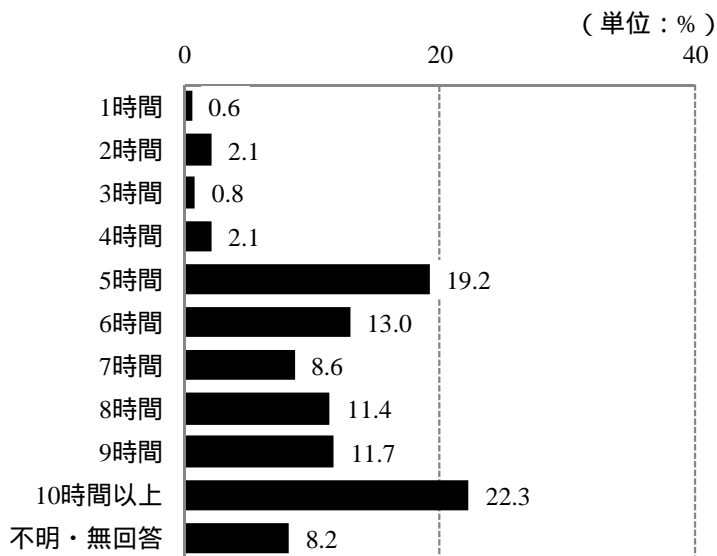


図 40 利用希望時間/日（N=709）

利用希望時間帯（数量回答）

- 開始時間は「9時」が最も高く（50.1%）、次いで「8時」（27.2%）となっています。
- 終了時間は、「18時」が最も高く（21.4%）、次いで「14時」（19.5%）となっています。

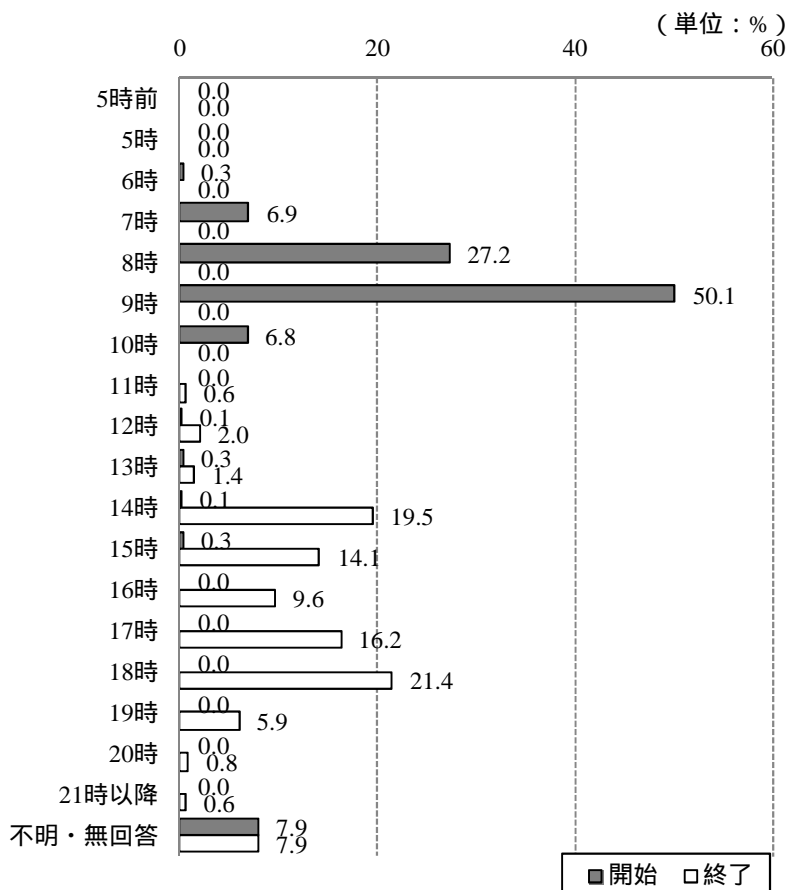


図 41 利用希望時間帯（N=709）

問 16-4 施設を選ぶ際に重視すること（複数回答）

- 施設を選ぶ際に重視することは、「家から近い」が最も高く（64.2%）、次いで「給食がある」（27.5%）、「保育・教育の方針や内容が充実している」（21.9%）となっています。

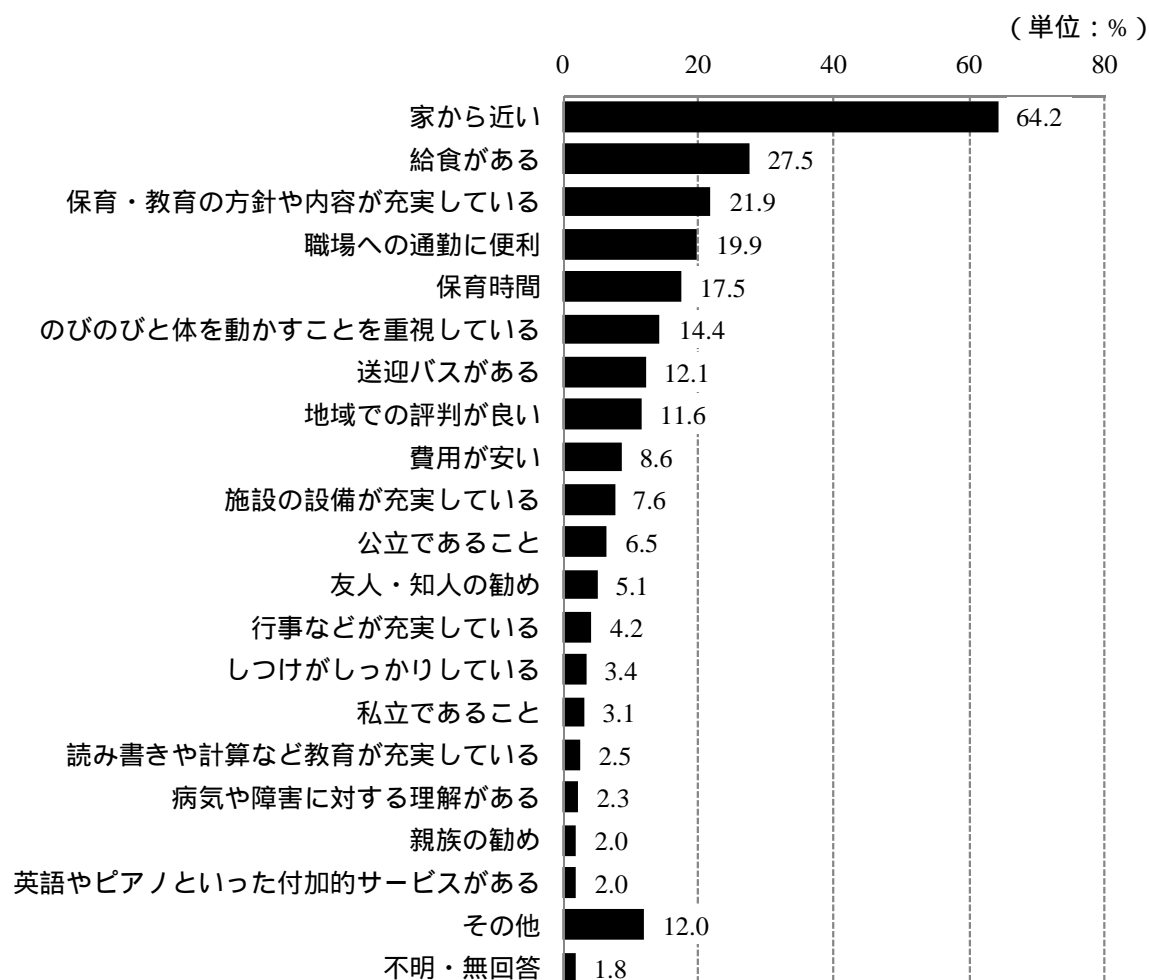


図 42 施設を選ぶ際に重視すること（N=709）

- それぞれの回答について、年齢ごとの内訳をみると、「家から近い」では「5歳」が高くなっています。「職場への通勤に便利」では「2歳」、「保育時間」では「4歳」が高いなどとなっています。
- 利用事業ごとの内訳をみると、「家から近い」「職場への通勤に便利」「保育時間」「公立であること」で「保育所（園）」が高く、「費用が安い」「送迎バスがある」などで「幼稚園」が高くなっています。

表 13 施設を選ぶ際に重視すること別年齢

上段：回答数 下段：%	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・ 無回答
家から近い (N=455)	9 2.0	40 8.8	52 11.4	90 19.8	101 22.2	108 23.7	48 10.5	7 1.5
職場への通勤に便利 (N=141)	4 2.8	17 12.1	32 22.7	30 21.3	20 14.2	24 17.0	11 7.8	3 2.1
保育時間 (N=124)	2 1.6	10 8.1	20 16.1	25 20.2	33 26.6	21 16.9	12 9.7	1 0.8
費用が安い (N=61)	1 1.6	5 8.2	15 24.6	9 14.8	7 11.5	19 31.1	3 4.9	2 3.3
親族の勧め (N=14)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6	6 42.9	2 14.3	2 14.3	0 0.0
友人・知人の勧め (N=36)	0 0.0	1 2.8	3 8.3	6 16.7	6 16.7	11 30.6	7 19.4	2 5.6
送迎バスがある (N=86)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 15.1	27 31.4	27 31.4	18 20.9	1 1.2
公立であること (N=46)	0 0.0	2 4.3	5 10.9	3 6.5	10 21.7	18 39.1	7 15.2	1 2.2
私立であること (N=22)	0 0.0	0 0.0	1 4.5	5 22.7	3 13.6	6 27.3	6 27.3	1 4.5
地域での評判が良い (N=82)	1 1.2	6 7.3	10 12.2	19 23.2	14 17.1	17 20.7	14 17.1	1 1.2
行事などが充実している (N=30)	0 0.0	2 6.7	3 10.0	1 3.3	9 30.0	10 33.3	5 16.7	0 0.0
給食がある (N=195)	2 1.0	7 3.6	15 7.7	29 14.9	58 29.7	60 30.8	24 12.3	0 0.0
施設の設備が充実している (N=54)	0 0.0	7 13.0	6 11.1	11 20.4	13 24.1	7 13.0	9 16.7	1 1.9
しつげがしっかりしている (N=24)	0 0.0	0 0.0	4 16.7	2 8.3	6 25.0	6 25.0	4 16.7	2 8.3
保育・教育の方針や内容が充 実している (N=155)	1 0.6	11 7.1	15 9.7	20 12.9	38 24.5	42 27.1	24 15.5	4 2.6
病気や障害に対する理解があ る (N=16)	1 6.3	0 0.0	2 12.5	1 6.3	6 37.5	5 31.3	1 6.3	0 0.0
読み書きや計算など教育が充 実している (N=18)	0 0.0	0 0.0	3 16.7	6 33.3	4 22.2	3 16.7	2 11.1	0 0.0
英語やピアノといった付加的 サービスがある (N=14)	0 0.0	1 7.1	2 14.3	1 7.1	4 28.6	3 21.4	2 14.3	1 7.1
のびのびと体を動かすことを 重視している (N=102)	0 0.0	6 5.9	10 9.8	18 17.6	23 22.5	34 33.3	8 7.8	3 2.9
その他 (N=85)	3 3.5	10 11.8	10 11.8	12 14.1	19 22.4	20 23.5	11 12.9	0 0.0
不明・無回答 (N=13)	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	4 30.8	3 23.1	2 15.4	2 15.4

表 14 施設を選ぶ際に重視すること別利用事業（複数回答）

上段：回答数 下段：%	保育所 (園)	幼稚園	認定こ ども園	事業所 内保育 施設	ベビー シッタ ー	その他 の認可 外の保 育施設	家庭的 保育	ファミ リーサ ポート センタ ー	児童発 達支援 センタ ー	その他	不明・ 無回答
家から近い(N=455)	241 53.0	174 38.2	23 5.1	5 1.1	1 0.2	9 2.0	0 0.0	3 0.7	6 1.3	6 1.3	4 0.9
職場への通勤に便 利(N=141)	114 80.9	10 7.1	3 2.1	7 5.0	0 0.0	7 5.0	0 0.0	1 0.7	3 2.1	2 1.4	3 2.1
保育時間(N=124)	68 54.8	28 22.6	13 10.5	2 1.6	1 0.8	10 8.1	0 0.0	1 0.8	1 0.8	2 1.6	4 3.2
費用が安い(N=61)	13 21.3	33 54.1	4 6.6	6 9.8	0 0.0	2 3.3	0 0.0	1 1.6	1 1.6	3 4.9	1 1.6
親族の勧め(N=14)	6 42.9	7 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1
友人・知人の勧め (N=36)	10 27.8	18 50.0	6 16.7	0 0.0	0 0.0	2 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.8	0 0.0
送迎バスがある (N=86)	0 0.0	70 81.4	11 12.8	0 0.0	0 0.0	4 4.7	0 0.0	0 0.0	1 1.2	2 2.3	0 0.0
公立であること (N=46)	24 52.2	22 47.8	0 0.0	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2	1 2.2	0 0.0	0 0.0
私立であること (N=22)	3 13.6	16 72.7	2 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5
地域での評判が良 い(N=82)	32 39.0	43 52.4	6 7.3	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2
行事などが充実し ている(N=30)	9 30.0	18 60.0	4 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
給食がある(N=195)	46 23.6	114 58.5	32 16.4	1 0.5	0 0.0	2 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	2 1.0
施設の設備が充実 している(N=54)	23 42.6	24 44.4	6 11.1	0 0.0	1 1.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0	2 3.7	0 0.0	0 0.0
しつけがしっかり している(N=24)	2 8.3	16 66.7	6 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0
保育・教育の方針や 内容が充実してい る(N=155)	52 33.5	71 45.8	24 15.5	0 0.0	0 0.0	6 3.9	0 0.0	0 0.0	5 3.2	5 3.2	1 0.6
病気や障害に対す る理解がある (N=16)	6 37.5	7 43.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 31.3	2 12.5	0 0.0
読み書きや計算な ど教育が充実して いる(N=18)	3 16.7	7 38.9	5 27.8	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6
英語やピアノとい った付加的サービ スがある(N=14)	3 21.4	9 64.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
のびのびと体を動 かすことを重視し ている(N=102)	26 25.5	53 52.0	15 14.7	1 1.0	0 0.0	4 3.9	0 0.0	0 0.0	2 2.0	2 2.0	0 0.0
その他(N=85)	41 48.2	33 38.8	8 9.4	0 0.0	0 0.0	2 2.4	0 0.0	1 1.2	2 2.4	1 1.2	0 0.0
不明・無回答(N=13)	2 15.4	4 30.8	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	4 30.8

問 16-5 施設・事業の利用にかかる費用（単数回答）

- 施設・事業の利用費用は、「20,000 円以上 30,000 円未満」が最も高く（35.1%）、次いで「30,000 円以上 40,000 円未満」（15.9%）、「40,000 円以上 50,000 円未満」（10.3%）となっています。

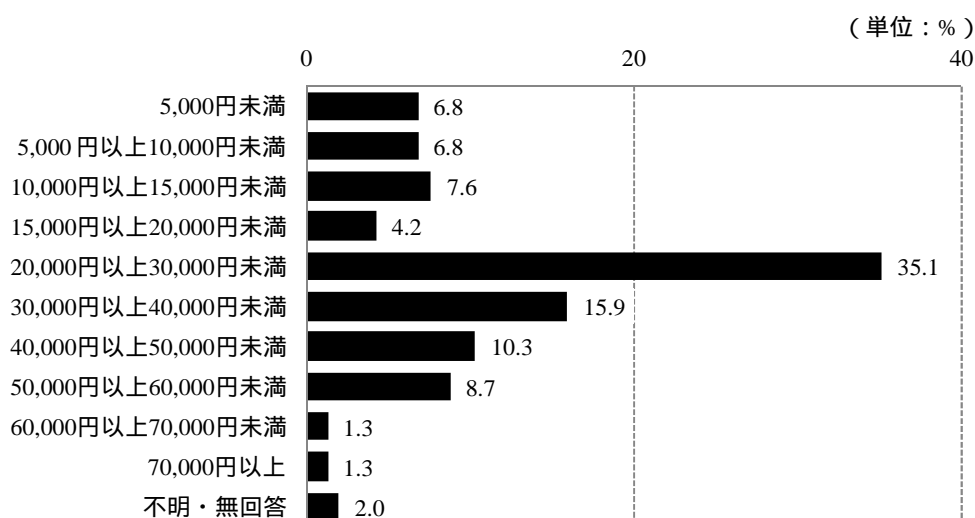


図 43 施設・事業の利用にかかる費用（N=709）

- 施設・事業の利用費用別に施設を選ぶ際に重視することをみると、すべての費用区分で「家から近い」が高くなっています。
- 50,000 円以上 60,000 円未満で「職場への通勤に便利」が 51.6%となっています。

表 15 施設・事業の利用にかかる費用別施設を選ぶ際に重視すること

上段：回答数 下段：％	家から 近い	職場へ の通勤 に便利	保育時 間	費用が 安い	親族の 勧め	友人・ 知人の 勧め	送迎バ スがあ る	公立で あるこ と	私立で あるこ と	地域で の評判 が良い
5,000 円未満 (N=48)	38 79.2	8 16.7	4 8.3	8 16.7	1 2.1	4 8.3	1 2.1	2 4.2	0 0.0	2 4.2
5,000 円以上 10,000 円 未満 (N=48)	32 66.7	11 22.9	5 10.4	14 29.2	2 4.2	2 4.2	2 4.2	7 14.6	3 6.3	13 27.1
10,000 円以上 15,000 円 未満 (N=54)	42 77.8	7 13.0	6 11.1	16 29.6	1 1.9	3 5.6	0 0.0	16 29.6	1 1.9	2 3.7
15,000 円以上 20,000 円 未満 (N=30)	26 86.7	8 26.7	7 23.3	4 13.3	0 0.0	0 0.0	2 6.7	2 6.7	1 3.3	2 6.7
20,000 円以上 30,000 円 未満 (N=249)	141 56.6	13 5.2	35 14.1	9 3.6	6 2.4	17 6.8	64 25.7	1 0.4	14 5.6	31 12.4
30,000 円以上 40,000 円 未満 (N=113)	65 57.5	28 24.8	25 22.1	5 4.4	2 1.8	6 5.3	17 15.0	5 4.4	2 1.8	15 13.3
40,000 円以上 50,000 円 未満 (N=73)	49 67.1	25 34.2	23 31.5	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	6 8.2	1 1.4	6 8.2
50,000 円以上 60,000 円 未満 (N=62)	47 75.8	32 51.6	15 24.2	3 4.8	1 1.6	3 4.8	0 0.0	3 4.8	0 0.0	10 16.1
60,000 円以上 70,000 円 未満 (N=9)	7 77.8	7 77.8	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0
70,000 円以上 (N=9)	6 66.7	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1
不明・無回答 (N=14)	2 14.3	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0

問 16-6 費用の負担感（単数回答）

- 費用の負担感は、「とても感じる」が最も高く（41.7%）、次いで「まあ感じる」（38.2%）、「あまり感じない」（14.2%）となっています。

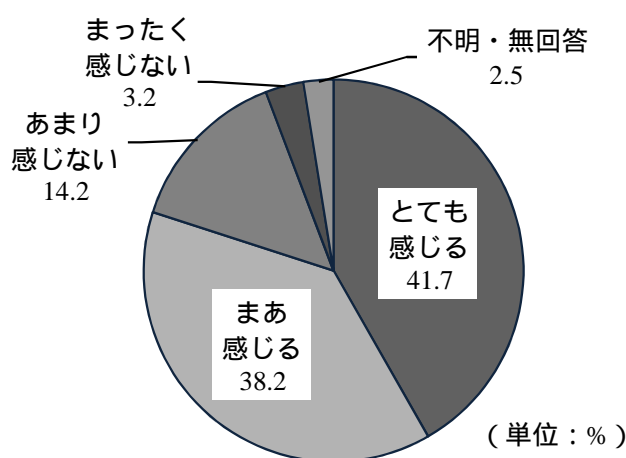


図 44 費用の負担感 (N=709)

- 費用の負担感別に施設・事業の利用に係る費用をみると、「とても感じる」で「20,000～30,000 円未満」が高く、「まあ感じる」で「10,000～15,000 円未満」が高くなっています。

表 16 費用の負担感別施設・事業の利用にかかる費用

上段：回答数 下段：%	5,000 円未満	5,000 ～ 10,000 円未満	10,000 ～ 15,000 円未満	15,000 ～ 20,000 円未満	20,000 ～ 30,000 円未満	30,000 ～ 40,000 円未満	40,000 ～ 50,000 円未満	50,000 ～ 60,000 円未満	60,000 ～ 70,000 円未満	70,000 円以上	不明・ 無回答
とても感じる (N=296)	1 0.3	6 2.0	9 3.0	10 3.4	102 34.5	64 21.6	47 15.9	41 13.9	7 2.4	8 2.7	1 0.3
まあ感じる (N=271)	7 2.6	14 5.2	30 11.1	14 5.2	122 45.0	43 15.9	22 8.1	18 6.6	1 0.4	0 0.0	0 0.0
あまり感じない (N=101)	23 22.8	22 21.8	14 13.9	5 5.0	25 24.8	5 5.0	2 2.0	3 3.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0
まったく感じない (N=23)	15 65.2	5 21.7	1 4.3	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0
不明・無回答 (N=18)	2 11.1	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 66.7

【病気の際の対応】

問17 この1年間に病気やケガで通常どおりに定期的な教育・保育事業を利用できなかったことがあるか（単数回答）

- 定期的な教育・保育事業を利用している方の約6割（61.1%）が「あった」と回答しています。

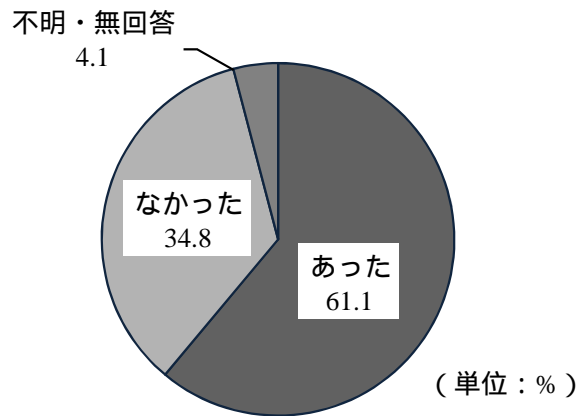


図 45 病気やケガで通常どおりに定期的な教育・保育事業を利用できなかったこと (N=709)

問 17-1 利用できなかった場合の対処方法

問 17 で「あった」と回答した方を集計

対処方法（複数回答）

- 対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が最も高く（59.6%）、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」（35.6%）、「（同居者を含む）親族に子どもをみてもらった」（35.3%）となっています。

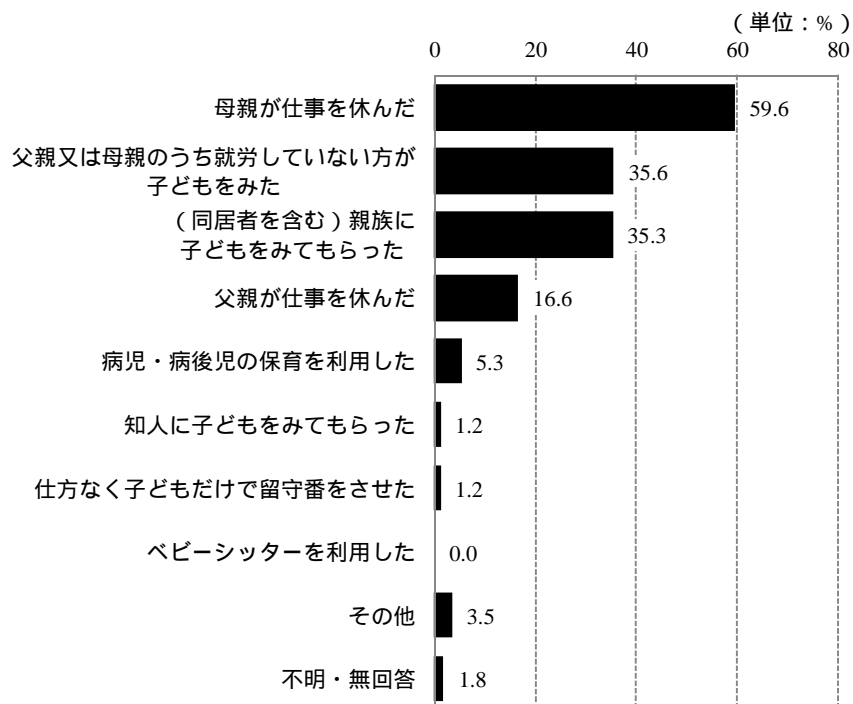


図 46 対処方法 (N=433)

- 母親の就労形態別にみると、「フルタイムで就労中」で「母親が仕事を休んだ」が89.5%、「フルタイム以外で就労中」で「母親が休んだ」が77.3%と高くなっています。また「フルタイムで就労中」では「父親が仕事を休んだ」も27.8%となっています。

表 17 母親の就労形態別対処方法

上段：回答数 下段：%	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	(同居者を含む)親族に子どもをみてもらった	知人に子どもをみてもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=162)	16 9.9	45 27.8	145 89.5	78 48.1	0 0.0	18 11.1	0 0.0	2 1.2	9 5.6	0 0.0
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	6 35.3	3 17.6	10 58.8	5 29.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
フルタイム以外で就労中 (N=110)	19 17.3	16 14.5	85 77.3	57 51.8	2 1.8	5 4.5	0 0.0	3 2.7	1 0.9	1 0.9
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=5)	2 40.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない (N=105)	91 86.7	3 2.9	3 2.9	5 4.8	2 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 3.8	6 5.7
これまで就労したことがない (N=7)	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
不明・無回答 (N=25)	12 48.0	5 20.0	11 44.0	5 20.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0

対処日数合計 (数量回答)

- 対処日数合計は、「1～5日」が最も高く(34.4%)、次いで「6～10日」(33.7%)となっています。

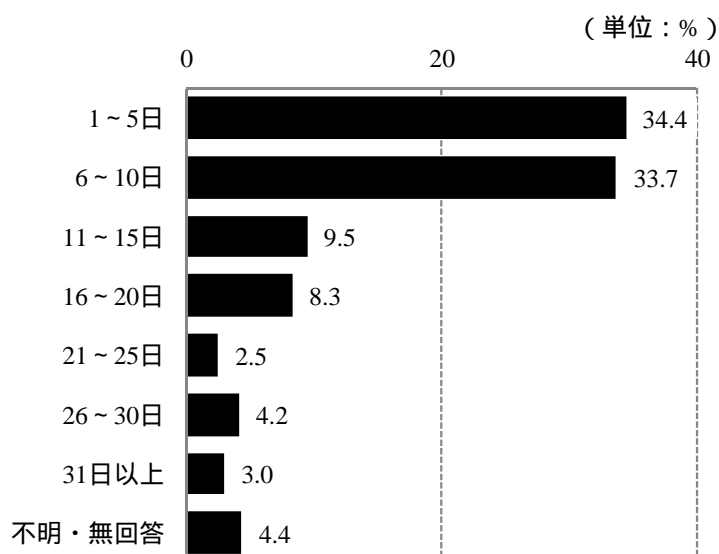


図 47 対処日数 (N=433)

対処方法別日数（数量回答）

- 対処方法別に対処日数をみると、「父親が仕事を休んだ」では「1日」が22.2%、「母親が仕事を休んだ」では「5日」が15.9%などとなっています。

表 18 対処方法別日数

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(N=154)	15 9.7	21 13.6	18 11.7	10 6.5	29 18.8	4 2.6	8 5.2	5 3.2
父親が仕事を休んだ(N=72)	16 22.2	11 15.3	15 20.8	6 8.3	12 16.7	1 1.4	1 1.4	2 2.8
母親が仕事を休んだ(N=258)	21 8.1	27 10.5	33 12.8	14 5.4	41 15.9	2 0.8	14 5.4	11 4.3
(同居者を含む)親族に子どもをみてもらった(N=153)	18 11.8	26 17.0	18 11.8	14 9.2	23 15.0	2 1.3	6 3.9	2 1.3
知人に子どもをみてもらった(N=5)	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
病児・病後児の保育を利用した(N=23)	4 17.4	2 8.7	6 26.1	1 4.3	5 21.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベビーシッターを利用した(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた(N=5)	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(N=15)	0 0.0	4 26.7	1 6.7	2 13.3	2 13.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0

上段：回答数 下段：%	9日	10日	11～20日	21～30日	31日以上	不明・無回答
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(N=154)	3 1.9	15 9.7	14 9.1	5 3.2	4 2.6	3 1.9
父親が仕事を休んだ(N=72)	0 0.0	3 4.2	1 1.4	2 2.8	0 0.0	2 2.8
母親が仕事を休んだ(N=258)	3 1.2	36 14.0	32 12.4	8 3.1	4 1.6	12 4.7
(同居者を含む)親族に子どもをみてもらった(N=153)	2 1.3	23 15.0	9 5.9	2 1.3	0 0.0	8 5.2
知人に子どもをみてもらった(N=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
病児・病後児の保育を利用した(N=23)	0 0.0	1 4.3	1 4.3	0 0.0	1 4.3	2 8.7
ベビーシッターを利用した(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた(N=5)	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(N=15)	0 0.0	3 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3

問 17-2 子どもが病気やケガの時の対応（単数回答）

- 子どもが病気やケガの時の対応は、「できる限り保護者がみたい」が最も高く（54.0%）、次いで「できる限り保護者が親族でみたい」（34.2%）となっています。

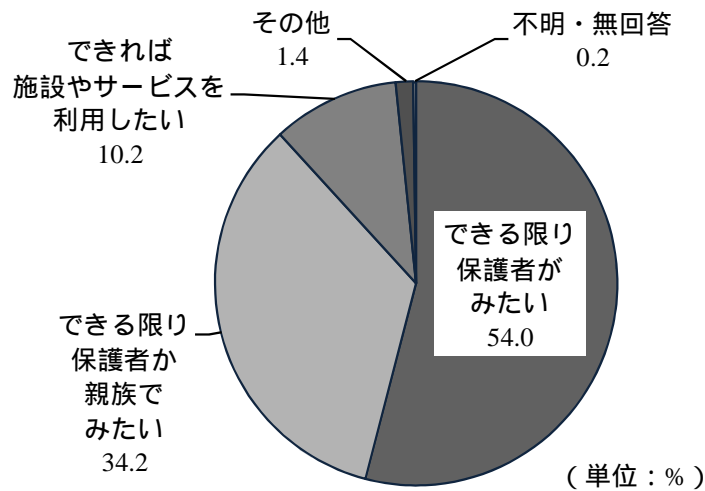


図 48 子どもが病気やケガの時の対応（N=433）

問 17-3 子どもが病気やケガの時の保護者の状況（単数回答）

- 子どもが病気やケガの時の保護者の状況は、「子どもが病気やケガの場合は、父母のどちらかがある程度は仕事を休むことができる」が最も高く（41.6%）、次いで「普段から就労していない親族等が自宅かその付近にいる」（32.6%）となっています。

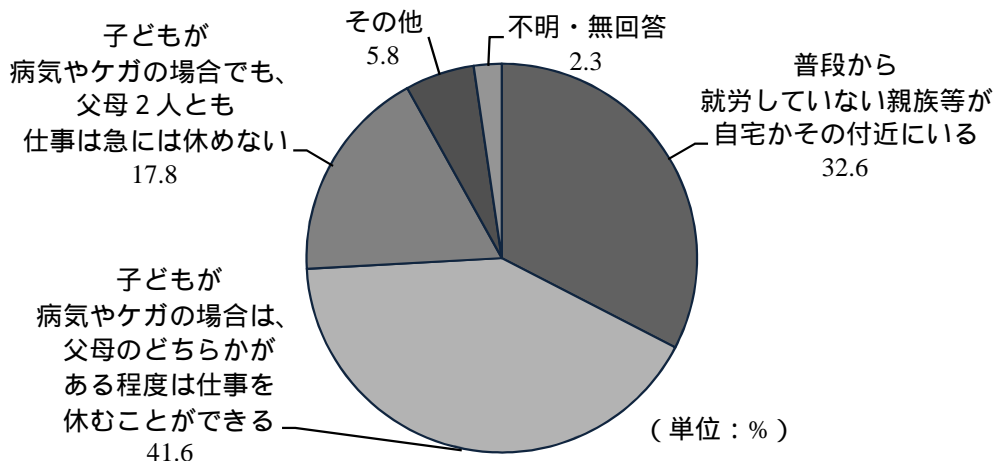


図 49 子どもが病気やケガの時の保護者の状況（N=433）

- 病気やケガの時の保護者の状況別に子どもが病気やケガの時の対応をみると、すべての回答区分で「できる限り保護者がみたい」が高くなっています。

表 19 病気やケガの時の保護者の状況別子どもが病気やケガの時の対応

上段：回答数 下段：%	できる限り 保護者がみ たい	できる限り 保護者が親 族でみたい	できれば施設 やサービスを 利用したい	その他	不明・無回答
普段から就労していない親族等が 自宅かその付近にいる (N=141)	85 60.3	53 37.6	2 1.4	1 0.7	0 0.0
子どもが病気やケガの場合は、父 母のどちらかがある程度は仕事を 休むことができる (N=180)	96 53.3	64 35.6	16 8.9	4 2.2	0 0.0
子どもが病気やケガの場合でも、 父母2人とも仕事は急には休めない (N=77)	31 40.3	22 28.6	23 29.9	1 1.3	0 0.0
その他 (N=25)	16 64.0	7 28.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0
不明・無回答 (N=10)	6 60.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0

問 17-4 病児・病後児保育の利用希望

問 17-1 で「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」と回答した方を集計
利用希望（単数回答）

- 利用希望は、約 4 割（38.3%）の方が「できれば利用したい」と回答しています。

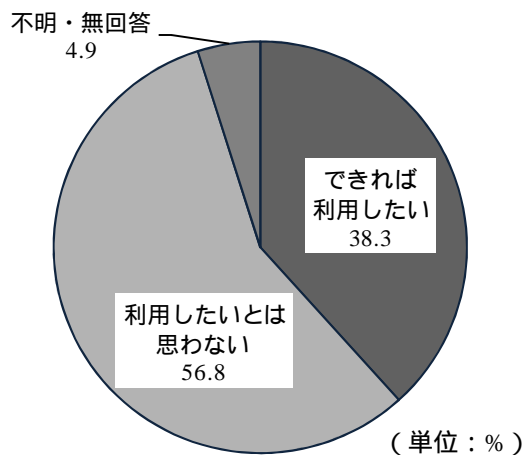


図 50 病児・病後児保育の利用希望 (N=264)

- 病児・病後児保育の利用希望者別に対処日数の内訳をみると、利用希望者、希望しない者ともに「6～10日」が最も高くなっています。
- 同様に子どもが病気やケガの時の保護者の状況をみると、利用希望者、希望しない者ともに「子どもが病気やケガの場合は、父母のどちらかがある程度は仕事を休むことができる」が高くなっています。

表 20 病児・病後児保育の利用希望別対処日数

上段：回答数 下段：%	1～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	不明・無回答
できれば病児・病後児保育施設等利用したい(N=101)	18 17.8	42 41.6	14 13.9	12 11.9	4 4.0	5 5.0	1 1.0	5 5.0
利用したいとは思わない(N=150)	38 25.3	49 32.7	17 11.3	20 13.3	4 2.7	9 6.0	6 4.0	7 4.7
不明・無回答(N=13)	3 23.1	5 38.5	2 15.4	0 0.0	1 7.7	0 0.0	2 15.4	0 0.0

表 21 病児・病後児保育の利用希望別子どもが病気やケガの時の保護者の状況

上段：回答数 下段：%	普段から就労していない親族等が自宅かその付近にいる	子どもが病気やケガの場合は、父母のどちらかがある程度は仕事を休むことができる	子どもが病気やケガの場合でも、父母2人とも仕事は急には休めない	その他	不明・無回答
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい(N=101)	8 7.9	46 45.5	40 39.6	7 6.9	0 0.0
利用したいとは思わない(N=150)	19 12.7	106 70.7	19 12.7	6 4.0	0 0.0
不明・無回答(N=13)	4 30.8	3 23.1	4 30.8	1 7.7	1 7.7

利用希望日数（数量回答）

- 利用希望日数は、「5日」が最も高く（20.8%）、次いで「10日」（16.8%）、「11～20日」（9.9%）となっています。

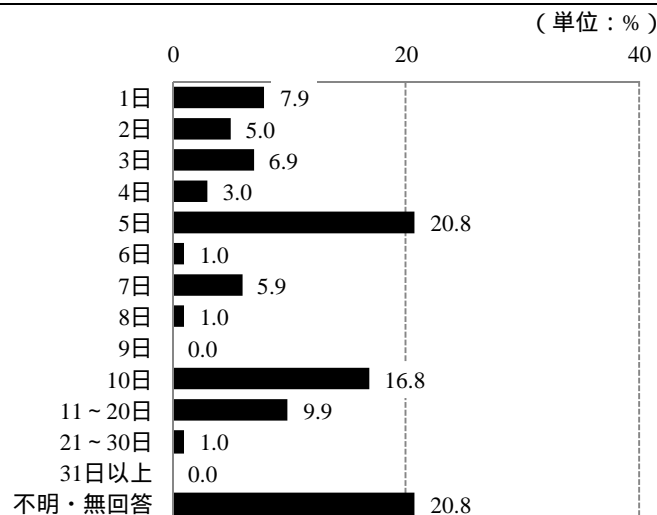


図 51 病児・病後児保育の利用希望日数（N=101）

【幼稚園の預かり保育】

問 1 8 「幼稚園の預かり保育」を週 4 日以上で定期利用しているか（単数回答）

問 16-2 で「幼稚園」利用と回答した方を集計

- 約 1 割（8.8%）の方が「はい」と回答しています。

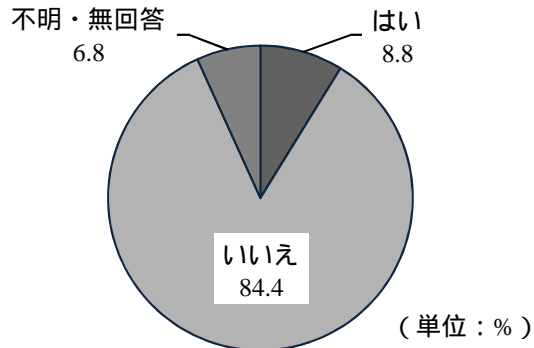


図 52 「幼稚園の預かり保育」を週 4 日以上で定期利用しているか (N=295)

- 母親の就労状況別に「幼稚園の預かり保育」を週 4 日以上で定期利用しているかについては、「以前は就労していたが、現在は就労していない」及び「フルタイム以外で就労中」で「いいえ」が 8 割を超えています。

表 22 母親の就労状況別「幼稚園の預かり保育」を週 4 日以上で定期利用しているか

上段：回答数 下段：%	はい	いいえ	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=14)	12 85.7	2 14.3	0 0.0
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=5)	2 40.0	1 20.0	2 40.0
フルタイム以外で就労中 (N=52)	7 13.5	44 84.6	1 1.9
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=4)	0 0.0	3 75.0	1 25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない (N=167)	2 1.2	156 93.4	9 5.4
これまで就労したことがない (N=14)	1 7.1	12 85.7	1 7.1
不明・無回答 (N=38)	2 5.3	30 78.9	6 15.8

問 18-1 「幼稚園の預かり保育」を利用している主な理由（単数回答）

問 18 で「はい」と回答した方を集計

- 「幼稚園の預かり保育」を利用している主な理由は、「就労しているため」が最も高くなっています（80.8%）。

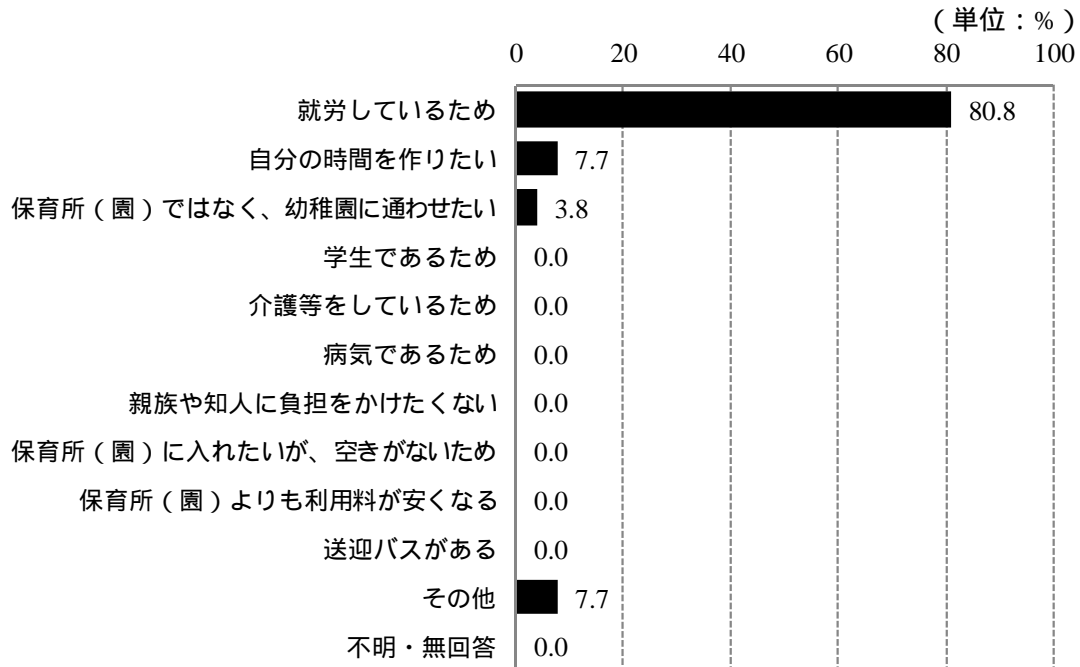


図 53 利用している主な理由（N=26）

問 18-2 長期休暇中の預かり保育の利用希望

問 18 で回答した方を集計

利用希望（単数回答）

- 長期休暇中の預かり保育の利用希望について、「利用する必要はない」（44.7%）、「休みの期間中、週3日以内で利用したい」（30.9%）となっています。

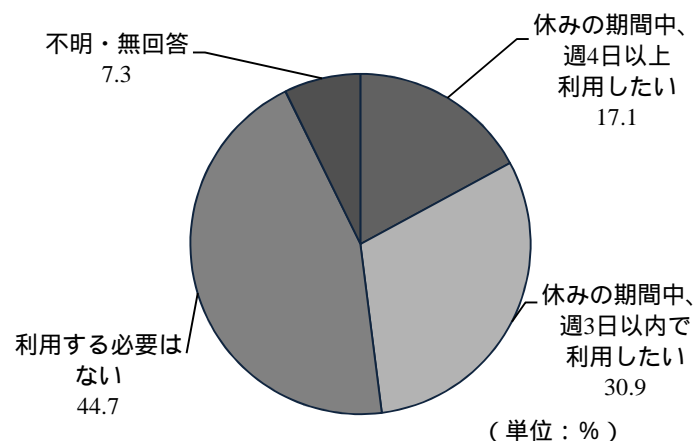


図 54 預かり保育の利用希望 長期休暇中（N=275）

利用希望時間帯（数量回答）

- 開始時間は「9時」が最も高く（65.9%）、次いで「8時」（22.7%）となっています。
- 終了時間は、「15時」「17時」が最も高く（21.2%）、次いで「18時」（17.4%）となっています。

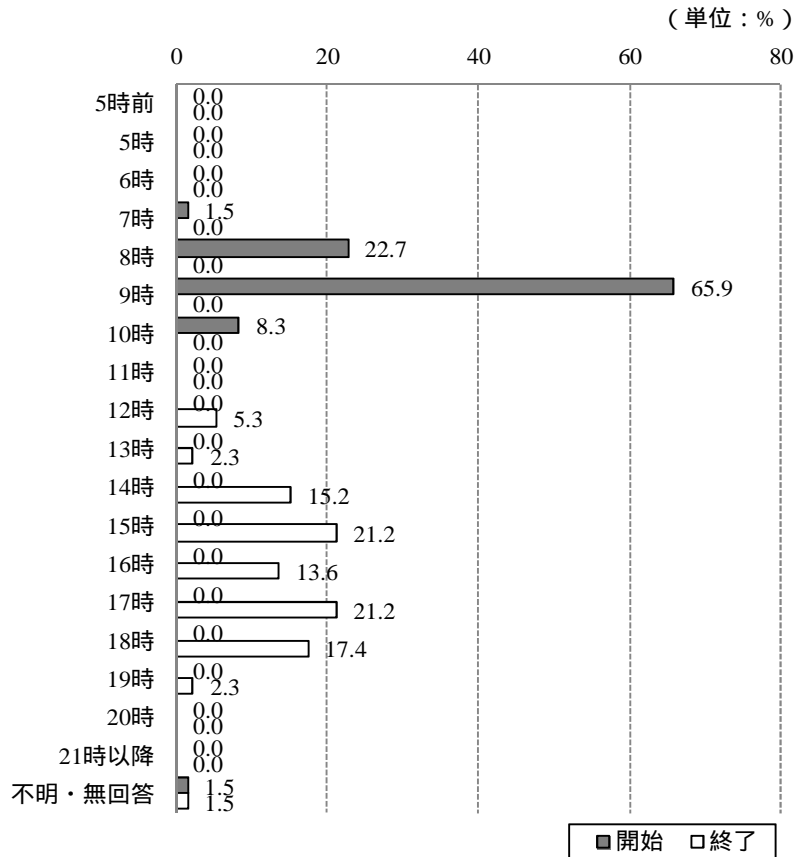


図 55 預かり保育の利用希望時間帯 長期休暇中（N=132）

問 19 定期的に利用したい平日の教育・保育の施設・事業（複数回答）

- 定期的にご利用したい平日の教育・保育の施設・事業は、「幼稚園（預り保育あり）」が最も高く（46.0%）、次いで「保育所（園）」（44.5%）、「認定こども園」（26.0%）となっています。

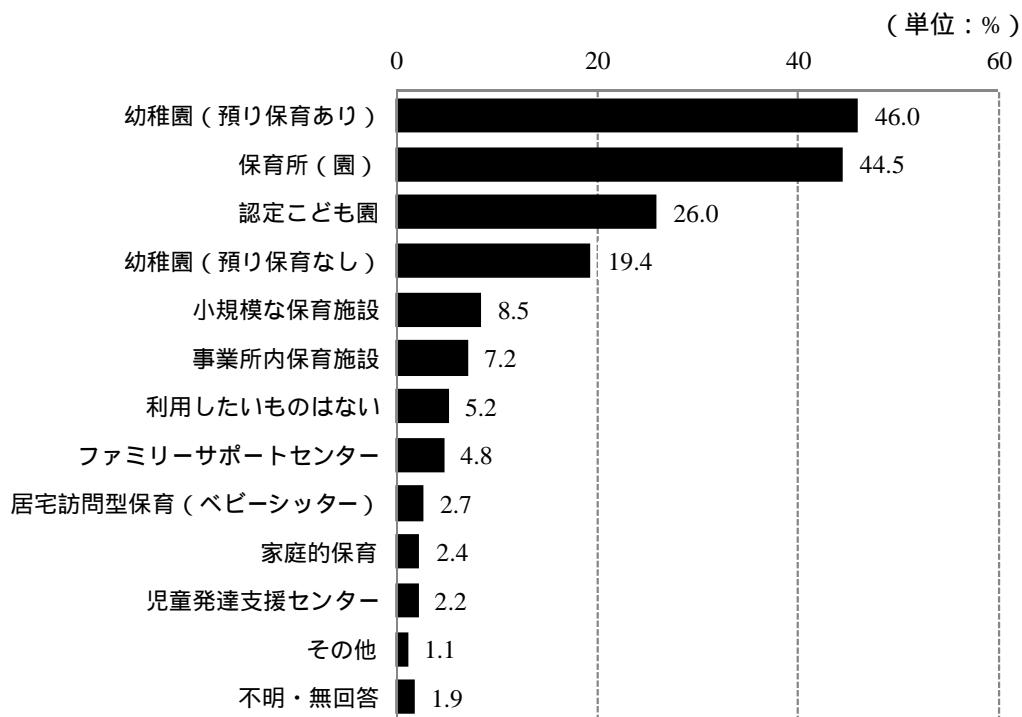


図 56 定期的にご利用したい平日の教育・保育の施設・事業（N=1,132）

問 19-1 利用したい場所

問 19 で「利用したいものはない」を除いて回答した方を集計
利用場所（単数回答）

- 利用したい場所は、「尼崎市内で利用したい」が最も高くなっています（97.6%）

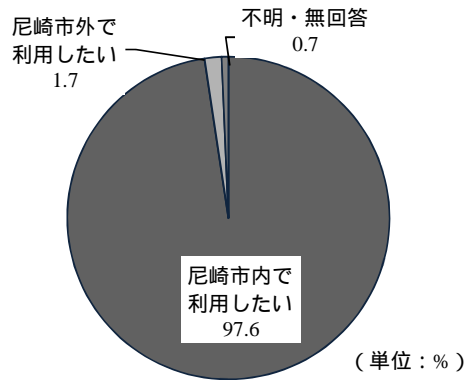


図 57 利用したい場所 (N=1,052)

- 保護者の勤務地別に利用したい場所をみると、母親父親ともに、勤務地に関わらず「尼崎市内で利用したい」が高くなっています。

表 23 保護者の勤務地別利用したい場所 (⊕母親、⊕父親)

上段：回答数 下段：%	尼崎市 内で利用 したい	尼崎市 外で利用 したい	不明・ 無回答	上段：回答数 下段：%	尼崎市 内で利用 したい	尼崎市 外で利用 したい	不明・ 無回答
尼崎市 内 (N=243)	240 98.8	3 1.2	0 0	尼崎市 内 (N=282)	276 97.9	5 1.8	1 0.4
尼崎市 外 (N=206)	200 97.1	6 2.9	0 0	尼崎市 外 (N=596)	582 97.7	8 1.3	6 1.0
不明・無 回答 (N=14)	14 100.0	0 0.0	0 0.0	不明・無 回答 (N=59)	57 96.6	2 3.4	0 0.0

問 19-1 で「尼崎市外で利用したい」と回答した方を集計
市外の利用場所（自由記述）

- 尼崎市外の利用場所は、「西宮市」が最も高く（38.9%）、次いで「伊丹市」（33.3%）、「豊中市」（27.8%）となっています。

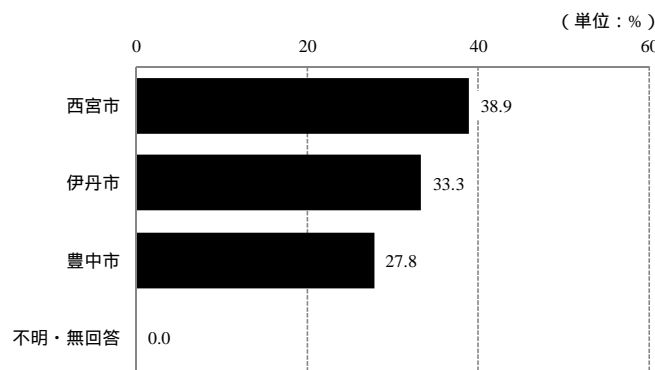


図 58 市外の利用したい場所 (N=18)

問20 教育や教材、習い事等にかかる費用（単数回答）

- 教育や教材、習い事等にかかる費用は、「1,000円以上5,000円未満」が最も高く(33.9%)、次いで「5,000円以上10,000円未満」(22.3%)、「1,000円未満」(22.0%)となっています。

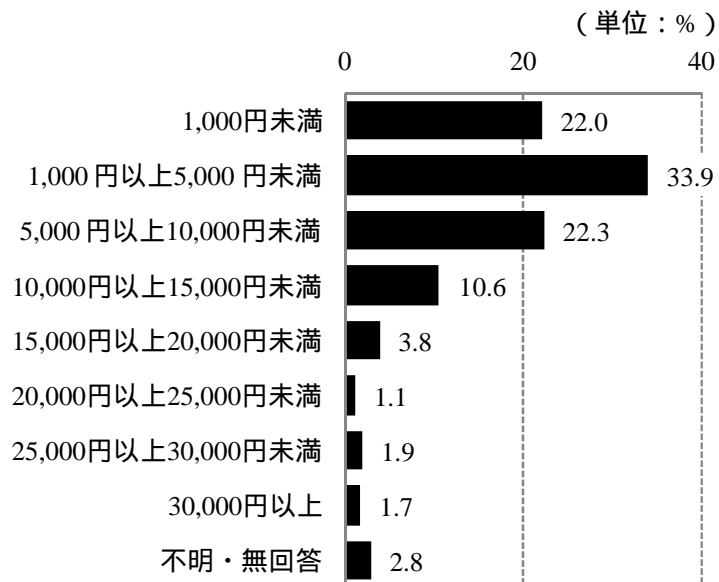


図 59 教育や教材、習い事等にかかる費用 (N=1,132)

問21 子どもの教育・保育等にもっと費用をかけたいか（単数回答）

- 子どもの教育・保育等にもっと費用をかけたいかは、「ややそう思う」が最も高く(36.1%)、次いで「あまり思わない」(34.9%)、「そう思う」(21.6%)となっています。

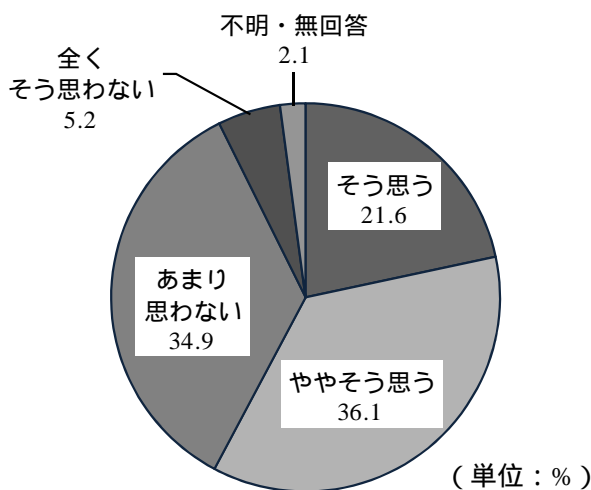


図 60 子どもの教育・保育等にもっと費用をかけたいか (N=1,132)

【土曜・日曜の利用希望】

問2 2 土曜、日曜・祝日における教育・保育施設の利用希望

【土曜日】

利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（58.7%）。

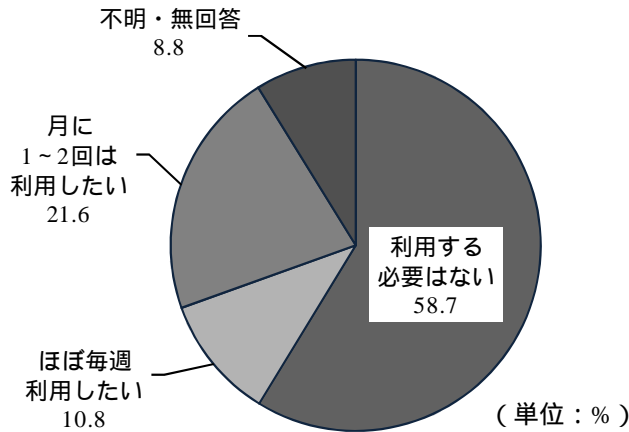


図 61 利用希望 土曜日 (N=1,132)

利用希望時間帯（数量回答）

「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「9時」が最も高く（45.2%）、次いで「8時」（36.0%）となっています。
- 終了時間は、「18時」が最も高く（30.0%）、次いで「17時」（25.3%）となっています。

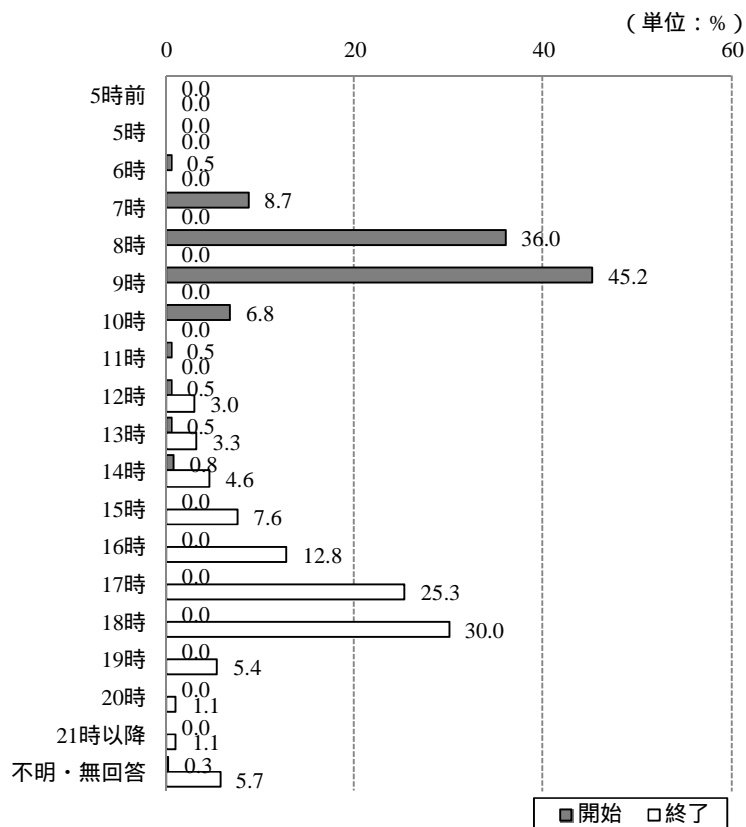


図 62 利用希望時間帯 土曜日 (N=367)

【日曜・祝日】

利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（61.7%）。

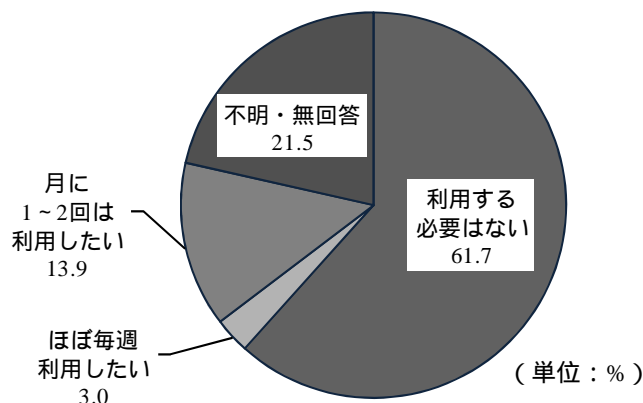


図 63 利用希望 日曜・祝日 (N=1,132)

利用希望時間帯（数量回答）

「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「9時」が最も高く（35.6%）次いで「8時」（34.0%）となっています。
- 終了時間は、「18時」が最も高く（36.6%）次いで「17時」（24.1%）となっています。

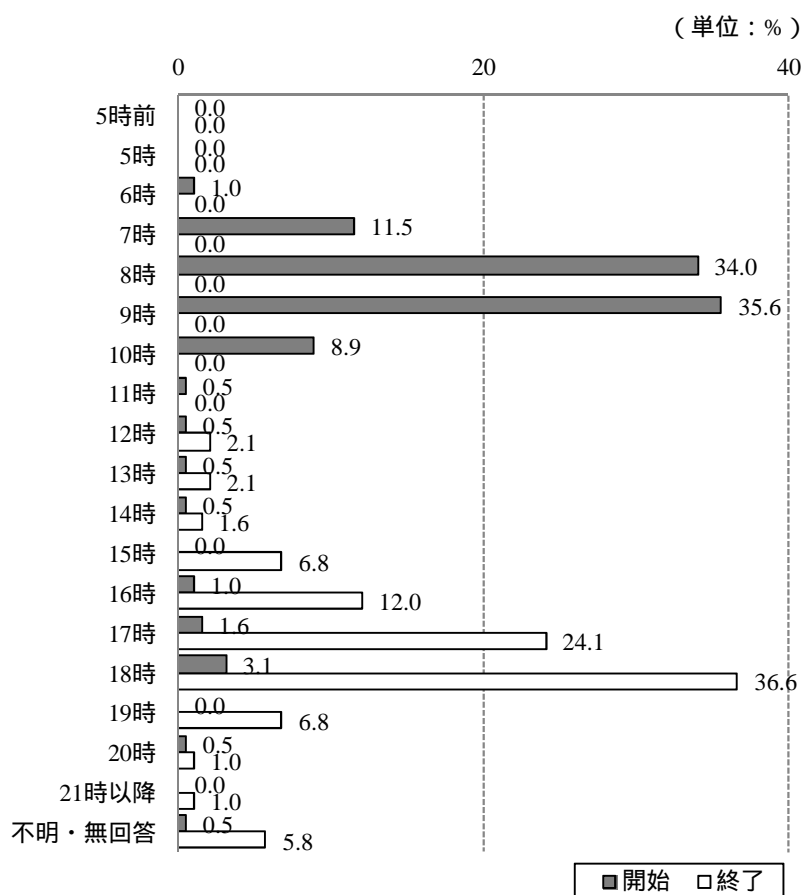


図 64 利用希望時間帯 日曜・祝日 (N=191)

7 子育て支援事業の利用状況

問23 子育て支援事業の利用状況

利用状況（複数回答）

- 利用状況は、「利用していない」が最も高くなっています（84.6%）。

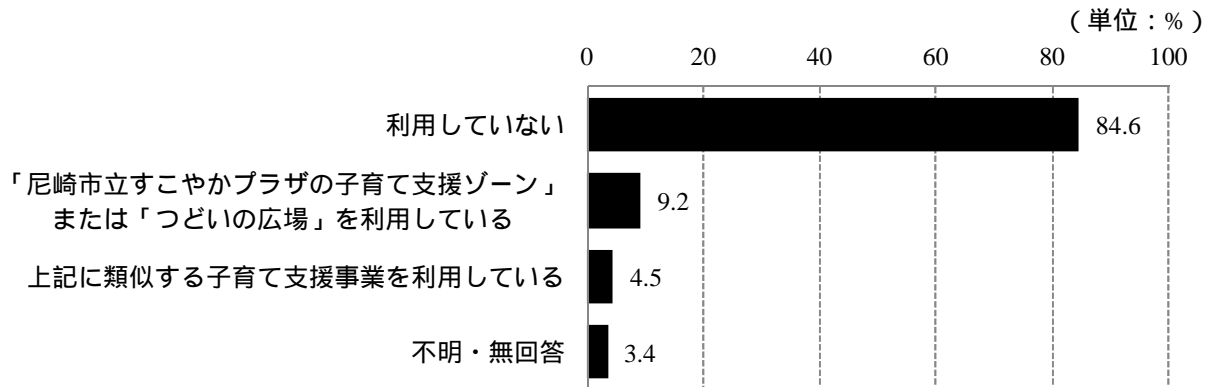


図 65 利用状況（N=1,132）

- 子育て支援事業の利用状況別に子どもの年齢をみると「尼崎市立すこやかプラザの子育て支援ゾーンまたはつどいの広場を利用している」では1歳が高く、「類似する子育て支援事業を利用している」では2歳が高く、「利用していない」では5歳が比較的高くなっています。

表 24 利用状況別子どもの年齢

上段：回答数 下段：％	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・無回答
「尼崎市立すこやかプラザの子育て支援ゾーン」または「つどいの広場」を利用している（N=104）	14 13.5	36 34.6	25 24.0	15 14.4	6 5.8	6 5.8	1 1.0	1 1.0
「1.」に類似する子育て支援事業を利用している（N=51）	9 17.6	10 19.6	14 27.5	11 21.6	4 7.8	2 3.9	1 2.0	0 0.0
利用していない(N=958)	114 11.9	110 11.5	142 14.8	157 16.4	161 16.8	168 17.5	89 9.3	17 1.8
不明・無回答(N=39)	0 0.0	3 7.7	7 17.9	11 28.2	8 20.5	5 12.8	2 5.1	3 7.7

利用回数 「尼崎市立すこやかプラザの子育て支援ゾーン」又は「つどいの広場」(数量回答)/月

- 1ヶ月当たりの利用回数は、「1回」が最も高く(44.2%)、次いで「2回」(17.3%)、「3回」(9.6%)となっています。

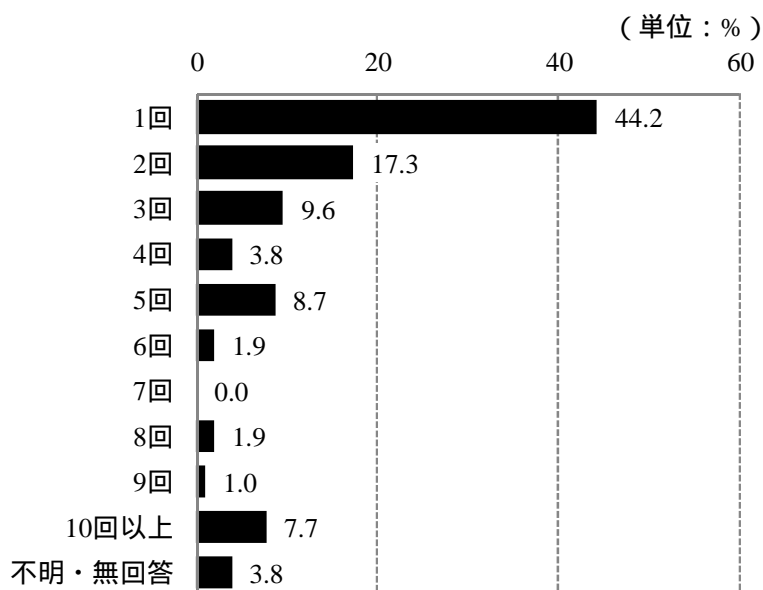


図 66 利用回数/月 (N=104)

利用回数 類似する子育て支援事業(数量回答)/月

- 1ヶ月当たりの利用回数は、「1回」が最も高く(21.6%)、次いで「2回」「4回」(17.6%)となっています。

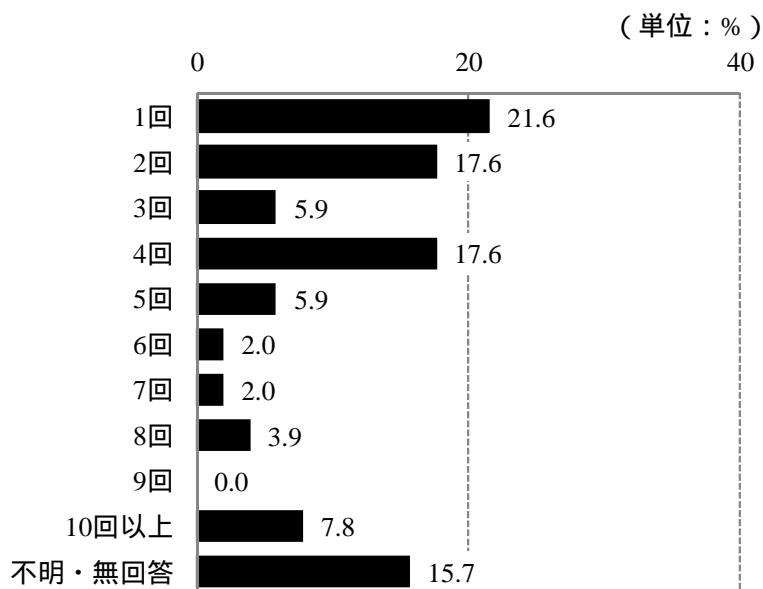


図 67 利用回数/月 (N=51)

問 23-1 利用していない理由（単数回答）

問 23 で「利用していない」と回答した方を集計

- 利用していない理由は、「普段は通っている施設があるので必要がない」が最も高く（28.0%）、次いで「特に理由はない」（17.0%）、「自宅から遠いから」（16.8%）となっています。

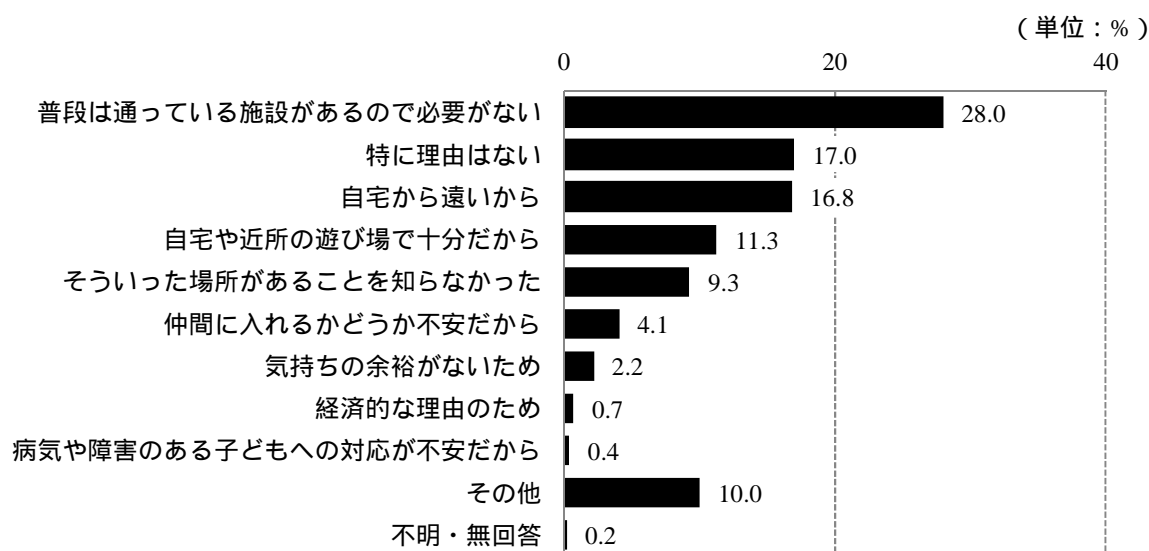


図 68 利用していない理由 (N=958)

- 利用していない理由別に子どもの年齢をみると、「普段は通っている施設があるので必要がない」では4歳が、「自宅から遠いから」では5歳が高くなっています。

表 25 利用していない理由別子どもの年齢

上段：回答数 下段：%	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・ 無回答
普段は通っている施設があるので必要がない(N=268)	5 1.9	20 7.5	36 13.4	52 19.4	64 23.9	56 20.9	33 12.3	2 0.7
自宅から遠いから(N=161)	17 10.6	17 10.6	26 16.1	22 13.7	25 15.5	38 23.6	12 7.5	4 2.5
そういった場所があることを知らなかった(N=89)	17 19.1	6 6.7	16 18.0	12 13.5	13 14.6	17 19.1	4 4.5	4 4.5
仲間に入れるかどうか不安だから(N=39)	7 17.9	6 15.4	8 20.5	9 23.1	6 15.4	2 5.1	1 2.6	0 0.0
気持ちの余裕がないため(N=21)	7 33.3	3 14.3	7 33.3	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0
経済的な理由のため(N=7)	0 0.0	0 0.0	3 42.9	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3
自宅や近所の遊び場で十分だから(N=108)	8 7.4	14 13.0	15 13.9	24 22.2	17 15.7	15 13.9	15 13.9	0 0.0
病気や障害のある子どもへの対応が不安だから(N=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
特に理由はない(N=163)	27 16.6	25 15.3	20 12.3	24 14.7	20 12.3	23 14.1	18 11.0	6 3.7
その他 (N=96)	24 25.0	19 19.8	11 11.5	13 13.5	14 14.6	11 11.5	4 4.2	0 0.0
不明・無回答(N=2)	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 2 4 今後の子育て支援事業の利用希望
利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「今のままでよい」が最も高くなっています（67.2%）。

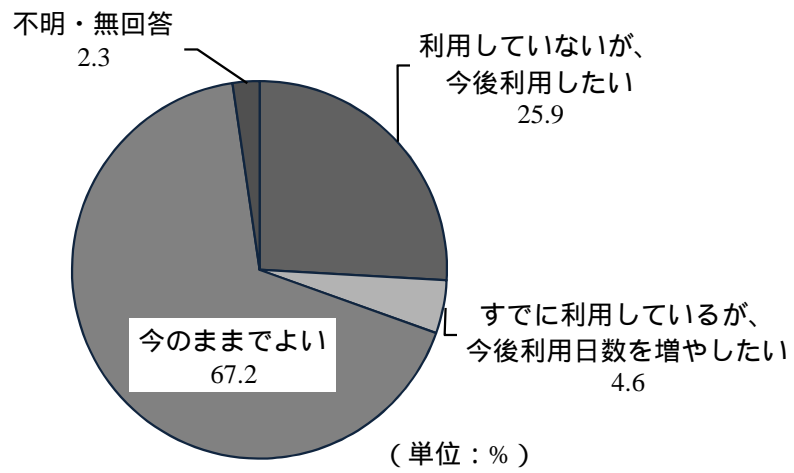


図 69 今後の利用希望 (N=1,132)

利用回数 「利用していないが、今後利用したい」(数量回答)/月

- 1ヶ月当たりの利用回数は、「4回」が最も高く(28.3%)、次いで「2回」(22.2%)、「1回」(19.5%)となっています。

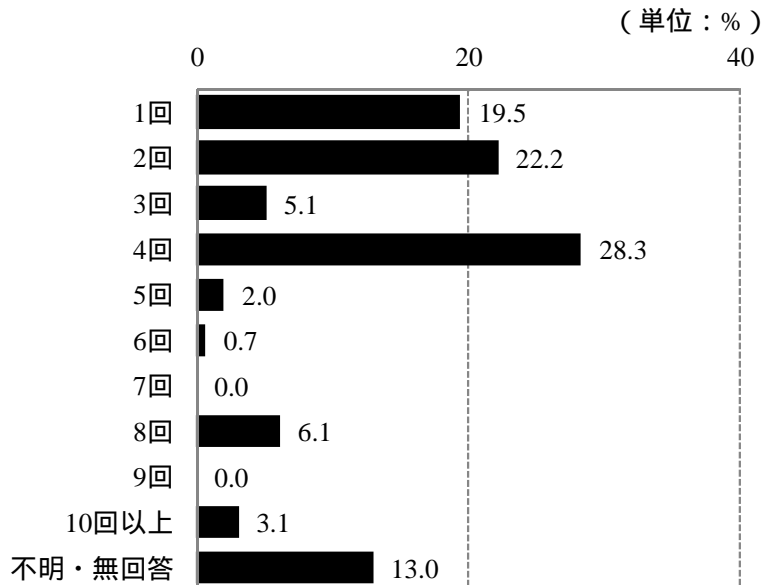


図 70 利用回数/月 (N=293)

利用回数 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(数量回答)/月

- 1ヶ月当たりの増やしたい利用回数は、「4回」が最も高く(30.8%)、次いで「2回」(25.0%)、「10回以上」(17.3%)となっています。

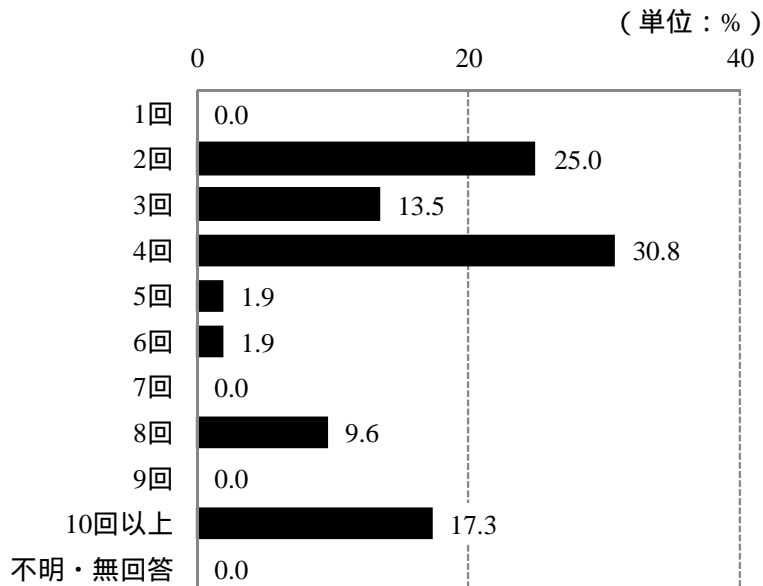


図 71 利用回数/月 (N=52)

8 不定期の教育・保育事業及び一時預かり等の利用状況

問25 不定期で利用している事業

利用状況（複数回答）

- 利用状況は、「利用していない」が最も高くなっています（77.8%）。利用している事業では「幼稚園の預かり保育」が最も高くなっています（11.3%）。

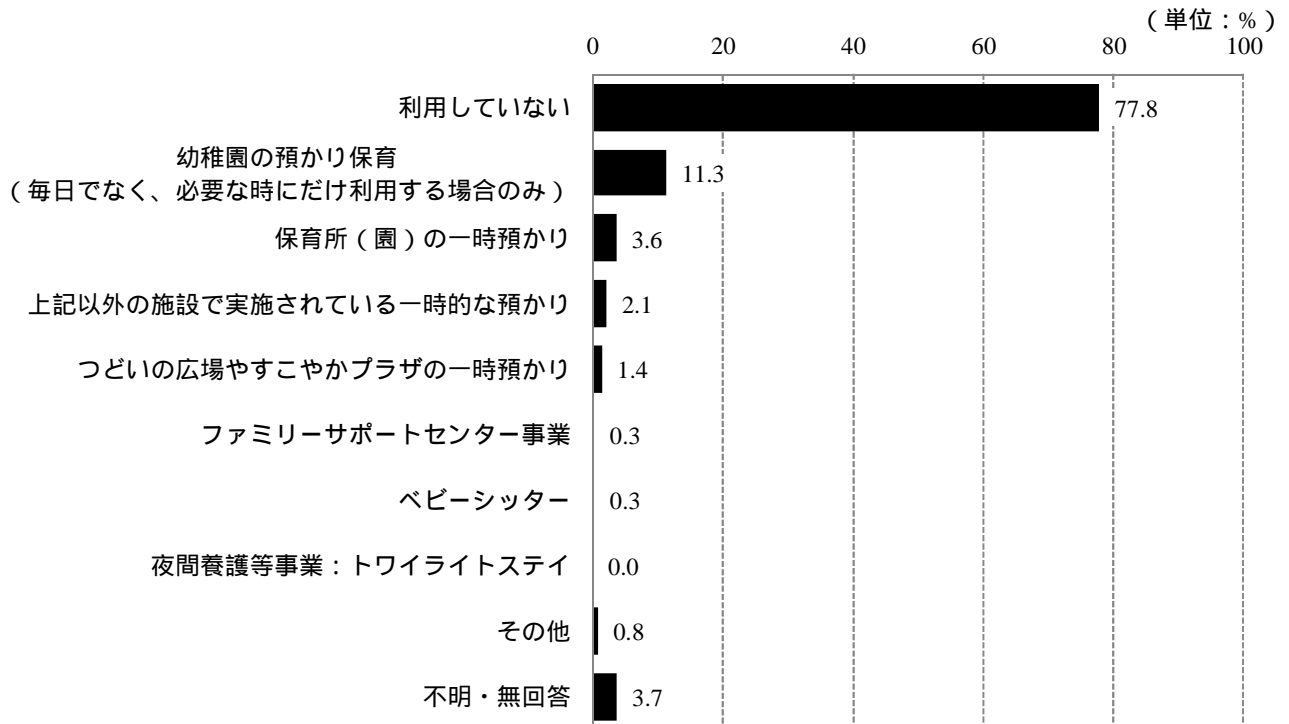


図 72 利用状況 (N=1,132)

施設・事業別利用日数（数量回答）

- 「幼稚園の預かり保育」で「10日」が最も多い回答数となっています。

表 26 施設・事業別利用日数

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
保育所（園）の一時預かり (N=41)	4 9.8	5 12.2	5 12.2	2 4.9	4 9.8	2 4.9	2 4.9	1 2.4
つどいの広場やすこやかプラザ の一時預かり(N=16)	5 31.3	3 18.8	0 0.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0
幼稚園の預かり保育（毎日ではなく、必要な 時だけに利用する場合のみ）(N=128)	9 7.0	5 3.9	13 10.2	1 0.8	22 17.2	3 2.3	2 1.6	0 0.0
上記以外の施設で実施されてい る一時的な預かり(N=24)	4 16.7	0 0.0	3 12.5	1 4.2	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ファミリーサポートセンター事 業(N=3)	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夜間養護等事業：トワイライトステ イ(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベビーシッター (N=3)	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他 (N=9)	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段：回答数 下段：%	9日	10日	11～ 20日	21～ 30日	31日 以上	不明・ 無回答
保育所（園）の一時預かり (N=41)	0 0.0	2 4.9	6 14.6	4 9.8	3 7.3	1 2.4
つどいの広場やすこやかプラザ の一時預かり(N=16)	0 0.0	2 12.5	2 12.5	0 0.0	1 6.3	0 0.0
幼稚園の預かり保育（毎日ではなく、必要な 時だけに利用する場合のみ）(N=128)	0 0.0	26 20.3	15 11.7	9 7.0	19 14.8	4 3.1
上記以外の施設で実施されてい る一時的な預かり(N=24)	0 0.0	3 12.5	2 8.3	2 8.3	5 20.8	0 0.0
ファミリーサポートセンター事 業(N=3)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
夜間養護等事業：トワイライトステ イ(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベビーシッター (N=3)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他 (N=9)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	4 44.4

問 25-1 利用していない理由（単数回答）

問 25 で「利用していない」と回答した方を集計

- 利用していない理由は、「必要がないから」が最も高く（48.1%）、次いで「祖父母等の親族にみてもらえるから」（29.4%）となっています。

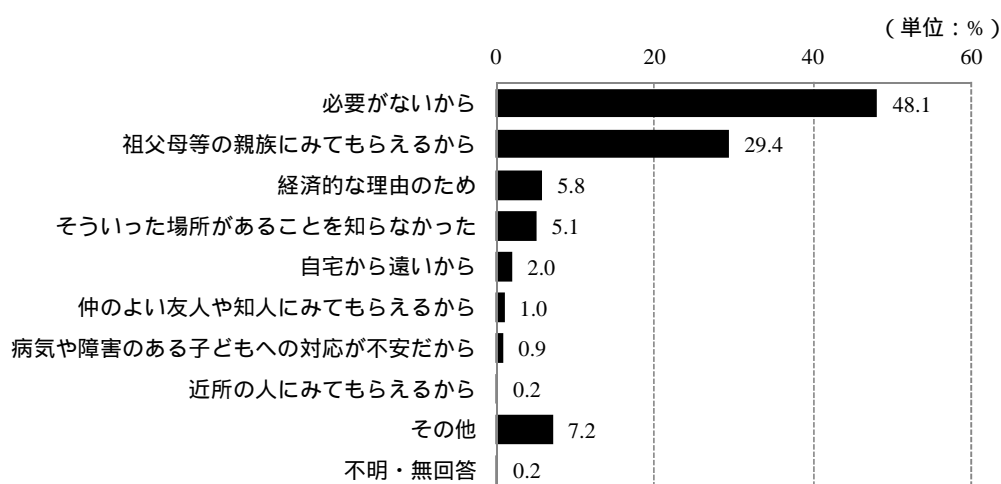


図 73 利用していない理由（N=881）

問 2 6 一時預かり等の利用の必要性

一時預かり等の利用の必要性（単数回答）

- 一時預かり等の利用の必要性は、「利用する必要はない」（54.1%）が最も高くなっています。

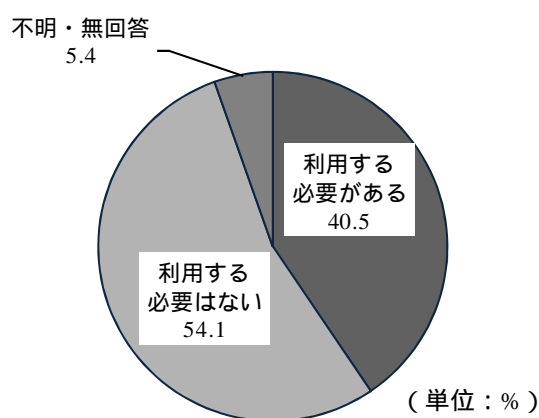


図 74 一時預かり等の利用の必要性（N=1,132）

一時預かり等の利用目的（複数回答）

- 利用目的は、「私用、リフレッシュ目的」が最も高く（75.8%）、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」（64.3%）となっています。

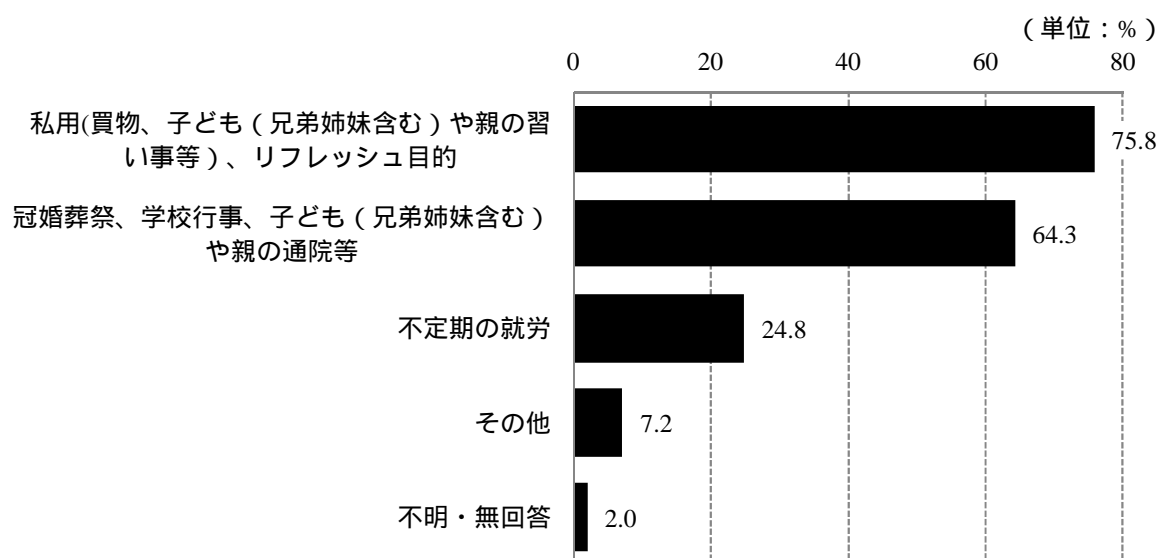


図 75 利用目的 (N=459)

年間利用希望日数 年間計（数量回答）

- 年間利用希望日数（年間計）は、「6～10日」が最も高く（20.7%）、次いで「1～5日」（20.5%）となっています。

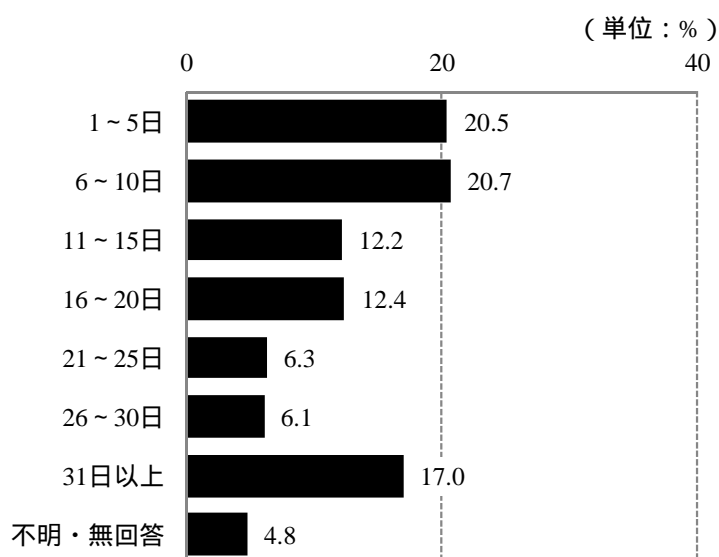


図 76 年間利用希望日数（年間計）(N=459)

一時預かり等の目的別利用希望日数（数量回答）

表 27 目的別利用希望日数

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
私用(買物、子ども(兄弟姉妹含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的(N=348)	9 2.6	16 4.6	23 6.6	11 3.2	51 14.7	13 3.7	1 0.3	9 2.6
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹含む)や親の通院等(N=295)	21 7.1	28 9.5	28 9.5	6 2.0	69 23.4	13 4.4	9 3.1	1 0.3
不定期の就労(N=114)	5 4.4	4 3.5	5 4.4	4 3.5	14 12.3	1 0.9	3 2.6	2 1.8
その他(N=33)	0 0.0	2 6.1	3 9.1	2 6.1	4 12.1	0 0.0	0 0.0	1 3.0

上段：回答数 下段：%	9日	10日	11~ 20日	21~ 30日	31日 以上	不明・ 無回答
私用(買物、子ども(兄弟姉妹含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的(N=348)	0 0.0	71 20.4	77 22.1	28 8.0	31 8.9	8 2.3
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹含む)や親の通院等(N=295)	1 0.3	64 21.7	32 10.8	10 3.4	3 1.0	10 3.4
不定期の就労(N=114)	0 0.0	19 16.7	16 14.0	13 11.4	19 16.7	9 7.9
その他(N=33)	0 0.0	5 15.2	5 15.2	1 3.0	3 9.1	7 21.2

問 27 この1年間に保護者の用事により、泊まりがけの外出があったか
状況（単数回答）

- 保護者の用事により、泊まりがけの外出が「あった」(25.1%)と回答しています。

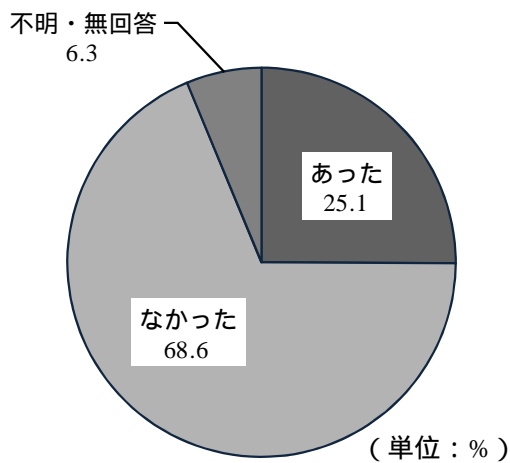


図 77 利用状況 (N=1,132)

対処方法（複数回答）

で「あった」と回答した方を集計

- 対処方法は、「(同居人を含む)親族・知人にみてもらった」が最も高く(52.1%)、次いで「子どもを同行させた」(51.8%)となっています。

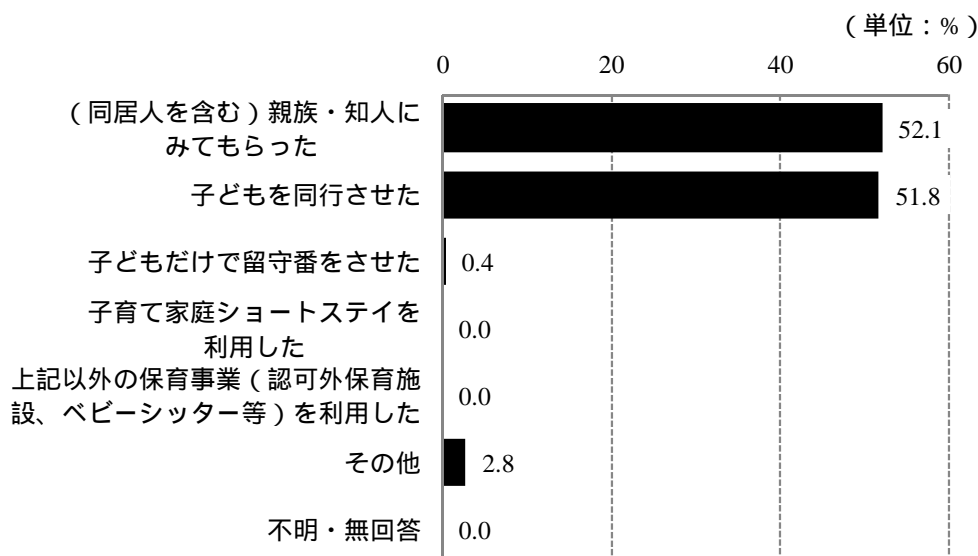


図 78 対処方法 (N=284)

対処方法別泊数（数量回答）

表 28 対処方法別泊数

上段：回答数 下段：%	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊
（同居人を含む）親族・知人にみてもらった(N=148)	38 25.7	22 14.9	20 13.5	9 6.1	15 10.1	5 3.4	7 4.7	1 0.7
子育て家庭ショートステイを利用した(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
上記以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
子どもを同行させた(N=147)	50 34.0	43 29.3	21 14.3	3 2.0	7 4.8	3 2.0	2 1.4	1 0.7
子どもだけで留守番をさせた(N=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(N=8)	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段：回答数 下段：%	9泊	10泊	11～20泊	21～30泊	31泊以上	不明・無回答
（同居人を含む）親族・知人にみてもらった(N=148)	2 1.4	8 5.4	10 6.8	3 2.0	3 2.0	5 3.4
子育て家庭ショートステイを利用した(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
上記以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した(N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
子どもを同行させた(N=147)	0 0.0	3 2.0	2 1.4	0 0.0	1 0.7	11 7.5
子どもだけで留守番をさせた(N=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(N=8)	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5

9 小学校就学後の放課後の過ごし方

問 28～問 30 は、調査時点で 5 歳以上の就学前児童の保護者を対象に集計
 問 28 小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校 1～3 年生の間）
 放課後の過ごし方（複数回答）

- 放課後の過ごし方は、「自宅」が最も高く（48.0%）、次いで「習い事」（44.5%）、「児童ホーム」（34.7%）となっています。

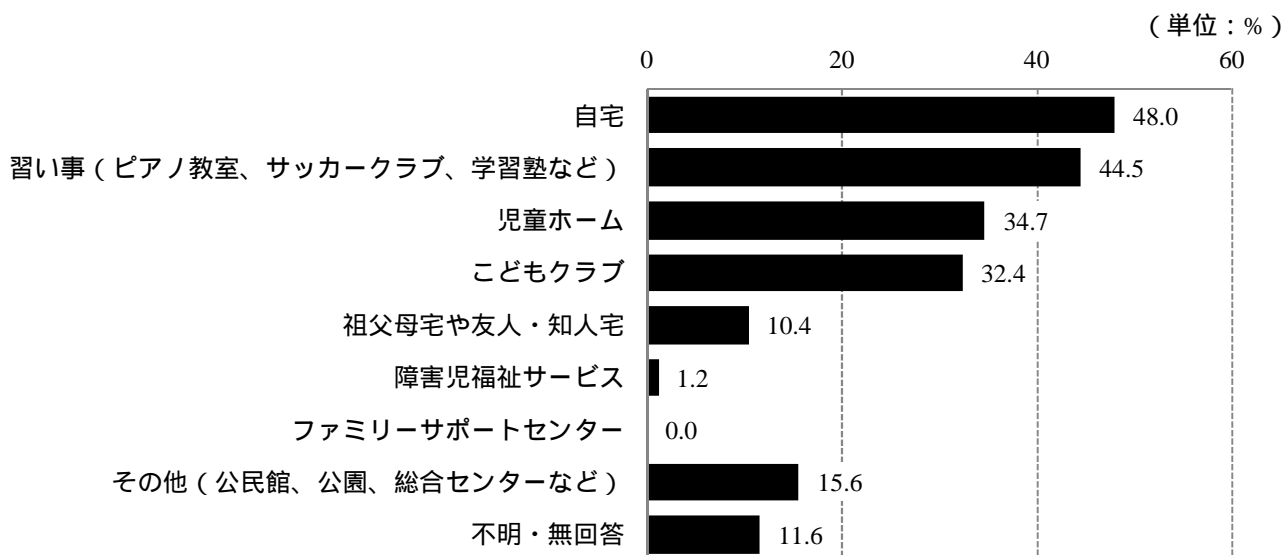


図 79 状況（N=173）

放課後の場所別日数/週（数量回答）

- 放課後の場所別週当たり日数では、「自宅」で「3日」、「習い事」で「2日」が高くなっています。

表 29 放課後の場所別日数/週（小学校 1～3 年生の間）

上段：回答数 下段：％	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・ 無回答
自宅 (N=83)	13 15.7	17 20.5	21 25.3	7 8.4	18 21.7	0 0.0	1 1.2	6 7.2
祖父母宅や友人・知人宅 (N=18)	11 61.1	2 11.1	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0	2 11.1
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） (N=77)	19 24.7	37 48.1	17 22.1	0 0.0	3 3.9	0 0.0	0 0.0	1 1.3
こどもクラブ (N=56)	12 21.4	9 16.1	11 19.6	4 7.1	11 19.6	4 7.1	0 0.0	5 8.9
児童ホーム (N=60)	3 5.0	1 1.7	7 11.7	4 6.7	38 63.3	3 5.0	0 0.0	4 6.7
ファミリーサポートセンター (N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害児福祉サービス (N=2)	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他（公民館、公園、総合センターなど） (N=27)	10 37.0	8 29.6	3 11.1	1 3.7	4 14.8	0 0.0	0 0.0	1 3.7

児童ホームの利用希望時間（数量回答）

- 希望時間は、「17時まで」が最も高く（43.3%）、次いで「18時まで」（41.7%）となっています。

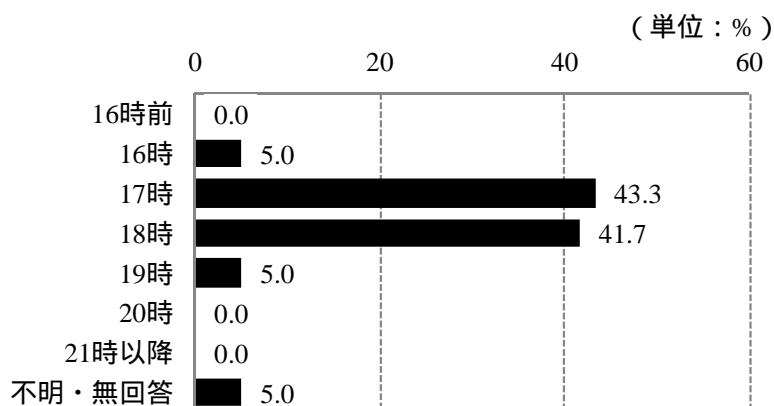


図 80 児童ホームの利用希望時間（N=60）

問 2 9 小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校 4～6 年生の間）
放課後の過ごし方（複数回答）

- 放課後の過ごし方は、「習い事」が最も高く（61.8%）、次いで「自宅」（54.3%）、「こどもクラブ」（26.0%）となっています。

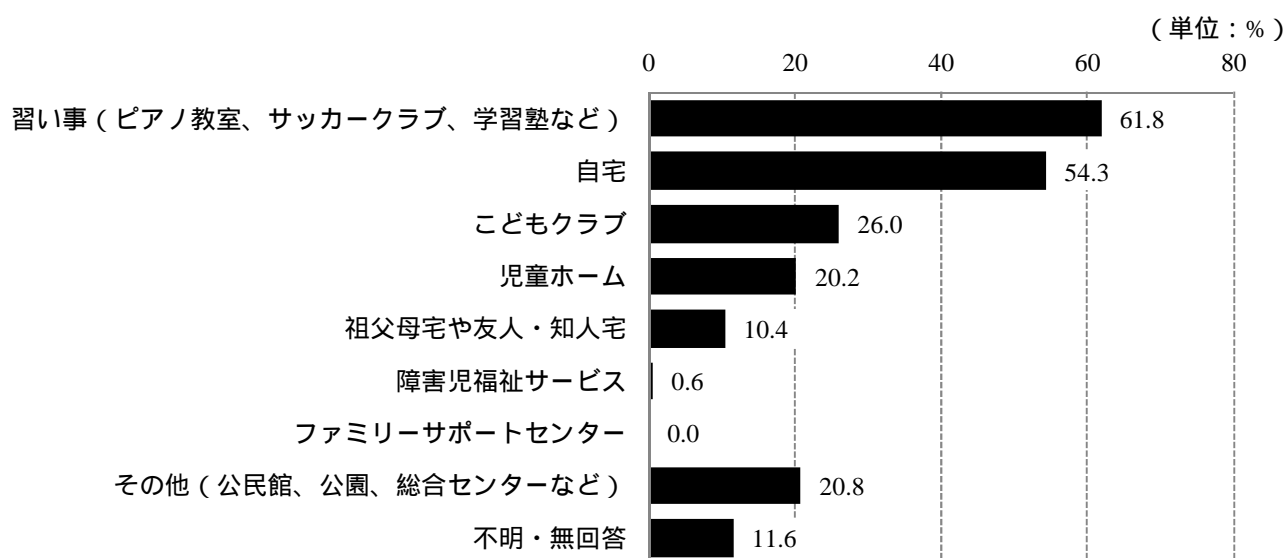


図 81 状況（N=173）

放課後の場所別日数/週（数量回答）

- 放課後の場所別週当たり日数では、「習い事」では「2日」、「自宅」では「3日」が高くなっています。

表 30 放課後の場所別日数/週（小学校4～6年生の間）

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
自宅 (N=94)	14 14.9	18 19.1	27 28.7	3 3.2	18 19.1	3 3.2	1 1.1	10 10.6
祖父母宅や友人・知人宅 (N=18)	11 61.1	2 11.1	1 5.6	0 0.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0	1 5.6
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) (N=107)	12 11.2	57 53.3	24 22.4	8 7.5	4 3.7	0 0.0	0 0.0	2 1.9
子どもクラブ (N=45)	9 20.0	8 17.8	11 24.4	1 2.2	10 22.2	1 2.2	0 0.0	5 11.1
児童ホーム (N=35)	0 0.0	2 5.7	6 17.1	3 8.6	17 48.6	2 5.7	0 0.0	5 14.3
ファミリーサポートセンター (N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害児福祉サービス (N=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(公民館、公園、総合センターなど) (N=36)	12 33.3	12 33.3	5 13.9	1 2.8	5 13.9	0 0.0	0 0.0	1 2.8

児童ホームの利用希望時間（数量回答）

- 希望時間は、「18時まで」が最も高く（57.1%）、次いで「17時まで」（31.4%）となっています。

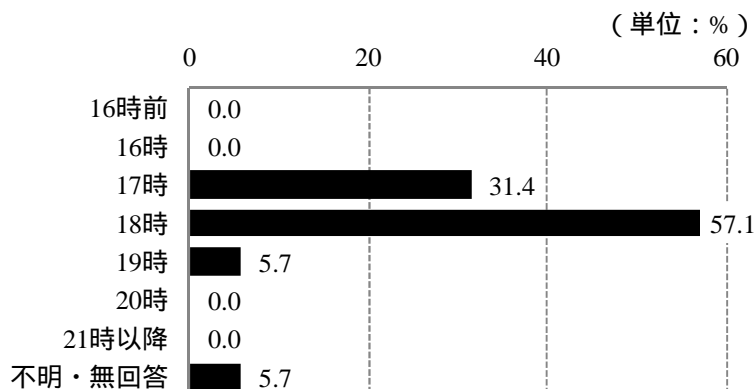


図 82 児童ホームの利用希望時間 (N=35)

児童ホームの利用希望学年（数量回答）

- 利用希望学年は、「6年生まで」が最も高くなっています（71.4%）。

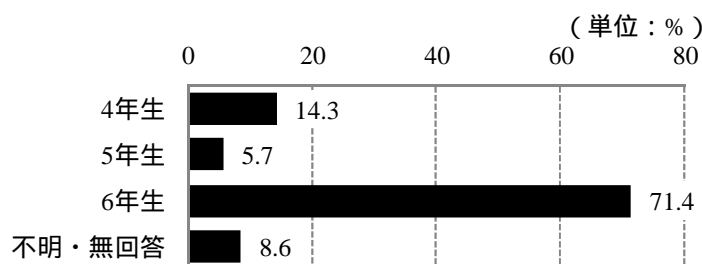


図 83 児童ホームの利用希望学年 (N=35)

問30 土曜日、長期休暇中の児童ホームの利用希望

問28、問29で「児童ホーム」を回答した方を集計

【土曜日】

利用希望（単数回答）

- 土曜日の利用希望は、「低学年の間は利用したい」が最も高く（21.9%）、次いで「利用する必要はない」（20.3%）となっています。

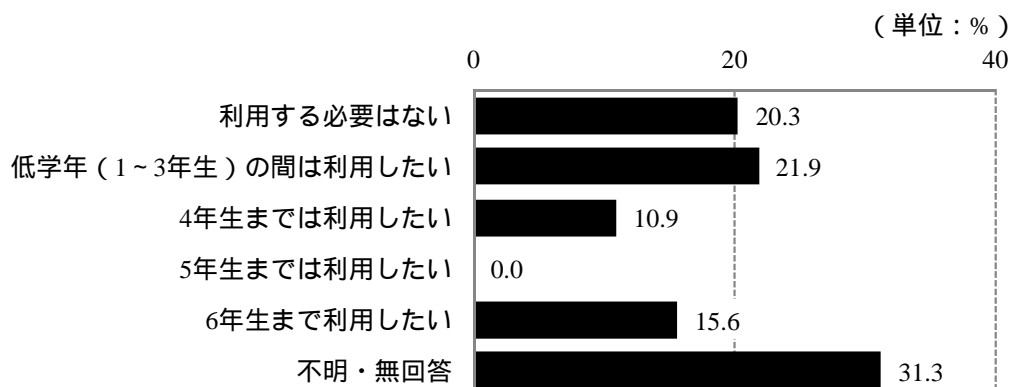


図 84 利用希望 土曜日（N=64）

利用希望時間帯（数量回答）

で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「9時」が最も高く（45.2%）、次いで「8時」（32.3%）となっています。
- 終了時間は、「18時」が最も高く（51.6%）、次いで「17時」（22.6%）となっています。

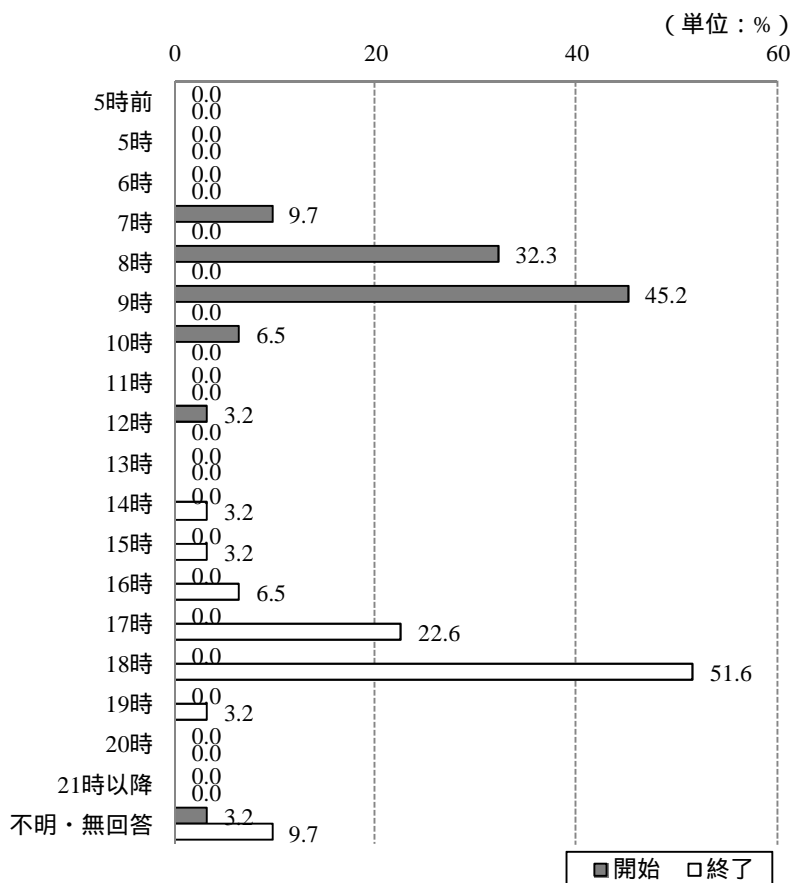


図 85 利用希望時間帯 土曜日（N=31）

【長期休暇中】

利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「低学年の間は利用したい」が最も高く（42.2%）、次いで「6年生まで利用したい」（31.3%）となっています。

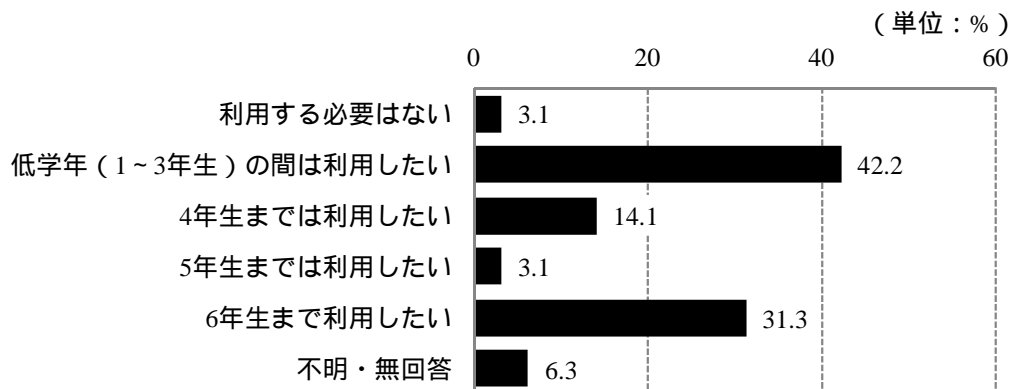


図 86 利用希望 長期休暇中（N=64）

利用希望時間帯（数量回答）

で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「8時」が最も高く（46.6%）、次いで「9時」（37.9%）となっています。
- 終了時間は、「18時」が最も高く（44.8%）、次いで「17時」（36.2%）となっています。

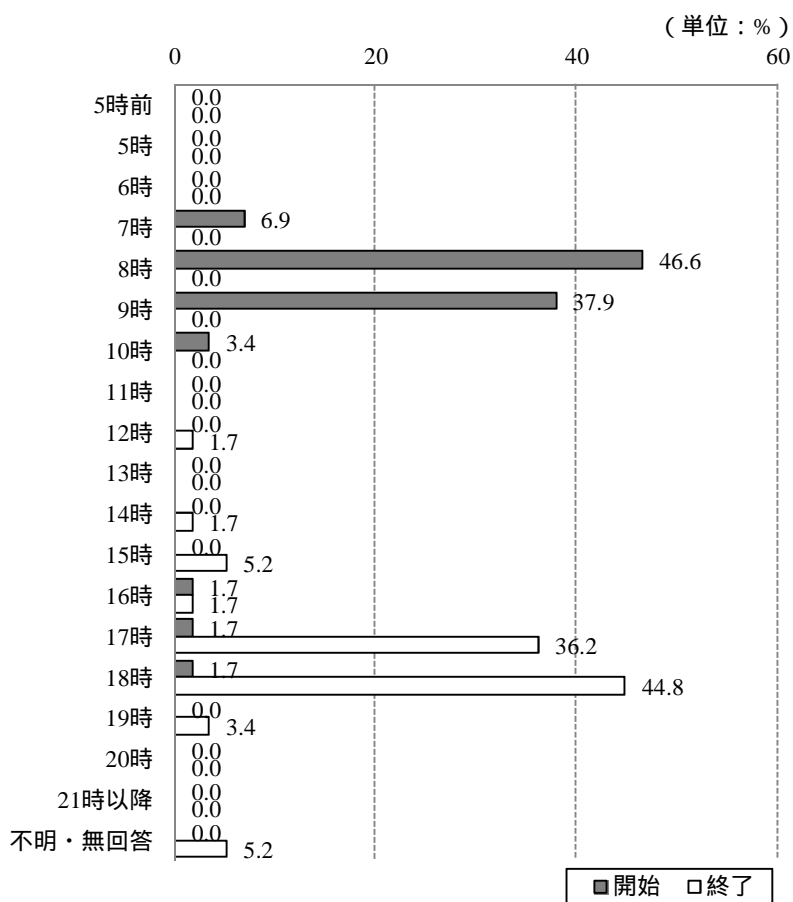


図 87 利用希望時間帯 長期休暇中（N=58）

10 母親の妊娠・出産等

問31 妊娠、出産後に母親がストレス等を感じ誰かに助けてほしいと思ったことがあったか（単数回答）

- 妊娠、出産後に母親がストレス等を感じ誰かに助けてほしいと思ったことがあったかは、「時々あった」が最も高く（42.8%）、次いで「よくあった」（21.4%）、「ほとんどなかった」（20.2%）となっています。

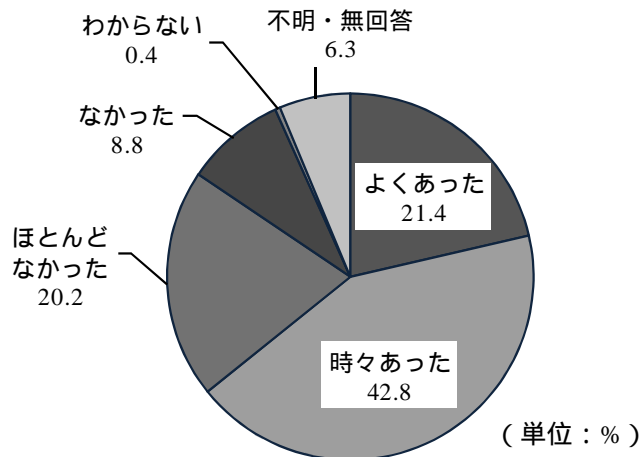


図 88 妊娠、出産後に母親がストレス等を感じ誰かに助けてほしいと思ったことがあったか
(N=1,132)

- 育児休業取得者別にみると、「母親」で「時々あった」が高くなっています。

表 31 育児休業取得者別妊娠、出産後のストレス有無<全%表>

上段：回答数 下段：%	よく あった	時々 あった	ほとんど なかった	なかった	わからな い	不明・ 無回答	回答者 総数
父親	0 0.0	1 0.1	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	2 0.2
母親	46 4.1	103 9.1	40 3.5	14 1.2	1 0.1	14 1.2	218 19.3
父母ともに	0 0.0	2 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.2
不明・無回答	196 17.3	379 33.5	189 16.7	85 7.5	4 0.4	57 5.0	910 80.4
回答者総数	242 21.4	485 42.8	229 20.2	100 8.8	5 0.4	71 6.3	1,132 100.0

問3 2 妊娠、出産後のサポートに必要なこと（複数回答）

- 妊娠、出産後のサポートに必要なことは、「赤ちゃんの育児相談」が最も高く（45.0%）、次いで「子育て中の人との交流」（36.1%）、「兄弟姉妹をみてくれるサポート」（35.3%）となっています。
- 妊娠出産後のストレス有無別にみると、ストレスの有無に関わらず「赤ちゃんの育児相談」が最も高く、次いでストレス有では「兄弟姉妹をみてくれるサポート」、ストレス無では「子育て中の人との交流」が高くなっています。

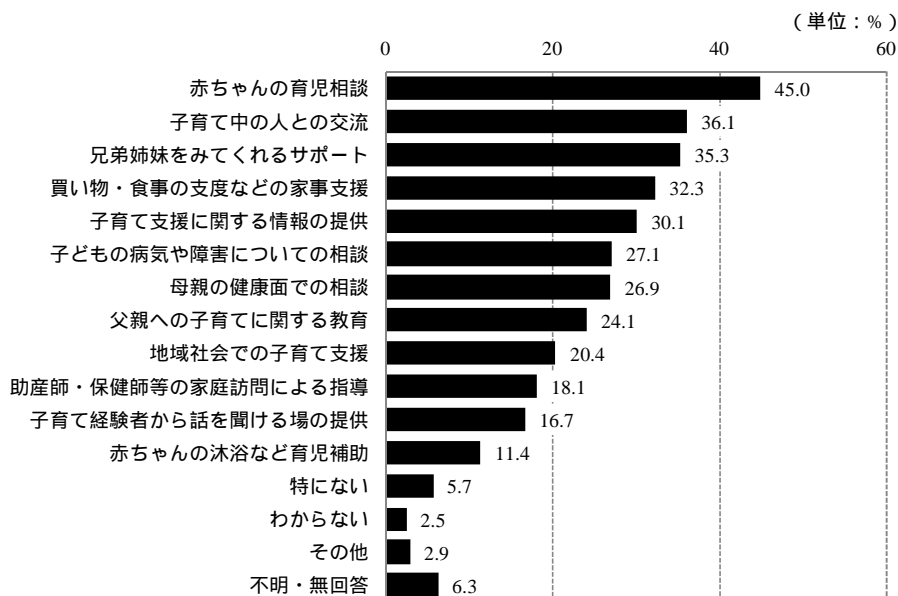


図 89 妊娠、出産後のサポートに必要なこと (N=1,132)

表 32 妊娠、出産後のストレス有無別妊娠、出産後のサポートに必要なこと

上段：回答数 下段：%	母親の健康面での相談	赤ちゃんの育児相談	子どもの病気や障害についての相談	赤ちゃんの沐浴など育児補助	助産師・保健師等の家庭訪問による指導	兄弟姉妹をみてくれるサポート	買い物・食事の支度などの家事支援	子育て中の人との交流	子育て経験者から話を聞ける場の提供	子育て支援に関する情報の提供	地域社会での子育て支援	父親への子育てに関する教育	特にない	その他	わからない	不明・無回答
あった（「よくあった」「時々あった」の合計） (N=727)	226 31.1	371 51.0	212 29.2	103 14.2	145 19.9	303 41.7	283 38.9	293 40.3	147 20.2	234 32.2	167 23.0	205 28.2	23 3.2	31 4.3	16 2.2	3 0.4
なかった（「ほとんどなかった」「なかった」の合計） (N=329)	75 22.8	136 41.3	91 27.7	26 7.9	57 17.3	95 28.9	80 24.3	114 34.7	41 12.5	102 31.0	62 18.8	66 20.1	40 12.2	2 0.6	9 2.7	4 1.2
わからない (N=5)	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
不明・無回答 (N=71)	3 4.2	0 0.0	4 5.6	0 0.0	3 4.2	2 2.8	3 4.2	1 1.4	1 1.4	3 4.2	2 2.8	2 2.8	0 0.0	0 0.0	1 1.4	64 90.1

1 1 子育ての不安と悩み

問33 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になること（複数回答）

- 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になることは、「子どもの教育に関すること」が最も高く（38.1%）、次いで「子育てやしつけがうまくできていないという不安がある」（32.4%）、「自分の自由な時間が持てない」（30.9%）となっています。

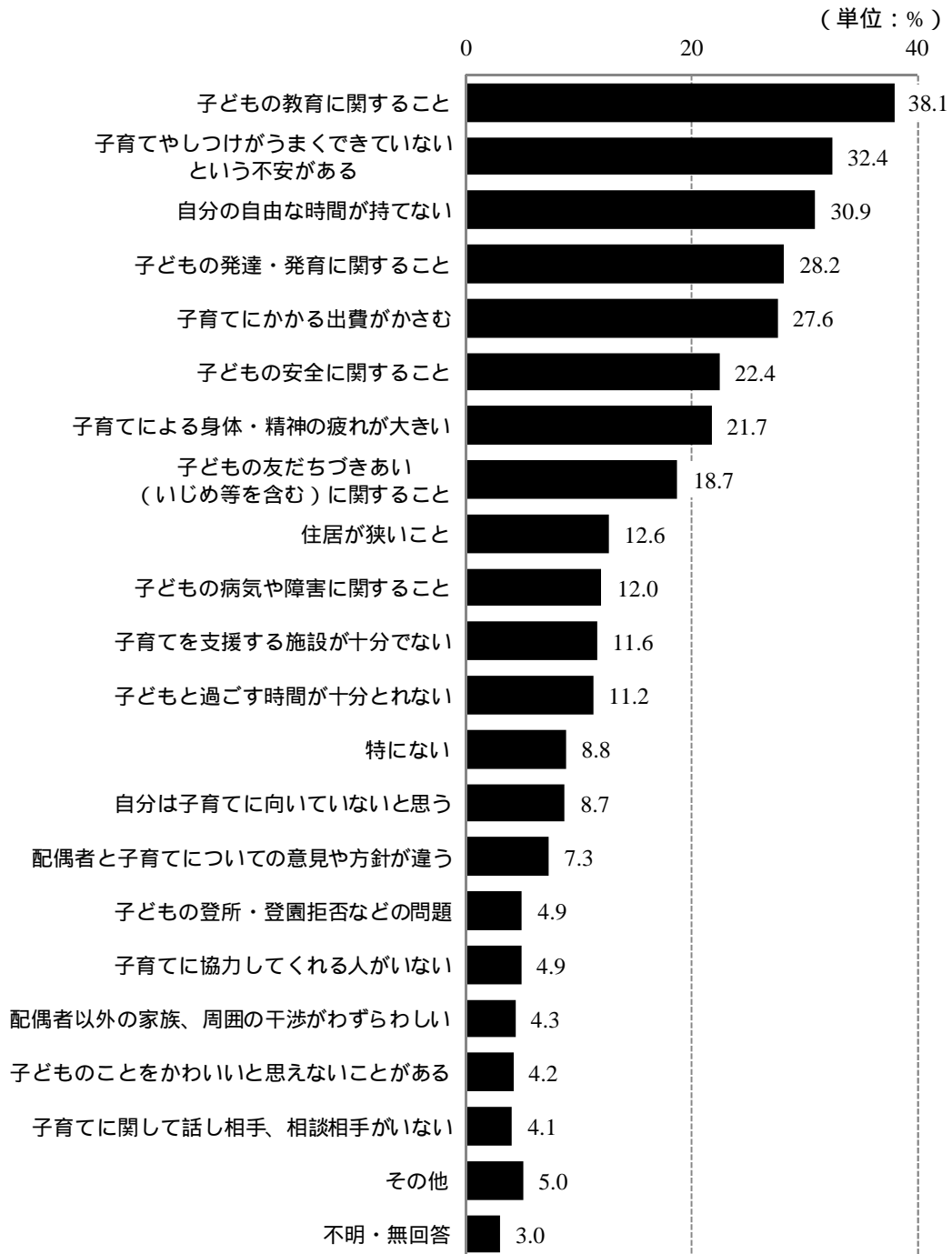


図 90 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になること（N=1,132）

- 子どもの年齢の内訳をみると、「子どもの発達・発育に関すること」では2歳が高く、「子どもの病気や障害に関すること」では5歳が高く、「子どもの当所・登園拒否などの問題」では3歳、4歳、5歳で2割を超えているなど、不安や悩みについては子どもの成長に応じた差がみられます。

表 33 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になること別子どもの年齢

上段：回答数 下段：%	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・ 無回答
子どもの発達・発育に関すること (N=319)	45 14.1	48 15.0	62 19.4	46 14.4	43 13.5	53 16.6	18 5.6	4 1.3
子どもの病気や障害に関すること (N=136)	16 11.8	19 14.0	23 16.9	19 14.0	14 10.3	30 22.1	13 9.6	2 1.5
子どもの教育に関すること(N=431)	40 9.3	51 11.8	64 14.8	80 18.6	68 15.8	79 18.3	42 9.7	7 1.6
子育てやしつけがうまくできていないという不安がある(N=367)	27 7.4	45 12.3	70 19.1	60 16.3	70 19.1	61 16.6	30 8.2	4 1.1
子どもの登所・登園拒否などの問題 (N=56)	2 3.6	5 8.9	7 12.5	12 21.4	14 25.0	13 23.2	2 3.6	1 1.8
子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること(N=212)	18 8.5	20 9.4	27 12.7	28 13.2	38 17.9	52 24.5	24 11.3	5 2.4
子育てに協力してくれる人がいない(N=55)	8 14.5	8 14.5	17 30.9	9 16.4	8 14.5	4 7.3	0 0.0	1 1.8
配偶者と子育てについての意見や方針が違う(N=83)	6 7.2	7 8.4	19 22.9	18 21.7	12 14.5	13 15.7	8 9.6	0 0.0
子育てに関して話し相手、相談相手 がいない(N=46)	13 28.3	8 17.4	9 19.6	8 17.4	4 8.7	2 4.3	0 0.0	2 4.3
配偶者以外の家族、周囲の干渉が わずらわしい(N=49)	5 10.2	3 6.1	17 34.7	6 12.2	8 16.3	3 6.1	6 12.2	1 2.0
自分の自由な時間が持てない (N=350)	41 11.7	48 13.7	74 21.1	59 16.9	46 13.1	57 16.3	21 6.0	4 1.1
子どもと過ごす時間が十分とれない (N=127)	9 7.1	14 11.0	19 15.0	24 18.9	15 11.8	32 25.2	12 9.4	2 1.6
子育てによる身体・精神の疲れが 大きい(N=246)	29 11.8	35 14.2	49 19.9	41 16.7	33 13.4	39 15.9	17 6.9	3 1.2
子育てにかかる出費がかさむ (N=312)	28 9.0	42 13.5	48 15.4	64 20.5	50 16.0	54 17.3	20 6.4	6 1.9
自分は子育てに向いていないと思 う(N=99)	6 6.1	10 10.1	17 17.2	18 18.2	20 20.2	19 19.2	7 7.1	2 2.0
子どものことをかわいいと思えな いことがある(N=47)	7 14.9	5 10.6	7 14.9	11 23.4	6 12.8	7 14.9	2 4.3	2 4.3
住居が狭いこと(N=143)	26 18.2	23 16.1	19 13.3	25 17.5	25 17.5	14 9.8	8 5.6	3 2.1
子育てを支援する施設が十分でな い(N=131)	26 19.8	13 9.9	22 16.8	18 13.7	19 14.5	17 13.0	10 7.6	6 4.6
子どもの安全に関すること(N=254)	28 11.0	26 10.2	34 13.4	42 16.5	41 16.1	55 21.7	22 8.7	6 2.4
特にない(N=100)	14 14.0	17 17.0	17 17.0	18 18.0	9 9.0	11 11.0	12 12.0	2 2.0
子どもの安全に関すること(N=254)	28 11.0	26 10.2	34 13.4	42 16.5	41 16.1	55 21.7	22 8.7	6 2.4
その他(N=57)	13 22.8	10 17.5	12 21.1	4 7.0	9 15.8	5 8.8	4 7.0	0 0.0
不明・無回答(N=34)	3 8.8	4 11.8	4 11.8	9 26.5	7 20.6	5 14.7	2 5.9	0 0.0

問3 4 子育てに関する悩みや不安がある場合の相談先（複数回答）

- 子育てに関する悩みや不安がある場合の相談先は、「配偶者（パートナー）」が最も高く（80.0%）、次いで「親族（親・兄弟姉妹など）」（72.4%）、「友人」（66.4%）となっています。

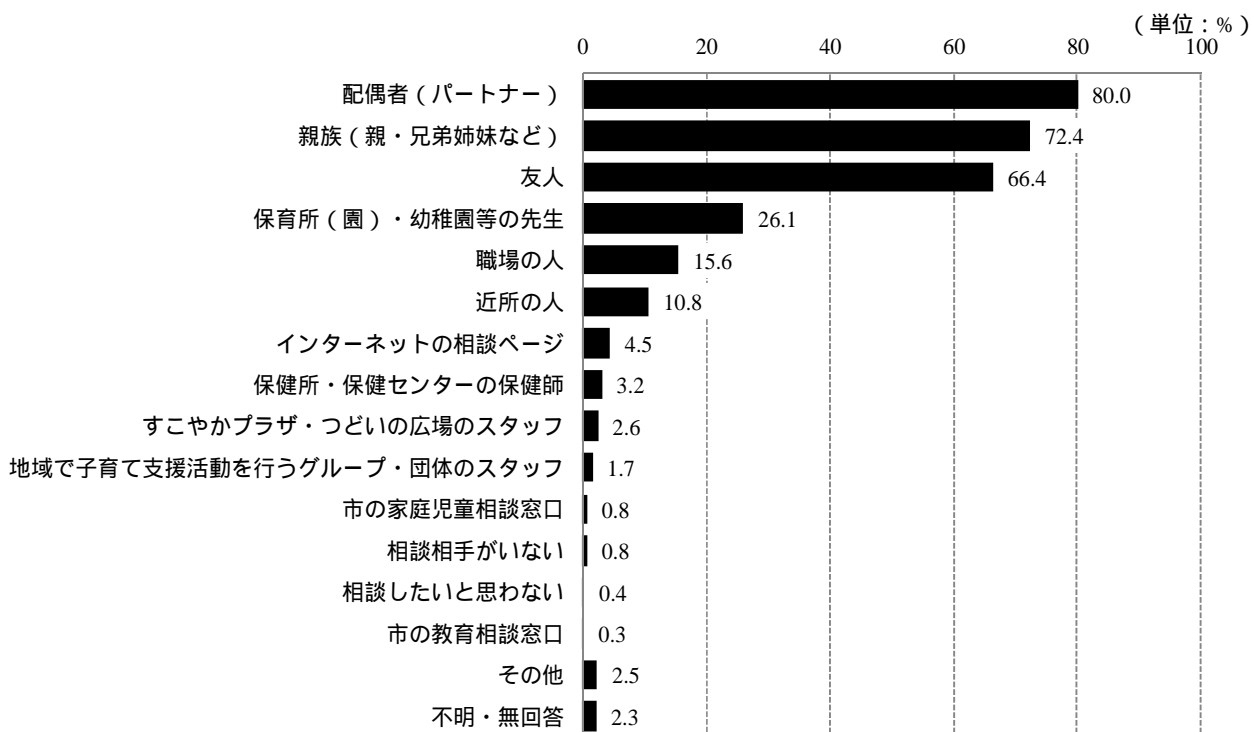


図 91 子育てに関する悩みや不安がある場合の相談先（N=1,132）

問 3 5 子どもの発達・発育で気になったきっかけ（複数回答）

問 33 で「子どもの発達・発育に関すること」を回答した方を集計

- 子どもの発達・発育で気になったきっかけは、「他の子どもの発達をみて」が最も高く（61.1%）、次いで「1歳半、3歳児健診等の乳幼児健診」（20.1%）、「その他」（15.7%）となっています。

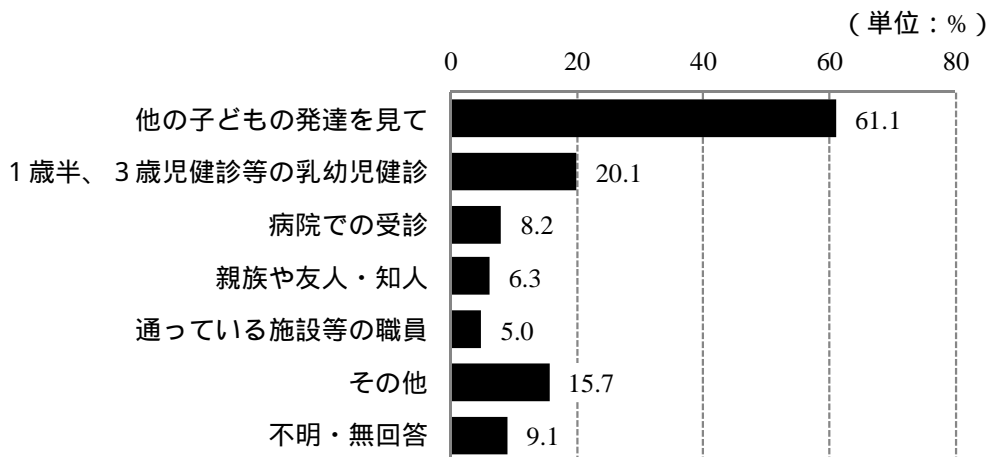


図 92 子どもの発達・発育で気になったきっかけ（N=319）

問 35-1 どのように感じたか（単数回答）

問 33 で「子どもの発達・発育に関すること」を回答した方を集計

- どのように感じたかは、「しばらく様子を見ようと思った」が最も高く（63.0%）、次いで「かかりつけ医や専門の病院を受診しようと思った」（11.6%）、「どうしてよいかわからなかった」（10.0%）となっています。

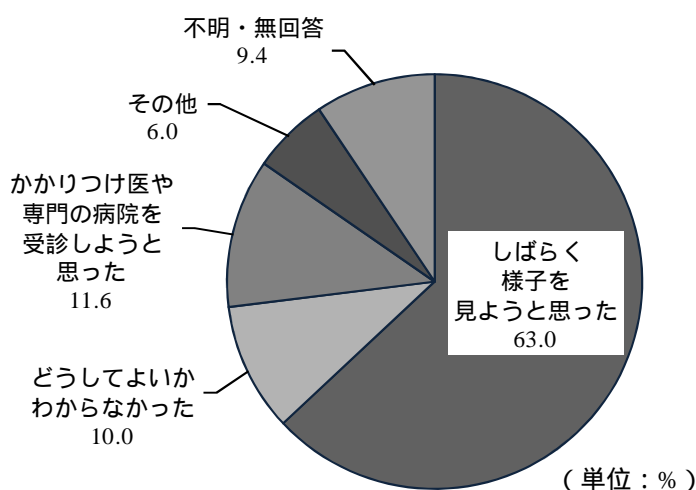


図 93 どのように感じたか（N=319）

1 2 子育てに関する情報・サービス・支援体制

問36 子育てに関する情報の充足度（単数回答）

- 子育てに関する情報の充足度は、「どちらかといえば十分だと思う」が最も高く（43.5%）次いで「どちらかといえば不足している」（39.3%）となっています。

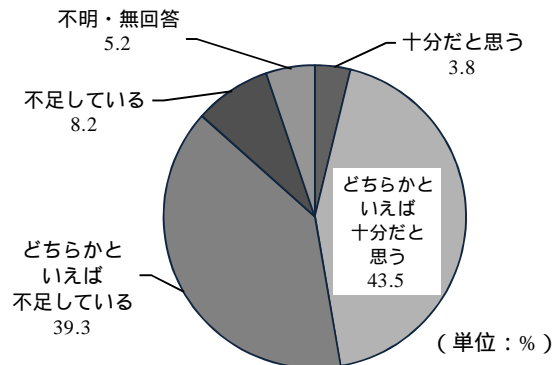


図 94 子育てに関する情報の充足度 (N=1,132)

- 子育て支援拠点事業の利用状況別にみると、事業の利用者では「どちらかといえば不足している」が高く、利用していない人では「どちらかといえば十分だと思う」が高くなっており、利用者の情報充足度のほうが低いとみられます。

表 34 子育て支援拠点事業の利用状況別子育てに関する情報の充足度

上段：回答数 下段：%	十分だと思う	どちらかといえば十分だと思う	どちらかといえば不足している	不足している	不明・無回答
「尼崎市立すこやかプラザの子育て支援ゾーン」または「つどいの広場」を利用している(N=104)	3 2.9	46 44.2	48 46.2	2 1.9	5 4.8
「1.」に類似する子育て支援事業を利用している(N=51)	1 2.0	20 39.2	23 45.1	4 7.8	3 5.9
利用していない(N=958)	38 4.0	417 43.5	372 38.8	82 8.6	49 5.1
不明・無回答(N=39)	1 2.6	17 43.6	11 28.2	6 15.4	4 10.3

- 子育てに関する情報の充足度別に居住年数をみると、「十分」派は「20年以上」が高く、「不足」派は「5年以上10年未満」が高くなっています。

表 35 子育てに関する情報の充足度別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・無回答
十分だと思う (N=43)	2 4.7	2 4.7	5 11.6	12 27.9	6 14.0	2 4.7	14 32.6	0 0.0
どちらかといえば十分だと思う (N=492)	4 0.8	17 3.5	58 11.8	152 30.9	66 13.4	21 4.3	174 35.4	0 0.0
どちらかといえば不足している (N=445)	3 0.7	35 7.9	57 12.8	173 38.9	42 9.4	16 3.6	119 26.7	0 0.0
不足している (N=93)	1 1.1	9 9.7	9 9.7	33 35.5	13 14.0	2 2.2	25 26.9	1 1.1
不明・無回答 (N=59)	1 1.7	5 8.5	4 6.8	24 40.7	5 8.5	2 3.4	17 28.8	1 1.7

問 36-1 どのような情報が不足しているか（複数回答）

問 36 で「どちらかといえば不足している、不足している」を回答した方を集計

- 不足していると思う情報は、「子どもの遊び場について」が最も高く（50.4%）、次いで「市が行う子育て支援の事業内容について」（45.5%）、「子どもを預けられる施設やサービスについて」（42.4%）となっています。

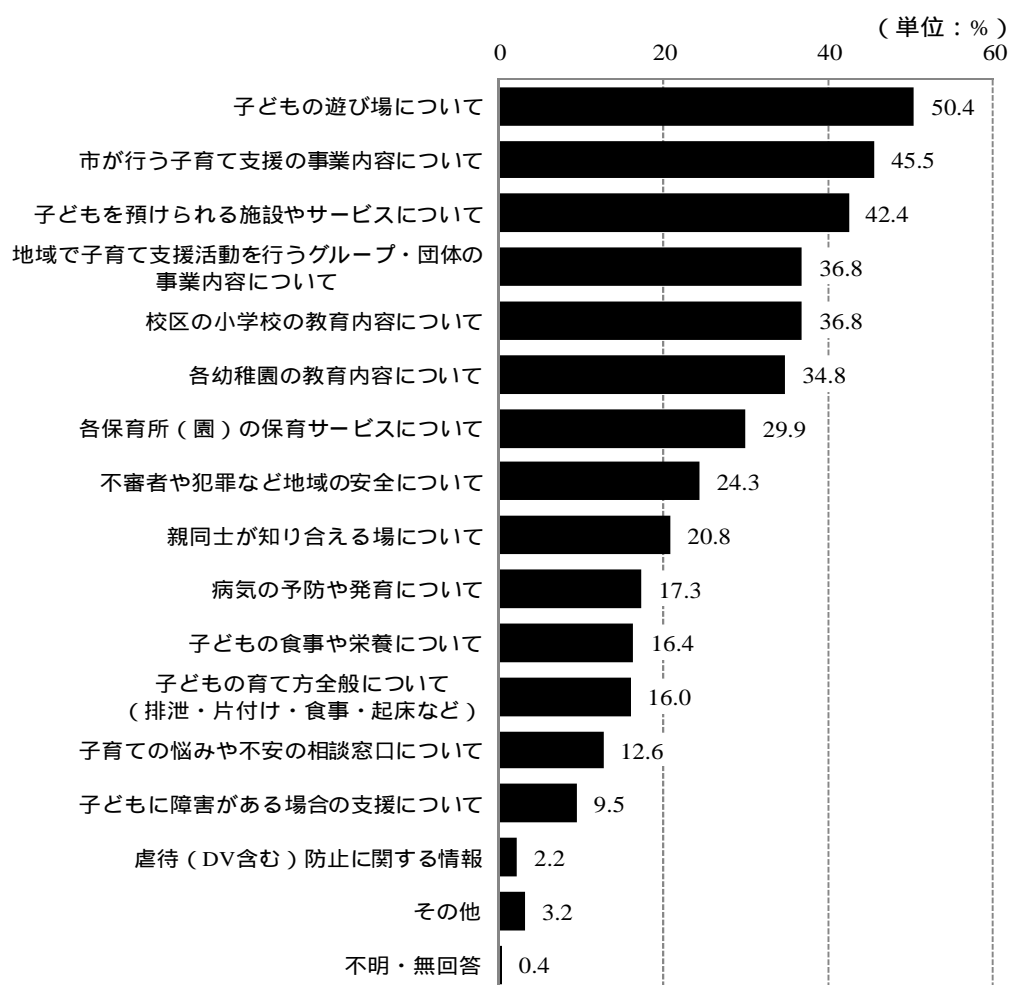


図 95 不足していると思う情報（N=538）

- 不足していると思う情報について居住年数の内訳をみると、「その他」以外のすべての項目で「5年以上10年未満」が高くなっています。

表 36 不足していると思う情報別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
子どもの育て方全般について（排泄・ 片付け・食事・起床など）（N=86）	0 0.0	8 9.3	9 10.5	31 36.0	7 8.1	3 3.5	28 32.6	0 0.0
地域で子育て支援活動を行うグルー プ・団体の事業内容について（N=198）	2 1.0	19 9.6	28 14.1	73 36.9	19 9.6	9 4.5	48 24.2	0 0.0
市が行う子育て支援の事業内容につ いて（N=245）	2 0.8	20 8.2	34 13.9	85 34.7	26 10.6	10 4.1	67 27.3	1 0.4
子どもに障害がある場合の支援につ いて（N=51）	1 2.0	3 5.9	6 11.8	21 41.2	8 15.7	2 3.9	10 19.6	0 0.0
病気の予防や発育について（N=93）	0 0.0	9 9.7	8 8.6	32 34.4	11 11.8	2 2.2	31 33.3	0 0.0
子どもの食事や栄養について（N=88）	0 0.0	5 5.7	14 15.9	33 37.5	4 4.5	5 5.7	27 30.7	0 0.0
各保育所（園）の保育サービスにつ いて（N=161）	2 1.2	16 9.9	29 18.0	48 29.8	16 9.9	6 3.7	44 27.3	0 0.0
各幼稚園の教育内容について（N=187）	1 0.5	18 9.6	27 14.4	68 36.4	17 9.1	8 4.3	47 25.1	1 0.5
校区の小学校の教育内容について （N=198）	1 0.5	12 6.1	19 9.6	83 41.9	28 14.1	8 4.0	46 23.2	1 0.5
子どもを預けられる施設やサービ スについて（N=228）	2 0.9	15 6.6	30 13.2	90 39.5	21 9.2	11 4.8	58 25.4	1 0.4
親同士が知り合える場について （N=112）	2 1.8	15 13.4	13 11.6	44 39.3	10 8.9	3 2.7	25 22.3	0 0.0
子どもの遊び場について（N=271）	2 0.7	25 9.2	33 12.2	101 37.3	25 9.2	12 4.4	73 26.9	0 0.0
子育ての悩みや不安の相談窓口につ いて（N=68）	1 1.5	6 8.8	7 10.3	29 42.6	8 11.8	3 4.4	14 20.6	0 0.0
不審者や犯罪など地域の安全につ いて（N=131）	1 0.8	12 9.2	13 9.9	50 38.2	15 11.5	6 4.6	33 25.2	1 0.8
虐待（DV含む）防止に関する情報 （N=12）	0 0.0	1 8.3	0 0.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	4 33.3	0 0.0
その他（N=17）	0 0.0	2 11.8	1 5.9	3 17.6	3 17.6	0 0.0	8 47.1	0 0.0
不明・無回答（N=2）	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

問37 尼崎市からの情報をどこから（誰から）入手したいか（複数回答）

- 尼崎市からの情報入手先は、「市報あまがさき」が最も高く（84.0%）、次いで「保育所（園）・幼稚園の掲示板」（29.6%）、「保育所（園）・幼稚園の先生」（24.8%）となっています。

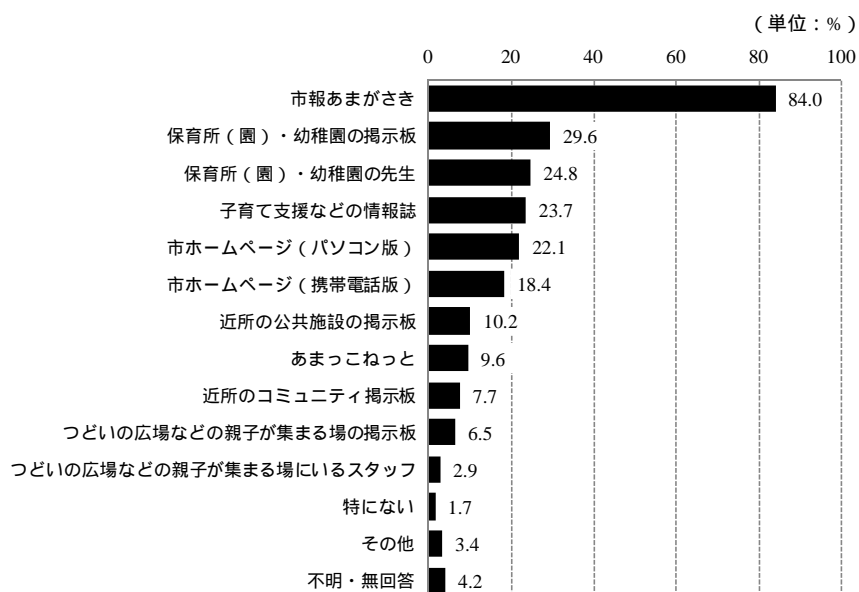


図 96 尼崎市の情報入手先 (N=1,132)

- 子育て支援拠点事業の利用状況別にみると、利用の有無にかかわらず「市報あまがさき」が最も高く、次いで、利用者では「子育て支援などの情報誌」、非利用者では「保育所（園）・幼稚園の掲示板」が高くなっています。

表 37 子育て支援拠点事業の利用状況別尼崎市の情報入手先

利用状況	市報あまがさき	市ホームページ（パソコン版）	市ホームページ（携帯電話版）	あまっこねっと	子育て支援などの情報誌	近所の公共施設の掲示板	近所のコミュニティ掲示板	保育所（園）・幼稚園の掲示板	保育所（園）・幼稚園の先生	つどいの広場などの親子が集まる場の掲示板	つどいの広場などの親子が集まる場にいるスタッフ	特にない	その他	不明・無回答
「1. 尼崎市立すこやかプラザの子育て支援ゾーン」または「つどいの広場」を利用している (N=104)	95 91.3	24 23.1	23 22.1	10 9.6	47 45.2	16 15.4	11 10.6	21 20.2	29 27.9	14 13.5	11 10.6	1 1.0	3 2.9	3 2.9
「1.」に類似する子育て支援事業を利用している (N=51)	46 90.2	12 23.5	13 25.5	8 15.7	23 45.1	15 29.4	7 13.7	10 19.6	17 33.3	8 15.7	8 15.7	0 0.0	2 3.9	3 5.9
利用していない (N=958)	797 83.2	214 22.3	170 17.7	93 9.7	205 21.4	86 9.0	69 7.2	297 31.0	31 3.2	253 26.4	16 1.7	17 1.8	33 3.4	40 4.2
不明・無回答 (N=39)	31 79.5	3 7.7	5 12.8	2 5.1	5 12.8	3 7.7	3 7.7	10 25.6	2 5.1	9 23.1	1 2.6	1 2.6	1 2.6	3 7.7

- 尼崎市の情報入手先別に居住年数の内訳をみると、「市ホームページ(携帯電話版)」と「あまっこねっと」で「20年以上」が高くなっていますが、他の項目は概ね「5年以上10年未満」が高くなっています。

表 38 尼崎市の情報入手先別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
市報あまがさき (N=951)	10	56	108	335	116	38	287	1
	1.1	5.9	11.4	35.2	12.2	4.0	30.2	0.1
市ホームページ(パソコン版) (N=250)	2	14	35	84	34	12	69	0
	0.8	5.6	14	33.6	13.6	4.8	27.6	0
市ホームページ(携帯電話版) (N=208)	3	9	17	66	23	8	81	1
	1.4	4.3	8.2	31.7	11.1	3.8	38.9	0.5
あまっこねっと (N=109)	2	2	17	33	11	7	37	0
	1.8	1.8	15.6	30.3	10.1	6.4	33.9	0.0
子育て支援などの情報誌 (N=268)	0	14	46	100	27	6	74	1
	0.0	5.2	17.2	37.3	10.1	2.2	27.6	0.4
近所の公共施設の掲示板 (N=116)	0	10	15	41	17	2	31	0
	0.0	8.6	12.9	35.3	14.7	1.7	26.7	0.0
近所のコミュニティ掲示板 (N=87)	0	4	8	37	10	1	27	0
	0.0	4.6	9.2	42.5	11.5	1.1	31.0	0.0
保育所(園)・幼稚園の掲示板 (N=335)	3	17	40	128	32	16	99	0
	0.9	5.1	11.9	38.2	9.6	4.8	29.6	0.0
つどいの広場などの親子が集 まる場の掲示板 (N=74)	0	4	11	35	7	2	15	0
	0.0	5.4	14.9	47.3	9.5	2.7	20.3	0.0
保育所(園)・幼稚園の先生 (N=281)	2	14	29	107	32	6	91	0
	0.7	5.0	10.3	38.1	11.4	2.1	32.4	0.0
つどいの広場などの親子が集 まる場にいるスタッフ(N=33)	0	2	6	13	2	0	10	0
	0.0	6.1	18.2	39.4	6.1	0.0	30.3	0.0
特にない (N=19)	0	2	0	6	2	3	6	0
	0.0	10.5	0.0	31.6	10.5	15.8	31.6	0.0
その他 (N=39)	1	0	6	10	7	2	13	0
	2.6	0.0	15.4	25.6	17.9	5.1	33.3	0.0
不明・無回答 (N=47)	1	4	7	16	3	1	14	1
	2.1	8.5	14.9	34.0	6.4	2.1	29.8	2.1

- 尼崎市の情報入手先別に不足していると思う情報をみると、「市ホームページ(パソコン版)」「市ホームページ(携帯電話版)」などでは「市が行う子育て支援事業の内容について」が高く、「市報あまがさき」「子育て支援などの情報誌」などでは「子どもの遊び場について」が高くなっています。また「あまっこねっと」では「校区の小学校の教育内容について」が高くなっています。

表 39 尼崎市の情報入手先別不足していると思う情報

上段：回答数 下段：%	子どもの育て方全般について(排泄・片付け・食事・起床など)	地域で子育て支援活動を行うグループ・団体の事業内容について	市が行う子育て支援の事業内容について	子どもに障害がある場合の支援について	病気の予防や発育について	子どもの食事や栄養について	各保育所(園)の保育サービスについて	各幼稚園の教育内容について	校区の小学校の教育内容について
市報あまがさき(N=463)	76 16.4	174 37.6	220 47.5	42 9.1	84 18.1	75 16.2	139 30.0	170 36.7	173 37.4
市ホームページ(パソコン版)(N=115)	19 16.5	40 34.8	59 51.3	11 9.6	20 17.4	21 18.3	45 39.1	46 40.0	48 41.7
市ホームページ(携帯電話版)(N=98)	22 22.4	44 44.9	54 55.1	9 9.2	18 18.4	21 21.4	37 37.8	42 42.9	39 39.8
あまっこねっと(N=46)	9 19.6	21 45.7	23 50.0	3 6.5	12 26.1	10 21.7	18 39.1	20 43.5	28 60.9
子育て支援などの情報誌(N=142)	27 19.0	68 47.9	75 52.8	14 9.9	29 20.4	32 22.5	56 39.4	59 41.5	56 39.4
近所の公共施設の掲示板(N=56)	11 19.6	29 51.8	34 60.7	8 14.3	15 26.8	15 26.8	20 35.7	24 42.9	19 33.9
近所のコミュニティ掲示板(N=39)	7 17.9	21 53.8	21 53.8	3 7.7	9 23.1	12 30.8	10 25.6	12 30.8	15 38.5
保育所(園)・幼稚園の掲示板(N=145)	21 14.5	58 40.0	71 49.0	15 10.3	33 22.8	21 14.5	45 31.0	44 30.3	67 46.2
つどいの広場などの親子が集まる場の掲示板(N=26)	4 15.4	14 53.8	13 50.0	1 3.8	7 26.9	9 34.6	12 46.2	13 50.0	8 30.8
保育所(園)・幼稚園の先生(N=127)	22 17.3	49 38.6	61 48.0	22 17.3	20 15.7	27 21.3	34 26.8	40 31.5	62 48.8
つどいの広場などの親子が集まる場にいるスタッフ(N=13)	2 15.4	7 53.8	6 46.2	1 7.7	3 23.1	1 7.7	7 53.8	8 61.5	6 46.2
特にない(N=9)	2 22.2	5 55.6	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	2 22.2
その他(N=27)	7 25.9	14 51.9	19 70.4	4 14.8	6 22.2	10 37.0	10 37.0	14 51.9	11 40.7
不明・無回答(N=3)	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7

表 39 (続き)

上段：回答数 下段：%	子どもを預けられる施設やサービスについて	親同士が知り合える場について	子どもの遊び場について	子育ての悩みや不安の相談窓口について	不審者や犯罪など地域の安全について	虐待（DV含む）防止に関する情報	その他	不明・無回答
市報あまがさき(N=463)	198	96	235	60	117	9	10	2
	42.8	20.7	50.8	13.0	25.3	1.9	2.2	0.4
市ホームページ（パソコン版） (N=115)	51	27	56	18	26	1	5	0
	44.3	23.5	48.7	15.7	22.6	0.9	4.3	0.0
市ホームページ（携帯電話版） (N=98)	45	27	53	12	27	1	3	0
	45.9	27.6	54.1	12.2	27.6	1.0	3.1	0.0
あまっこねっと(N=46)	23	15	27	6	17	1	1	0
	50.0	32.6	58.7	13.0	37.0	2.2	2.2	0.0
子育て支援などの情報誌 (N=142)	66	35	88	23	36	1	1	0
	46.5	24.6	62.0	16.2	25.4	0.7	0.7	0.0
近所の公共施設の掲示板 (N=56)	29	14	32	9	14	2	1	0
	51.8	25.0	57.1	16.1	25.0	3.6	1.8	0.0
近所のコミュニティ掲示板 (N=39)	20	14	23	5	11	1	1	0
	51.3	35.9	59.0	12.8	28.2	2.6	2.6	0.0
保育所（園）・幼稚園の掲示板 (N=145)	56	33	74	20	45	6	5	0
	38.6	22.8	51.0	13.8	31.0	4.1	3.4	0.0
つどいの広場などの親子が集まる場の掲示板(N=26)	12	7	15	8	6	1	0	0
	46.2	26.9	57.7	30.8	23.1	3.8	0.0	0.0
保育所（園）・幼稚園の先生 (N=127)	64	27	67	17	44	5	5	0
	50.4	21.3	52.8	13.4	34.6	3.9	3.9	0.0
つどいの広場などの親子が集まる場にいるスタッフ(N=13)	8	5	9	4	7	0	0	0
	61.5	38.5	69.2	30.8	53.8	0.0	0.0	0.0
特にない(N=9)	4	2	4	0	1	0	1	0
	44.4	22.2	44.4	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
その他(N=27)	17	9	16	7	5	1	2	0
	63.0	33.3	59.3	25.9	18.5	3.7	7.4	0.0
不明・無回答(N=3)	1	2	1	0	0	0	0	0
	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

1 3 施策全般

問38 子育て支援サービス・事業の認知度・利用経験・今後の利用意向（単数回答）
認知度

- 認知度は、「妊婦健康診査費用の一部助成」が最も高く（89.2%）、次いで「公立保育所の子育て相談・園庭開放など」（78.9%）、「子育てサークル」（70.1%）となっています。

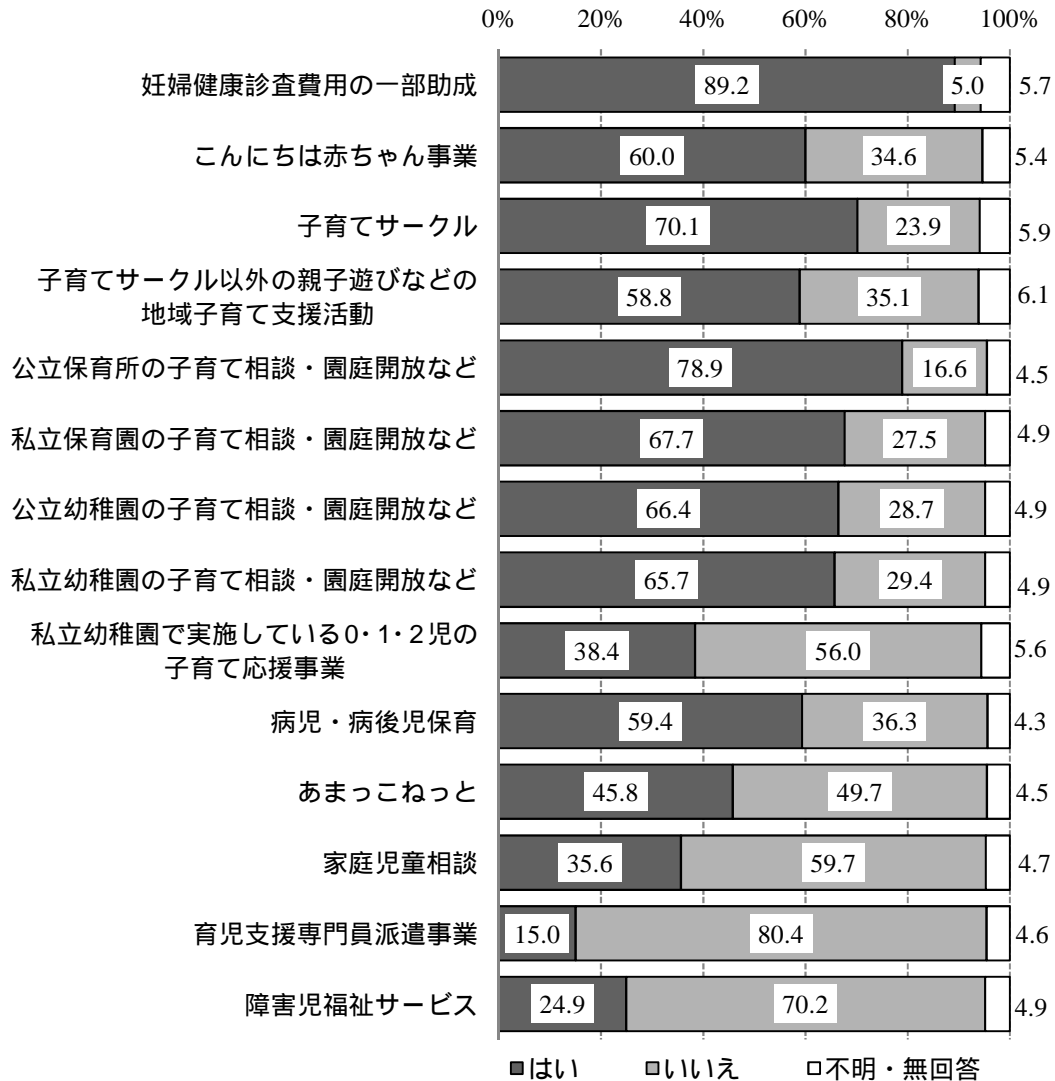


図 97 子育て支援サービス・事業の認知度（N=1,132）

利用経験

- 利用経験は、「妊婦健康診査費用の一部助成」が最も高く（84.6%）、次いで「こんにちは赤ちゃん事業」（46.1%）、「公立保育所の子育て相談・園庭開放など」（30.6%）となっています。

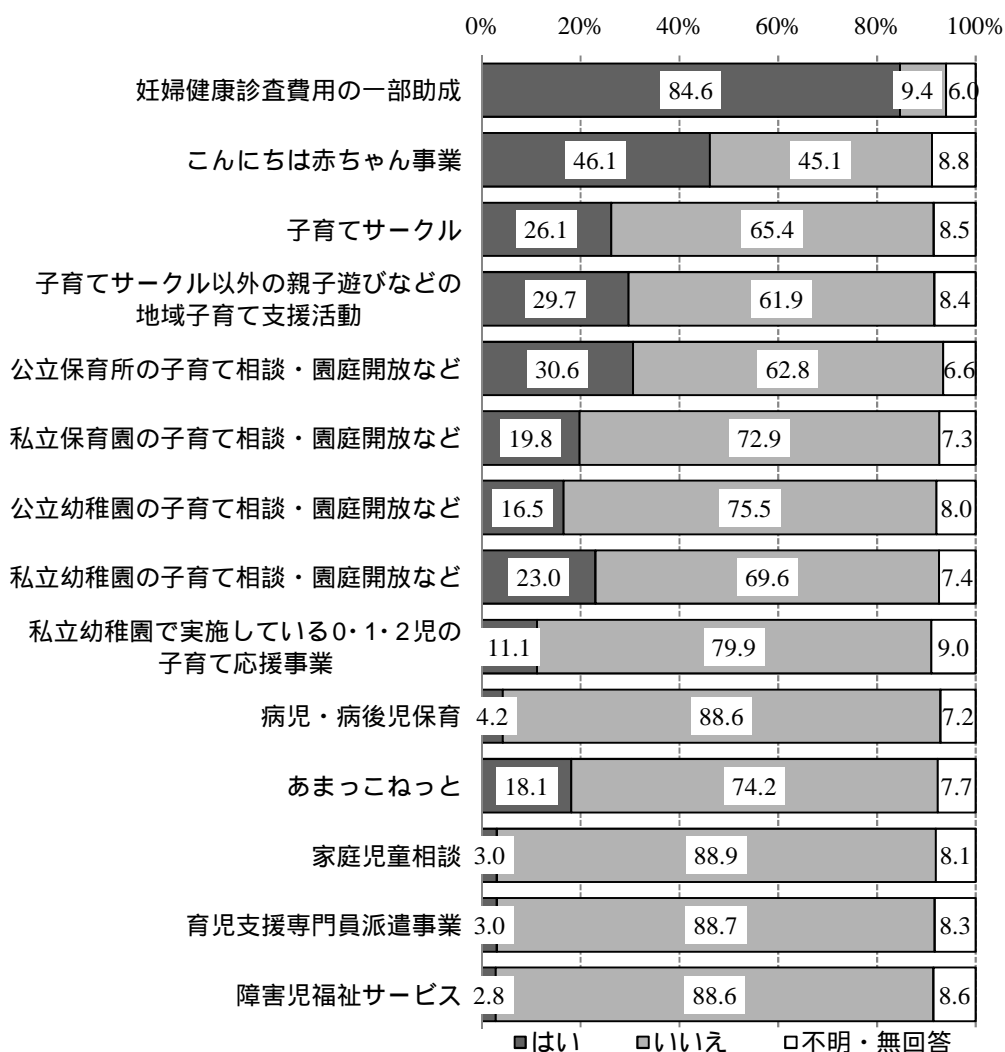


図 98 子育て支援サービス・事業の利用経験 (N=1,132)

今後の利用意向

- 今後利用したい子育て支援サービス・事業は、「妊婦健康診査費用の一部助成」が最も高く（72.2%）、次いで「私立幼稚園の子育て相談・園庭開放など」（41.6%）、「こんにちは赤ちゃん事業」（39.0%）となっています。

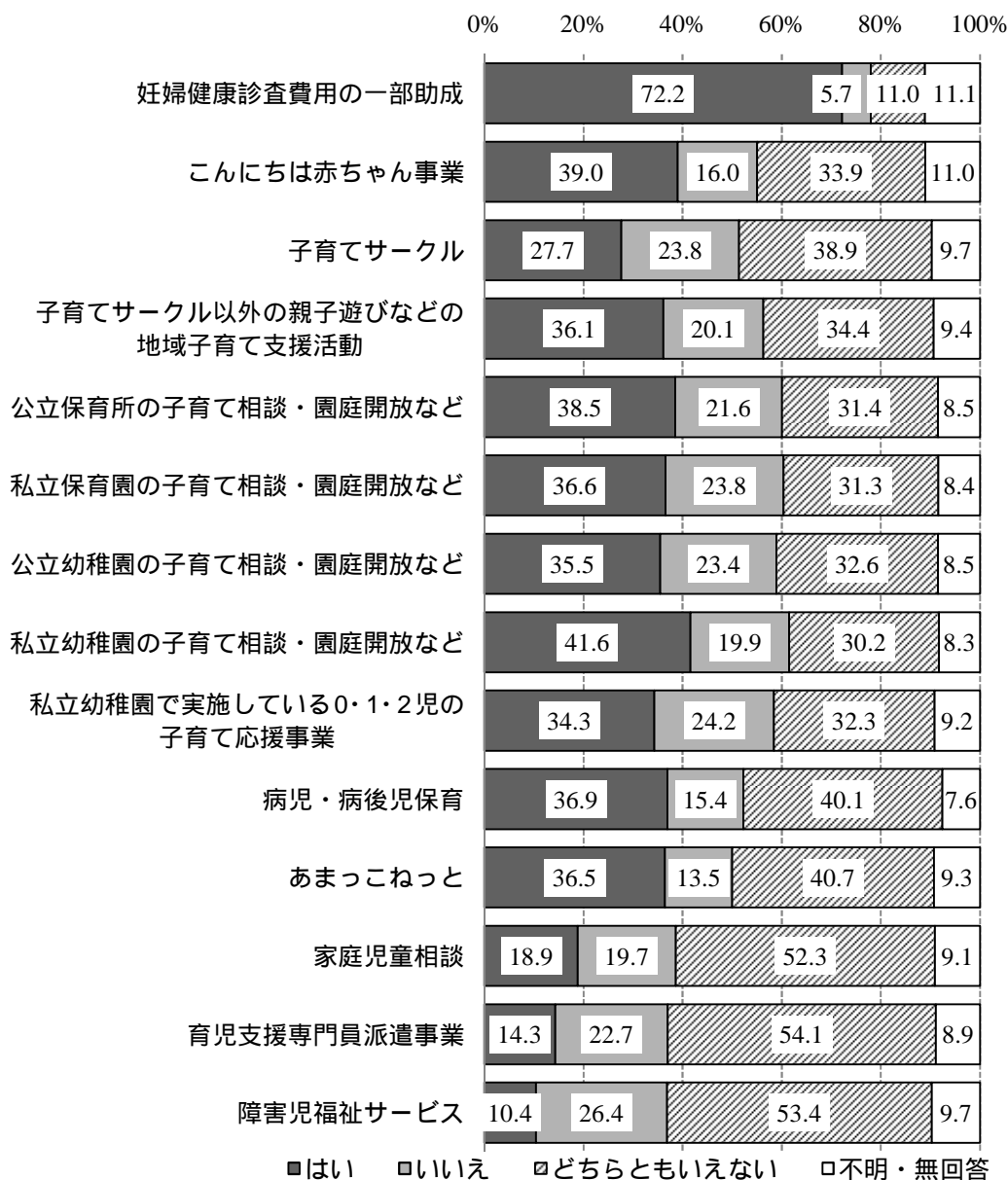


図 99 子育て支援サービス・事業の今後の利用意向 (N=1,132)

問 3 9 問 38 以外で知っている事業 (自由記述)

- 13 件の回答があり、次の取組が挙げられています。[「親と子のグループワーク」「関西国際大学子育て支援センター「チャッピー」」「保育ルーム」「NPO 法人子育て支援クラブ」「WAC ゆずり葉(NPO)」「保健センターでの赤ちゃんテレホン相談」「保健センターでの育児交流会」「ぶくぶく」「尼崎スポーツ振興支援」「なかよしくラブ」「わくわく幼稚園(未就園児対象)」「市の体育館での体操」「グループワーク 世代間交流」]

問40 尼崎市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいもの（複数回答）

- 尼崎市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいものは、「公園などの子どもの遊び場の整備」が最も高く（57.6%）、次いで「一時的に子どもを預けられる保育サービスの充実」（40.9%）、「保育所（園）・児童ホームの待機児童対策」（37.6%）となっています。

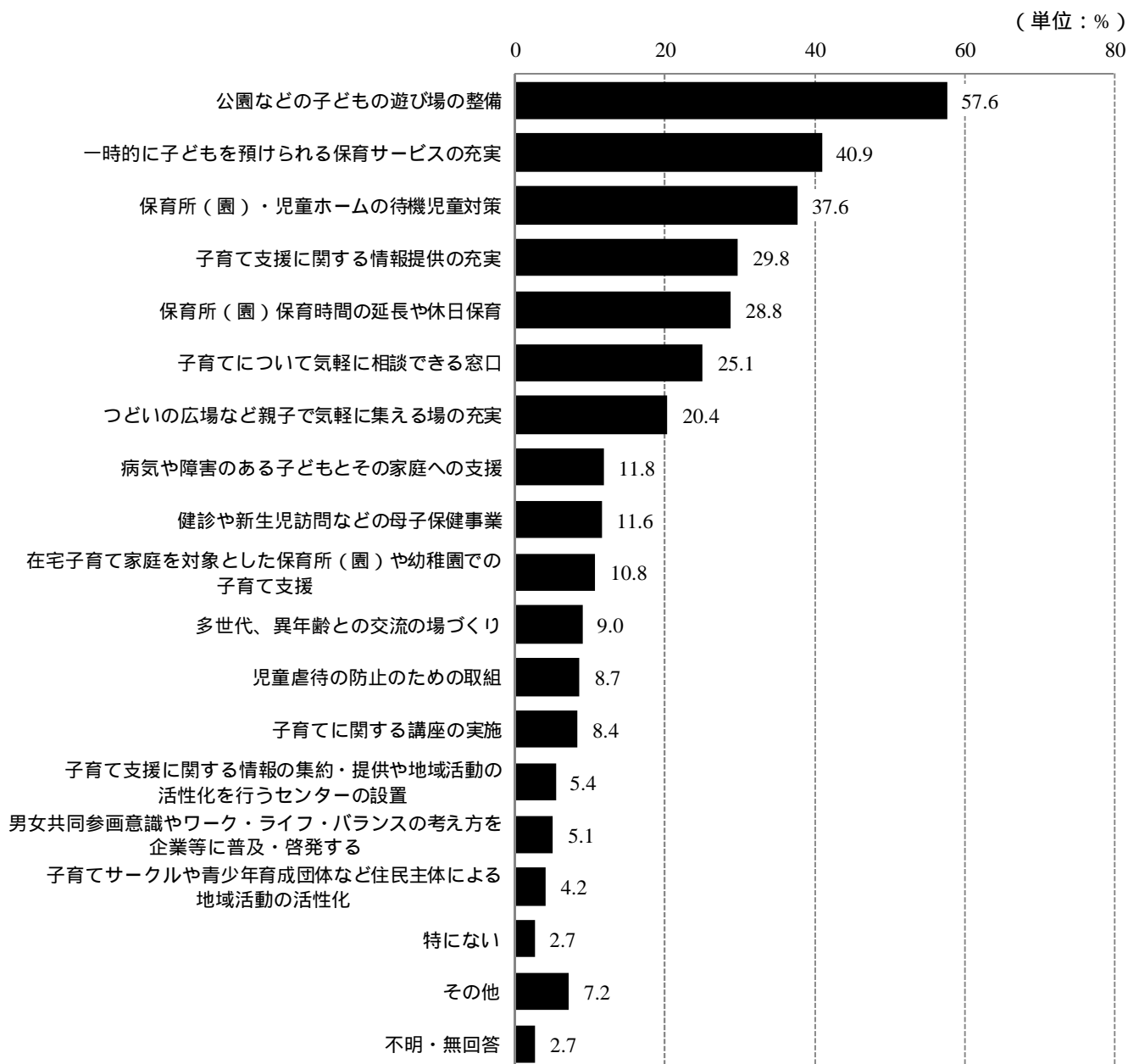


図 100 尼崎市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいもの（N=1,132）

14 その他

問41 子育てしながら働き続けるのに必要なこと（複数回答）

- 子育てしながら働き続けるのに必要なことは、「職場の理解と協力体制」が最も高く（54.0%）、次いで「保育サービスの受け入れ枠の拡大」（48.2%）、「保育サービスの保育時間の拡大」（34.2%）となっています。

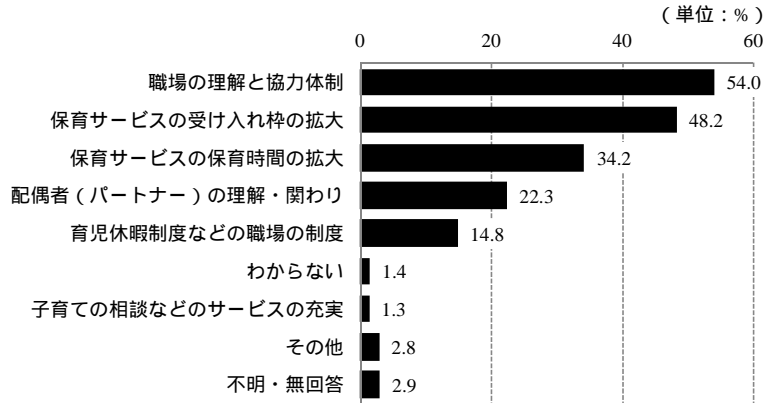


図 101 子育てしながら働き続けるのに必要なこと (N=1,132)

- 母親の就労状況別にみると、「フルタイムで就労中」と「フルタイム以外で就労中」では、「職場の理解と協力体制」が高くなっています。
- 父親の就労状況別にみると、「フルタイムで就労中」で「職場の理解と協力体制」が高くなっています。

表 40 母親の就労状況別子育てしながら働き続けるのに必要なこと

上段：回答数 下段：%	保育サービスの受け入れ枠の拡大	保育サービスの保育時間の拡大	子育ての相談などのサービスの充実	育児休暇制度などの職場の制度	職場の理解と協力体制	配偶者（パートナー）の理解・関わり	わからない	その他	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=213)	97 45.5	99 46.5	0 0.0	30 14.1	105 49.3	39 18.3	2 0.9	10 4.7	5 2.3
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=60)	31 51.7	33 55.0	0 0.0	10 16.7	30 50.0	12 20.0	0 0.0	1 1.7	1 1.7
フルタイム以外で就労中 (N=191)	91 47.6	52 27.2	5 2.6	24 12.6	110 57.6	58 30.4	2 1.0	3 1.6	6 3.1
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=17)	9 52.9	6 35.3	0 0.0	3 17.6	6 35.3	7 41.2	0 0.0	0 0.0	1 5.9
以前は就労していたが、現在は就労していない (N=513)	256 49.9	158 30.8	6 1.2	81 15.8	294 57.3	107 20.9	6 1.2	13 2.5	14 2.7
これまで就労したことがない (N=29)	11 37.9	9 31.0	0 0.0	4 13.8	17 58.6	8 27.6	1 3.4	0 0.0	0 0.0
不明・無回答 (N=101)	45 44.6	27 26.7	4 4.0	16 15.8	47 46.5	20 19.8	5 5.0	5 5.0	5 5.0

表 41 父親の就労状況別子育てしながら働き続けるのに必要なこと

上段：回答数 下段：%	保育サービスの受け入れ枠の拡大	保育サービスの保育時間の拡大	子育ての相談などのサービスの充実	育児休暇制度などの職場の制度	職場の理解と協力体制	配偶者（パートナー）の理解・関わり	わからない	その他	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=992)	479 48.3	338 34.1	12 1.2	149 15.0	541 54.5	231 23.3	12 1.2	27 2.7	24 2.4
フルタイム就労だが、育休・介護休業中 (N=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
フルタイム以外で就労中 (N=9)	6 66.7	1 11.1	0 0.0	0 0.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
フルタイム以外の就労だが、育休・介護休業中 (N=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない (N=10)	6 60.0	3 30.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
これまで就労したことがない (N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
不明・無回答 (N=72)	34 47.2	19 26.4	2 2.8	14 19.4	37 51.4	15 20.8	2 2.8	4 5.6	3 4.2

問4 2 子どもが就学した後の住まいの場所について（単数回答）

- 子どもが就学した後の住まいの場所については、「住み続けたい」が最も高くなっています（53.7%）。「住み続けたい」人の住宅形態は「持ち家」が83.1%となっています。

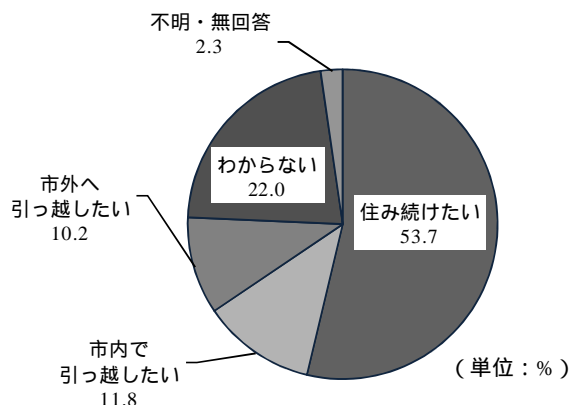


図 102 子どもが就学後の住まいの場所について（N=1,132）

表 42 子どもが就学後の住まいの場所別住宅形態

上段：回答数 下段：%	持ち家	借家	不明・無回答
住み続けたい (N=608)	505 83.1	103 16.9	0 0.0
市内で引っ越したい (N=134)	31 23.1	103 76.9	0 0.0
市外へ引っ越したい (N=115)	49 42.6	66 57.4	0 0.0
わからない (N=249)	102 41.0	147 59.0	0 0.0
不明・無回答 (N=26)	14 53.8	12 46.2	0 0.0

問 42-1 問 42 の理由

住み続けたい理由（自由記述）

問 42 で「住み続けたい」を回答した方の意見をカテゴリー化して集計。有効回答数(N=608) の 78.3%にあたる 476 件の回答があり、言及している分野について集計をしている。複数分野に渡る回答は、該当分野すべてについてそれぞれ集計している。

- 住み続けたい理由は、「持ち家だから」が最も多く 180 件(29.6%)、次いで「今の住宅に満足しているから」62 件(10.2%)、「自然や空気などの環境面がよいから」49 件(8.1%)となっています。

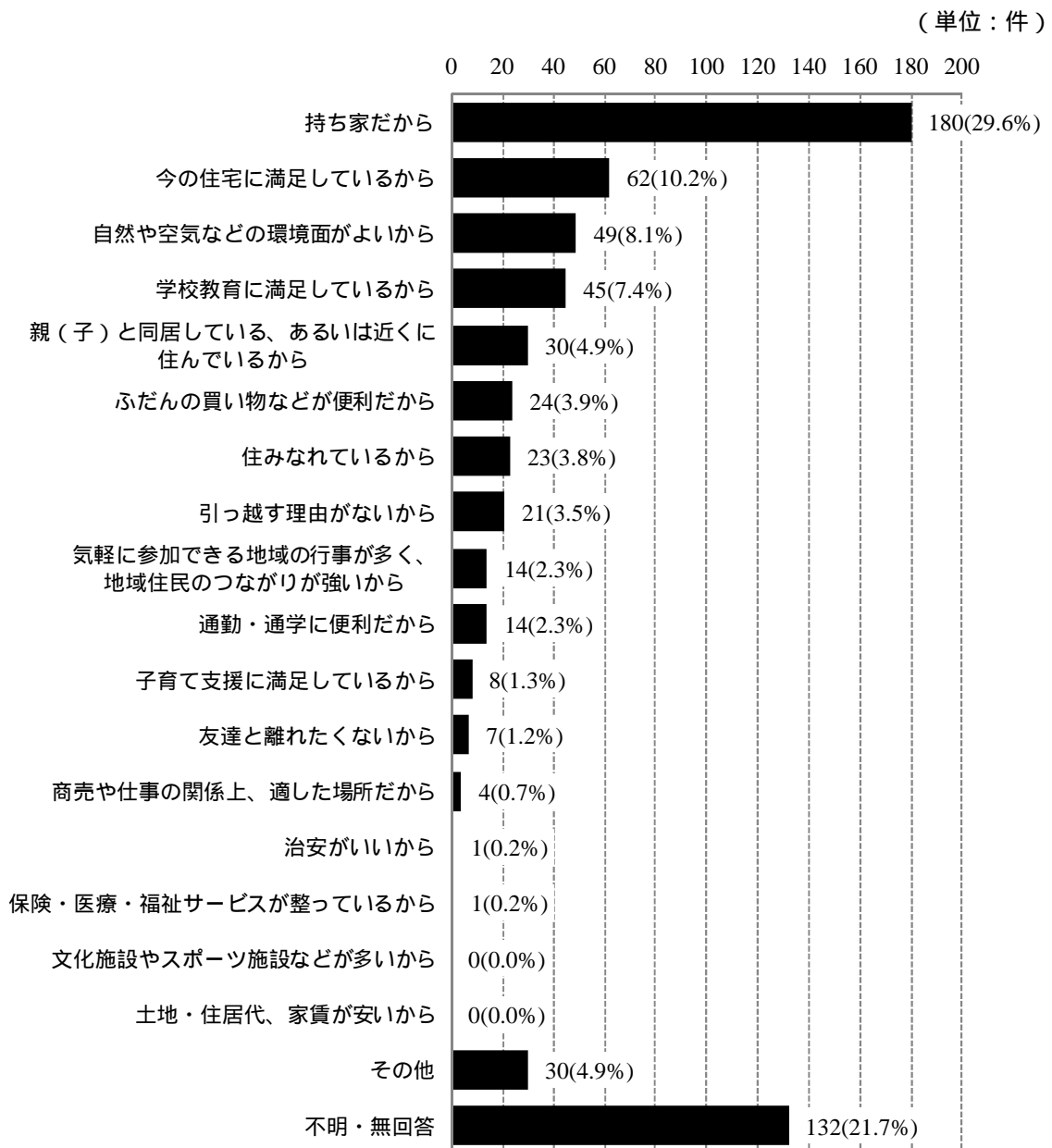


図 103 住み続けたい理由 (N=608)

引っ越したい理由（自由記述）

問 42 で「市内で引っ越したい」「市外へ引っ越したい」を回答した方の意見をカテゴリー化して集計。有効回答数（N=249）の 84.3%にあたる 210 件の回答があり、言及している分野について集計をしている。複数分野に渡る回答は、該当分野すべてについてそれぞれ集計している。

- 引っ越したい理由は、「今の住宅に不満があるから」が最も多く 71 件（28.5%）、次いで「学校教育に不満があるから」55 件（22.1%）、「いずれ親（子）と同居するから」17 件（6.8%）となっています。

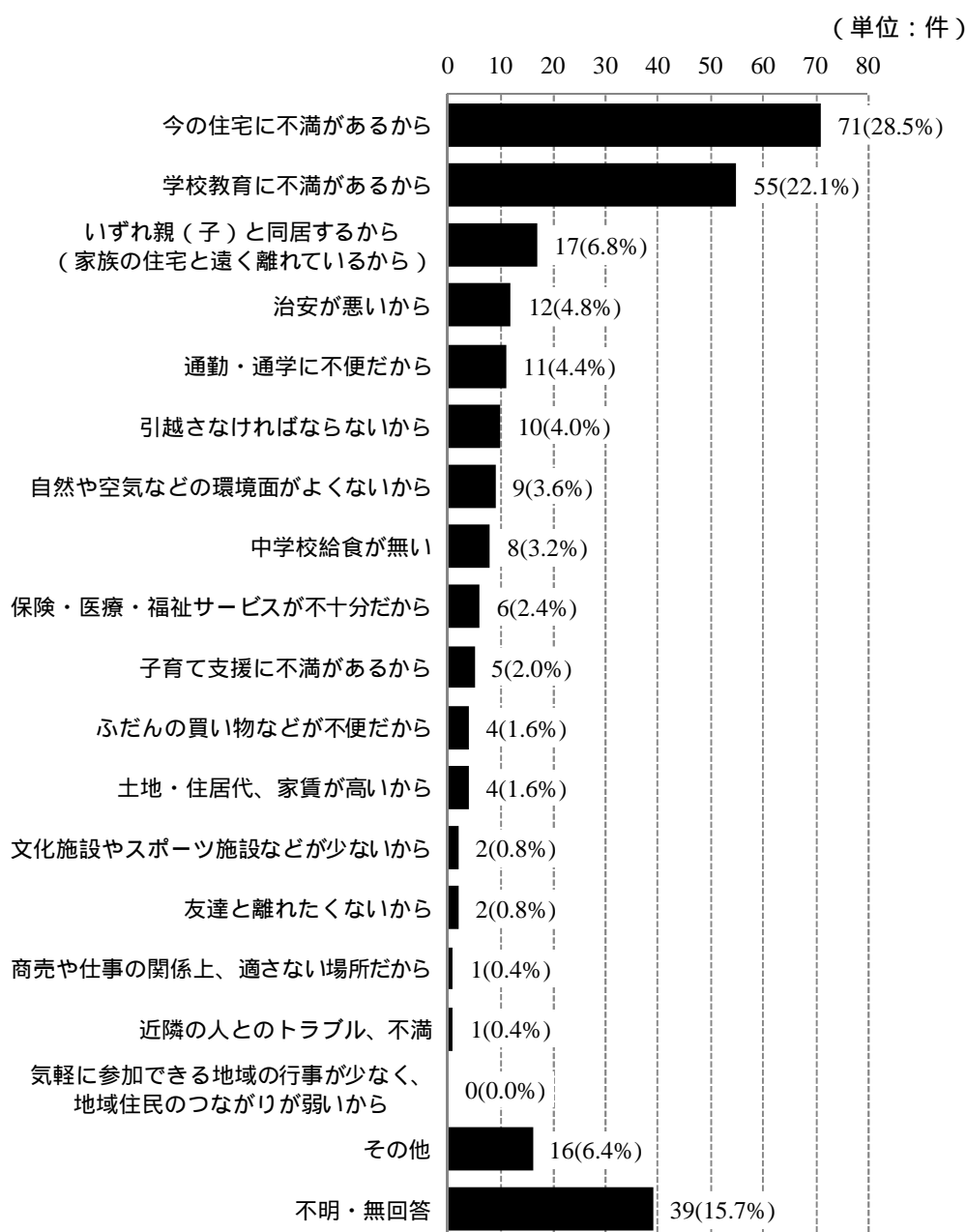


図 104 引っ越したい理由（N=249）

問4 3 住む場所を選ぶ際に重視すること（複数回答）

- 住む場所を選ぶ際に重視することは、「家賃や住宅の販売価格」が最も高く（50.4%）、次いで「住居の広さ」（38.7%）、「小・中・高の教育環境」（32.1%）となっています。

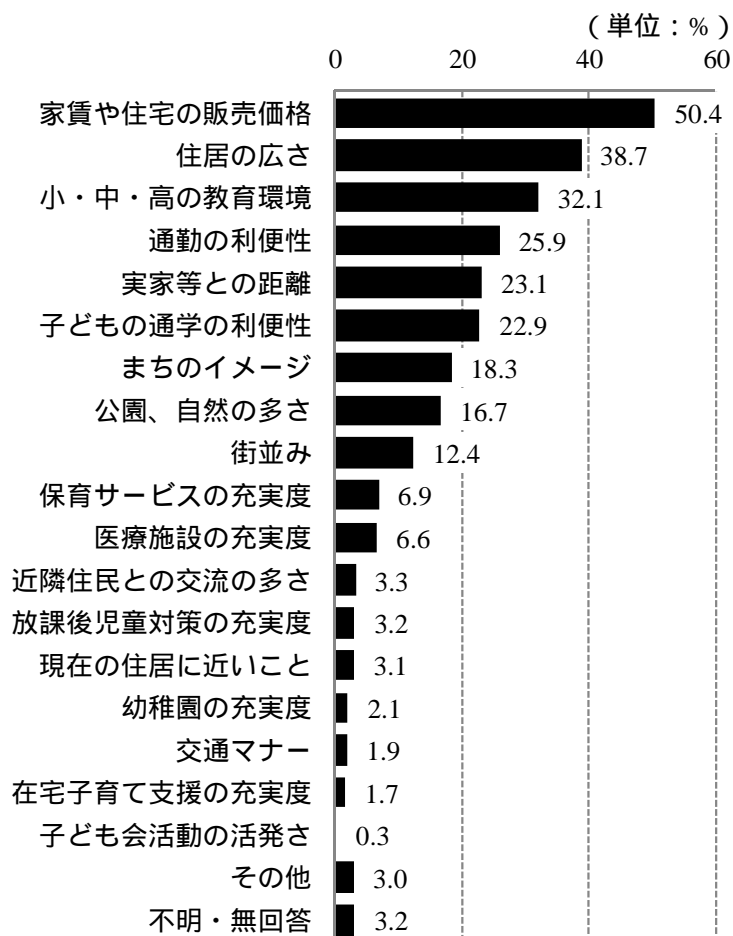


図 105 住む場所を選ぶ際に重視すること (N=1,132)

- 子どもが就学後の住まいの場所別にみると、「住み続けたい」「市内で引っ越したい」と回答した市内定住意向派では「家賃や住宅の販売価格」が最も高く、「市外へ引っ越したい」人では「小・中・高の教育環境」が高くなっています。

表 43 子どもが就学後の住まいの場所別住む場所を選ぶ際に重視すること

上段：回答数 下段：%	住居の 広さ	家賃や 住宅の 販売価 格	保育サ ービス の充実 度	幼稚園 の充実 度	在宅子 育て支 援の充 実度	小・中・ 高の教 育環境	放課後 児童対 策の充 実度	公園、 自然の 多さ	街並み	まちの イメー ジ
住み続けたい (N=608)	242 39.8	326 53.6	40 6.6	11 1.8	5 0.8	141 23.2	12 2.0	91 15.0	81 13.3	103 16.9
市内で引っ越したい (N=134)	79 59.0	86 64.2	5 3.7	1 0.7	3 2.2	42 31.3	1 0.7	19 14.2	11 8.2	20 14.9
市外へ引っ越したい (N=115)	26 22.6	41 35.7	21 18.3	4 3.5	5 4.3	68 59.1	8 7.0	28 24.3	20 17.4	29 25.2
わからない (N=249)	90 36.1	116 46.6	12 4.8	8 3.2	6 2.4	110 44.2	15 6.0	51 20.5	28 11.2	55 22.1
不明・無回答 (N=26)	1 3.8	2 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段：回答数 下段：%	子ども の通学 の便利 性	現在の 住居に 近いこ と	近隣住 民との 交流の 多さ	実家等 との距 離	医療施 設の充 実度	交通マ ナー	子ども 会活動 の活発 さ	通勤の 利便性	その他	不明・ 無回答
住み続けたい (N=608)	158 26.0	19 3.1	21 3.5	176 28.9	37 6.1	10 1.6	1 0.2	177 29.1	15 2.5	10 1.6
市内で引っ越したい (N=134)	31 23.1	15 11.2	5 3.7	29 21.6	3 2.2	3 2.2	1 0.7	26 19.4	2 1.5	0 0.0
市外へ引っ越したい (N=115)	18 15.7	0 0.0	4 3.5	15 13.0	10 8.7	3 2.6	0 0.0	28 24.3	7 6.1	0 0.0
わからない (N=249)	52 20.9	1 0.4	7 2.8	41 16.5	25 10.0	6 2.4	1 0.4	62 24.9	10 4.0	2 0.8
不明・無回答 (N=26)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 92.3

- 住居形態別にみると、「持ち家」「借家」とともに「家賃や住宅の販売価格」が高くなっています。

表 44 住居形態別住む場所を選ぶ際に重視すること

上段：回答数 下段：%	住居の 広さ	家賃や 住宅の 販売価格	保育サ ービス の充実 度	幼稚園 の充実 度	在宅子 育て支 援の充 実度	小・高 中の教 育環 境	放課後 児童対 策の充 実度	公園、 自然の 多さ	街並み	まちの イメ ージ
持ち家(N=701)	264	336	49	9	9	198	20	119	98	118
	37.7	47.9	7.0	1.3	1.3	28.2	2.9	17.0	14.0	16.8
借家(N=431)	174	235	29	15	10	165	16	70	42	89
	40.4	54.5	6.7	3.5	2.3	38.3	3.7	16.2	9.7	20.6

上段：回答数 下段：%	子ども の通学 の利便 性	現在の 住居に 近いこ と	近隣住 民との 交流の 多さ	実家等 との距 離	医療施 設の充 実度	交通マ ナー	子ども 会活動 の活発 さ	通勤の 利便性	その他	不明・ 無回答
持ち家(N=701)	161	18	23	184	48	13	2	201	21	23
	23.0	2.6	3.3	26.2	6.8	1.9	0.3	28.7	3.0	3.3
借家(N=431)	98	17	14	78	27	9	1	92	13	13
	22.7	3.9	3.2	18.1	6.3	2.1	0.2	21.3	3.0	3.0

小学生保護者対象調査結果

1 回答者の属性

問1 調査票記入者（単数回答）

- 調査票記入者は、「母親」が最も高くなっています（90.9%）。

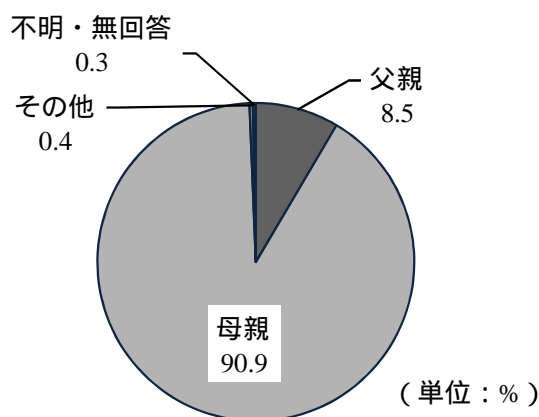


図 106 調査票記入者（N=1,082）

問2 調査票記入者の配偶者の有無（単数回答）

- 調査票記入者の配偶者の有無は、91.9%の方が「配偶者がいる」と回答しています。

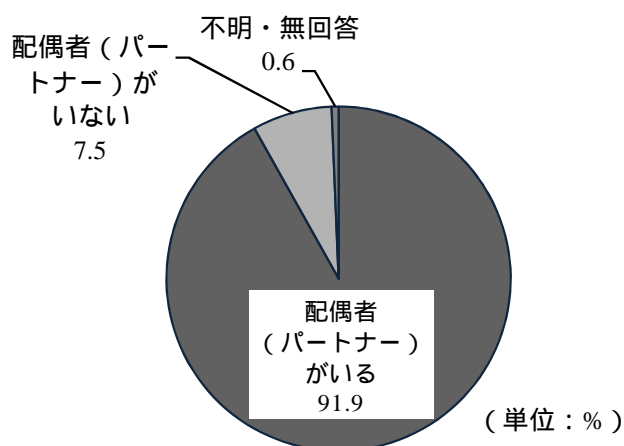


図 107 調査票記入者の配偶者の有無（N=1,082）

2 家族の状況

問3 対象の子どもの学年（数量回答）

- 子どもの学年は、「3年生」が最も高く（20.3%）、次いで「2年生」（17.9%）、「6年生」（15.7%）となっています。

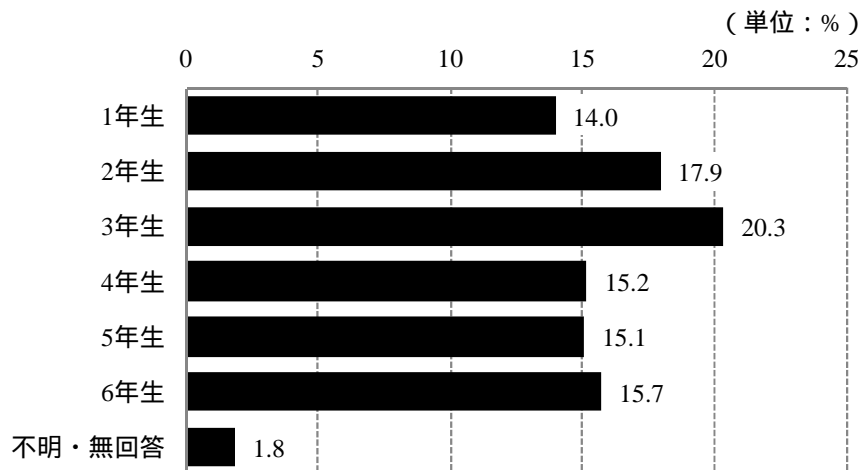


図 108 子どもの学年 (N=1,082)

問4 子どもの人数及び末子の年齢（数量回答）

- 子どもの人数は、「2人」が最も高くなっています（45.7%）。
- 2人以上の場合、末子の年齢は、「8歳（H16.10～H17.9）」が最も高くなっています（14.9%）。

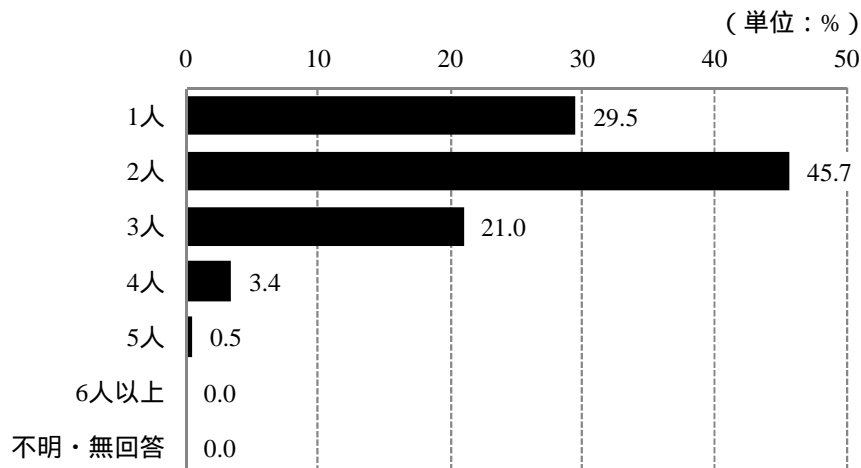


図 109 子どもの人数 (N=1,082)

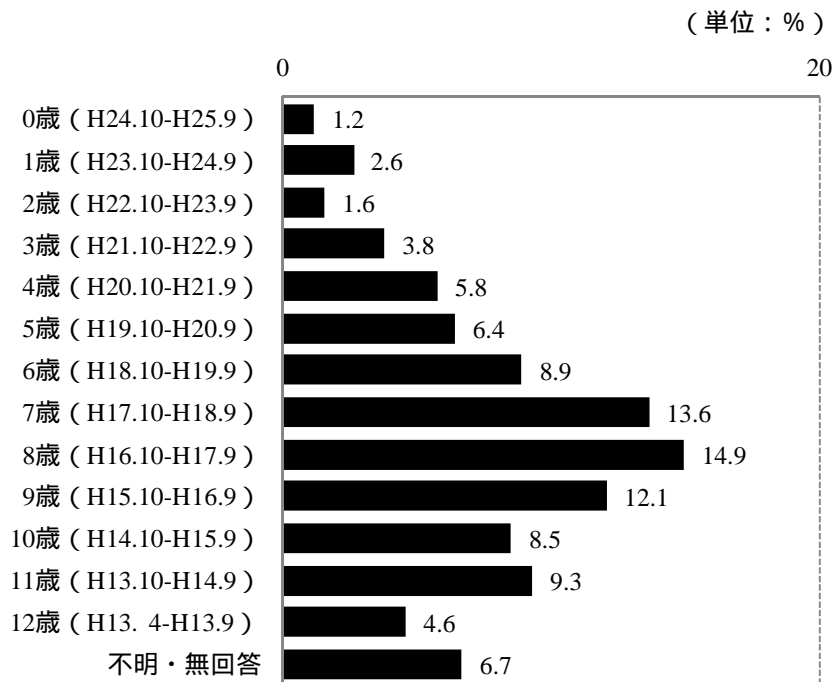


図 110 末子の年齢 (N=763)

問5 子どもの子育て (教育含む) を主に行っている人 (単数回答)

- 子どもの子育て (教育含む) を主に行っている人は、「父母ともに」が最も高くなっています。(52.1%)

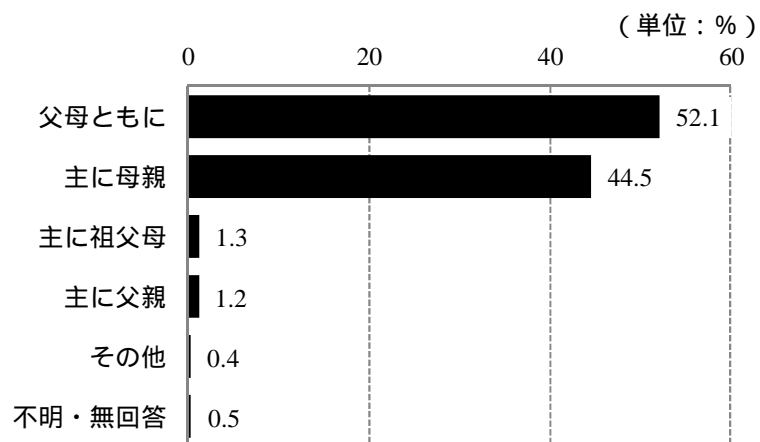


図 111 子どもの子育てを主に行っている人 (N=1,082)

問6 子どもが通っている学校の種別（単数回答）

- 子どもが通っている学校の種別は、「市内の公立」が最も高くなっています（97.1%）。

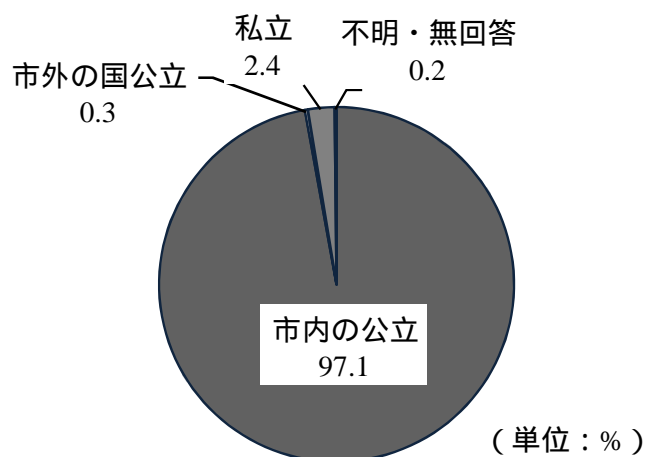


図 112 子どもが通っている学校の種別 (N=1,082)

問7 子どもが就学前に通っていた施設（単数回答）

- 子どもが就学前に通っていた施設は、「私立幼稚園（認定こども園含む）」が最も高く（50.7%）、次いで「私立保育園」（18.0%）、「公立幼稚園」（16.0%）となっています。

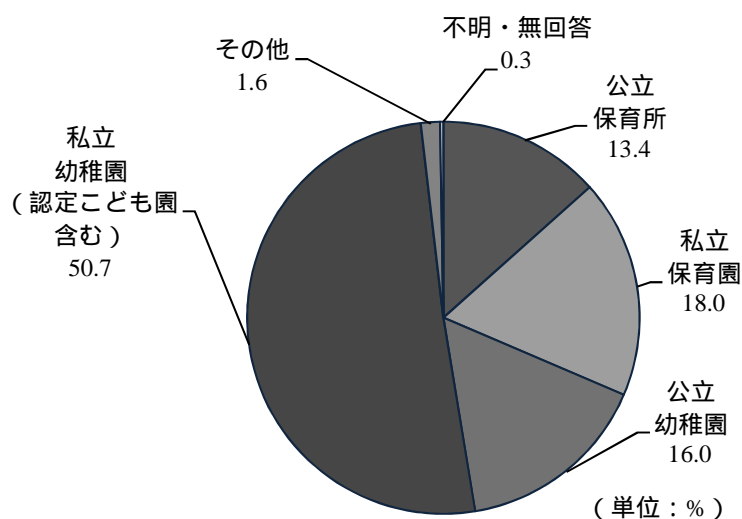


図 113 子どもが就学前に通っていた施設 (N=1,082)

3 居住地域等

問8 居住地区（単数回答）

- 居住地区は、「立花地区」が最も高く（22.1%）、次いで「園田地区」（22.0%）、「武庫地区」（17.7%）となっています。

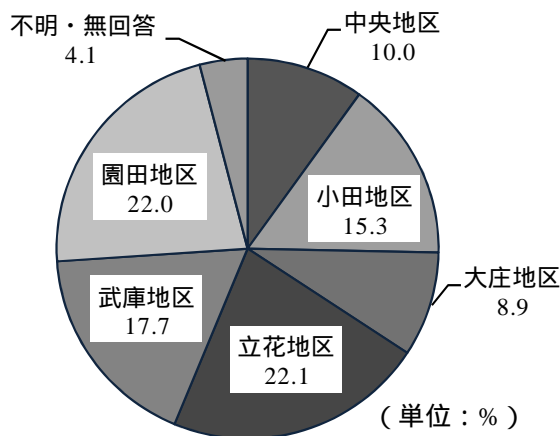


図 114 居住地区 (N=1,082)

問9 居住年数（単数回答）

- 居住年数は、「20年以上」が最も高く（31.5%）、次いで「10年以上15年未満」（30.7%）、「5年以上10年未満」（18.5%）となっています。

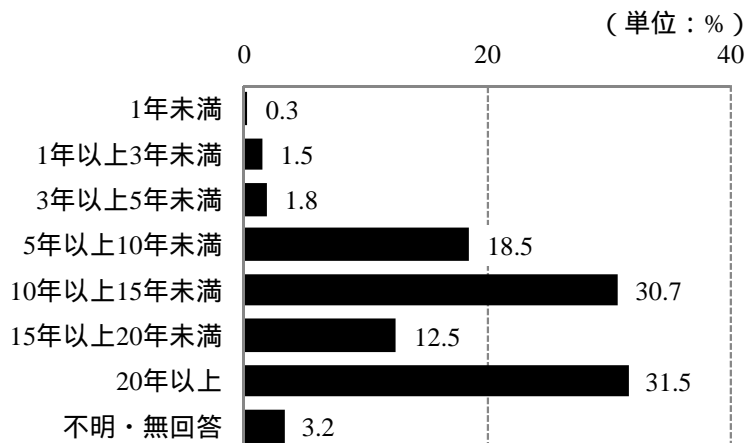


図 115 居住年数 (N=1,082)

問10 住宅の所有形態（単数回答）

- 住宅の所有形態は、「持ち家」が最も高くなっています（75.9%）。

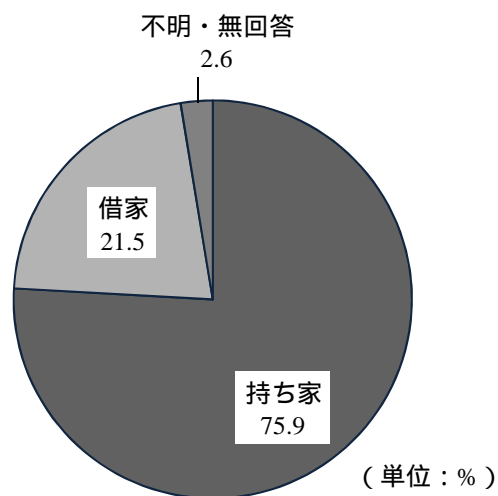


図 116 住宅の所有形態 (N=1,082)

問11 緊急時・用事の際に、子どもをみてくれる人の有無（複数回答）

- 緊急時等に、子どもをみてくれる人の有無は、「祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっています（75.0%）。

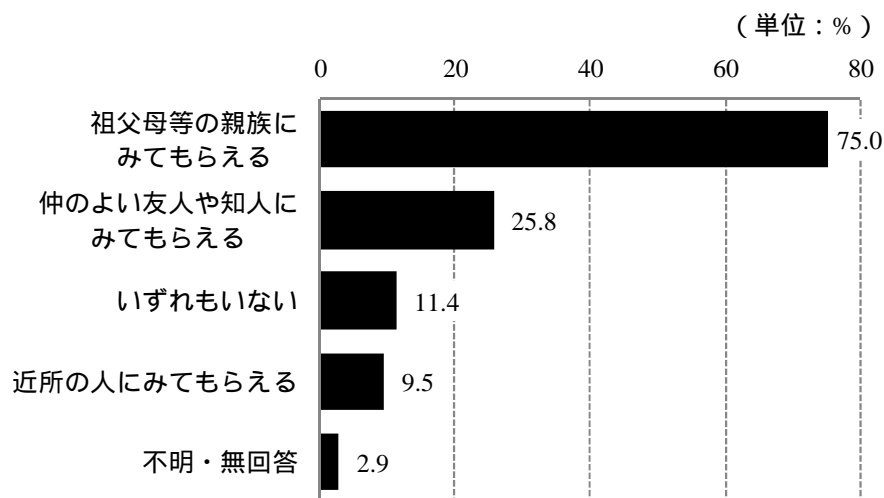


図 117 子どもをみてくれる人の有無 (N=1,082)

4 保護者の就労状況

問 1 2 母親・父親の就労状況（単数回答）

- 母親の就労状況は、「フルタイム以外で就労中」が最も高くなっています（29.0%）
- 父親の就労状況は、「フルタイムで就労中」が最も高くなっています（88.9%）

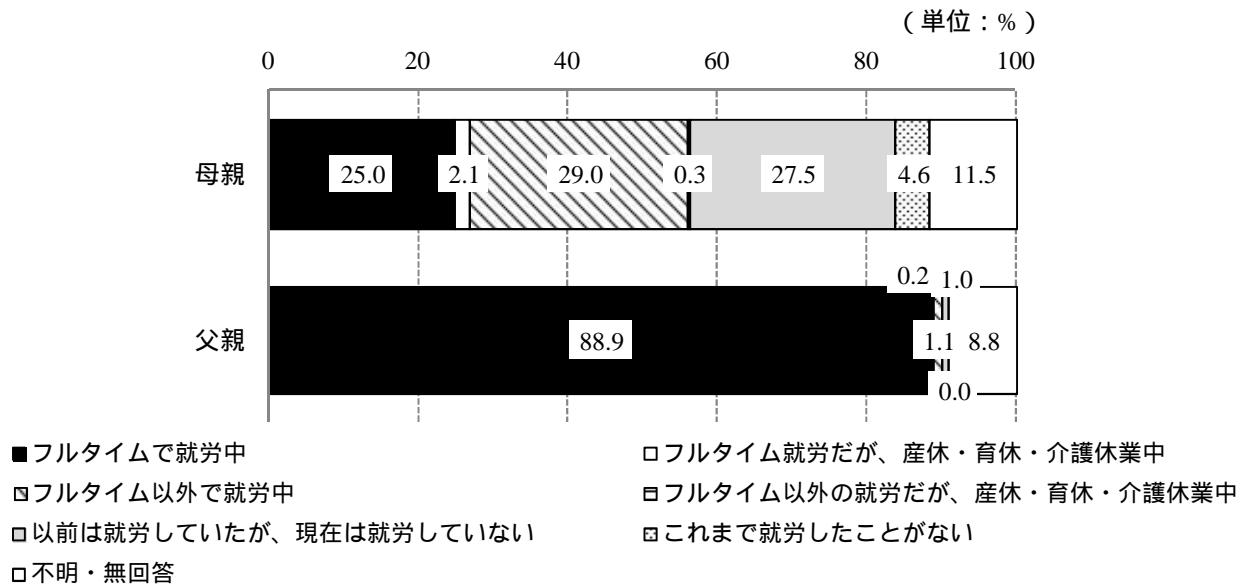


図 118 就労状況[母親（N=1,055）、父親（N=1,006）]

問 12-1 勤務地と通勤時間

問 12 で「フルタイムで就労中」「フルタイム就労だが産休・育休・介護休業中」「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが産休・育休・介護休業中」と回答した方を集計勤務地（単数回答）

- 母親の勤務地は、約 7 割（69.9%）が「尼崎市内」となっています。
- 父親の勤務地は、過 6 割（62.2%）が「尼崎市外」となっています。

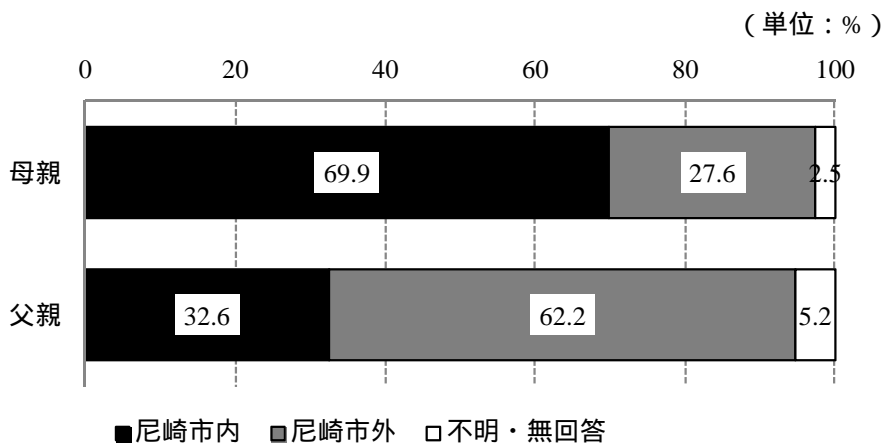


図 119 勤務地[母親（N=595）、父親（N=907）]

回答者全体のうち、父親の回答は 8.5%で、かつ約 9 割がフルタイム就労であり、フルタイム以外の就労の回答数は極めて少ないため、問 1 2 - 1 及び問 1 2 - 2 の就労形態別の分析は、母親に限ってしています。

表 45 母親の就労形態別勤務地

上段：回答数 下段：%	尼崎市 市内	尼崎市 市外	不明・ 無回答
フルタイムで就労中 (N=264)	157 59.5	105 39.8	2 0.8
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=22)	15 68.2	6 27.3	1 4.5
フルタイム以外で就労中 (N=306)	241 78.8	53 17.3	12 3.9
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=3)	3 100.0	0 0.0	0 0.0

市外勤務地（自由記述）

- 母親の市外勤務地は、「大阪市」が最も高く（49.4%）、次いで「西宮市」（17.1%）、「伊丹市」（11.6%）となっています。
- 父親の市外勤務地は、「大阪市」が最も高く（45.7%）、次いで「神戸市」（8.3%）、「西宮市」（7.6%）となっています。

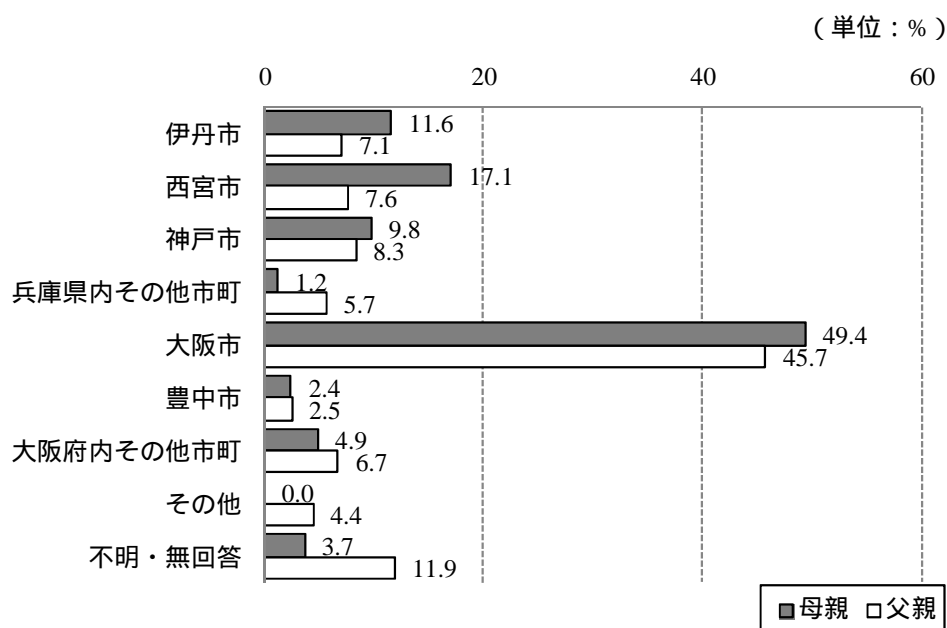


図 120 市外の勤務地[母親 (N=164)、父親 (N=564)]

通勤（片道）時間（数量回答）

- 母親の通勤（片道）時間は、「15分未満」が最も高く（33.1%）、次いで「15分以上30分未満」（29.9%）、「30分以上45分未満」（18.2%）となっています。
- 父親の通勤（片道）時間は、「30分以上45分未満」が最も高く（30.5%）、次いで「1時間以上1時間30分未満」（19.1%）、「15分以上30分未満」（16.0%）となっています。

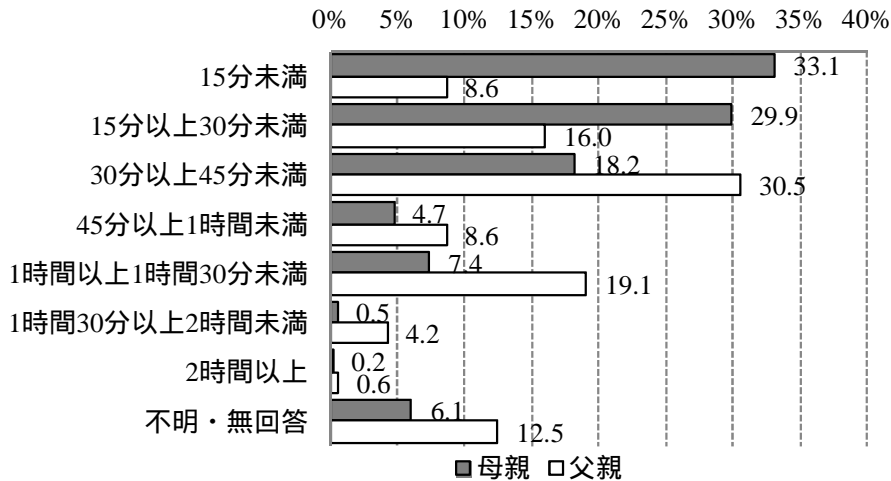


図 121 通勤時間[母親（N=595）、父親（N=907）]

- 母親の就労形態別に通勤時間をみると、「フルタイムで就労中」で「15分以上30分未満」が高く、「フルタイム以外で就労中」で「15分未満」が高くなっています。

表 46 母親の就労形態別通勤時間

上段：回答数 下段：%	15分未満	15分以上30分未満	30分以上45分未満	45分以上1時間未満	1時間以上1時間30分未満	1時間30分以上2時間未満	2時間以上	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=264)	54 20.5	72 27.3	62 23.5	21 8.0	38 14.4	2 0.8	0 0.0	15 5.7
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=22)	5 22.7	10 45.5	4 18.2	0 0.0	2 9.1	0 0.0	0 0.0	1 4.5
フルタイム以外で就労中 (N=306)	138 45.1	93 30.4	42 13.7	7 2.3	4 1.3	1 0.3	1 0.3	20 6.5
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=3)	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 12-2 就労日数/週、土曜・日曜就労の有無、就労時間/日、出宅時間

問 12 で「フルタイムで就労中」「フルタイム就労だが産休・育休・介護休業中」「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが産休・育休・介護休業中」と回答した方を集計
就労日数/週（数量回答）

- 母親の 1 週当たりの就労日数は、「5 日」が最も高く（59.2%）、次いで「4 日」（16.8%）、「3 日」（9.6%）となっています。
- 父親の 1 週当たりの就労日数は、「5 日」が最も高く（58.4%）、次いで「6 日」（34.7%）、「7 日」（2.0%）となっています。

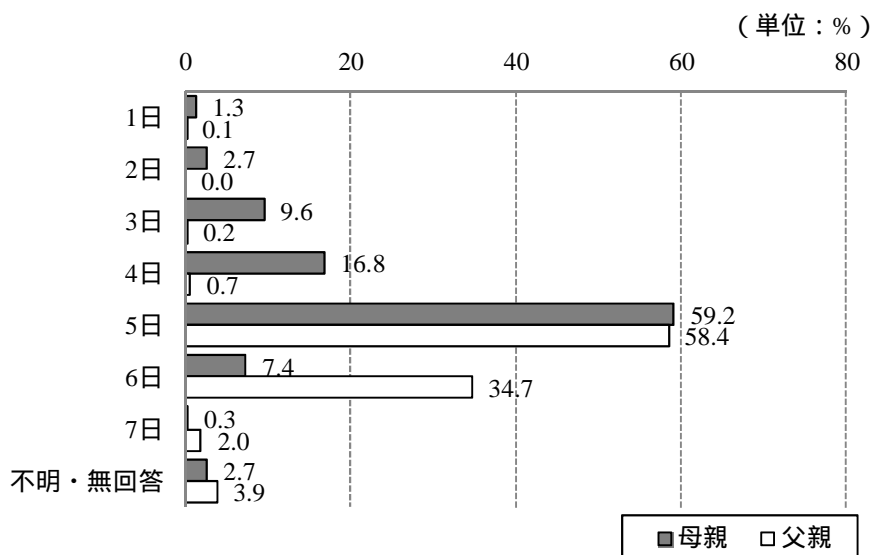


図 122 就労日数/週[母親 (N=595)、父親 (N=907)]

- 母親の就労形態別に週当たり就労日数をみると、すべて「5 日」が最も高くなっています。次いで、「フルタイムで就労中」では「6 日」が高く、「フルタイム以外で就労中」では「4 日」が高くなっています。

表 47 母親の就労形態別就労日数/週

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=264)	0 0.0	0 0.0	1 0.4	4 1.5	219 83.0	36 13.6	2 0.8	2 0.8
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=22)	2 9.1	0 0.0	3 13.6	4 18.2	11 50.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5
フルタイム以外で就労中 (N=306)	6 2.0	15 4.9	53 17.3	92 30.1	120 39.2	7 2.3	0 0.0	13 4.2
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=3)	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0

土曜・日曜就労の有無（複数回答）

- 母親の土曜・日曜就労は、「土曜日」（37.8%）、「日曜日」（17.6%）となっています。
- 父親の土曜・日曜就労は、「土曜日」（53.0%）、「日曜日」（23.4%）となっています。

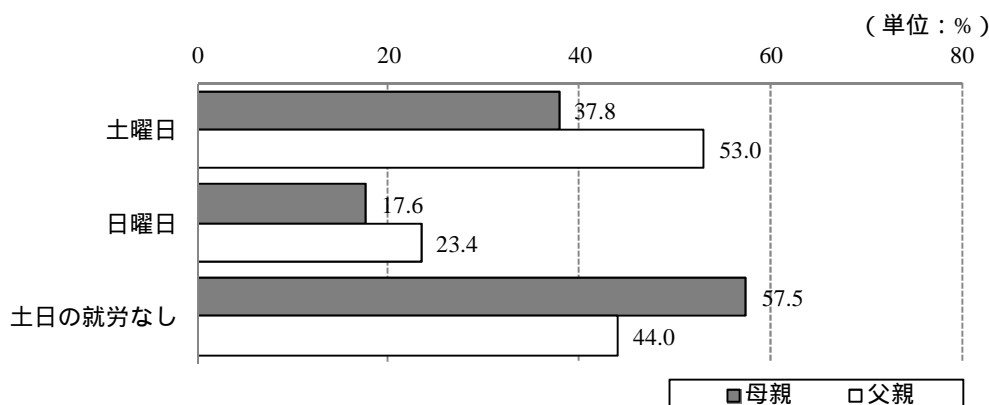


図 123 土曜・日曜就労の有無[母親 (N=595) 父親 (N=907)]

- 母親の就労形態別にみると、「フルタイム以外で就労中」で「土日の就労なし」が多くなっています。
- 母親・父親の土日就労状況をみると、土曜日就労が多くなっています。

表 48 母親の就労形態別土曜・日曜就労の有無

上段：回答数 下段：%	土曜日	日曜日	土日の 就労なし
フルタイムで就労中 (N=264)	115 43.6	47 17.8	140 53.0
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=22)	12 54.5	5 22.7	10 45.5
フルタイム以外で就労中 (N=306)	98 32.0	53 17.3	189 61.8
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中 (N=3)	0 0.0	0 0.0	3 100.0

表 49 小学生児童の母親の土曜・日曜就労の有無別父親の土曜・日曜就労の有無 < 全%表 >

母親 \ 父親	土曜日のみ	日曜日のみ	土曜日・ 日曜日両方	不明・無回答	合 計
土曜日のみ	58 10.9	4 0.8	35 6.6	31 5.8	128 24.0
日曜日のみ	1 0.2	0 0.0	1 0.2	3 0.6	5 0.9
土曜日・日曜日両方	15 2.8	4 0.8	25 4.7	23 4.3	67 12.6
不明・無回答	94 17.6	6 1.1	57 10.7	176 33.0	333 62.5
合 計	168 31.5	14 2.6	118 22.1	233 43.7	533 100.0

就労時間/日 (数量回答)

- 母親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高く(37.0%)、次いで「4時間」(16.8%)、「5時間」(15.5%)となっています。
- 父親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています(89.9%)。

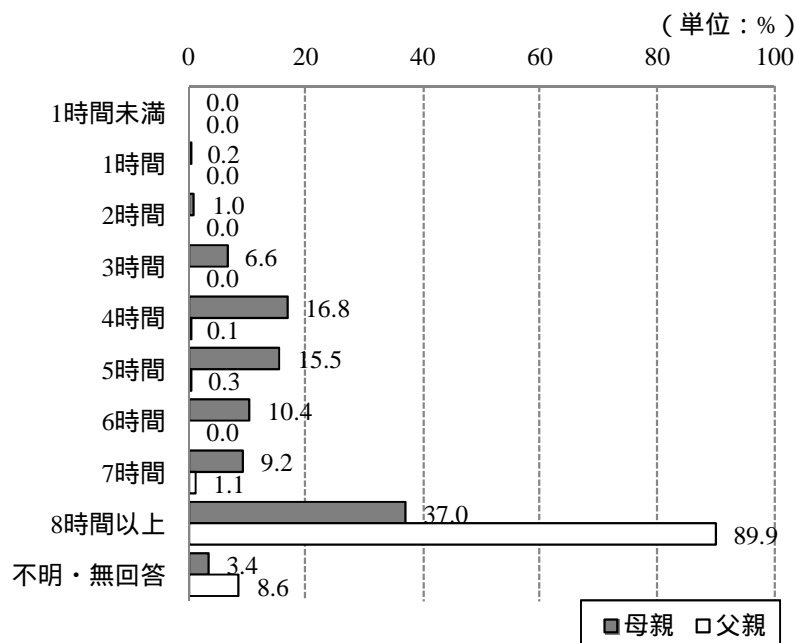


図 124 就労時間/日[母親(N=595) 父親(N=907)]

- 母親の就労形態別に1日当たり就労時間をみると、「フルタイムで就労中」では「8時間以上」、「フルタイム以外で就労中」では「4時間」が高くなっています。

表 50 母親の就労形態別就労時間/日

上段：回答数 下段：%	1時間未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=264)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	1 0.4	6 2.3	12 4.5	35 13.3	207 78.4	2 0.8
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中(N=22)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 27.3	5 22.7	3 13.6	1 4.5	1 4.5	4 18.2	2 9.1
フルタイム以外で就労中 (N=306)	0 0.0	1 0.3	5 1.6	32 10.5	93 30.4	83 27.1	48 15.7	19 6.2	9 2.9	16 5.2
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中(N=3)	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0

出宅時間（数量回答）

- 母親の出宅時間は、「8時」が最も高く（48.9%）、次いで「7時」（20.5%）となっています。
- 父親の出宅時間は、「7時」が最も高く（43.9%）、次いで「7時前」（23.2%）となっています。

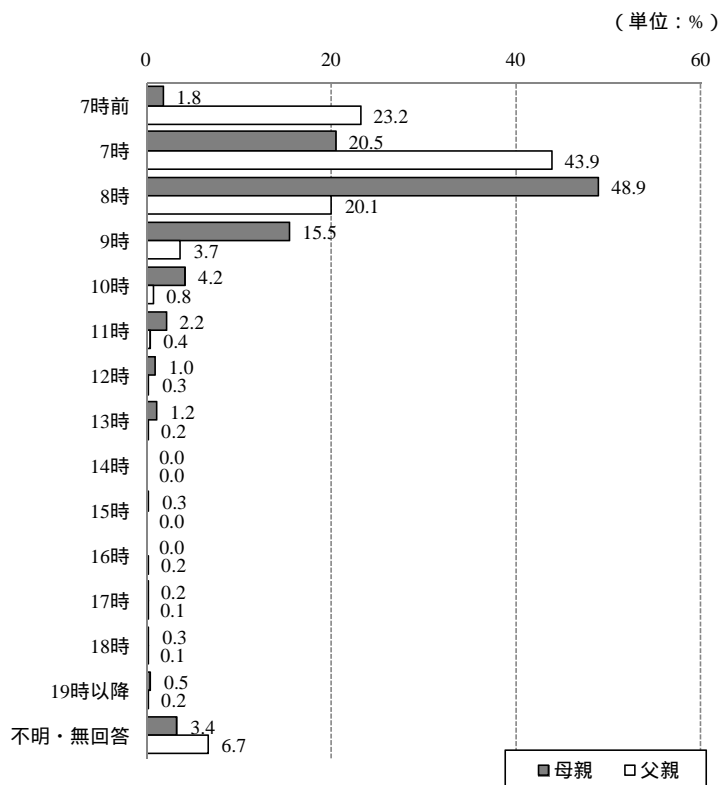


図 125 出宅時間[母親（N=595）、父親（N=907）]

- 母親の就労形態別にみると、出宅時間は「フルタイムで就労中」ほど早い傾向がうかがえます。

表 51 母親の就労形態別出宅時間

上段：回答数 下段：%	7時前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時以降	不明・無回答
フルタイムで就労中 (N=264)	6 2.3	94 35.6	133 50.4	19 7.2	5 1.9	3 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	3 1.1
フルタイム就労だが、 産休・育休・介護休業中 (N=22)	0 0.0	4 18.2	12 54.5	3 13.6	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 9.1
フルタイム以外で就労中 (N=306)	5 1.6	24 7.8	146 47.7	68 22.2	18 5.9	10 3.3	6 2.0	7 2.3	0 0.0	2 0.7	0 0.0	1 0.3	1 0.3	3 1.0	15 4.9
フルタイム以外の就労 だが、産休・育休・介護 休業中(N=3)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 12-3 フルタイム就労への転換希望等（単数回答）

問 12 で「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが産休・育休・介護休業中」と回答した方を集計

- 母親のフルタイム就労への転換希望は、「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が最も高くなっています（63.4%）。
- 父親のフルタイム就労への転換希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が最も高くなっています（36.4%）。

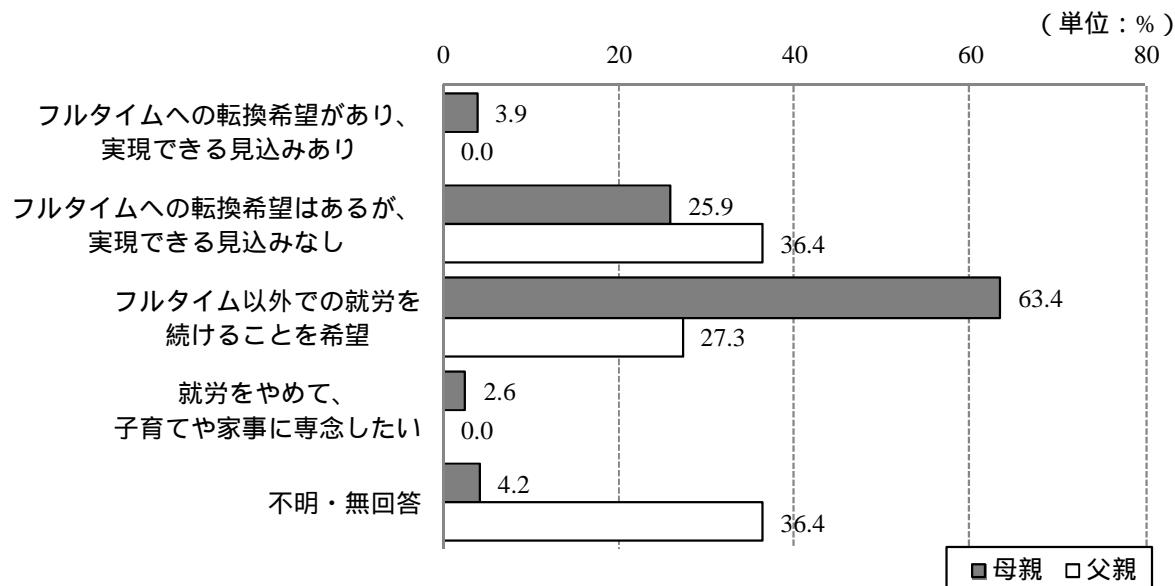


図 126 フルタイム就労への転換希望[母親（N=309）、父親（N=11）]

問 13 母親・父親の就労についての希望（単数回答）

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」と回答した方を集計

- 母親の就労希望は、「就労の予定はない」が最も高くなっています（38.6%）。
- 父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も高くなっています（70.0%）。

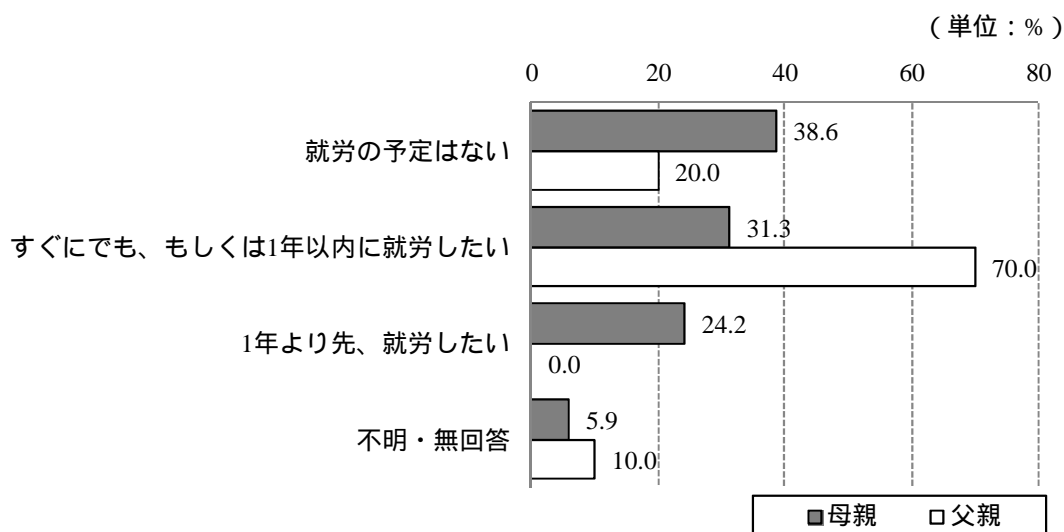


図 127 就労についての希望[母親（N=339）、父親（N=10）]

問 13-1 希望就労日数/週、土曜・日曜就労希望の有無、希望就労時間/日

問 13 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」「1 年より先、就労したい」と回答した方を集計

希望就労日数/週（数量回答）

- 母親の 1 週当たりの希望就労日数は、「3 日」が最も高く（34.0%）、次いで「5 日」（23.9%）、「4 日」（22.9%）となっています。
- 父親の 1 週当たりの希望就労日数は、「5 日」が最も高くなっています（85.7%）。

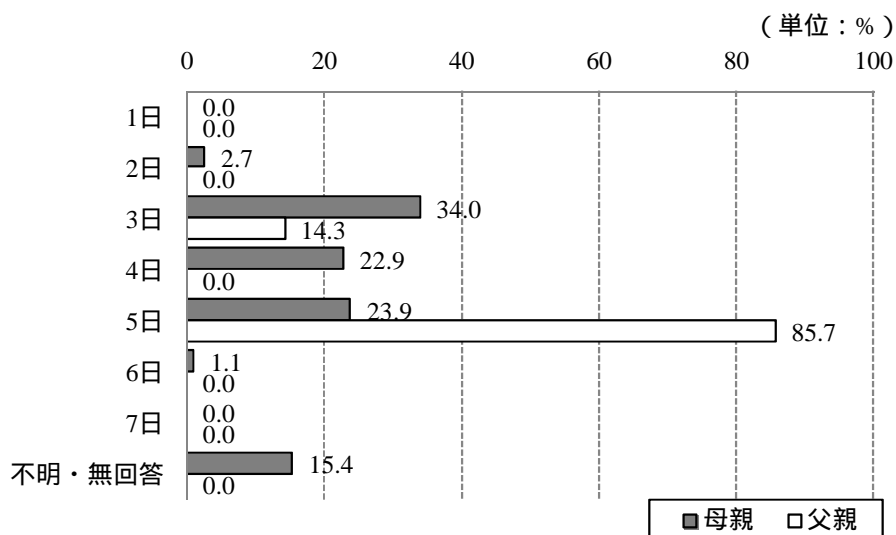


図 128 希望就労日数/週[母親（N=188）、父親（N=7）]

土曜・日曜就労希望の有無（複数回答）

- 母親の土曜・日曜就労希望は、「土曜日」（8.0%）、「日曜日」（4.8%）となっています。
- 父親の土曜・日曜就労希望は、無回答となっています。

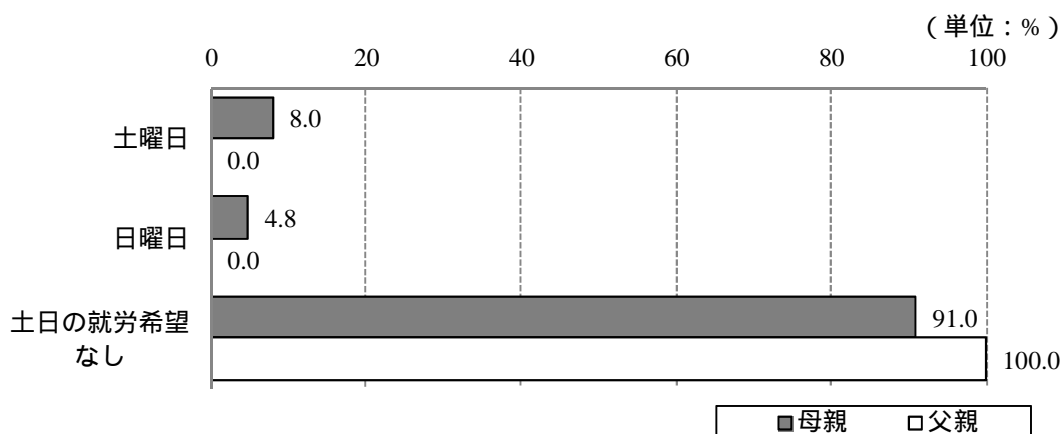


図 129 土曜・日曜就労希望の有無[母親（N=188）、父親（N=7）]

希望就労時間/日（数量回答）

- 母親の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」が最も高く（34.6%）、次いで「4時間」（26.6%）となっています。
- 父親の1日当たりの希望就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています（85.7%）。

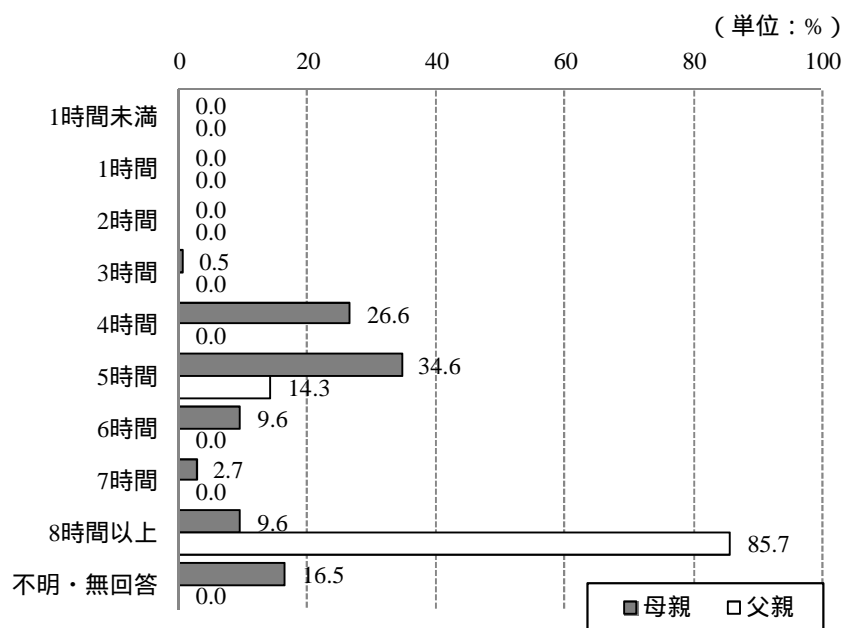


図 130 希望就労時間/日[母親（N=188）、父親（N=7）]

問 13-2 就労開始時期（数量回答）

問 13 で「1年より先、就労したい」と回答した方を集計

- 母親の就労開始時期は、子どもの年齢が「7歳」が最も高く（15.9%）、次いで「8歳」（13.4%）となっています。父親は該当回答者がいません。

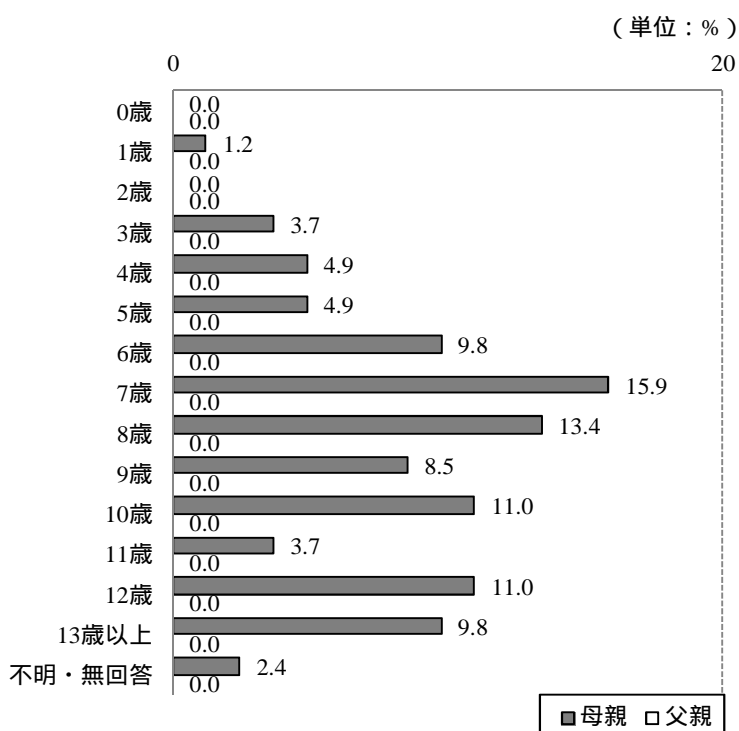


図 131 就労開始時期[母親（N=82）]

5 放課後の過ごし方

問14 習い事等の状況（単数回答）

【16:00～18:00】

- 「木曜日」が最も高くなっています（35.4%）。

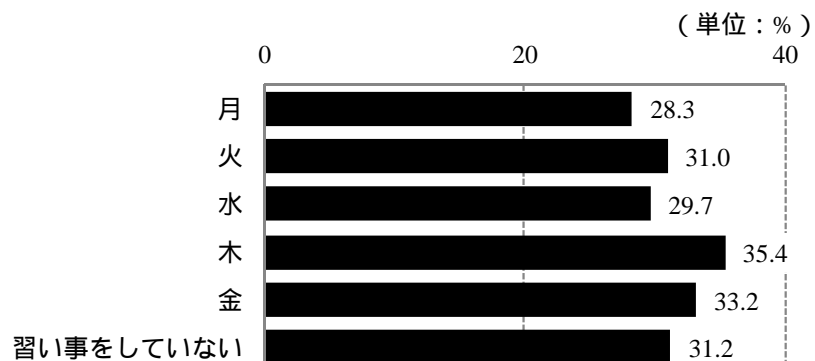


図 132 習い事の状況【16:00～18:00】(N=1,082)

【18:00以降】

- 「金曜日」が最も高く（16.1%）各曜日とも1割前後となっています。

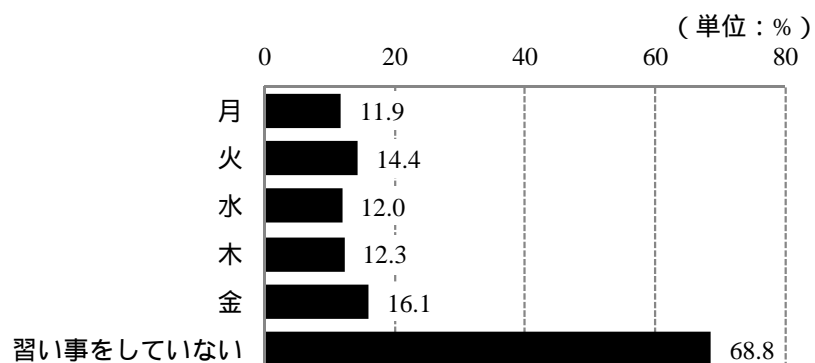


図 133 習い事の状況【18:00以降】(N=1,082)

問15 児童ホームの利用状況（単数回答）

- 「児童ホーム」を利用している方は、約1割（10.8%）となっています。

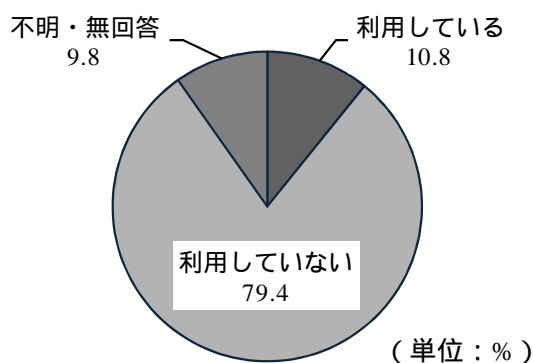


図 134 児童ホームの利用状況 (N=1,082)

問 15-1 児童ホームの利用頻度

問 15 で「利用している」と回答した方を集計

利用日数/週（数量回答）

- 1 週当たりの利用日数は、「5 日」が最も高く（75.2%）、次いで「4 日」（9.4%）となっています。

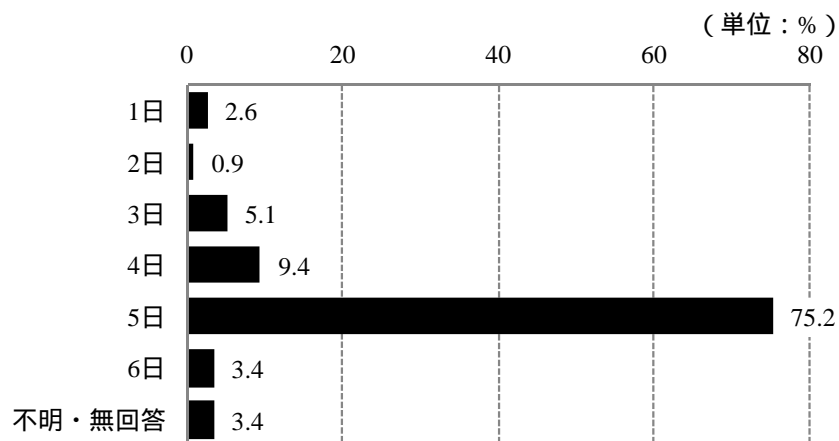


図 135 利用日数/週 (N=117)

土曜利用の有無（単数回答）

- 土曜日の利用は、約 2 割（16.2%）となっています。

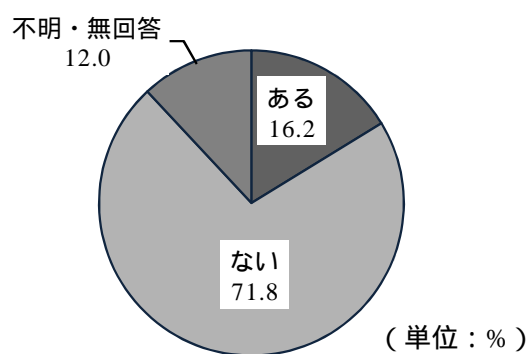


図 136 土曜利用の有無 (N=117)

問 15-2 児童ホームを利用している理由（単数回答）

問 15 で「利用している」と回答した方を集計

- 児童ホームを利用している理由は、「現在就労している」が最も高くなっています(94.9%)

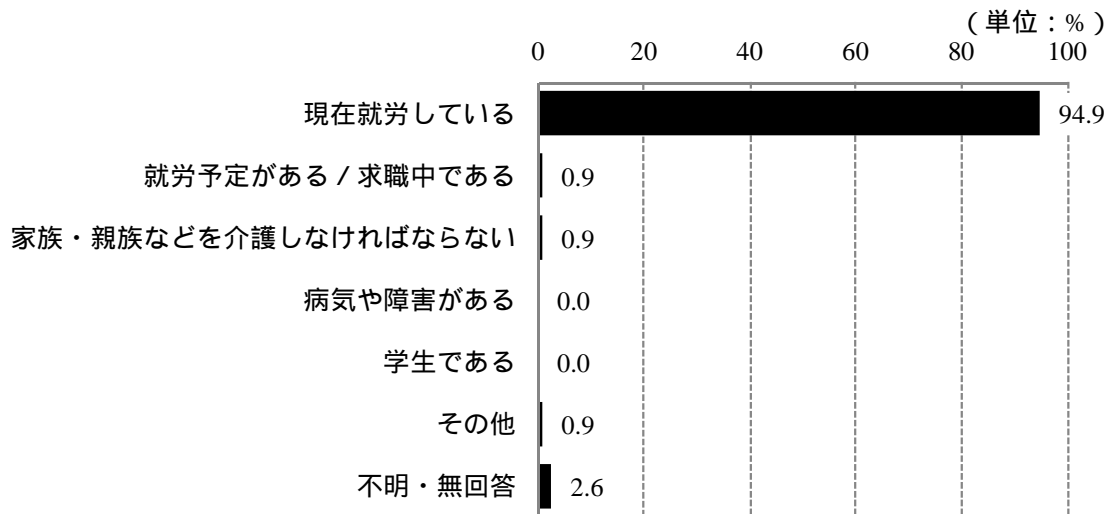


図 137 児童ホームを利用している理由 (N=117)

問 15-3 児童ホームを利用していない理由（単数回答）

問 15 で「利用していない」と回答した方を集計

- 児童ホームを利用していない理由は、「必要がないから（働いていないから）」が最も高く（37.5%）、次いで「必要がないから（働いているが、子どもだけでも大丈夫と思うから）」（19.3%）、「利用できる対象年齢ではないから」（14.4%）となっています。
- 子どもの学年の内訳をみると、「必要がないから（働いていないから）」で3年生が多くなっています。

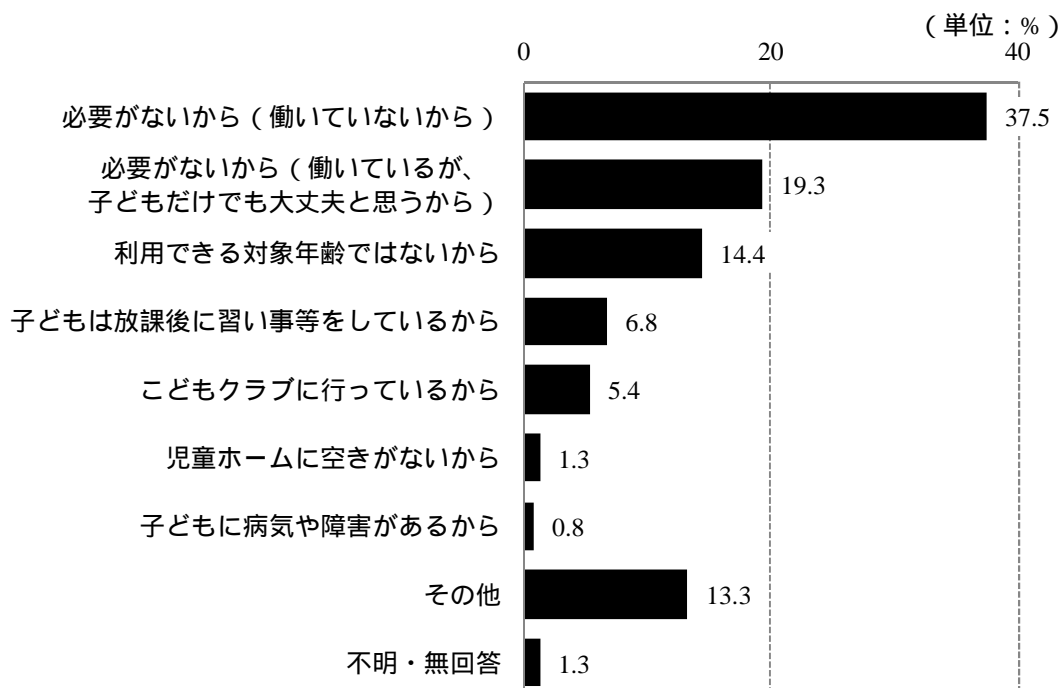


図 138 児童ホームを利用していない理由 (N=859)

- 児童ホームを利用していない理由について、子どもの学年の内訳をみると、「必要がないから（働いていないから）」では「3年生」が高く、「必要がないから（働いているが、子どもだけでも大丈夫と思うから）」では「6年生」が高くなっています。

表 52 児童ホームを利用していない理由別子どもの学年

上段：回答数 下段：%	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	不明・ 無回答
必要がないから（働いているが、子どもだけでも大丈夫と思うから） （N=166）	8	22	33	28	33	38	4
	4.8	13.3	19.9	16.9	19.9	22.9	2.4
必要がないから（働いていないから） （N=322）	56	58	74	45	46	37	6
	17.4	18.0	23.0	14.0	14.3	11.5	1.9
利用できる対象年齢ではないから （N=124）	0	0	0	39	34	46	5
	0.0	0.0	0.0	31.5	27.4	37.1	4.0
児童ホームに空きがないから （N=11）	2	1	8	0	0	0	0
	18.2	9.1	72.7	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもは放課後に習い事等をしているから （N=58）	2	11	22	5	7	9	2
	3.4	19.0	37.9	8.6	12.1	15.5	3.4
こどもクラブに行っているから （N=46）	12	18	9	3	4	0	0
	26.1	39.1	19.6	6.5	8.7	0.0	0.0
子どもに病気や障害があるから （N=7）	0	3	3	0	0	1	0
	0.0	42.9	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0
その他（N=114）	19	25	21	14	19	14	2
	16.7	21.9	18.4	12.3	16.7	12.3	1.8
不明・無回答（N=11）	2	2	0	2	2	3	0
	18.2	18.2	0.0	18.2	18.2	27.3	0.0

問16 児童ホームの利用希望

【平日】

利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（62.7%）

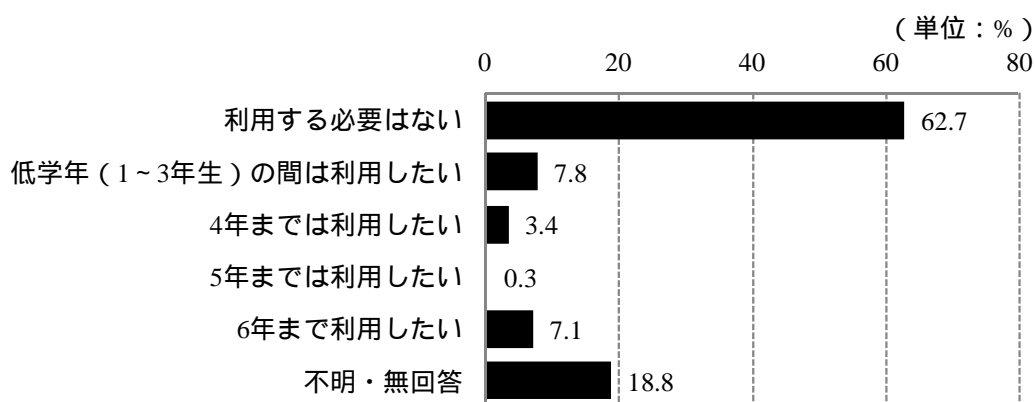


図 139 利用希望 平日（N=1,082）

- 母親のうち、低学年での利用希望者と6年までの利用希望者で「フルタイム就労」が多くなっています。
- 児童ホームの利用状況別にみると、利用者では「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が高く、非利用者では「利用する必要はない」が高くなっています。

表 53 平日・利用希望別保護者の就労状況[㊟母親（N=1,055） ㊟父親（N=1,006）]

上段：回答数 下段：％	フルタイム就労	非フルタイム就労	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答	上段：回答数 下段：％	フルタイム就労	非フルタイム就労	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
利用する必要はない（N=663）	124 18.7	210 31.7	221 33.3	38 5.7	70 10.6	利用する必要はない（N=639）	580 90.8	6 0.9	2 0.3	0 0.0	51 8.0
低学年（1～3年生）の間は利用したい（N=80）	49 61.3	16 20.0	9 11.3	0 0.0	6 7.5	低学年（1～3年生）の間は利用したい（N=74）	68 91.9	1 1.4	1 1.4	0 0.0	4 5.4
4年までは利用したい（N=37）	20 54.1	8 21.6	6 16.2	0 0.0	3 8.1	4年までは利用したい（N=34）	31 91.2	1 2.9	0 0.0	0 0.0	2 5.9
5年までは利用したい（N=3）	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	5年までは利用したい（N=3）	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6年まで利用したい（N=75）	40 53.3	15 20.0	11 14.7	1 1.3	8 10.7	6年まで利用したい（N=67）	58 86.6	0 0.0	1 1.5	0 0.0	8 11.9
不明・無回答（N=197）	51 25.9	60 30.5	42 21.3	10 5.1	34 17.3	不明・無回答（N=189）	156 82.5	3 1.6	6 3.2	0 0.0	24 12.7

表 54 利用状況別平日の利用希望

上段：回答数 下段：％	利用する必要はない	低学年（1～3年生）の間は利用したい	4年までは利用したい	5年までは利用したい	6年まで利用したい	不明・無回答
利用している（N=117）	1 0.9	51 43.6	21 17.9	2 1.7	36 30.8	6 5.1
利用していない（N=859）	615 71.6	33 3.8	13 1.5	1 0.1	36 4.2	161 18.7
不明・無回答（N=106）	62 58.5	0 0.0	3 2.8	0 0.0	5 4.7	36 34.0

利用希望時間帯（数量回答）

で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「8時」が最も高く（28.9%）、次いで「15時」（21.4%）となっています。
- 終了時間は、「17時」が最も高く（51.7%）、次いで「18時」（24.9%）となっています。

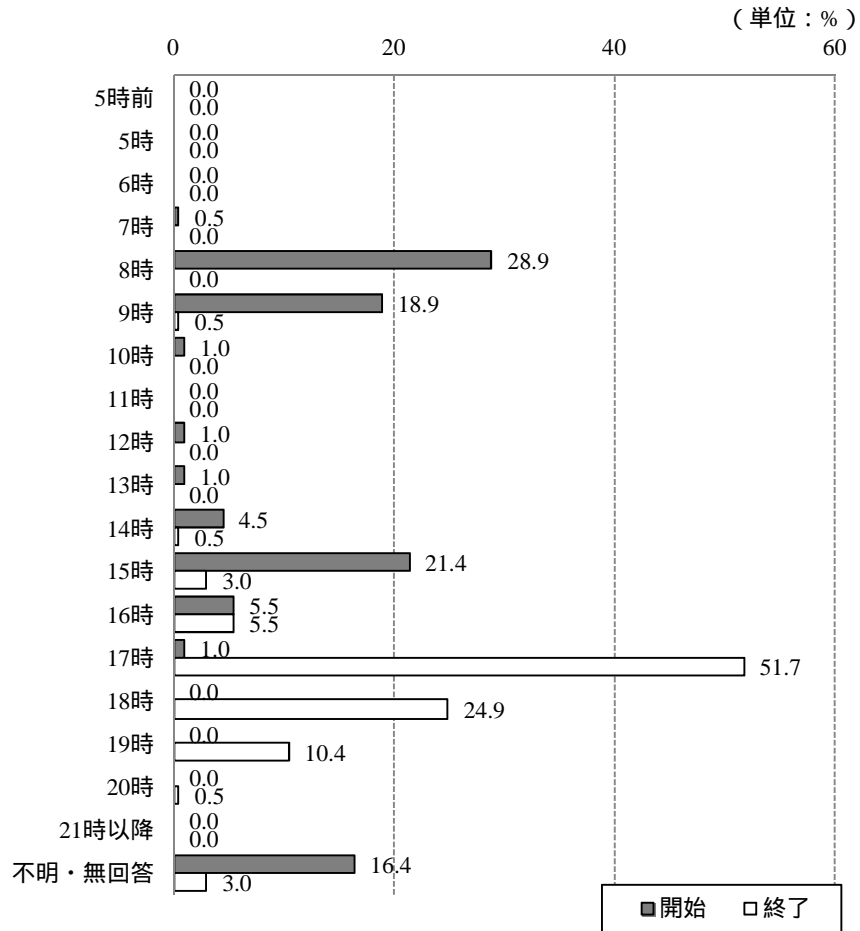


図 140 利用希望時間帯 平日（N=201）

【土曜日】

利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（62.8%）。

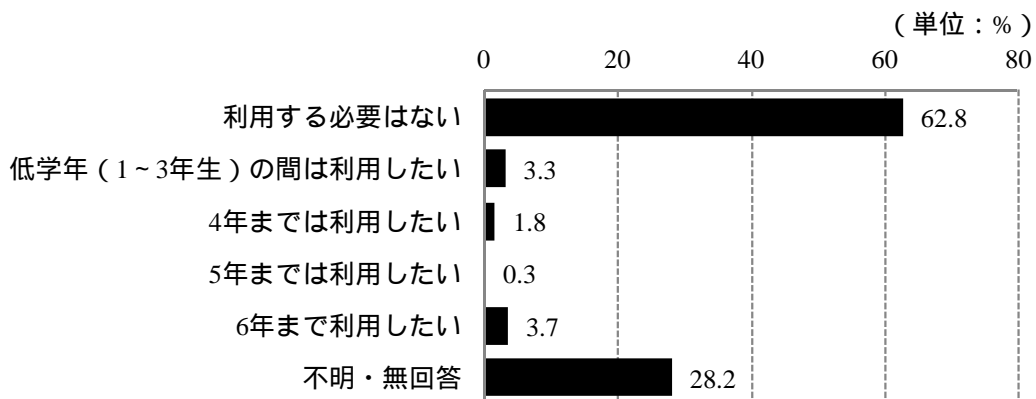


図 141 利用希望 土曜日（N=1,082）

- 母親のうち、低学年での利用希望者と 6 年までの利用希望者で「フルタイム就労」が多くなっています。
- 児童ホームの利用状況別にみると、利用者では「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 16.2%、非利用者では「利用する必要はない」が高くなっています。

表 55 土曜日・利用希望別保護者の就労状況[㊤母親（N=1,055） ㊤父親（N=1,006）]

	フルタイム就労	非フルタイム就労	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答		フルタイム就労	非フルタイム就労	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
利用する必要はない（N=664）	128 19.3	211 31.8	215 32.4	38 5.7	72 10.8	利用する必要はない（N=640）	578 90.3	6 0.9	2 0.3	0 0.0	54 8.4
低学年（1～3 年生）の間は利用したい（N=32）	17 53.1	5 15.6	7 21.9	0 0.0	3 9.4	低学年（1～3 年生）の間は利用したい（N=31）	28 90.3	0 0.0	1 3.2	0 0.0	2 6.5
4 年までは利用したい（N=19）	6 31.6	8 42.1	3 15.8	0 0.0	2 10.5	4 年までは利用したい（N=15）	13 86.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3
5 年までは利用したい（N=3）	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	5 年までは利用したい（N=3）	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6 年まで利用したい（N=38）	14 36.8	9 23.7	10 26.3	1 2.6	4 10.5	6 年まで利用したい（N=35）	33 94.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.7
不明・無回答（N=299）	120 40.1	75 25.1	54 18.1	10 3.3	40 13.4	不明・無回答（N=282）	241 85.5	5 1.8	7 2.5	0 0.0	29 10.3

表 56 利用状況別土曜日の利用希望

上段：回答数 下段：%	利用する必要はない	低学年（1～3 年生）の間は利用したい	4 年までは利用したい	5 年までは利用したい	6 年まで利用したい	不明・無回答
利用している（N=117）	10 8.5	19 16.2	7 6.0	1 0.9	9 7.7	71 60.7
利用していない（N=859）	609 70.9	15 1.7	11 1.3	2 0.2	26 3.0	196 22.8
不明・無回答（N=106）	60 56.6	2 1.9	1 0.9	0 0.0	5 4.7	38 35.8

利用希望時間帯（数量回答）

で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「9時」が最も高く（42.9%）、次いで「8時」（41.8%）となっています。
- 終了時間は、「17時」が最も高く（39.8%）、次いで「18時」（22.4%）となっています。

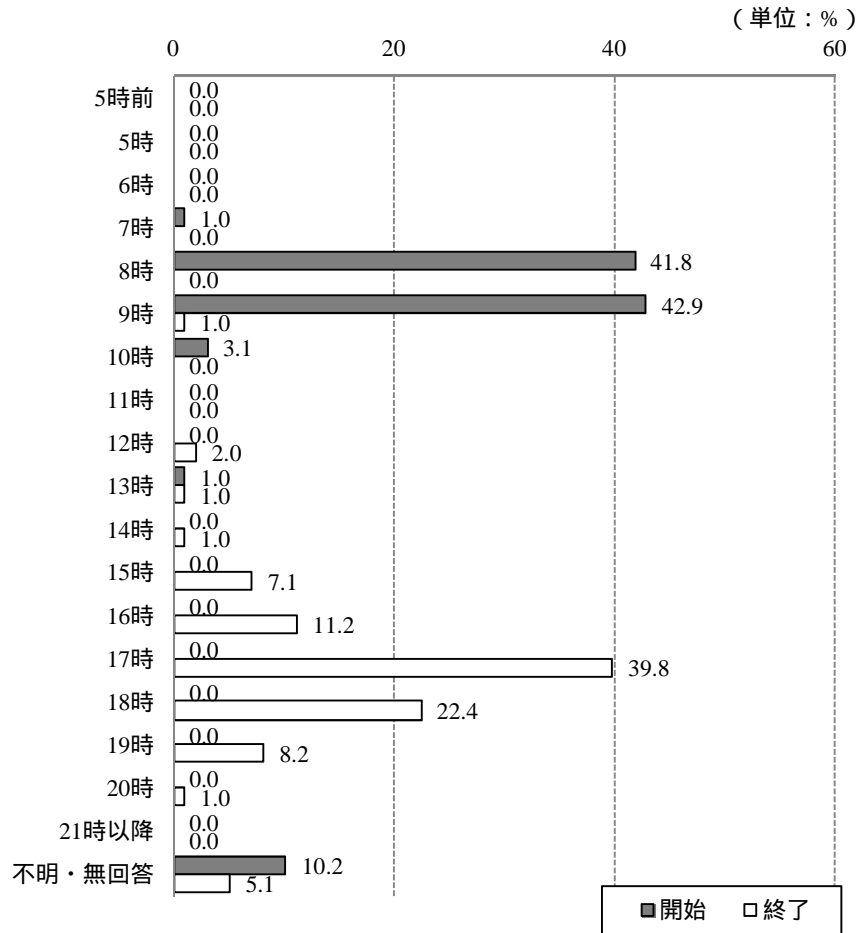


図 142 利用希望時間帯 土曜日 (N=98)

【長期休暇中】

利用希望（単数回答）

- 利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（57.2%）。

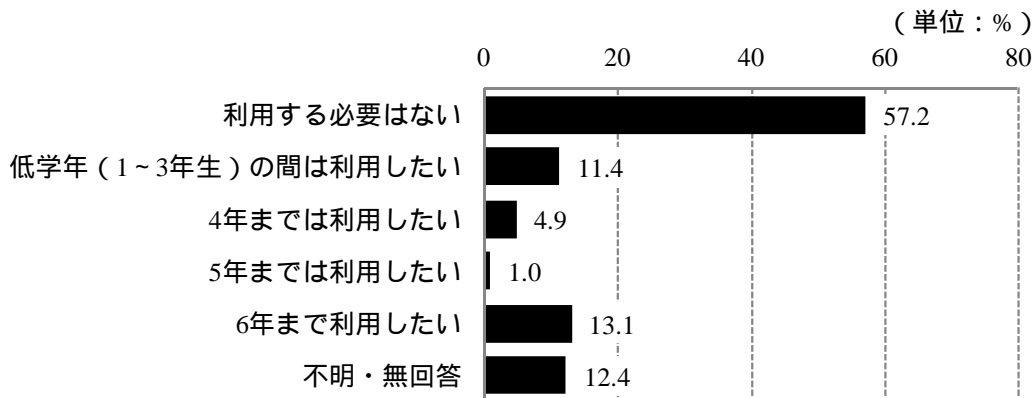


図 143 利用希望 長期休暇中 (N=1,082)

- 母親のうち、それぞれの利用希望者で「フルタイム就労」が3～4割台となっています。
- 児童ホームの利用状況別にみると、利用者では「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が37.6%、非利用者では「利用する必要はない」が高くなっています。

表 57 長期休暇中・利用希望別保護者の就労状況[㊤母親（N=1,055） ㊦父親（N=1,006）]

	フルタイム就労	非フルタイム就労	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
利用する必要はない（N=606）	108 17.8	188 31.0	204 33.7	39 6.4	67 11.1
低学年（1～3年生）の間は利用したい（N=118）	54 45.8	35 29.7	21 17.8	3 2.5	5 4.2
4年までは利用したい（N=53）	20 37.7	18 34.0	11 20.8	1 1.9	3 5.7
5年までは利用したい（N=11）	5 45.5	3 27.3	3 27.3	0 0.0	0 0.0
6年まで利用したい（N=138）	67 48.6	36 26.1	19 13.8	1 0.7	15 10.9
不明・無回答（N=129）	32 24.8	29 22.5	32 24.8	5 3.9	31 24.0

上段：回答数 下段：%	フルタイム就労	非フルタイム就労	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
利用する必要はない（N=587）	529 90.1	6 1.0	2 0.3	0 0.0	50 8.5
低学年（1～3年生）の間は利用したい（N=113）	106 93.8	1 0.9	3 2.7	0 0.0	3 2.7
4年までは利用したい（N=48）	45 93.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.3
5年までは利用したい（N=10）	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6年まで利用したい（N=128）	113 88.3	0 0.0	3 2.3	0 0.0	12 9.4
不明・無回答（N=120）	93 77.5	4 3.3	2 1.7	0 0.0	21 17.5

表 58 利用状況別長期休暇中の利用希望

上段：回答数 下段：%	利用する必要はない	低学年（1～3年生）の間は利用したい	4年までは利用したい	5年までは利用したい	6年まで利用したい	不明・無回答
利用している（N=117）	1 0.9	44 37.6	15 12.8	4 3.4	37 31.6	16 13.7
利用していない（N=859）	560 65.2	74 8.6	34 4.0	6 0.7	93 10.8	92 10.7
不明・無回答（N=106）	58 54.7	5 4.7	4 3.8	1 0.9	12 11.3	26 24.5

利用希望時間帯（数量回答）

で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始時間は「9時」が最も高く（48.6%）、次いで「8時」（43.5%）となっています。
- 終了時間は、「17時」が最も高く（49.5%）、次いで「18時」（16.1%）となっています。

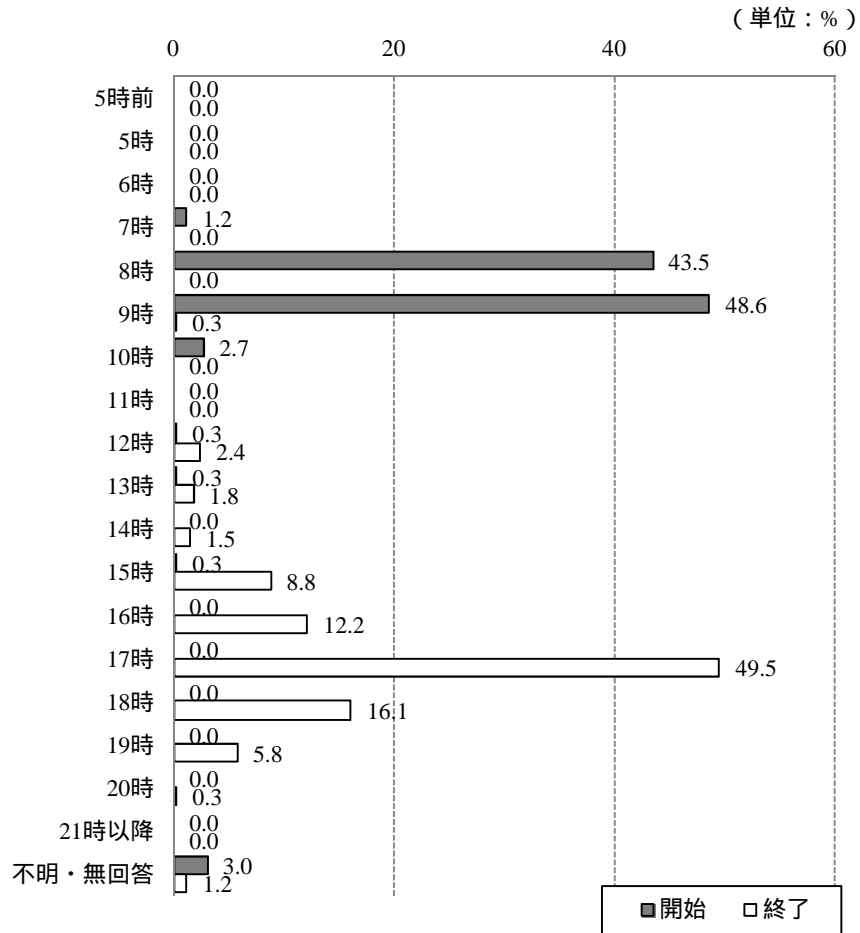


図 144 利用希望時間帯 長期休暇中 (N=329)

6 居住地域との関わり

問 17 近所の方々との関わり方（複数回答）

- 近所の方々との関わり方は、「挨拶をしてもらっている」が最も高く（88.1%）、次いで「行いをほめたり、注意したりしてもらっている」（34.5%）、「困っているときに手助けしてもらっている」（26.7%）となっています。

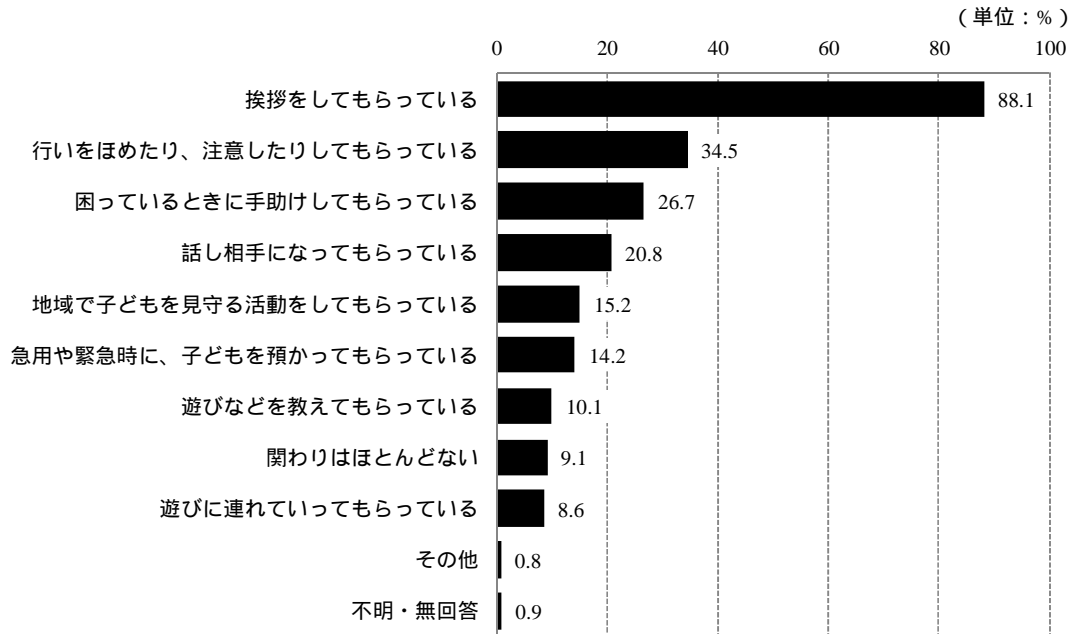


図 145 近所の方々との関わり方（N=1,082）

- 居住地区別にみると、すべての地区で「挨拶をもらっている」が高く、なかでも武庫地区では9割を超えています。

表 59 居住地区別近所の方々との関わり方（N=1,082）

上段：回答数 下段：％	挨拶を もらっ ている	遊びな どを教 えても らっ ている	遊びに 連れて いっ てもら っている	話し相 手にな って もらっ ている	行いを ほめ たり、 注意 した りし て もら っ て い る	困っ て い る と き に 手 助 け し て ら っ て い る	急用 や 緊 急 時 に、 子 ど も を 預 か っ て ら っ て い る	地域 で 子 ど も を 見 守 る 活 動 を し て ら っ て い る	その他	関わり はほ とん ど な い	不明・ 無回 答
中央地区 (N=108)	92 85.2	7 6.5	7 6.5	18 16.7	34 31.5	24 22.2	11 10.2	12 11.1	2 1.9	12 11.1	1 0.9
小田地区 (N=166)	148 89.2	19 11.4	15 9.0	30 18.1	72 43.4	56 33.7	27 16.3	28 16.9	1 0.6	14 8.4	3 1.8
大庄地区 (N=96)	86 89.6	5 5.2	4 4.2	19 19.8	29 30.2	14 14.6	8 8.3	12 12.5	1 1.0	7 7.3	2 2.1
立花地区 (N=239)	205 85.8	24 10.0	19 7.9	47 19.7	83 34.7	73 30.5	35 14.6	41 17.2	1 0.4	28 11.7	0 0.0
武庫地区 (N=191)	172 90.1	22 11.5	19 9.9	41 21.5	59 30.9	44 23.0	26 13.6	22 11.5	0 0.0	17 8.9	1 0.5
園田地区 (N=238)	209 87.8	29 12.2	24 10.1	60 25.2	86 36.1	65 27.3	42 17.6	43 18.1	4 1.7	19 8.0	3 1.3
不明・無回答 (N=44)	41 93.2	3 6.8	5 11.4	10 22.7	10 22.7	13 29.5	5 11.4	6 13.6	0 0.0	2 4.5	0 0.0

問 18 地域で生活を送る上での満足度（単数回答）

- 満足度（「満足」「まあ満足」の合計）が高い項目は、「ガードレールや歩道など道路が安全な状態に整備されている」が最も高く（56.7%）、次いで「小学生が安心して安全に遊べる場所がある」（54.1%）、「夜間に安心して通行するための対策がとられている」（45.1%）となっています。

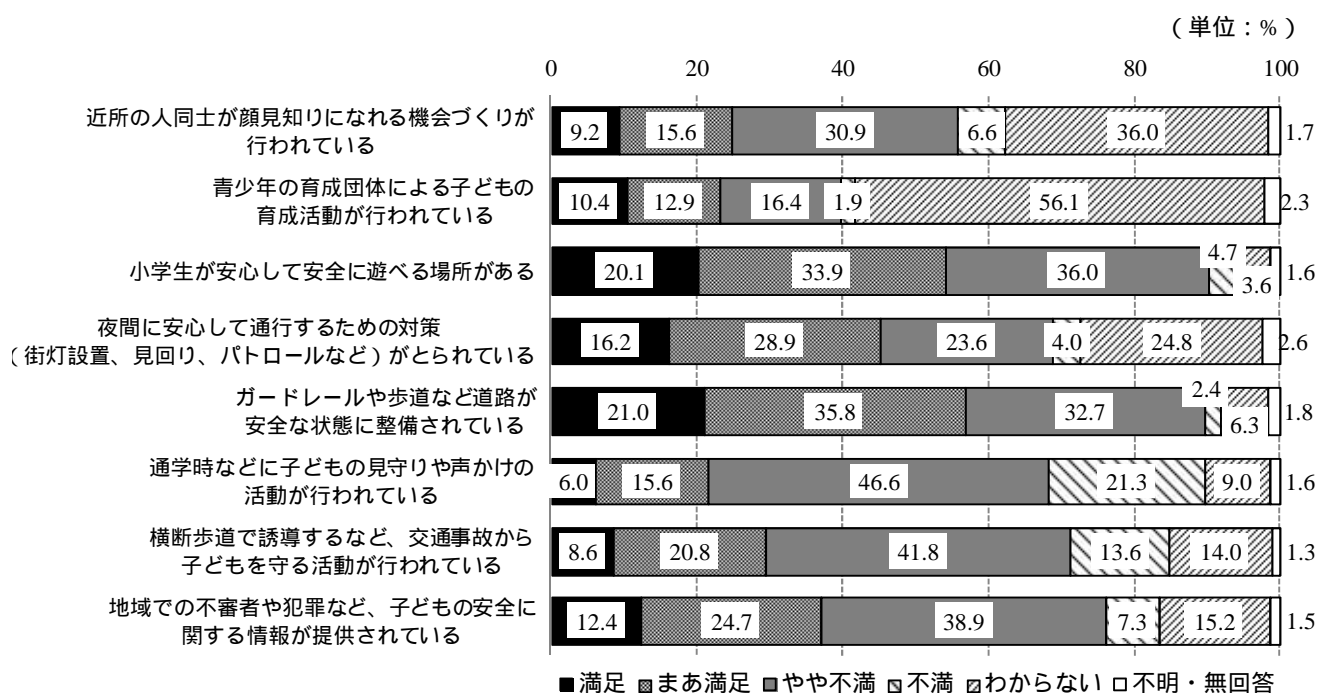


図 146 地域で生活を送る上での満足度（N=1,082）

- 居住地区別に地域で生活を送る上での満足度についてみると、「小学生が安心して安全に遊べる場所がある」「夜間に安心して通行するための対策（街灯設置、見回り、パトロールなど）がとられている」「ガードレールや歩道など道路が安全な状態に整備されている」では、地区により回答にばらつきがみられます。

表 60 居住地区別地域で生活を送る上での満足度（N=1,082）

【近所の人同士が顔見知りになれる機会づくりが行われている】								【青少年の育成団体による子どもの育成活動が行われている】							
	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数		満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	9	17	29	3	49	1	108	中央地区	10	16	13	1	67	1	108
	8.3	15.7	26.9	2.8	45.4	0.9	100.0		9.3	14.8	12.0	0.9	62.0	0.9	100.0
小田地区	18	27	53	15	48	5	166	小田地区	20	16	25	5	96	4	166
	10.8	16.3	31.9	9.0	28.9	3.0	100.0		12.0	9.6	15.1	3.0	57.8	2.4	100.0
大庄地区	5	16	32	2	38	3	96	大庄地区	7	15	10	3	57	4	96
	5.2	16.7	33.3	2.1	39.6	3.1	100.0		7.3	15.6	10.4	3.1	59.4	4.2	100.0
立花地区	17	40	77	22	82	1	239	立花地区	25	37	42	4	129	2	239
	7.1	16.7	32.2	9.2	34.3	0.4	100.0		10.5	15.5	17.6	1.7	54.0	0.8	100.0
武庫地区	25	32	46	11	75	2	191	武庫地区	26	16	39	1	106	3	191
	13.1	16.8	24.1	5.8	39.3	1.0	100.0		13.6	8.4	20.4	0.5	55.5	1.6	100.0
園田地区	21	33	80	17	84	3	238	園田地区	19	37	40	6	129	7	238
	8.8	13.9	33.6	7.1	35.3	1.3	100.0		8.0	15.5	16.8	2.5	54.2	2.9	100.0
不明・無回答	5	4	17	1	14	3	44	不明・無回答	5	3	8	1	23	4	44
	11.4	9.1	38.6	2.3	31.8	6.8	100.0		11.4	6.8	18.2	2.3	52.3	9.1	100.0
回答者総数	100	169	334	71	390	18	1,082	回答者総数	112	140	177	21	607	25	1,082
	9.2	15.6	30.9	6.6	36.0	1.7	100.0		10.4	12.9	16.4	1.9	56.1	2.3	100.0

【小学生が安心して安全に遊べる場所がある】

	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	25	41	29	4	7	2	108
	23.1	38.0	26.9	3.7	6.5	1.9	100.0
小田地区	38	62	45	7	11	3	166
	22.9	37.3	27.1	4.2	6.6	1.8	100.0
大庄地区	15	37	34	4	2	4	96
	15.6	38.5	35.4	4.2	2.1	4.2	100.0
立花地区	38	77	103	12	9	0	239
	15.9	32.2	43.1	5.0	3.8	0.0	100.0
武庫地区	37	58	84	8	3	1	191
	19.4	30.4	44.0	4.2	1.6	0.5	100.0
園田地区	53	75	85	14	7	4	238
	22.3	31.5	35.7	5.9	2.9	1.7	100.0
不明・無回答	12	17	10	2	0	3	44
	27.3	38.6	22.7	4.5	0.0	6.8	100.0
回答者総数	218	367	390	51	39	17	1,082
	20.1	33.9	36.0	4.7	3.6	1.6	100.0

【夜間に安心して通行するための対策（街灯設置、見回り、パトロールなど）がとられている】

	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	26	26	23	5	25	3	108
	24.1	24.1	21.3	4.6	23.1	2.8	100.0
小田地区	22	39	41	7	53	4	166
	13.3	23.5	24.7	4.2	31.9	2.4	100.0
大庄地区	16	26	23	5	21	5	96
	16.7	27.1	24.0	5.2	21.9	5.2	100.0
立花地区	31	68	68	11	59	2	239
	13.0	28.5	28.5	4.6	24.7	0.8	100.0
武庫地区	35	70	38	2	42	4	191
	18.3	36.6	19.9	1.0	22.0	2.1	100.0
園田地区	34	74	53	11	60	6	238
	14.3	31.1	22.3	4.6	25.2	2.5	100.0
不明・無回答	11	10	9	2	8	4	44
	25.0	22.7	20.5	4.5	18.2	9.1	100.0
回答者総数	175	313	255	43	268	28	1,082
	16.2	28.9	23.6	4.0	24.8	2.6	100.0

【ガードレールや歩道など道路が安全な状態に整備されている】

	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	17	37	40	5	7	2	108
	15.7	34.3	37.0	4.6	6.5	1.9	100.0
小田地区	39	56	52	2	14	3	166
	23.5	33.7	31.3	1.2	8.4	1.8	100.0
大庄地区	16	28	37	1	9	5	96
	16.7	29.2	38.5	1.0	9.4	5.2	100.0
立花地区	52	83	81	9	14	0	239
	21.8	34.7	33.9	3.8	5.9	0.0	100.0
武庫地区	45	77	53	3	12	1	191
	23.6	40.3	27.7	1.6	6.3	0.5	100.0
園田地区	45	90	82	6	10	5	238
	18.9	37.8	34.5	2.5	4.2	2.1	100.0
不明・無回答	13	16	9	0	2	4	44
	29.5	36.4	20.5	0.0	4.5	9.1	100.0
回答者総数	227	387	354	26	68	20	1,082
	21.0	35.8	32.7	2.4	6.3	1.8	100.0

【通学時などに子どもの見守りや声かけの活動が行われている】

	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	4	19	43	31	10	1	108
	3.7	17.6	39.8	28.7	9.3	0.9	100.0
小田地区	8	21	76	43	14	4	166
	4.8	12.7	45.8	25.9	8.4	2.4	100.0
大庄地区	4	17	43	19	10	3	96
	4.2	17.7	44.8	19.8	10.4	3.1	100.0
立花地区	11	38	125	51	14	0	239
	4.6	15.9	52.3	21.3	5.9	0.0	100.0
武庫地区	10	35	101	26	18	1	191
	5.2	18.3	52.9	13.6	9.4	0.5	100.0
園田地区	22	34	97	51	30	4	238
	9.2	14.3	40.8	21.4	12.6	1.7	100.0
不明・無回答	6	5	19	9	1	4	44
	13.6	11.4	43.2	20.5	2.3	9.1	100.0
回答者総数	65	169	504	230	97	17	1,082
	6.0	15.6	46.6	21.3	9.0	1.6	100.0

【横断歩道で誘導するなど、交通事故から子どもを守る活動が行われている】

	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	7	25	38	20	17	1	108
	6.5	23.1	35.2	18.5	15.7	0.9	100.0
小田地区	10	31	70	31	21	3	166
	6.0	18.7	42.2	18.7	12.7	1.8	100.0
大庄地区	5	18	40	14	16	3	96
	5.2	18.8	41.7	14.6	16.7	3.1	100.0
立花地区	13	49	116	27	34	0	239
	5.4	20.5	48.5	11.3	14.2	0.0	100.0
武庫地区	21	40	87	18	24	1	191
	11.0	20.9	45.5	9.4	12.6	0.5	100.0
園田地区	30	52	87	31	35	3	238
	12.6	21.8	36.6	13.0	14.7	1.3	100.0
不明・無回答	7	10	14	6	4	3	44
	15.9	22.7	31.8	13.6	9.1	6.8	100.0
回答者総数	93	225	452	147	151	14	1,082
	8.6	20.8	41.8	13.6	14.0	1.3	100.0

【地域での不審者や犯罪など、子どもの安全に関する情報が提供されている】

	満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	回答者総数
中央地区	13	26	39	8	21	1	108
	12.0	24.1	36.1	7.4	19.4	0.9	100.0
小田地区	20	27	70	12	34	3	166
	12.0	16.3	42.2	7.2	20.5	1.8	100.0
大庄地区	12	25	34	6	16	3	96
	12.5	26.0	35.4	6.3	16.7	3.1	100.0
立花地区	30	70	92	18	29	0	239
	12.6	29.3	38.5	7.5	12.1	0.0	100.0
武庫地区	25	53	74	14	23	2	191
	13.1	27.7	38.7	7.3	12.0	1.0	100.0
園田地区	26	53	101	17	37	4	238
	10.9	22.3	42.4	7.1	15.5	1.7	100.0
不明・無回答	8	13	11	4	5	3	44
	18.2	29.5	25.0	9.1	11.4	6.8	100.0
回答者総数	134	267	421	79	165	16	1,082
	12.4	24.7	38.9	7.3	15.2	1.5	100.0

問 1 9 地域で青少年の育成を行う団体に期待すること（複数回答）

- 地域で青少年の育成を行う団体に期待することは、「子どもが気軽に集まることができる場所の提供」が最も高く（62.3%）、次いで「子どもへの遊びや工作などの体験機会の提供」（40.8%）、「子どもへのスポーツ指導」（36.9%）となっています。

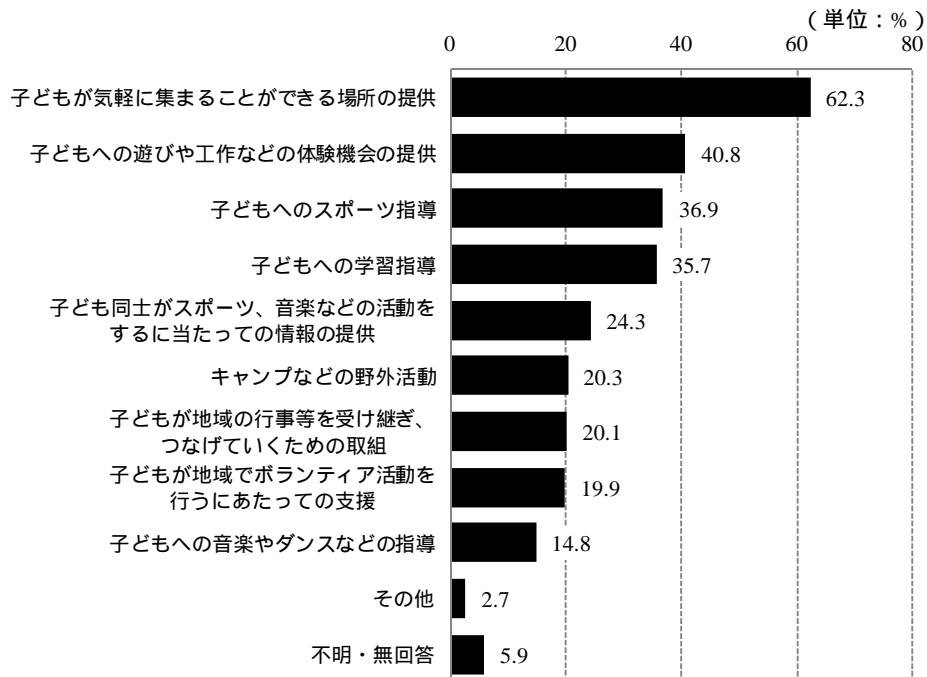


図 1 4 7 地域で青少年の育成を行う団体に期待すること（N=1,082）

問 2 0 地域で青少年の育成を行う団体へ参画したいか（単数回答）

- 地域で青少年の育成を行う団体へ参画したいかは、「わからない」が最も高くなっています（45.1%）。

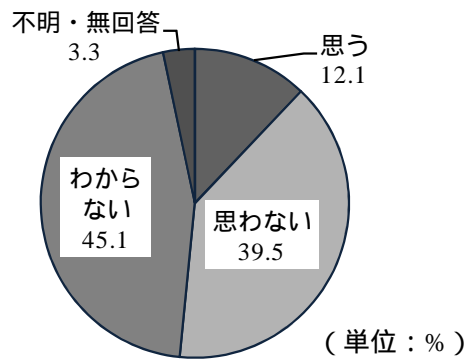


図 1 4 8 地域で青少年の育成を行う団体へ参画したいか（N=1,082）

- 居住年数の内訳をみると、参画したいと「思う」人では「10年以上 15年未満」が高く、参画したいと「思わない」及び「わからない」人では「20年以上」が高くなっています。

表 61 地域で青少年の育成を行う団体へ参画したいか別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年 未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
思う (N=131)	0	1	3	27	45	14	37	4
	0.0	0.8	2.3	20.6	34.4	10.7	28.2	3.1
思わない (N=427)	2	7	7	76	138	36	144	17
	0.5	1.6	1.6	17.8	32.3	8.4	33.7	4.0
わからない (N=488)	1	8	10	92	138	76	149	14
	0.2	1.6	2.0	18.9	28.3	15.6	30.5	2.9
不明・無回答 (N=36)	0	0	0	5	11	9	11	0
	0.0	0.0	0.0	13.9	30.6	25.0	30.6	0.0

問 20-1 参画したくない理由（複数回答）

問 20 で「思わない」と回答した方を集計

- 参画したくない理由は、「仕事が忙しく時間がない」が最も高く（54.6%）、次いで「家事が忙しく時間がない」（34.0%）、「世話役になるのが大変」（31.9%）となっています。

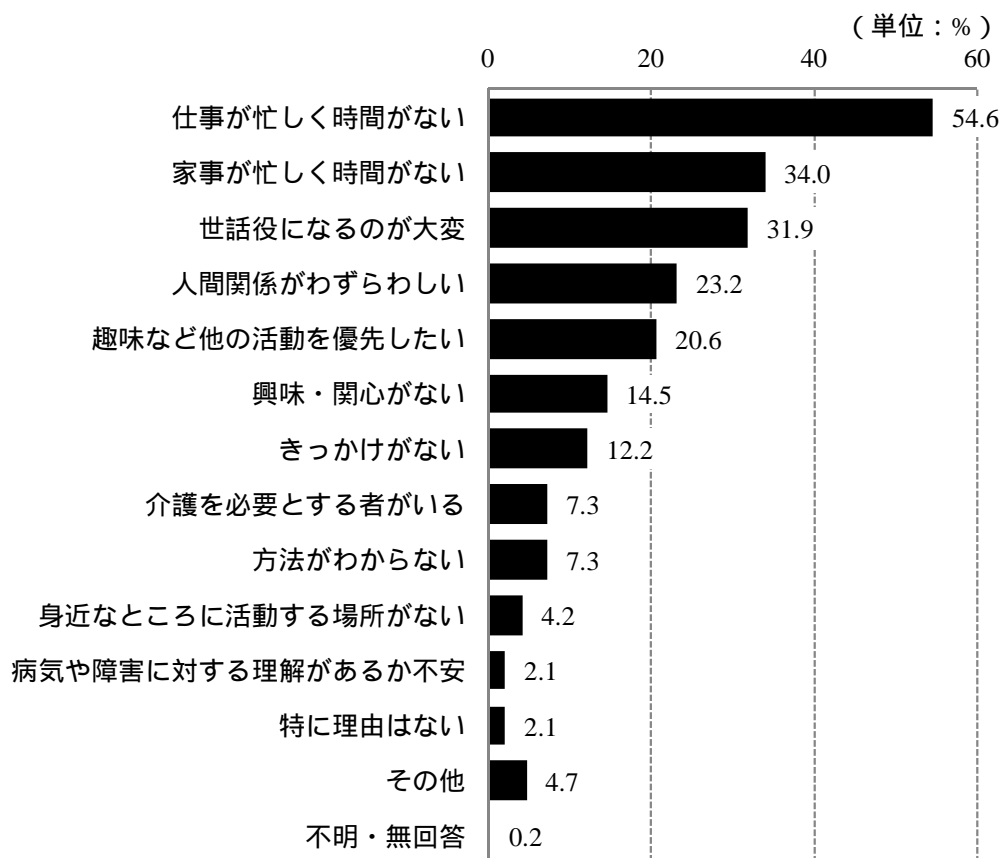


図 149 参画したくない理由 (N=427)

7 子どもの成長

問21 子どもにどのような人に成長してほしいか（複数回答）

- 子どもにどのような人に成長してほしいかは、「思いやりのある豊かな心をもった人」が最も高く（86.7%）、次いで「基本的なルールやマナーが守れる人」（86.0%）、「自ら進んで学び考えて行動する人」（67.1%）となっています。

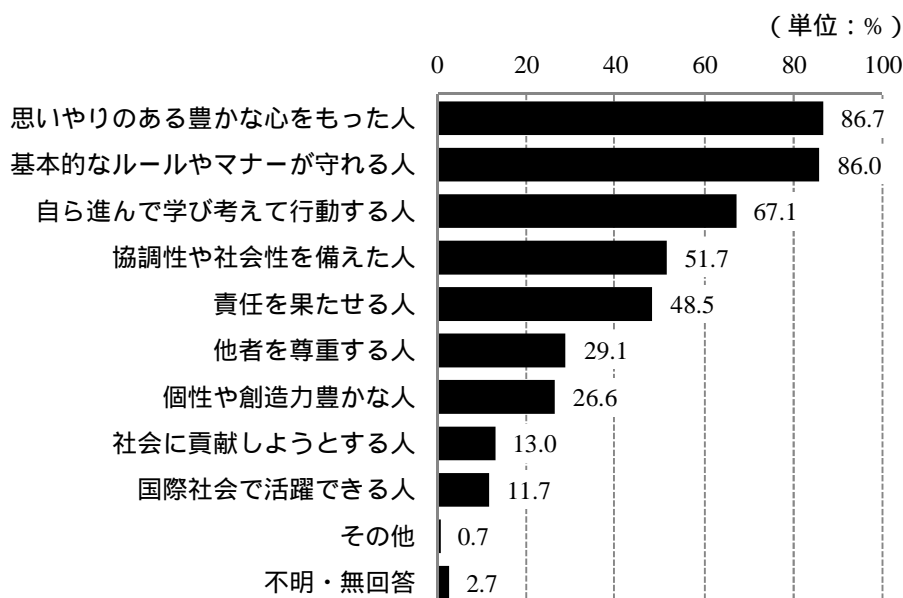


図 150 子どもにどのような人に成長してほしいか（N=1,082）

問22 家庭が子どもの教育について担う役割（複数回答）

- 家庭が子どもの教育について担う役割は、「子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと」が最も高く（90.8%）、次いで「しつけやマナーを教えること」（84.8%）、「健やかな心と体を育成すること」（76.8%）となっています。

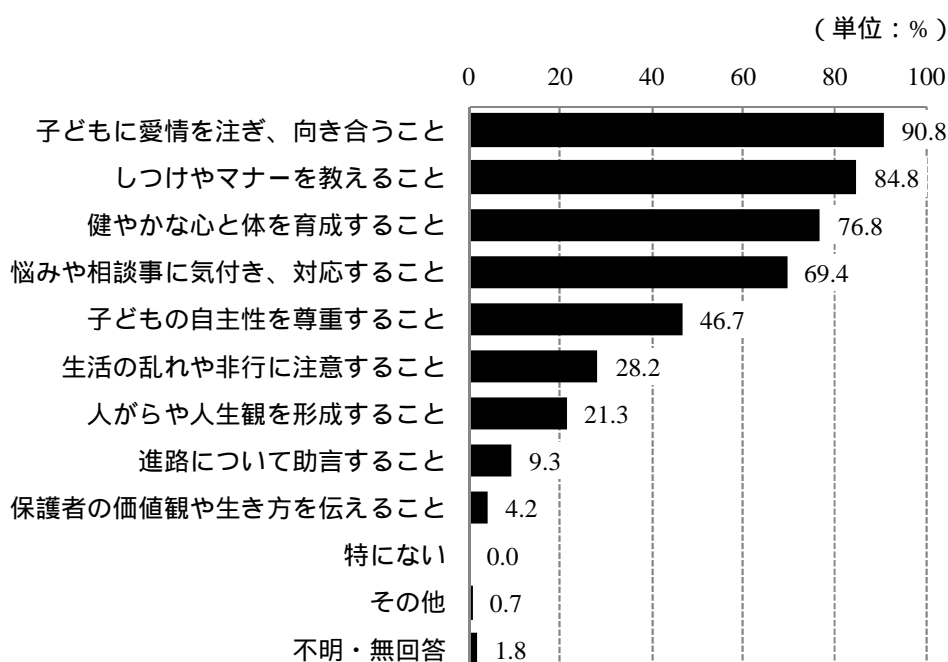


図 151 家庭が子どもの教育について担う役割（N=1,082）

問23 家庭においてしつけや教育する力が低下している主な理由（複数回答）

- 家庭においてしつけや教育する力が低下している主な理由は、「核家族化や地域社会における人間関係の希薄化を背景に、保護者が孤立しやすい」が最も高く（57.8%）、次いで「幼いときから、子育てに身近にかかわる機会がないままに親になり、過保護、過干渉、放任などが生じる」（44.0%）、「子どもを親以外の大人（祖父母や近所の人など）とふれあわせる機会が少ない」（35.2%）となっています。

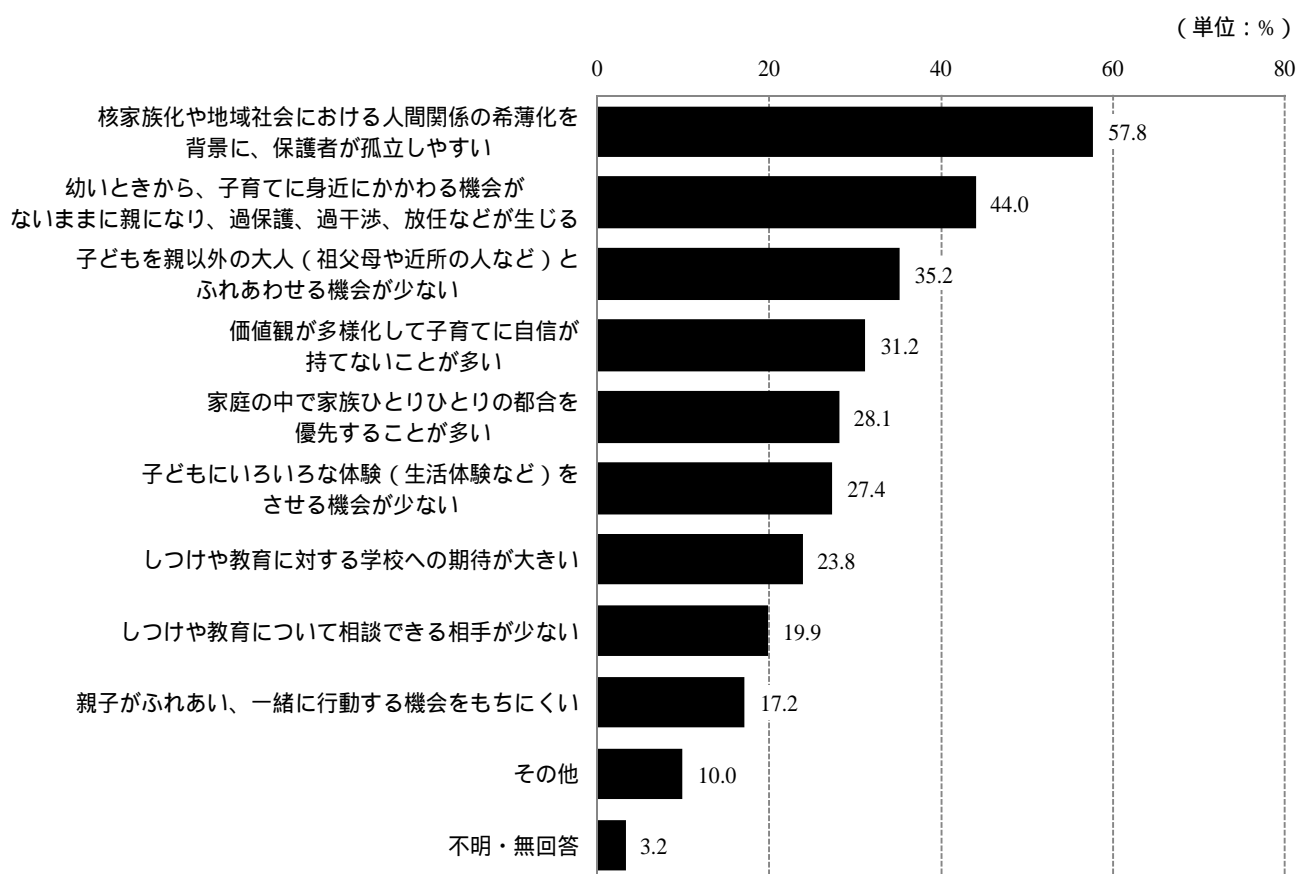


図 152 家庭においてしつけや教育する力が低下している主な理由（N=1,082）

問 2 4 就学に当たっての不安感の有無（単数回答）

- 就学に当たっての不安感の有無は、約 5 割（51.2%）の方が「不安はなかった」と回答しています。

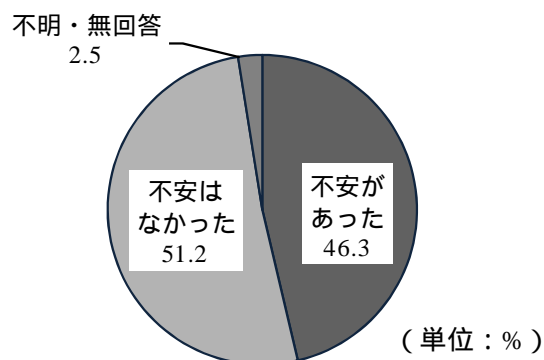


図 153 就学に当たっての不安感の有無 (N=1,082)

- 就学に当たっての不安感の有無別に就学前の通園施設をみると、「不安があった」「不安はなかった」ともに、「私立幼稚園」が 5 割程度となっています。

表 62 就学に当たっての不安感の有無別就学前の通園施設

上段：回答数 下段：%	公立保育所	私立保育園	公立幼稚園	私立幼稚園 (認定こども園含む)	その他	不明・無回答
不安があった (N=501)	70 14.0	86 17.2	81 16.2	249 49.7	14 2.8	1 0.2
不安はなかった (N=554)	70 12.6	102 18.4	91 16.4	286 51.6	3 0.5	2 0.4
不明・無回答 (N=27)	5 18.5	7 25.9	1 3.7	14 51.9	0 0.0	0 0.0

問 24-1 最も大きな不安の種類（単数回答）

問 24 で「不安があった」と回答した方を集計

- 不安の種類は、「友だち関係の不安」が最も高く（43.1%）、次いで「通学に関する不安」（18.0%）、「勉強や学力面の不安」（16.6%）となっています。

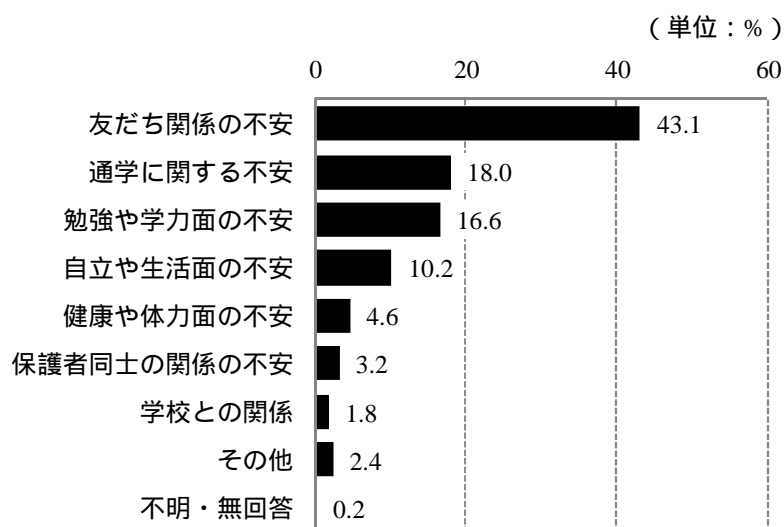


図 154 最も大きな不安の種類（N=501）

- 就学前の通園施設の内訳をみると、「友だち関係の不安」のある人で「私立幼稚園（認定こども園含む）」に通っている人が多くみられます。

表 63 最も大きな不安の種類別就学前の通園施設

上段：回答数 下段：％	公立保育所	私立保育園	公立幼稚園	私立幼稚園 （認定こども園含む）	その他	不明・無回答
通学に関する不安 (N=90)	12 13.3	27 30.0	11 12.2	37 41.1	3 3.3	0 0.0
勉強や学力面の不安 (N=83)	16 19.3	7 8.4	16 19.3	44 53.0	0 0.0	0 0.0
自立や生活面の不安 (N=51)	6 11.8	7 13.7	6 11.8	30 58.8	2 3.9	0 0.0
健康や体力面の不安 (N=23)	2 8.7	7 30.4	5 21.7	7 30.4	2 8.7	0 0.0
友だち関係の不安 (N=216)	27 12.5	32 14.8	35 16.2	119 55.1	2 0.9	1 0.5
保護者同士の関係の不安 (N=16)	3 18.8	2 12.5	4 25.0	6 37.5	1 6.3	0 0.0
学校との関係 (N=9)	2 22.2	0 0.0	3 33.3	1 11.1	3 33.3	0 0.0
その他 (N=12)	2 16.7	4 33.3	1 8.3	4 33.3	1 8.3	0 0.0
不明・無回答 (N=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

問25 子どもが就学するまでに重視すべきこと(単数回答)

- 就学するまでに重視すべきこと(「特に重視する」「重視する」「どちらかといえば重視する」の合計)は、「読み・書き・計算などをする事」が最も高く(88.4%)、次いで「新しいことをやってみる事」(79.1%)、「自分の気持ちを表現すること」(76.6%)となっています。

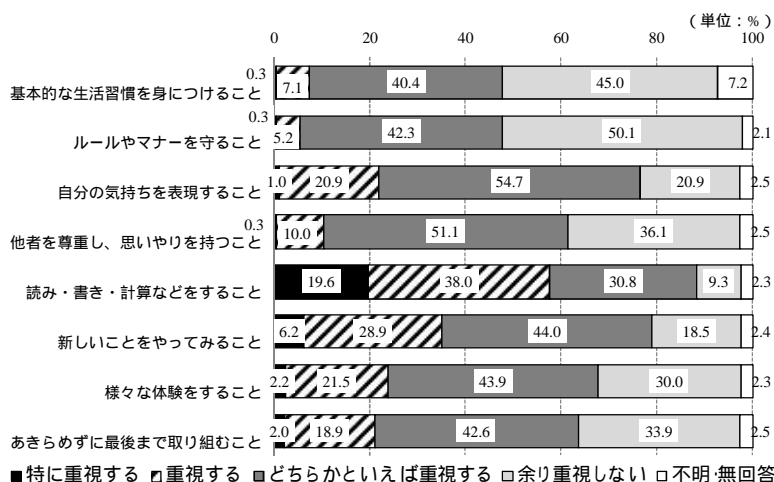


図 155 子どもが就学するまでに、重視すべきこと (N=1,082)

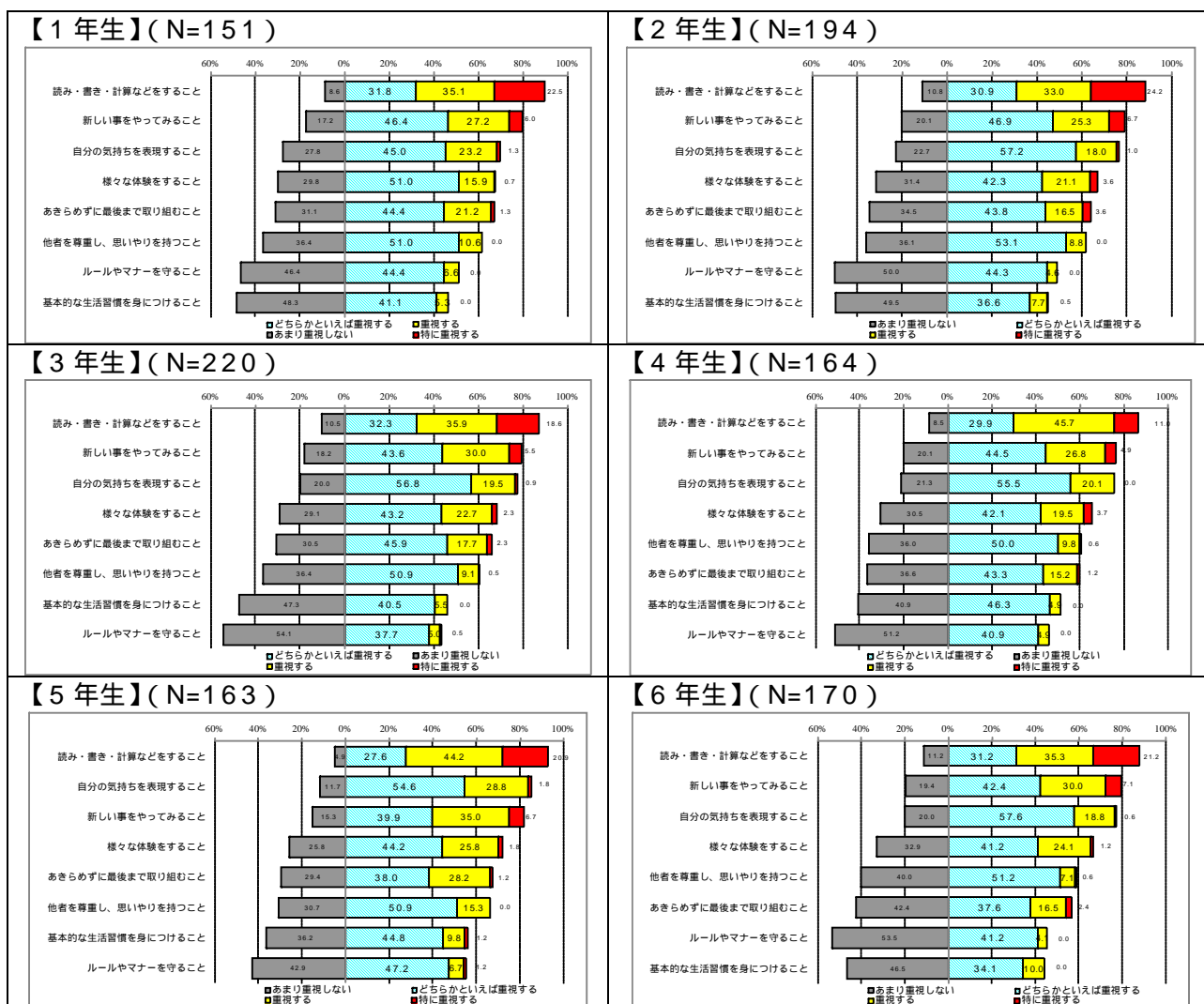


図 156 学年別子どもが就学するまでに、重視すべきこと

- 就学前の通園施設別の回答では、ポイント差がみられます。

表 64 就学前の通園施設別子どもが就学するまでに、重視すべきこと

【基本的な生活習慣を身につけること】							【ルールやマナーを守ること】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
公立保育所	0	5	55	70	15	145	公立保育所	0	7	56	78	4	145
	0.0	3.4	37.9	48.3	10.3	100.0		0.0	4.8	38.6	53.8	2.8	100.0
私立保育園	0	14	77	94	10	195	私立保育園	1	13	90	87	4	195
	0.0	7.2	39.5	48.2	5.1	100.0		0.5	6.7	46.2	44.6	2.1	100.0
公立幼稚園	1	14	72	76	10	173	公立幼稚園	0	13	72	84	4	173
	0.6	8.1	41.6	43.9	5.8	100.0		0.0	7.5	41.6	48.6	2.3	100.0
私立幼稚園（認定こども園含む）	2	42	228	234	43	549	私立幼稚園（認定こども園含む）	2	23	233	281	10	549
	0.4	7.7	41.5	42.6	7.8	100.0		0.4	4.2	42.4	51.2	1.8	100.0
その他	0	1	4	12	0	17	その他	0	0	6	11	0	17
	0.0	5.9	23.5	70.6	0.0	100.0		0.0	0.0	35.3	64.7	0.0	100.0
不明・無回答	0	1	1	1	0	3	不明・無回答	0	0	1	1	1	3
	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	100.0		0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	100.0
回答者総数	3	77	437	487	78	1,082	回答者総数	3	56	458	542	23	1,082
	0.3	7.1	40.4	45.0	7.2	100.0		0.3	5.2	42.3	50.1	2.1	100.0
【自分の気持ちを表現すること】							【他者を尊重し、思いやりを持つこと】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
公立保育所	0	26	77	37	5	145	公立保育所	0	16	68	56	5	145
	0.0	17.9	53.1	25.5	3.4	100.0		0.0	11.0	46.9	38.6	3.4	100.0
私立保育園	2	31	112	45	5	195	私立保育園	0	15	104	73	3	195
	1.0	15.9	57.4	23.1	2.6	100.0		0.0	7.7	53.3	37.4	1.5	100.0
公立幼稚園	2	32	100	35	4	173	公立幼稚園	1	15	92	61	4	173
	1.2	18.5	57.8	20.2	2.3	100.0		0.6	8.7	53.2	35.3	2.3	100.0
私立幼稚園（認定こども園含む）	7	135	293	101	13	549	私立幼稚園（認定こども園含む）	2	59	280	193	15	549
	1.3	24.6	53.4	18.4	2.4	100.0		0.4	10.7	51.0	35.2	2.7	100.0
その他	0	2	7	8	0	17	その他	0	3	6	8	0	17
	0.0	11.8	41.2	47.1	0.0	100.0		0.0	17.6	35.3	47.1	0.0	100.0
不明・無回答	0	0	3	0	0	3	不明・無回答	0	0	3	0	0	3
	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
回答者総数	11	226	592	226	27	1,082	回答者総数	3	108	553	391	27	1,082
	1.0	20.9	54.7	20.9	2.5	100.0		0.3	10.0	51.1	36.1	2.5	100.0
【読み・書き・計算などをする事】							【新しい事をやってみる事】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
公立保育所	23	57	43	18	4	145	公立保育所	12	36	65	29	3	145
	15.9	39.3	29.7	12.4	2.8	100.0		8.3	24.8	44.8	20.0	2.1	100.0
私立保育園	45	80	54	12	4	195	私立保育園	11	60	86	33	5	195
	23.1	41.0	27.7	6.2	2.1	100.0		5.6	30.8	44.1	16.9	2.6	100.0
公立幼稚園	44	57	53	15	4	173	公立幼稚園	6	35	88	39	5	173
	25.4	32.9	30.6	8.7	2.3	100.0		3.5	20.2	50.9	22.5	2.9	100.0
私立幼稚園（認定こども園含む）	94	212	179	51	13	549	私立幼稚園（認定こども園含む）	38	177	231	90	13	549
	17.1	38.6	32.6	9.3	2.4	100.0		6.9	32.2	42.1	16.4	2.4	100.0
その他	5	3	4	5	0	17	その他	0	3	5	9	0	17
	29.4	17.6	23.5	29.4	0.0	100.0		0.0	17.6	29.4	52.9	0.0	100.0
不明・無回答	1	2	0	0	0	3	不明・無回答	0	2	1	0	0	3
	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0		0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	100.0
回答者総数	212	411	333	101	25	1,082	回答者総数	67	313	476	200	26	1,082
	19.6	38.0	30.8	9.3	2.3	100.0		6.2	28.9	44.0	18.5	2.4	100.0
【様々な体験をすること】							【あきらめずに最後まで取り組むこと】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
公立保育所	3	32	58	48	4	145	公立保育所	4	25	53	59	4	145
	2.1	22.1	40.0	33.1	2.8	100.0		2.8	17.2	36.6	40.7	2.8	100.0
私立保育園	3	41	86	60	5	195	私立保育園	4	36	86	66	3	195
	1.5	21.0	44.1	30.8	2.6	100.0		2.1	18.5	44.1	33.8	1.5	100.0
公立幼稚園	2	27	82	58	4	173	公立幼稚園	1	29	72	65	6	173
	1.2	15.6	47.4	33.5	2.3	100.0		0.6	16.8	41.6	37.6	3.5	100.0
私立幼稚園（認定こども園含む）	16	133	239	149	12	549	私立幼稚園（認定こども園含む）	13	112	244	166	14	549
	2.9	24.2	43.5	27.1	2.2	100.0		2.4	20.4	44.4	30.2	2.6	100.0
その他	0	0	7	10	0	17	その他	0	2	5	10	0	17
	0.0	0.0	41.2	58.8	0.0	100.0		0.0	11.8	29.4	58.8	0.0	100.0
不明・無回答	0	0	3	0	0	3	不明・無回答	0	1	1	1	0	3
	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0		0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	100.0
回答者総数	24	233	475	325	25	1,082	回答者総数	22	205	461	367	27	1,082
	2.2	21.5	43.9	30.0	2.3	100.0		2.0	18.9	42.6	33.9	2.5	100.0

- 子どもにどのような人に成長してほしいか別にみると、「個性や創造力豊かな人」との回答者では「様々な体験をすること」「あきらめずに最後まで取り組むこと」において「あまり重視しない」が高くなっています。

表 65 子どもにどのような人に成長してほしいか別就学までに重視すること

【基本的な生活習慣を身につけること】							【ルールやマナーを守ること】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
基本的なルールやマナーが守れる人	2	62	364	438	64	930	基本的なルールやマナーが守れる人	1	40	388	481	20	930
	0.2	6.7	39.1	47.1	6.9	100.0		0.1	4.3	41.7	51.7	2.2	100.0
思いやりのある豊かな心をもった人	2	69	380	416	71	938	思いやりのある豊かな心をもった人	2	46	397	471	22	938
	0.2	7.4	40.5	44.3	7.6	100.0		0.2	4.9	42.3	50.2	2.3	100.0
他者を尊重する人	1	23	119	148	24	315	他者を尊重する人	0	17	121	169	8	315
	0.3	7.3	37.8	47.0	7.6	100.0		0.0	5.4	38.4	53.7	2.5	100.0
自ら進んで学び考えて行動する人	2	50	287	332	55	726	自ら進んで学び考えて行動する人	2	37	316	356	15	726
	0.3	6.9	39.5	45.7	7.6	100.0		0.3	5.1	43.5	49.0	2.1	100.0
個性や創造力豊かな人	0	29	106	130	23	288	個性や創造力豊かな人	1	19	124	140	4	288
	0.0	10.1	36.8	45.1	8.0	100.0		0.3	6.6	43.1	48.6	1.4	100.0
国際社会で活躍できる人	0	8	49	60	10	127	国際社会で活躍できる人	0	14	52	60	1	127
	0.0	6.3	38.6	47.2	7.9	100.0		0.0	11.0	40.9	47.2	0.8	100.0
協調性や社会性を備えた人	2	37	217	268	35	559	協調性や社会性を備えた人	1	20	228	298	12	559
	0.4	6.6	38.8	47.9	6.3	100.0		0.2	3.6	40.8	53.3	2.1	100.0
社会に貢献しようとする人	0	14	49	63	15	141	社会に貢献しようとする人	0	13	57	70	1	141
	0.0	9.9	34.8	44.7	10.6	100.0		0.0	9.2	40.4	49.6	0.7	100.0
責任を果たせる人	1	35	210	244	35	525	責任を果たせる人	1	20	226	267	11	525
	0.2	6.7	40.0	46.5	6.7	100.0		0.2	3.8	43.0	50.9	2.1	100.0
その他	0	1	6	1	0	8	その他	0	1	5	2	0	8
	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	100.0		0.0	12.5	62.5	25.0	0.0	100.0
不明・無回答	1	2	12	12	2	29	不明・無回答	1	0	8	20	0	29
	3.4	6.9	41.4	41.4	6.9	100.0		3.4	0.0	27.6	69.0	0.0	100.0
回答者総数	3	77	437	487	78	1,082	回答者総数	3	56	458	542	23	1,082
	0.3	7.1	40.4	45.0	7.2	100.0		0.3	5.2	42.3	50.1	2.1	100.0

【自分の気持ちを表現すること】							【他者を尊重し、思いやりを持つこと】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
基本的なルールやマナーが守れる人	8	196	515	189	22	930	基本的なルールやマナーが守れる人	0	90	484	332	24	930
	0.9	21.1	55.4	20.3	2.4	100.0		0.0	9.7	52.0	35.7	2.6	100.0
思いやりのある豊かな心をもった人	8	196	521	189	24	938	思いやりのある豊かな心をもった人	2	85	473	354	24	938
	0.9	20.9	55.5	20.1	2.6	100.0		0.2	9.1	50.4	37.7	2.6	100.0
他者を尊重する人	1	61	172	73	8	315	他者を尊重する人	0	14	151	142	8	315
	0.3	19.4	54.6	23.2	2.5	100.0		0.0	4.4	47.9	45.1	2.5	100.0
自ら進んで学び考えて行動する人	6	153	395	156	16	726	自ら進んで学び考えて行動する人	2	79	361	267	17	726
	0.8	21.1	54.4	21.5	2.2	100.0		0.3	10.9	49.7	36.8	2.3	100.0
個性や創造力豊かな人	2	45	148	87	6	288	個性や創造力豊かな人	1	29	141	112	5	288
	0.7	15.6	51.4	30.2	2.1	100.0		0.3	10.1	49.0	38.9	1.7	100.0
国際社会で活躍できる人	2	18	76	29	2	127	国際社会で活躍できる人	1	17	64	44	1	127
	1.6	14.2	59.8	22.8	1.6	100.0		0.8	13.4	50.4	34.6	0.8	100.0
協調性や社会性を備えた人	6	115	321	104	13	559	協調性や社会性を備えた人	0	53	288	203	15	559
	1.1	20.6	57.4	18.6	2.3	100.0		0.0	9.5	51.5	36.3	2.7	100.0
社会に貢献しようとする人	3	30	76	30	2	141	社会に貢献しようとする人	0	18	69	53	1	141
	2.1	21.3	53.9	21.3	1.4	100.0		0.0	12.8	48.9	37.6	0.7	100.0
責任を果たせる人	6	116	280	111	12	525	責任を果たせる人	1	57	261	194	12	525
	1.1	22.1	53.3	21.1	2.3	100.0		0.2	10.9	49.7	37.0	2.3	100.0
その他	0	5	2	1	0	8	その他	0	2	5	1	0	8
	0.0	62.5	25.0	12.5	0.0	100.0		0.0	25.0	62.5	12.5	0.0	100.0
不明・無回答	1	3	18	5	2	29	不明・無回答	0	1	15	13	0	29
	3.4	10.3	62.1	17.2	6.9	100.0		0.0	3.4	51.7	44.8	0.0	100.0
回答者総数	11	226	592	226	27	1,082	回答者総数	3	108	553	391	27	1,082
	1.0	20.9	54.7	20.9	2.5	100.0		0.3	10.0	51.1	36.1	2.5	100.0

表 66 子どもにどのような人に成長してほしいか別就学までに重視すること

【読み・書き・計算などをする事】							【新しい事をやってみる事】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
基本的なルールやマナーが守れる人	177	355	294	82	22	930	基本的なルールやマナーが守れる人	57	276	415	160	22	930
	19.0	38.2	31.6	8.8	2.4	100.0		6.1	29.7	44.6	17.2	2.4	100.0
思いやりのある豊かな心をもった人	182	361	291	81	23	938	思いやりのある豊かな心をもった人	55	274	415	170	24	938
	19.4	38.5	31.0	8.6	2.5	100.0		5.9	29.2	44.2	18.1	2.6	100.0
他者を尊重する人	75	120	87	26	7	315	他者を尊重する人	18	82	148	60	7	315
	23.8	38.1	27.6	8.3	2.2	100.0		5.7	26.0	47.0	19.0	2.2	100.0
自ら進んで学び考えて行動する人	143	268	226	74	15	726	自ら進んで学び考えて行動する人	42	196	326	146	16	726
	19.7	36.9	31.1	10.2	2.1	100.0		5.8	27.0	44.9	20.1	2.2	100.0
個性や創造力豊かな人	56	103	88	34	7	288	個性や創造力豊かな人	12	62	125	81	8	288
	19.4	35.8	30.6	11.8	2.4	100.0		4.2	21.5	43.4	28.1	2.8	100.0
国際社会で活躍できる人	23	49	38	15	2	127	国際社会で活躍できる人	4	32	60	29	2	127
	18.1	38.6	29.9	11.8	1.6	100.0		3.1	25.2	47.2	22.8	1.6	100.0
協調性や社会性を備えた人	96	221	182	47	13	559	協調性や社会性を備えた人	36	181	232	96	14	559
	17.2	39.5	32.6	8.4	2.3	100.0		6.4	32.4	41.5	17.2	2.5	100.0
社会に貢献しようとする人	31	48	42	19	1	141	社会に貢献しようとする人	6	36	62	33	4	141
	22.0	34.0	29.8	13.5	0.7	100.0		4.3	25.5	44.0	23.4	2.8	100.0
責任を果たせる人	107	188	172	49	9	525	責任を果たせる人	32	140	249	93	11	525
	20.4	35.8	32.8	9.3	1.7	100.0		6.1	26.7	47.4	17.7	2.1	100.0
その他	2	5	0	1	0	8	その他	2	3	2	1	0	8
	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	100.0		25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	100.0
不明・無回答	3	14	10	2	0	29	不明・無回答	2	8	13	6	0	29
	10.3	48.3	34.5	6.9	0.0	100.0		6.9	27.6	44.8	20.7	0.0	100.0
回答者総数	212	411	333	101	25	1,082	回答者総数	67	313	476	200	26	1,082
	19.6	38.0	30.8	9.3	2.3	100.0		6.2	28.9	44.0	18.5	2.4	100.0

【様々な体験をすること】							【あきらめずに最後まで取り組むこと】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
基本的なルールやマナーが守れる人	24	208	410	266	22	930	基本的なルールやマナーが守れる人	17	171	401	317	24	930
	2.6	22.4	44.1	28.6	2.4	100.0		1.8	18.4	43.1	34.1	2.6	100.0
思いやりのある豊かな心をもった人	21	203	416	276	22	938	思いやりのある豊かな心をもった人	16	172	406	320	24	938
	2.2	21.6	44.3	29.4	2.3	100.0		1.7	18.3	43.3	34.1	2.6	100.0
他者を尊重する人	7	65	130	106	7	315	他者を尊重する人	5	61	124	117	8	315
	2.2	20.6	41.3	33.7	2.2	100.0		1.6	19.4	39.4	37.1	2.5	100.0
自ら進んで学び考えて行動する人	15	145	310	241	15	726	自ら進んで学び考えて行動する人	14	131	313	252	16	726
	2.1	20.0	42.7	33.2	2.1	100.0		1.9	18.0	43.1	34.7	2.2	100.0
個性や創造力豊かな人	4	47	110	120	7	288	個性や創造力豊かな人	2	47	116	117	6	288
	1.4	16.3	38.2	41.7	2.4	100.0		0.7	16.3	40.3	40.6	2.1	100.0
国際社会で活躍できる人	2	21	53	50	1	127	国際社会で活躍できる人	3	25	52	46	1	127
	1.6	16.5	41.7	39.4	0.8	100.0		2.4	19.7	40.9	36.2	0.8	100.0
協調性や社会性を備えた人	14	135	243	153	14	559	協調性や社会性を備えた人	14	108	246	176	15	559
	2.5	24.2	43.5	27.4	2.5	100.0		2.5	19.3	44.0	31.5	2.7	100.0
社会に貢献しようとする人	0	24	58	58	1	141	社会に貢献しようとする人	4	24	61	50	2	141
	0.0	17.0	41.1	41.1	0.7	100.0		2.8	17.0	43.3	35.5	1.4	100.0
責任を果たせる人	7	119	237	152	10	525	責任を果たせる人	11	73	231	200	10	525
	1.3	22.7	45.1	29.0	1.9	100.0		2.1	13.9	44.0	38.1	1.9	100.0
その他	1	1	4	2	0	8	その他	0	3	4	1	0	8
	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	100.0		0.0	37.5	50.0	12.5	0.0	100.0
不明・無回答	0	5	17	7	0	29	不明・無回答	0	6	12	11	0	29
	0.0	17.2	58.6	24.1	0.0	100.0		0.0	20.7	41.4	37.9	0.0	100.0
回答者総数	24	233	475	325	25	1,082	回答者総数	22	205	461	367	27	1,082
	2.2	21.5	43.9	30.0	2.3	100.0		2.0	18.9	42.6	33.9	2.5	100.0

- 教育について家庭が担う役割別にみると、「保護者の価値観や生き方を伝えること」との回答者では「様々な体験をすること」「あきらめずに最後まで取り組むこと」において「あまり重視しない」が高くなっています。

表 67 教育について家庭が担う役割別就学までに重視すること

【基本的な生活習慣を身につけること】							【ルールやマナーを守ること】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	2 0.2	70 7.1	402 40.9	437 44.5	71 7.2	982 100.0	子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	2 0.2	45 4.6	427 43.5	487 49.6	21 2.1	982 100.0
子どもの自主性を尊重すること	2 0.4	37 7.3	204 40.4	229 45.3	33 6.5	505 100.0	子どもの自主性を尊重すること	2 0.4	33 6.5	219 43.4	242 47.9	9 1.8	505 100.0
しつけやマナーを教えること	1 0.1	55 6.0	363 39.6	433 47.2	65 7.1	917 100.0	しつけやマナーを教えること	0 0.0	34 3.7	386 42.1	477 52.0	20 2.2	917 100.0
健やかな心と体を育成すること	0 0.0	58 7.0	336 40.4	383 46.1	54 6.5	831 100.0	健やかな心と体を育成すること	2 0.2	41 4.9	354 42.6	419 50.4	15 1.8	831 100.0
悩みや相談事に気付き、対応すること	1 0.1	58 7.7	294 39.1	349 46.5	49 6.5	751 100.0	悩みや相談事に気付き、対応すること	1 0.1	36 4.8	318 42.3	383 51.0	13 1.7	751 100.0
人がらや人生観を形成すること	0 0.0	23 10.0	90 39.0	97 42.0	21 9.1	231 100.0	人がらや人生観を形成すること	2 0.9	11 4.8	98 42.4	116 50.2	4 1.7	231 100.0
生活の乱れや非行に注意すること	1 0.3	17 5.6	119 39.0	139 45.6	29 9.5	305 100.0	生活の乱れや非行に注意すること	1 0.3	17 5.6	114 37.4	165 54.1	8 2.6	305 100.0
保護者の価値観や生き方を伝えること	0 0.0	6 13.3	14 31.1	24 53.3	1 2.2	45 100.0	保護者の価値観や生き方を伝えること	0 0.0	7 15.6	21 46.7	17 37.8	0 0.0	45 100.0
進路について助言すること	0 0.0	8 7.9	41 40.6	43 42.6	9 8.9	101 100.0	進路について助言すること	0 0.0	8 7.9	40 39.6	51 50.5	2 2.0	101 100.0
特にない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	特にない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	8 100.0	その他	0 0.0	0 0.0	2 25.0	5 62.5	1 12.5	8 100.0
不明・無回答	1 5.3	1 5.3	7 36.8	8 42.1	2 10.5	19 100.0	不明・無回答	1 5.3	0 0.0	4 21.1	13 68.4	1 5.3	19 100.0
回答者総数	3 0.3	77 7.1	437 40.4	487 45.0	78 7.2	1,082 100.0	回答者総数	3 0.3	56 5.2	458 42.3	542 50.1	23 2.1	1,082 100.0

【自分の気持ちを表現すること】							【他者を尊重し、思いやりを持つこと】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	9 0.9	207 21.1	536 54.6	207 21.1	23 2.3	982 100.0	子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	2 0.2	90 9.2	515 52.4	351 35.7	24 2.4	982 100.0
子どもの自主性を尊重すること	2 0.4	89 17.6	270 53.5	133 26.3	11 2.2	505 100.0	子どもの自主性を尊重すること	1 0.2	51 10.1	253 50.1	189 37.4	11 2.2	505 100.0
しつけやマナーを教えること	8 0.9	198 21.6	508 55.4	182 19.8	21 2.3	917 100.0	しつけやマナーを教えること	3 0.3	84 9.2	473 51.6	335 36.5	22 2.4	917 100.0
健やかな心と体を育成すること	7 0.8	174 20.9	457 55.0	177 21.3	16 1.9	831 100.0	健やかな心と体を育成すること	2 0.2	76 9.1	430 51.7	306 36.8	17 2.0	831 100.0
悩みや相談事に気付き、対応すること	6 0.8	137 18.2	431 57.4	163 21.7	14 1.9	751 100.0	悩みや相談事に気付き、対応すること	2 0.3	62 8.3	383 51.0	289 38.5	15 2.0	751 100.0
人がらや人生観を形成すること	3 1.3	56 24.2	116 50.2	51 22.1	5 2.2	231 100.0	人がらや人生観を形成すること	0 0.0	24 10.4	110 47.6	91 39.4	6 2.6	231 100.0
生活の乱れや非行に注意すること	3 1.0	68 22.3	162 53.1	63 20.7	9 3.0	305 100.0	生活の乱れや非行に注意すること	2 0.7	34 11.1	145 47.5	113 37.0	11 3.6	305 100.0
保護者の価値観や生き方を伝えること	0 0.0	12 26.7	24 53.3	9 20.0	0 0.0	45 100.0	保護者の価値観や生き方を伝えること	0 0.0	3 6.7	24 53.3	18 40.0	0 0.0	45 100.0
進路について助言すること	0 0.0	24 23.8	49 48.5	25 24.8	3 3.0	101 100.0	進路について助言すること	0 0.0	10 9.9	54 53.5	34 33.7	3 3.0	101 100.0
特にない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	特にない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	8 100.0	その他	0 0.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	8 100.0
不明・無回答	1 5.3	1 5.3	12 63.2	2 10.5	3 15.8	19 100.0	不明・無回答	0 0.0	1 5.3	8 42.1	9 47.4	1 5.3	19 100.0
回答者総数	11 1.0	226 20.9	592 54.7	226 20.9	27 2.5	1,082 100.0	回答者総数	3 0.3	108 10.0	553 51.1	391 36.1	27 2.5	1,082 100.0

表 68 教育について家庭が担う役割別就学までに重視すること

【読み・書き・計算などをする事】							【新しい事をやってみる事】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	192	379	307	81	23	982	子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	59	284	432	184	23	982
	19.6	38.6	31.3	8.2	2.3	100.0		6.0	28.9	44.0	18.7	2.3	100.0
子どもの自主性を尊重すること	102	182	165	45	11	505	子どもの自主性を尊重すること	22	129	214	130	10	505
	20.2	36.0	32.7	8.9	2.2	100.0		4.4	25.5	42.4	25.7	2.0	100.0
しつけやマナーを教えること	177	353	286	80	21	917	しつけやマナーを教えること	60	273	406	158	20	917
	19.3	38.5	31.2	8.7	2.3	100.0		6.5	29.8	44.3	17.2	2.2	100.0
健やかな心と体を育成すること	180	315	261	61	14	831	健やかな心と体を育成すること	51	243	364	158	15	831
	21.7	37.9	31.4	7.3	1.7	100.0		6.1	29.2	43.8	19.0	1.8	100.0
悩みや相談事に気付き、対応すること	135	291	240	71	14	751	悩みや相談事に気付き、対応すること	39	210	332	155	15	751
	18.0	38.7	32.0	9.5	1.9	100.0		5.2	28.0	44.2	20.6	2.0	100.0
人がらや人生観を形成すること	47	91	66	23	4	231	人がらや人生観を形成すること	14	68	97	47	5	231
	20.3	39.4	28.6	10.0	1.7	100.0		6.1	29.4	42.0	20.3	2.2	100.0
生活の乱れや非行に注意すること	51	113	96	34	11	305	生活の乱れや非行に注意すること	19	89	134	53	10	305
	16.7	37.0	31.5	11.1	3.6	100.0		6.2	29.2	43.9	17.4	3.3	100.0
保護者の価値観や生き方を伝えること	5	17	17	6	0	45	保護者の価値観や生き方を伝えること	2	13	20	9	1	45
	11.1	37.8	37.8	13.3	0.0	100.0		4.4	28.9	44.4	20.0	2.2	100.0
進路について助言すること	10	34	35	19	3	101	進路について助言すること	5	28	48	16	4	101
	9.9	33.7	34.7	18.8	3.0	100.0		5.0	27.7	47.5	15.8	4.0	100.0
特になし	0	0	0	0	0	0	特になし	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	1	1	2	1	8	その他	2	2	2	1	1	8
	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5	100.0		25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	100.0
不明・無回答	2	6	7	3	1	19	不明・無回答	1	5	9	2	2	19
	10.5	31.6	36.8	15.8	5.3	100.0		5.3	26.3	47.4	10.5	10.5	100.0
回答者総数	212	411	333	101	25	1,082	回答者総数	67	313	476	200	26	1,082
	19.6	38.0	30.8	9.3	2.3	100.0		6.2	28.9	44.0	18.5	2.4	100.0

【様々な体験をすること】							【あきらめずに最後まで取り組むこと】						
	特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数		特に重視する	重視する	どちらかといえば重視する	あまり重視しない	不明・無回答	回答者総数
子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	21	210	431	297	23	982	子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと	18	185	420	334	25	982
	2.1	21.4	43.9	30.2	2.3	100.0		1.8	18.8	42.8	34.0	2.5	100.0
子どもの自主性を尊重すること	4	90	217	182	12	505	子どもの自主性を尊重すること	6	84	222	183	10	505
	0.8	17.8	43.0	36.0	2.4	100.0		1.2	16.6	44.0	36.2	2.0	100.0
しつけやマナーを教えること	22	206	407	262	20	917	しつけやマナーを教えること	16	168	396	314	23	917
	2.4	22.5	44.4	28.6	2.2	100.0		1.7	18.3	43.2	34.2	2.5	100.0
健やかな心と体を育成すること	18	178	366	255	14	831	健やかな心と体を育成すること	17	163	355	281	15	831
	2.2	21.4	44.0	30.7	1.7	100.0		2.0	19.6	42.7	33.8	1.8	100.0
悩みや相談事に気付き、対応すること	16	159	322	239	15	751	悩みや相談事に気付き、対応すること	15	125	318	279	14	751
	2.1	21.2	42.9	31.8	2.0	100.0		2.0	16.6	42.3	37.2	1.9	100.0
人がらや人生観を形成すること	6	53	82	86	4	231	人がらや人生観を形成すること	5	50	95	77	4	231
	2.6	22.9	35.5	37.2	1.7	100.0		2.2	21.6	41.1	33.3	1.7	100.0
生活の乱れや非行に注意すること	7	72	142	74	10	305	生活の乱れや非行に注意すること	4	57	123	109	12	305
	2.3	23.6	46.6	24.3	3.3	100.0		1.3	18.7	40.3	35.7	3.9	100.0
保護者の価値観や生き方を伝えること	2	8	14	21	0	45	保護者の価値観や生き方を伝えること	2	7	15	21	0	45
	4.4	17.8	31.1	46.7	0.0	100.0		4.4	15.6	33.3	46.7	0.0	100.0
進路について助言すること	3	20	47	28	3	101	進路について助言すること	2	21	39	36	3	101
	3.0	19.8	46.5	27.7	3.0	100.0		2.0	20.8	38.6	35.6	3.0	100.0
特になし	0	0	0	0	0	0	特になし	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1	1	1	4	1	8	その他	0	4	1	2	1	8
	12.5	12.5	12.5	50.0	12.5	100.0		0.0	50.0	12.5	25.0	12.5	100.0
不明・無回答	0	1	14	3	1	19	不明・無回答	0	3	9	6	1	19
	0.0	5.3	73.7	15.8	5.3	100.0		0.0	15.8	47.4	31.6	5.3	100.0
回答者総数	24	233	475	325	25	1,082	回答者総数	22	205	461	367	27	1,082
	2.2	21.5	43.9	30.0	2.3	100.0		2.0	18.9	42.6	33.9	2.5	100.0

問 25-1 問 25 以外で重視すべきこと（自由記述）

回答者の意見をカテゴリー化して集計。有効回答数（N=1,082）の 13.6%にあたる 147 件の回答があり、言及している分野について集計をしている。複数分野に渡る回答は、該当分野すべてについてそれぞれ集計している。

- 問 25 以外で重視すべきことは、「良好な親子関係を持つ事」が最も多く 26 件(17.7%)、次いで「基本的な生活習慣を身につけること」18 件(12.2%)、「ルールやマナーを守ること」、「他者とのコミュニケーションができること（友達関係含む）」、「様々な体験をすること」16 件(10.9%)となっています。

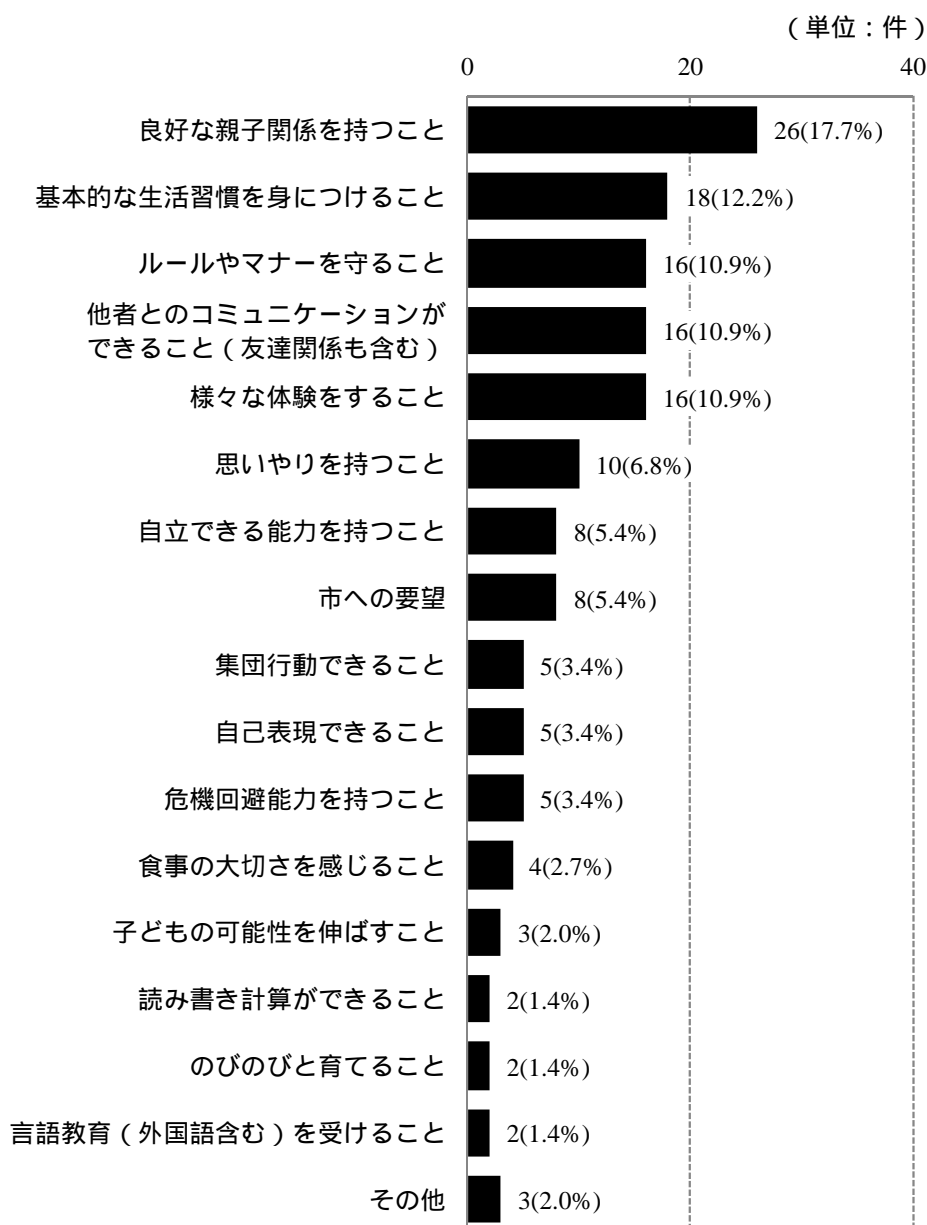


図 157 問 25 以外で重視すべきこと（N=147）

8 子育ての不安と悩み

問26 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になること（複数回答）

- 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になることは、「子どもの教育に関すること」が最も高く（38.5%）、次いで「子育てにかかる出費がかさむ」（36.2%）、「子どもの安全に関すること」（32.7%）となっています。

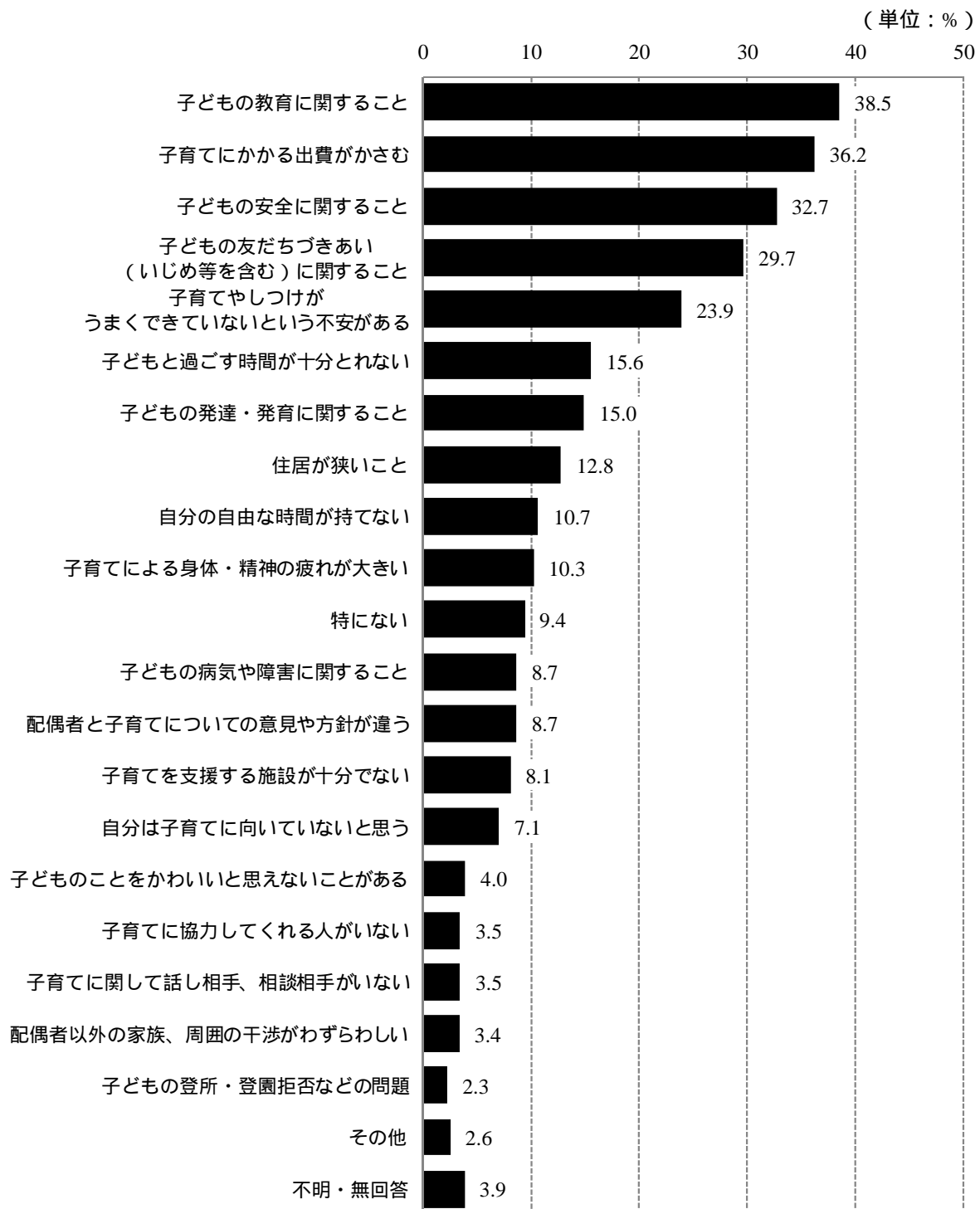


図 158 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になること（N=1,082）

- 子どもの学年の内訳をみると、「3年生」が最もポイントの高い項目が多くなっています。

表 69 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になること別子どもの学年

上段：回答数 下段：%	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	不明・無回答
子どもの発達・発育に関すること (N=162)	28 17.3	30 18.5	23 14.2	21 13.0	30 18.5	27 16.7	3 1.9
子どもの病気や障害に関すること (N=94)	15 16.0	12 12.8	22 23.4	14 14.9	13 13.8	16 17.0	2 2.1
子どもの教育に関すること (N=417)	49 11.8	78 18.7	81 19.4	63 15.1	68 16.3	73 17.5	5 1.2
子育てやしつけがうまくできていないという不安がある (N=259)	38 14.7	53 20.5	44 17.0	35 13.5	40 15.4	43 16.6	6 2.3
子どもの登所・登園拒否などの問題 (N=25)	7 28.0	2 8.0	9 36.0	0 0.0	5 20.0	1 4.0	1 4.0
子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること (N=321)	43 13.4	55 17.1	66 20.6	50 15.6	52 16.2	49 15.3	6 1.9
子育てに協力してくれる人がいない (N=38)	3 7.9	4 10.5	10 26.3	6 15.8	8 21.1	7 18.4	0 0.0
配偶者と子育てについての意見や方針が違う (N=94)	11 11.7	17 18.1	18 19.1	17 18.1	14 14.9	14 14.9	3 3.2
子育てに関して話し相手、相談相手がいない (N=38)	2 5.3	8 21.1	11 28.9	7 18.4	5 13.2	4 10.5	1 2.6
配偶者以外の家族、周囲の干渉がわずらわしい (N=37)	5 13.5	5 13.5	5 13.5	7 18.9	6 16.2	9 24.3	0 0.0
自分の自由な時間が持てない (N=116)	20 17.2	27 23.3	24 20.7	14 12.1	12 10.3	16 13.8	3 2.6
子どもと過ごす時間が十分とれない (N=169)	30 17.8	32 18.9	35 20.7	20 11.8	22 13.0	23 13.6	7 4.1
子育てによる身体・精神の疲れが大きい (N=111)	19 17.1	21 18.9	27 24.3	15 13.5	15 13.5	12 10.8	2 1.8
子育てにかかる出費がかさむ (N=392)	61 15.6	69 17.6	76 19.4	52 13.3	64 16.3	62 15.8	8 2.0
自分は子育てに向いていないと思う (N=77)	8 10.4	16 20.8	23 29.9	13 16.9	9 11.7	8 10.4	0 0.0
子どものことをかわいいと思えないことがある (N=43)	5 11.6	11 25.6	7 16.3	4 9.3	10 23.3	5 11.6	1 2.3
住居が狭いこと (N=139)	15 10.8	29 20.9	31 22.3	15 10.8	26 18.7	21 15.1	2 1.4
子育てを支援する施設が十分でない (N=88)	14 15.9	16 18.2	23 26.1	15 17.0	12 13.6	7 8.0	1 1.1
特にない (N=102)	12 11.8	17 16.7	18 17.6	22 21.6	15 14.7	18 17.6	0 0.0
子どもの安全に関すること (N=354)	53 15.0	68 19.2	66 18.6	52 14.7	56 15.8	53 15.0	6 1.7
その他 (N=28)	5 17.9	4 14.3	2 7.1	5 17.9	6 21.4	5 17.9	1 3.6
不明・無回答 (N=42)	3 7.1	5 11.9	9 21.4	5 11.9	8 19.0	10 23.8	2 4.8

問 2 7 子育てに関する悩みや不安がある場合の相談先（複数回答）

- 子育てに関する悩みや不安がある場合の相談先は、「配偶者（パートナー）」が最も高く（76.7%）、次いで「友人」（65.7%）、「親族（親・兄弟姉妹など）」（65.0%）となっています。

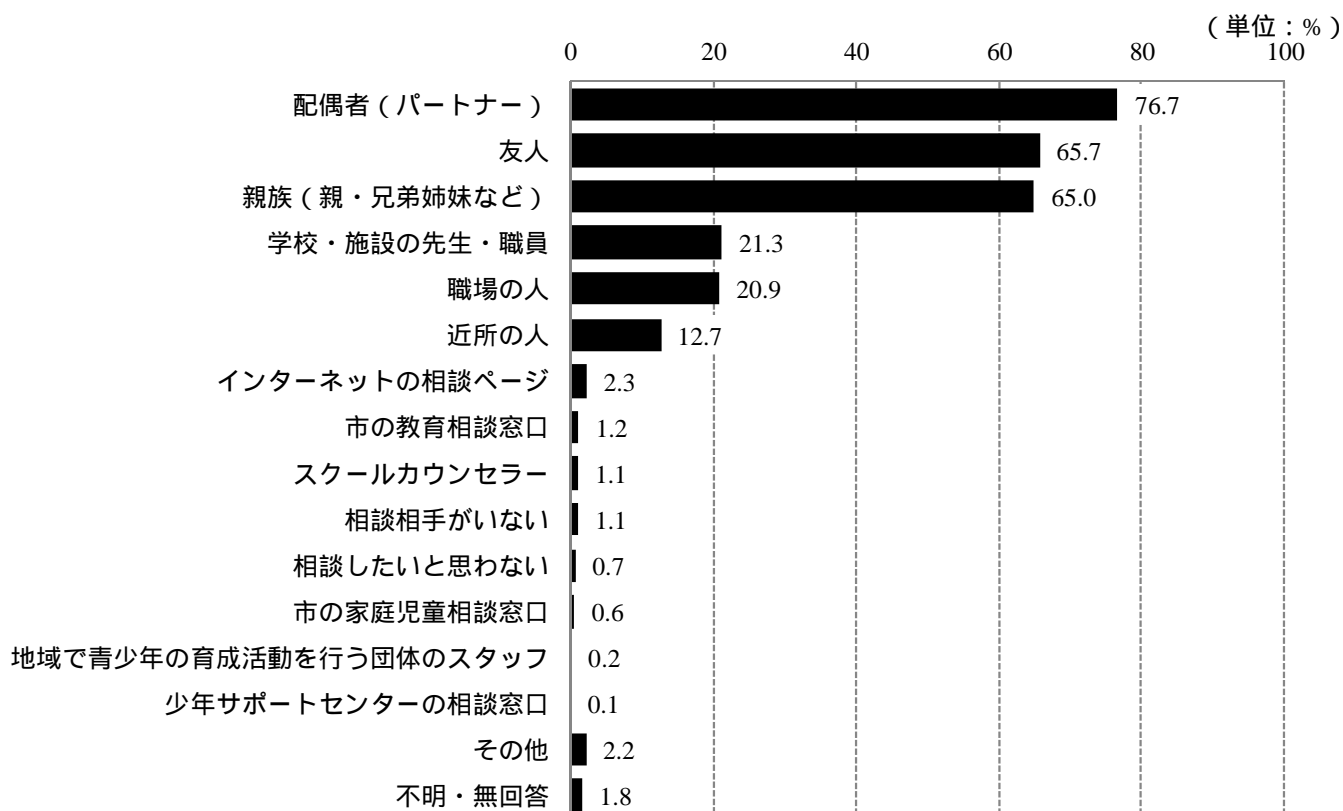


図 159 子育てに関する悩みや不安がある場合の相談先（N=1,082）

問 2 8 子どもの発達・発育で気になったきっかけ（複数回答）

問 26 で「子どもの発達・発育に関すること」を回答した方を集計

- 子どもの発達・発育で気になったきっかけは、「他の子どもの発達をみて」が最も高く（59.3%）、次いで「病院での受診」（16.0%）となっています。

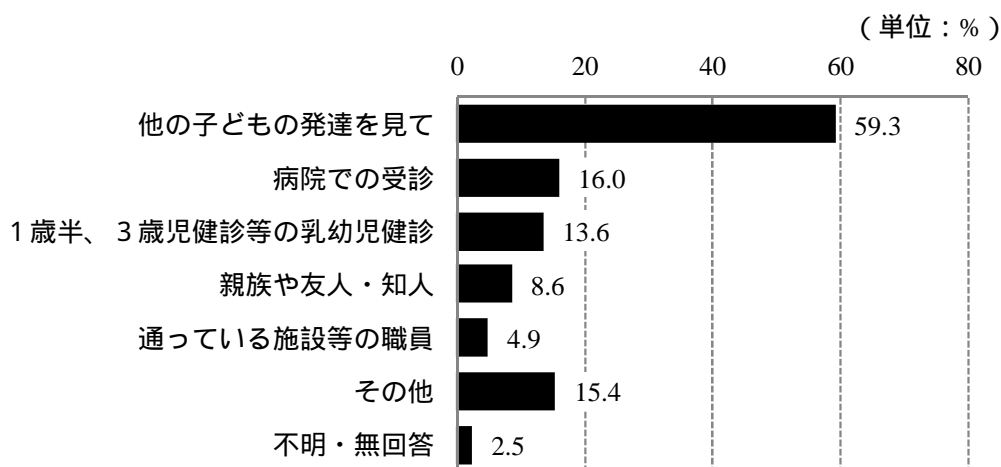


図 160 子どもの発達・発育で気になったきっかけ（N=162）

問 28-1 どのように感じたか（単数回答）

問 26 で「子どもの発達・発育に関すること」を回答した方を集計

- どのように感じたかは、「しばらく様子を見ようと思った」が最も高く（56.8%）、次いで「かかりつけ医や専門の病院を受診しようと思った」（20.4%）となっています。

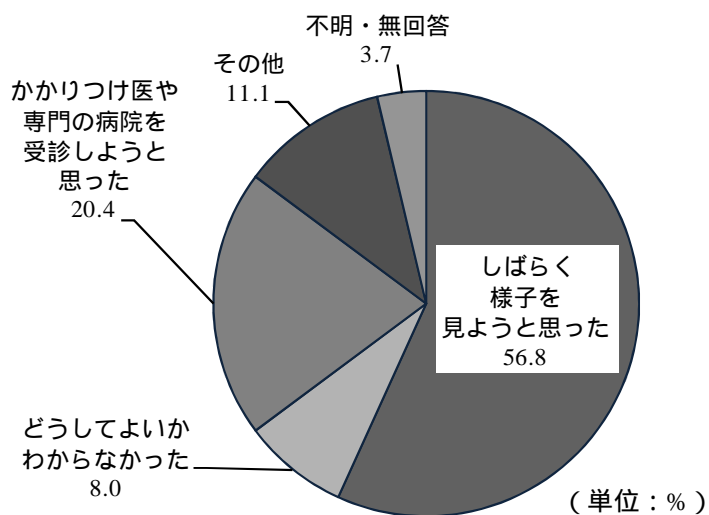


図 161 どのように感じたか (N=162)

9 子育てに関する情報・サービス・支援体制

問 29 子育てに関する情報の充足度（単数回答）

- 子育てに関する情報の充足度は、「どちらかといえば十分だと思う」が最も高く（44.7%）、次いで「どちらかといえば不足している」（37.7%）となっています。
- 居住年数の内訳をみると、「どちらかといえば十分だと思う」で「20年以上」が多くなっています。

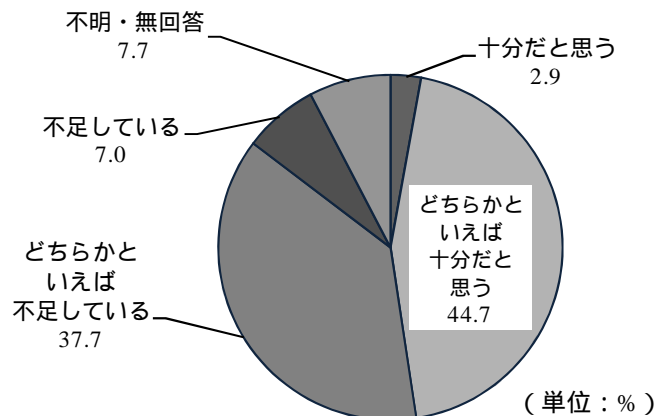


図 162 子育てに関する情報の充足度 (N=1,082)

- 子育てに関する情報の充足度を居住年数ごとにみると、「どちらかといえば十分だと思う」で「20年以上」が32.2%、「どちらかといえば不足している」で「10年以上15年未満」が33.1%などとなっています。

表 70 子育てに関する情報の充足度別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
十分だと思う (N=31)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 19.4	11 35.5	3 9.7	9 29.0	2 6.5
どちらかといえば十分 だと思う (N=484)	1 0.2	5 1.0	8 1.7	93 19.2	142 29.3	61 12.6	156 32.2	18 3.7
どちらかといえば不足 している (N=408)	1 0.2	8 2.0	7 1.7	80 19.6	135 33.1	48 11.8	119 29.2	10 2.5
不足している (N=76)	1 1.3	1 1.3	4 5.3	11 14.5	22 28.9	9 11.8	26 34.2	2 2.6
不明・無回答 (N=83)	0 0.0	2 2.4	1 1.2	10 12.0	22 26.5	14 16.9	31 37.3	3 3.6

問 29-1 どのような情報が不足しているか（複数回答）

問 29 で「どちらかといえば不足している」「不足している」を回答した方を集計

- 不足していると思う情報は、「小学生の遊び場について」が最も高く（56.6%）、次いで「進学予定の学校の教育内容について」（48.1%）、「思春期の子どもへの関わり方について」（39.9%）となっています。

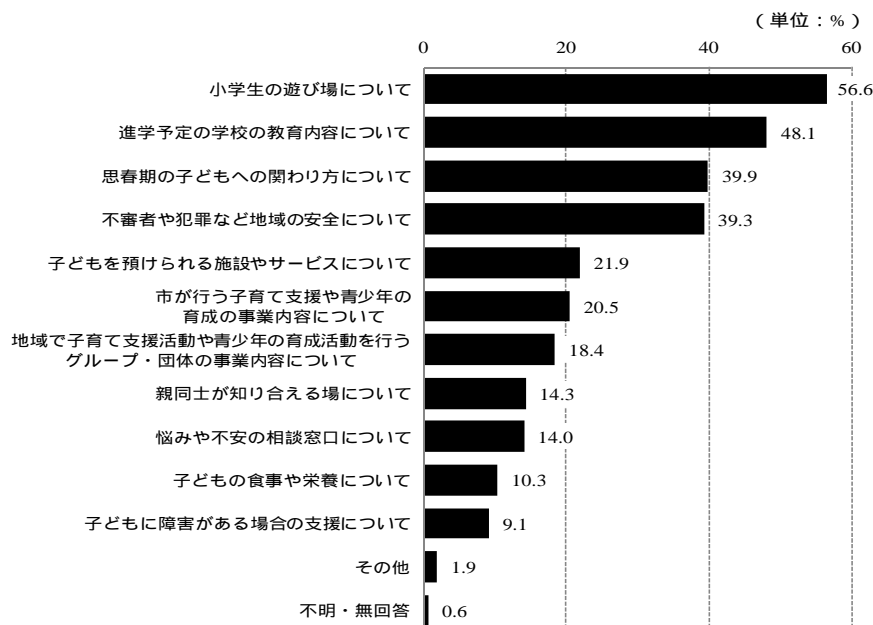


図 163 不足していると思う情報 (N=484)

- 不足していると思う情報について、居住年数の内訳をみると、概ね「10年以上15年未満」が高くなっていますが、「子どもに障害がある場合の支援について」では「20年以上」が高くなっています。

表 71 不足していると思う情報別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
思春期の子どもへの関わり方について (N=193)	1 0.5	4 2.1	2 1.0	30 15.5	69 35.8	22 11.4	59 30.6	6 3.1
進学予定の学校の教育内容について (N=233)	1 0.4	6 2.6	3 1.3	39 16.7	82 35.2	35 15.0	61 26.2	6 2.6
子どもを預けられる施設やサービスに ついて (N=106)	1 0.9	4 3.8	2 1.9	29 27.4	38 35.8	7 6.6	24 22.6	1 0.9
子どもの食事や栄養について (N=50)	0 0.0	1 2.0	1 2.0	11 22.0	21 42.0	3 6.0	11 22.0	2 4.0
悩みや不安の相談窓口について (N=68)	0 0.0	2 2.9	2 2.9	19 27.9	22 32.4	5 7.4	16 23.5	2 2.9
不審者や犯罪など地域の安全について (N=190)	0 0.0	4 2.1	3 1.6	42 22.1	60 31.6	21 11.1	56 29.5	4 2.1
小学生の遊び場について (N=274)	0 0.0	4 1.5	5 1.8	45 16.4	96 35.0	28 10.2	87 31.8	9 3.3
親同士が知り合える場について (N=69)	0 0.0	1 1.4	2 2.9	13 18.8	20 29.0	16 23.2	15 21.7	2 2.9
市が行う子育て支援や青少年の育成の 事業内容について (N=99)	0 0.0	2 2.0	2 2.0	22 22.2	34 34.3	10 10.1	27 27.3	2 2.0
地域で子育て支援活動や青少年の育成活動を行 うグループ・団体の事業内容について (N=89)	0 0.0	0 0.0	2 2.2	21 23.6	31 34.8	9 10.1	23 25.8	3 3.4
子どもに障害がある場合の支援につい て (N=44)	1 2.3	4 9.1	1 2.3	9 20.5	12 27.3	3 6.8	14 31.8	0 0.0
その他 (N=9)	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	2 22.2	4 44.4	0 0.0
不明・無回答 (N=3)	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0

問30 尼崎市からの情報をどこから（誰から）入手したいか（複数回答）

- 尼崎市からの情報入手先は、「市報あまがさき」が最も高く（79.9%）、次いで「学校の配布物」（73.9%）、「市ホームページ（パソコン版）」（20.7%）となっています。
- 居住年数の内訳をみると、「市報あまがさき」では「20年以上」が高くなっています。

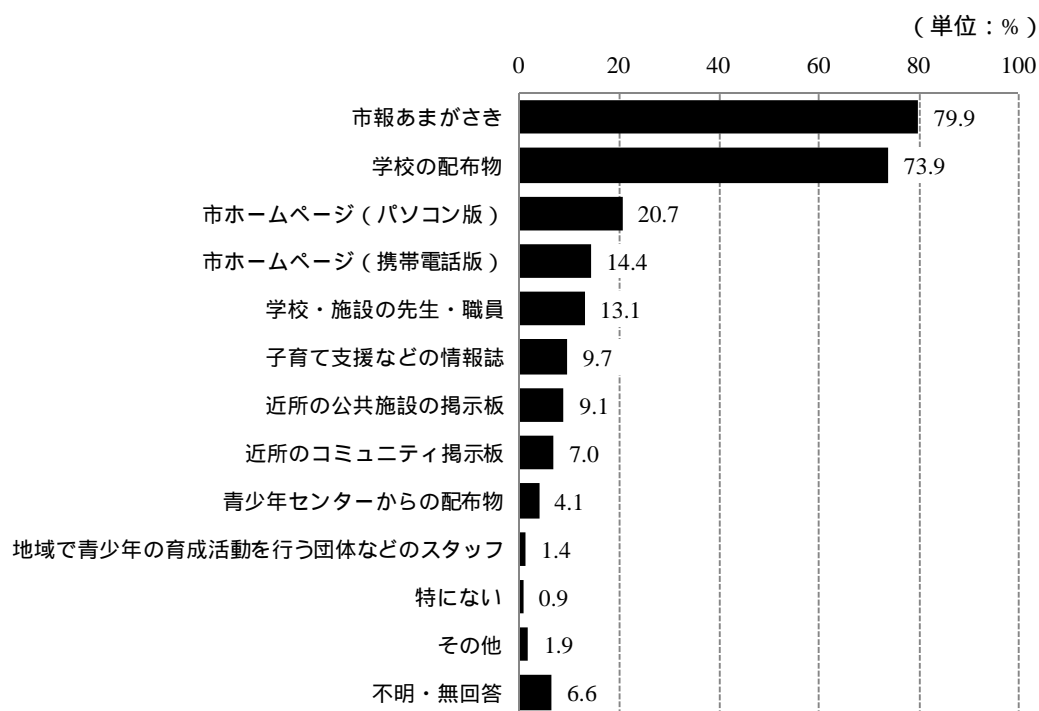


図 164 尼崎市の情報入手先 (N=1,082)

表 72 尼崎市の情報入手先別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
市報あまがさき (N=865)	3 0.3	12 1.4	13 1.5	165 19.1	268 31.0	109 12.6	269 31.1	26 3.0
市ホームページ（パソコン版） (N=224)	0 0.0	3 1.3	7 3.1	38 17.0	71 31.7	32 14.3	67 29.9	6 2.7
市ホームページ（携帯電話版） (N=156)	1 0.6	3 1.9	3 1.9	31 19.9	47 30.1	18 11.5	50 32.1	3 1.9
子育て支援などの情報誌 (N=105)	0 0.0	4 3.8	2 1.9	20 19.0	35 33.3	19 18.1	23 21.9	2 1.9
近所の公共施設の掲示板 (N=98)	0 0.0	1 1.0	1 1.0	16 16.3	34 34.7	11 11.2	35 35.7	0 0.0
近所のコミュニティ掲示板 (N=76)	0 0.0	3 3.9	1 1.3	16 21.1	22 28.9	6 7.9	25 32.9	3 3.9
学校の配布物 (N=800)	1 0.1	13 1.6	15 1.9	151 18.9	255 31.9	105 13.1	235 29.4	25 3.1
青少年センターからの配布物 (N=44)	0 0.0	2 4.5	0 0.0	4 9.1	19 43.2	5 11.4	12 27.3	2 4.5
学校・施設の先生・職員 (N=142)	1 0.7	2 1.4	5 3.5	26 18.3	44 31.0	17 12.0	46 32.4	1 0.7
地域で青少年の育成活動を行う 団体などのスタッフ (N=15)	0 0.0	2 13.3	1 6.7	2 13.3	6 40.0	3 20.0	1 6.7	0 0.0
その他 (N=21)	0 0.0	0 0.0	1 4.8	3 14.3	7 33.3	2 9.5	7 33.3	1 4.8
特にない (N=10)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0
不明・無回答 (N=71)	0 0.0	0 0.0	1 1.4	9 12.7	16 22.5	13 18.3	28 39.4	4 5.6

- 尼崎市の情報入手先別に不足していると思う情報をみると、概ね「小学生の遊び場について」が高くなっていますが、「学校・施設の先生・職員」では「進学予定の学校の教育内容について」が高くなっています。

表 73 尼崎市の情報入手先別不足していると思う情報

上段：回答数 下段：%	思春期の子 どもへの関 わり方につ いて	進学予 定の学 校の教 育内容 につい て	子ども を預け られる 施設や サービ スにつ いて	子ども の食事 や栄養 につい て	悩みや 不安の 権窓 口につ いて	不審者 や犯罪 など地 域の安 全につ いて	小学生 の遊び 場につ いて	親同 士が知 り合え る場につ いて	市が行 う子育 て支援 や青年 の育成 の事業 内容につ いて	地域で 子育て 支援活 動や青 少年の 育成活 動を行 うグル ープ・ 団体の 事業内 容につ いて	子ども に障害 がある 場合の 支援につ いて	その他	不明・ 無回答
市報あまがさき (N=396)	167 42.2	201 50.8	88 22.2	42 10.6	56 14.1	158 39.9	222 56.1	58 14.6	80 20.2	73 18.4	39 9.8	6 1.5	3 0.8
市ホームページ(パソコン版) (N=110)	42 38.2	55 50.0	31 28.2	14 12.7	15 13.6	38 34.5	64 58.2	19 17.3	25 22.7	25 22.7	15 13.6	0 0.0	0 0.0
市ホームページ(携帯電話版) (N=86)	33 38.4	44 51.2	23 26.7	12 14.0	11 12.8	40 46.5	48 55.8	19 22.1	20 23.3	22 25.6	13 15.1	0 0.0	2 2.3
子育て支援などの情報誌 (N=63)	32 50.8	37 58.7	20 31.7	9 14.3	16 25.4	27 42.9	39 61.9	17 27.0	19 30.2	16 25.4	13 20.6	1 1.6	0 0.0
近所の公共施設の掲示板 (N=48)	21 43.8	24 50.0	14 29.2	8 16.7	11 22.9	18 37.5	30 62.5	12 25.0	13 27.1	12 25.0	10 20.8	1 2.1	1 2.1
近所のコミュニティ掲示板 (N=45)	21 46.7	19 42.2	15 33.3	6 13.3	11 24.4	20 44.4	27 60.0	12 26.7	12 26.7	10 22.2	9 20.0	2 4.4	1 2.2
学校の配布物(N=394)	161 40.9	196 49.7	93 23.6	40 10.2	57 14.5	162 41.1	235 59.6	54 13.7	83 21.1	76 19.3	36 9.1	8 2.0	3 0.8
青少年センターからの配布物 (N=25)	13 52.0	10 40.0	10 40.0	4 16.0	9 36.0	10 40.0	12 48.0	9 36.0	9 36.0	8 32.0	7 28.0	1 4.0	0 0.0
学校・施設の先生・職員 (N=82)	35 42.7	48 58.5	18 22.0	10 12.2	15 18.3	43 52.4	46 56.1	16 19.5	18 22.0	15 18.3	19 23.2	2 2.4	0 0.0
地域で青少年の育成活動を行う 団体などのスタッフ(N=8)	4 50.0	5 62.5	4 50.0	2 25.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	5 62.5	4 50.0	5 62.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
その他(N=14)	6 42.9	8 57.1	4 28.6	1 7.1	2 14.3	6 42.9	8 57.1	2 14.3	3 21.4	4 28.6	3 21.4	0 0.0	0 0.0
特になし(N=3)	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
不明・無回答(N=5)	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

10 施策全般

問31 子育て支援サービス・事業の認知度・利用状況・今後の利用意向（単数回答） 認知度

- 認知度は、「こどもクラブ」が最も高く（86.3%）、次いで「子ども会」（67.9%）、「スクールカウンセラー」（62.6%）となっています。

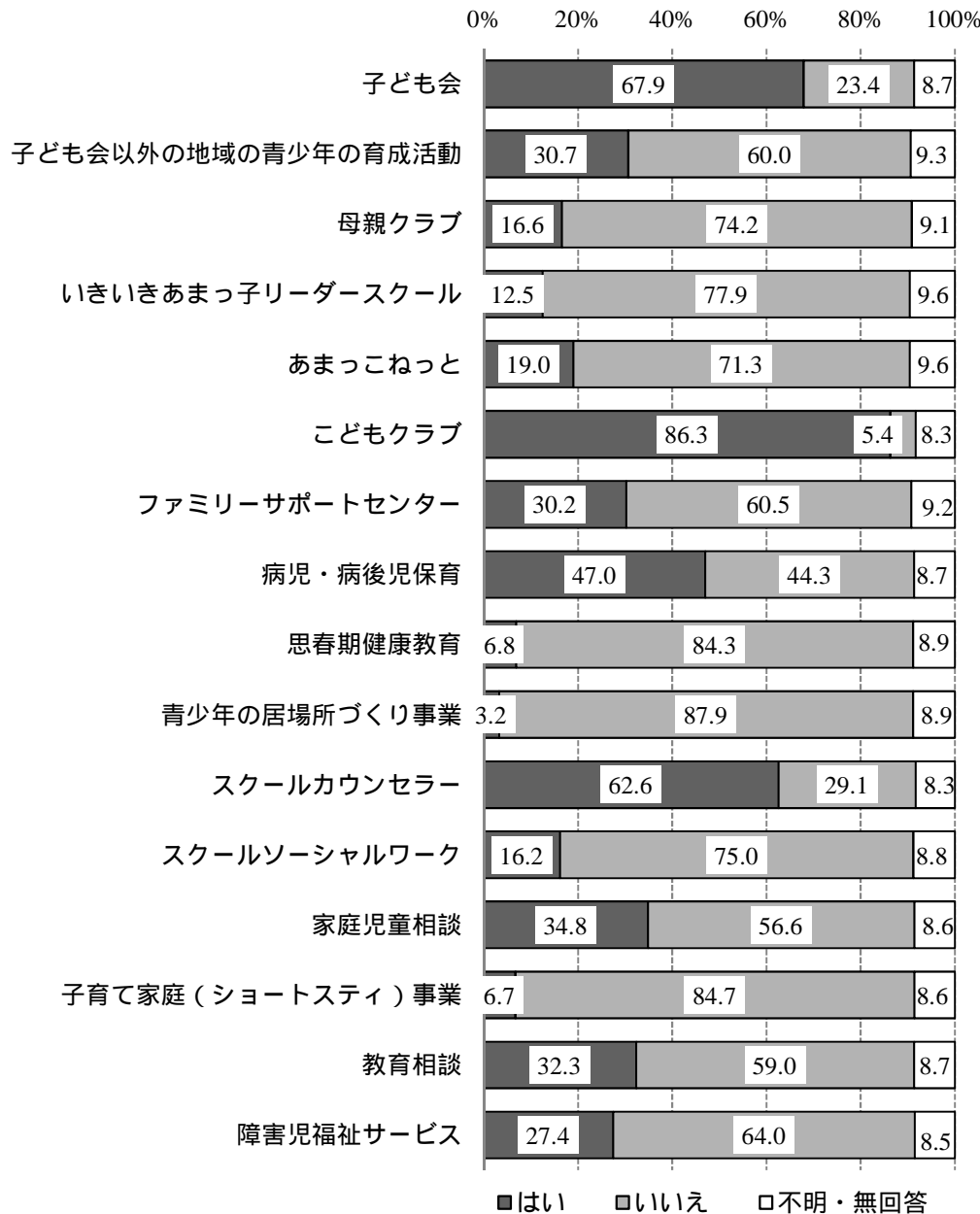


図 165 子育て支援サービス・事業の認知度（N=1,082）

利用経験

- 利用経験は、「こどもクラブ」が最も高く（68.7%）、次いで「子ども会」（28.8%）、「子ども会以外の地域の青少年育成活動」（11.5%）となっています。

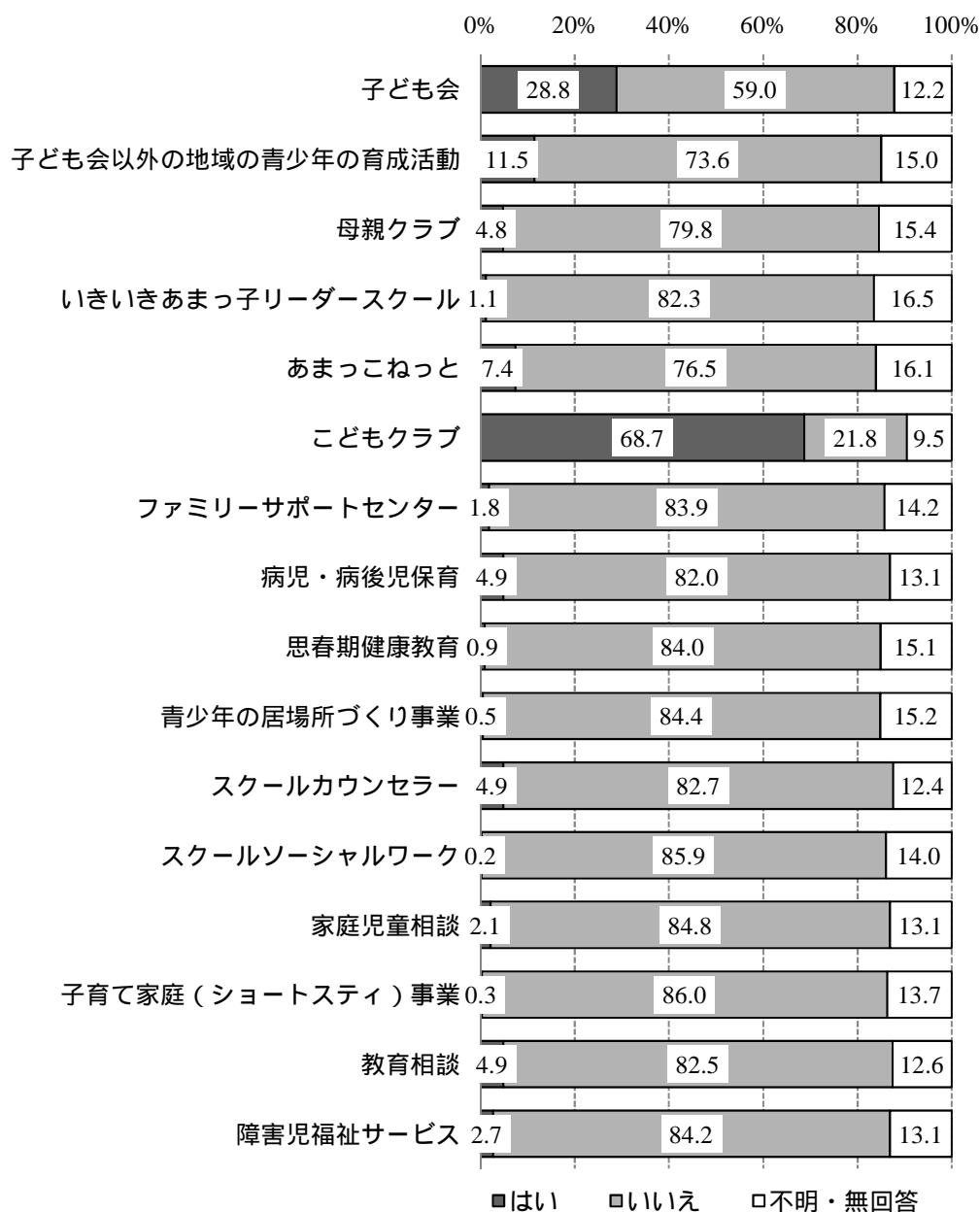


図 166 子育て支援サービス・事業の利用経験（N=1,082）

今後の利用意向

- 今後利用したい子育て支援サービス・事業は、「こどもクラブ」が最も高く（42.3%）、次いで「子ども会」（23.7%）、「思春期健康教育」（20.3%）となっています。

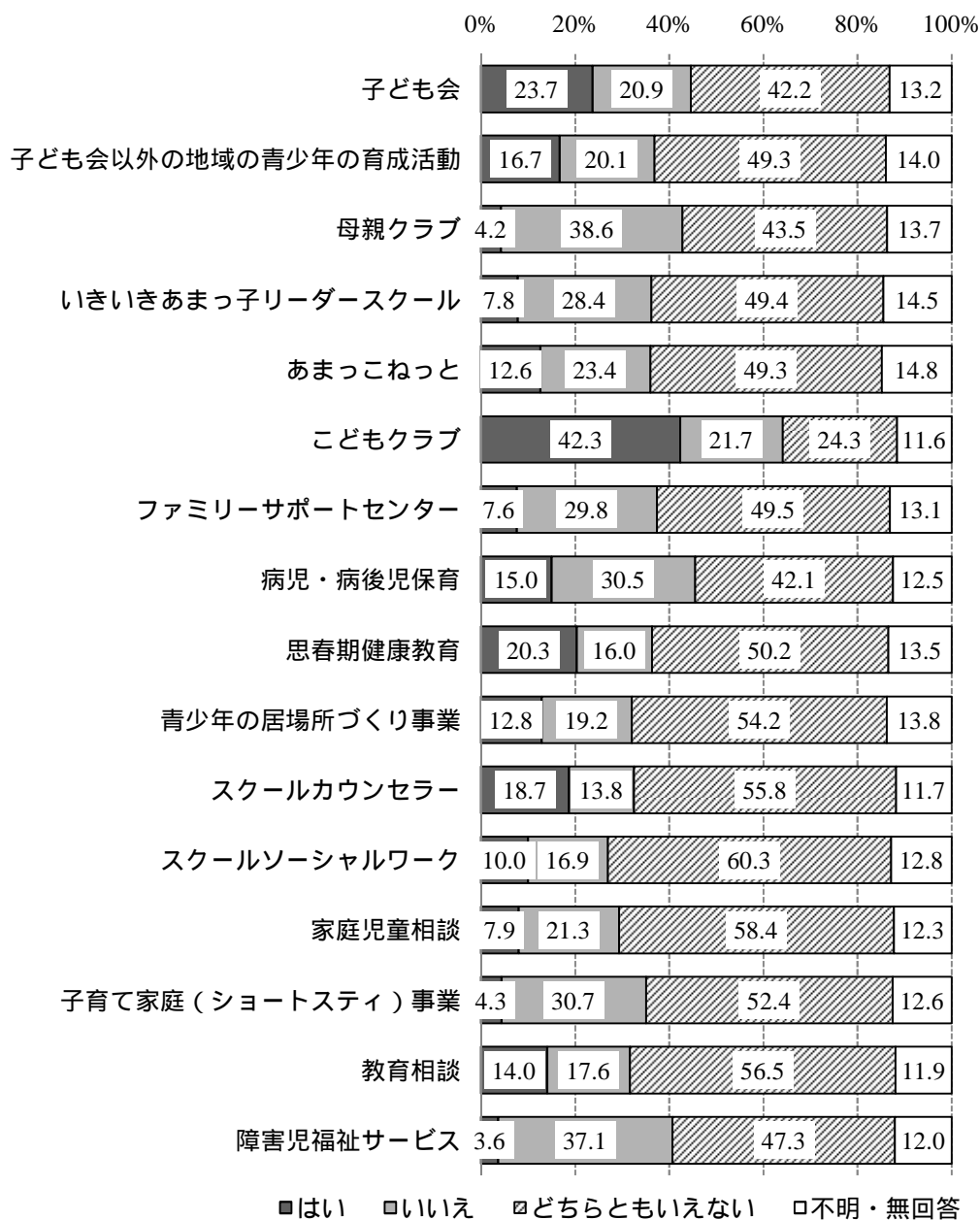


図 167 子育て支援サービス・事業の今後の利用意向 (N=1,082)

問 31-1 子どもが病気やケガの時の対応（単数回答）

- 子どもが病気やケガの時の対応は、「できる限り保護者がみたい」が最も高く（59.5%）、次いで「できる限り保護者が親族でみたい」（31.6%）となっています。

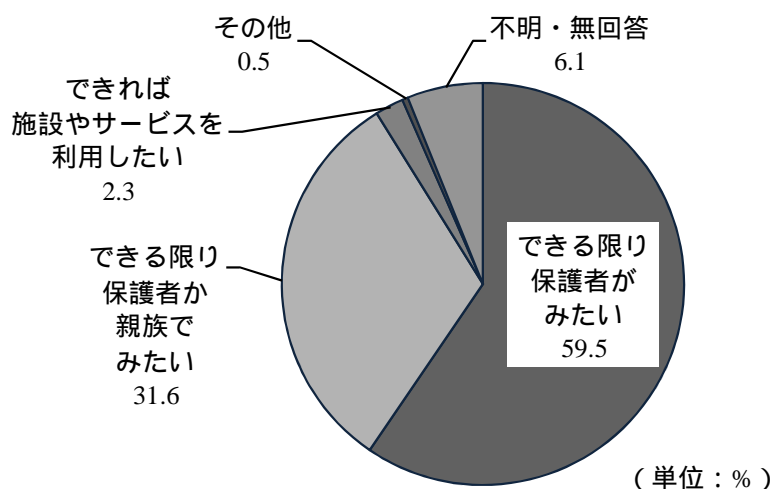


図 168 子どもが病気やケガの時の対応 (N=1,082)

問 31-2 子どもが病気やケガの時の保護者の状況（単数回答）

- 子どもが病気やケガの時の保護者の状況は、「普段から就労していない親族等が自宅かその付近にいる」が最も高く（42.1%）、次いで「子どもが病気やケガの場合は、父母のどちらかがある程度は仕事を休むことができる」（39.9%）となっています。

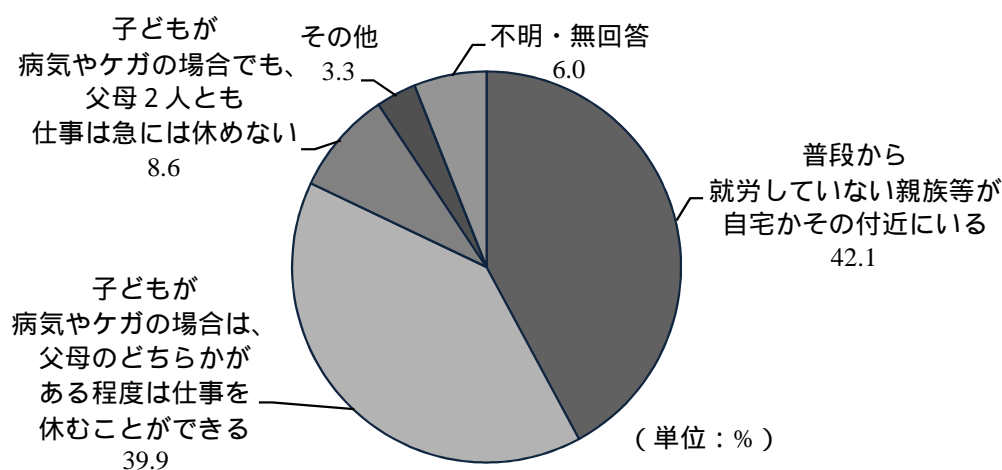


図 169 子どもが病気やケガの時の保護者の状況 (N=1,082)

- 子どもが病気やケガの時の保護者の状況別に病児・病後児保育の今後の利用意向をみると、全項目で「どちらともいえない」が高くなっています。
- 同様に、病気・怪我のときの対応をみると、全項目で「できる限り保護者がみたい」が高くなっています。

表 74 子どもが病気やケガの時の保護者の状況別病児・病後児保育の今後の利用意向

上段：回答数 下段：%	はい	いいえ	どちらともいえない	不明・無回答
普段から就労していない親族等が自宅かその付近にいる (N=456)	53 11.6	152 33.3	218 47.8	33 7.2
子どもが病気やケガの場合は、父母のどちらかがある程度は仕事を休むことができる (N=432)	72 16.7	148 34.3	187 43.3	25 5.8
子どもが病気やケガの場合でも、父母2人とも仕事は急には休めない (N=93)	31 33.3	22 23.7	31 33.3	9 9.7
その他 (N=36)	6 16.7	8 22.2	19 52.8	3 8.3
不明・無回答 (N=65)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	65 100.0

表 75 病気・怪我したときの保護者の状況別病気・怪我のときの対応

上段：回答数 下段：%	できる限り保護者がみたい	できる限り保護者か親族でみたい	できれば施設やサービスを利用したい	その他	不明・無回答
普段から就労していない親族等が自宅かその付近にいる (N=456)	271 59.4	174 38.2	9 2.0	2 0.4	0 0.0
子どもが病気やケガの場合は、父母のどちらかがある程度は仕事を休むことができる (N=432)	306 70.8	124 28.7	2 0.5	0 0.0	0 0.0
子どもが病気やケガの場合でも、父母2人とも仕事は急には休めない (N=93)	39 41.9	39 41.9	13 14.0	1 1.1	1 1.1
その他 (N=36)	28 77.8	5 13.9	1 2.8	2 5.6	0 0.0
不明・無回答 (N=65)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	65 100.0

問3 2 尼崎市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいもの（複数回答）

- 尼崎市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいものは、「子どもが安心して安全に生活できるための地域での防犯対策」が最も高く（57.4%）、次いで「学力向上に向けた取組」（52.6%）、「子育て支援に関する情報提供の充実」（24.5%）となっています。

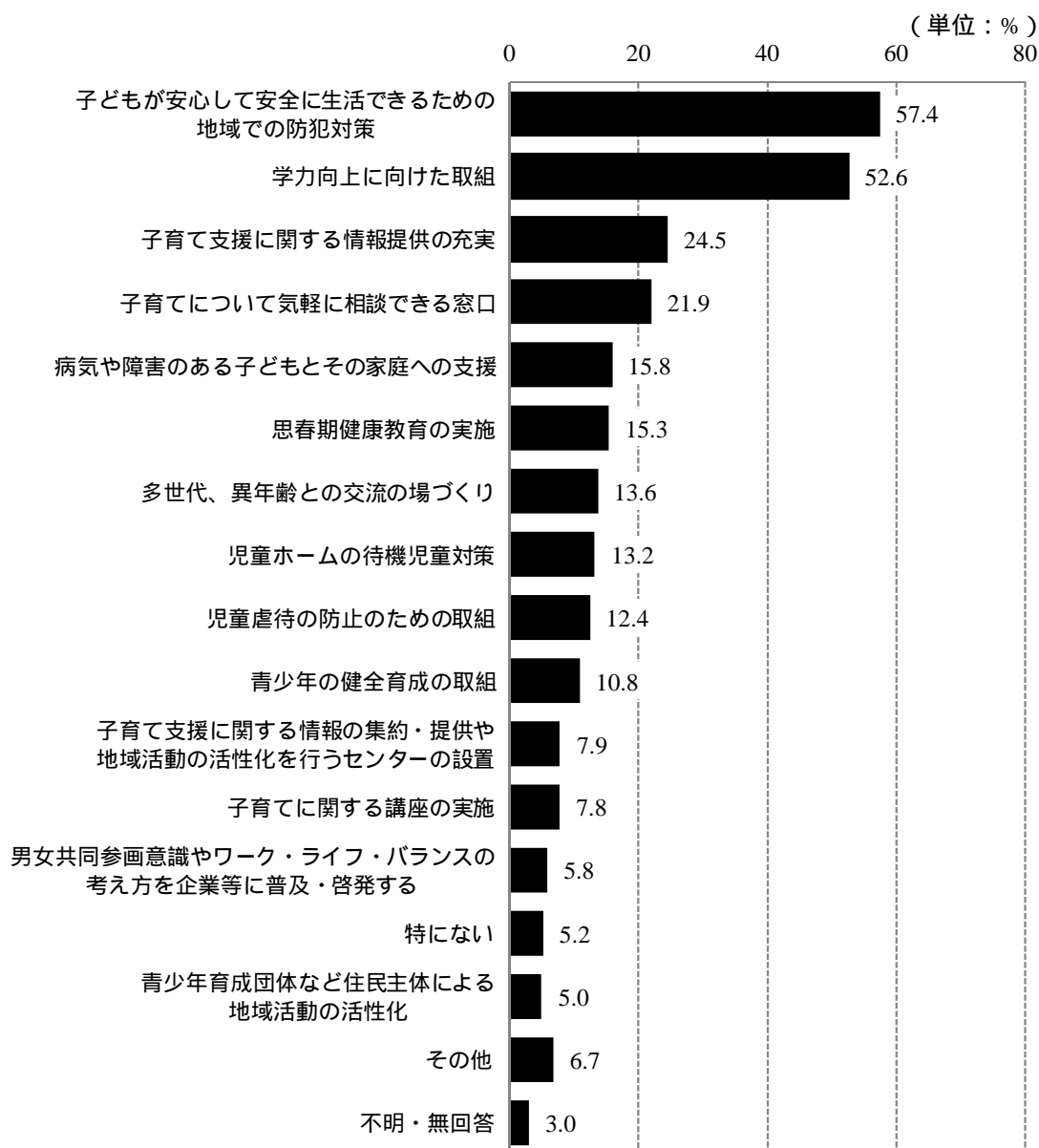


図 170 尼崎市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいもの（N=1,082）

1 1 その他

問3 3 子育てしながら働き続けるのに必要なこと（複数回答）

- 子育てしながら働き続けるのに必要なことは、「職場の理解と協力体制」が最も高く（61.2%）、次いで「配偶者（パートナー）の理解・関わり」（34.8%）、「保育サービスの受け入れ枠の拡大」（32.4%）となっています。

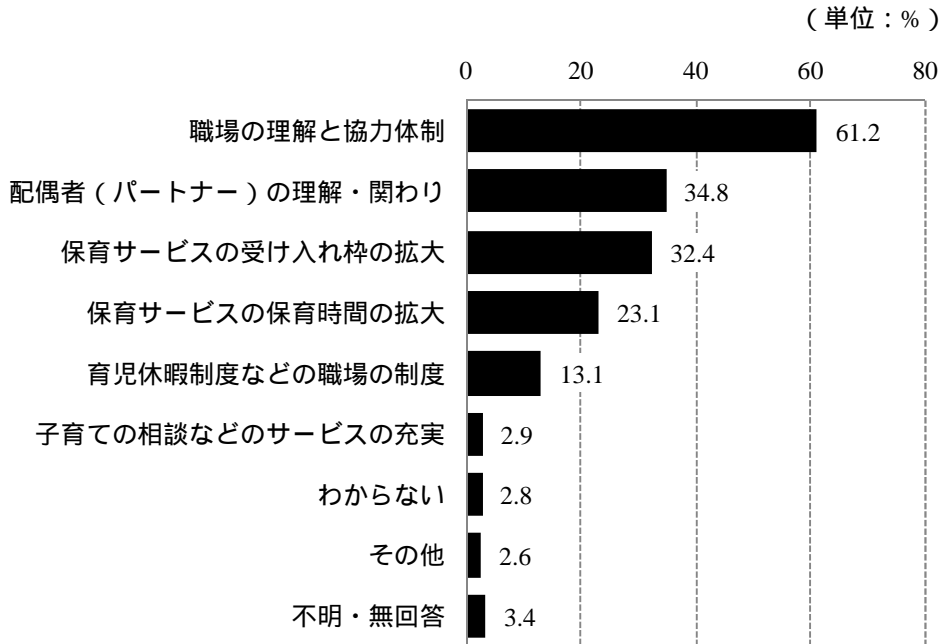


図 171 子育てしながら働き続けるのに必要なこと (N=1,082)

問3 4 今後の居留意向について（単数回答）

- 今後の居留意向については、「住み続けたい」が最も高くなっています（61.1%）。

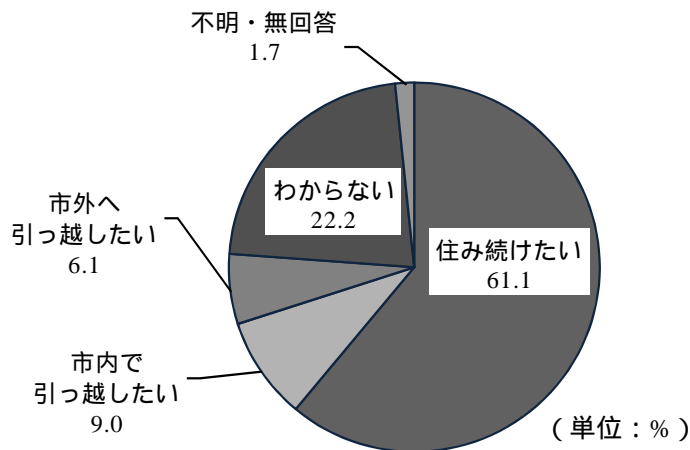


図 172 子どもが就学後の住まいの場所について (N=1,082)

- 定住意向それぞれについて、居住年数の内訳をみると、「住み続けたい」と「市内で引っ越したい」では「20年以上」が高く、「市外へ引っ越したい」と「わからない」では「10年以上15年未満」が高くなっています。
- また、住宅形態の内訳をみると、「市内で引っ越したい」で「借家」が高くなっています。

表 76 子どもが就学後の住まいの場所別居住年数

上段：回答数 下段：%	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	不明・ 無回答
住み続けたい (N=661)	2	10	7	121	201	81	223	16
	0.3	1.5	1.1	18.3	30.4	12.3	33.7	2.4
市内で引っ越したい (N=97)	0	2	5	18	22	7	33	10
	0.0	2.1	5.2	18.6	22.7	7.2	34.0	10.3
市外へ引っ越したい (N=66)	1	0	3	12	21	8	19	2
	1.5	0.0	4.5	18.2	31.8	12.1	28.8	3.0
わからない (N=240)	0	4	5	47	80	37	61	6
	0.0	1.7	2.1	19.6	33.3	15.4	25.4	2.5
不明・無回答 (N=18)	0	0	0	2	8	2	5	1
	0.0	0.0	0.0	11.1	44.4	11.1	27.8	5.6

表 77 子どもが就学後の住まいの場所別住宅形態

上段：回答数 下段：%	持ち家	借家	不明・無回答
住み続けたい (N=661)	567	81	13
	85.8	12.3	2.0
市内で引っ越したい (N=97)	26	62	9
	26.8	63.9	9.3
市外へ引っ越したい (N=66)	46	19	1
	69.7	28.8	1.5
わからない (N=240)	169	68	3
	70.4	28.3	1.3
不明・無回答 (N=18)	13	3	2
	72.2	16.7	11.1

問 34-1 問 34 の理由

住み続けたい理由（自由記述）

問 34 で「住み続けたい」を回答した方の意見をカテゴリー化して集計。有効回答数(N=661) の 75.8%にあたる 501 件の回答があり、言及している分野について集計をしている。複数分野に渡る回答は、該当分野すべてについてそれぞれ集計している。

- 住み続けたい理由は、「持ち家だから」が最も多く 98 件(14.8%)、次いで「自然や空気などの環境面がよいから」77 件(11.6%)、「住みなれているから」60 件(9.1%)となっています。



図 173 住み続けたい理由 (N=661)

引っ越したい理由（自由記述）

問 34 で「市内で引っ越したい」「市外へ引っ越したい」を回答した方の意見をカテゴリー化して集計。有効回答数（N=163）の 84.7%にあたる 138 件の回答があり、言及している分野について集計をしている。複数分野に渡る回答は、該当分野すべてについてそれぞれ集計している。

- 引っ越したい理由は、「今の住宅に不満があるから」が最も多く 49 件（30.1%）、次いで「学校教育に不満があるから」24 件（14.7%）となっています。

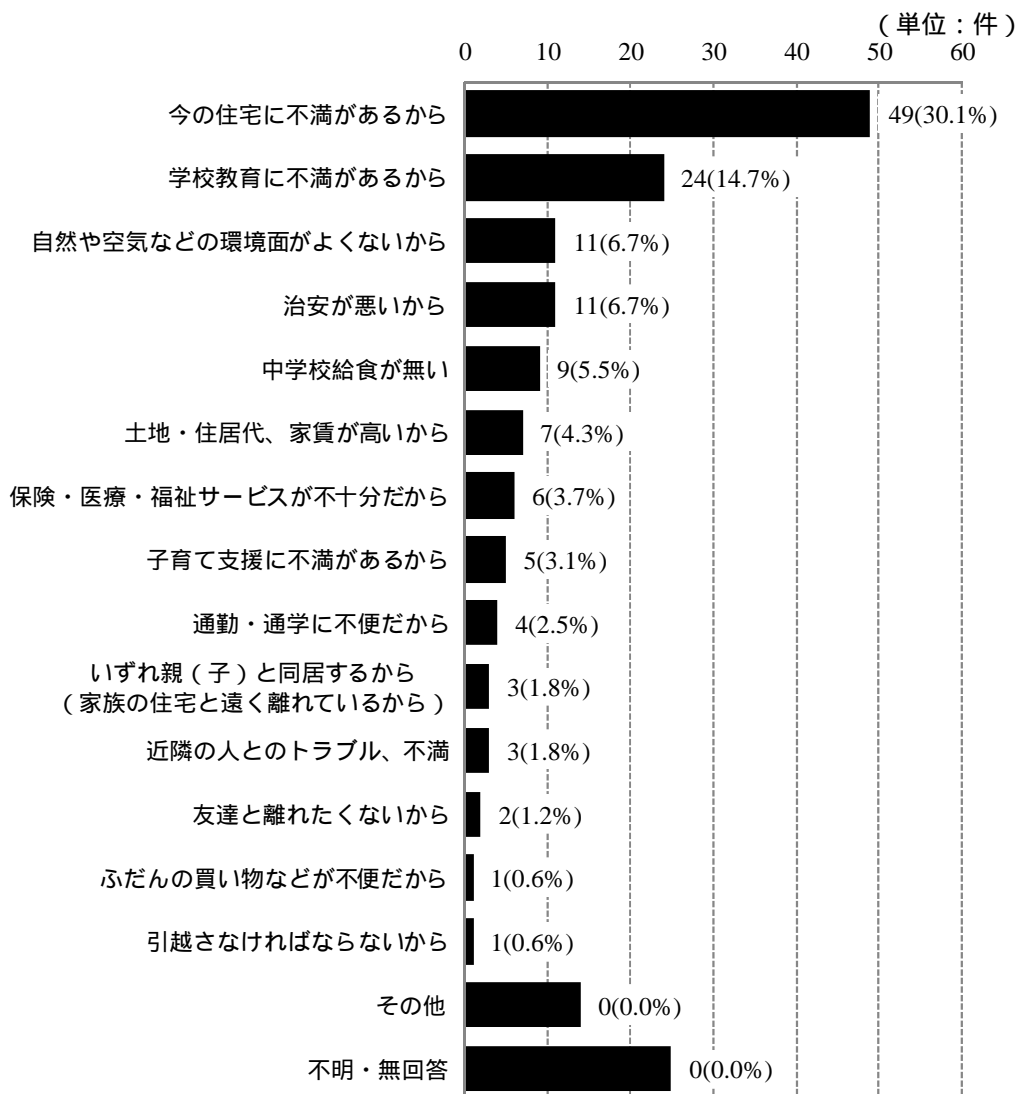


図 174 引っ越したい理由（N=163）

問35 住む場所を選ぶ際に重視すること（複数回答）

- 住む場所を選ぶ際に重視することは、「家賃や住宅の販売価格」が最も高く（46.0%）、次いで「小・中・高の教育環境」（36.3%）、「住居の広さ」（35.6%）となっています。

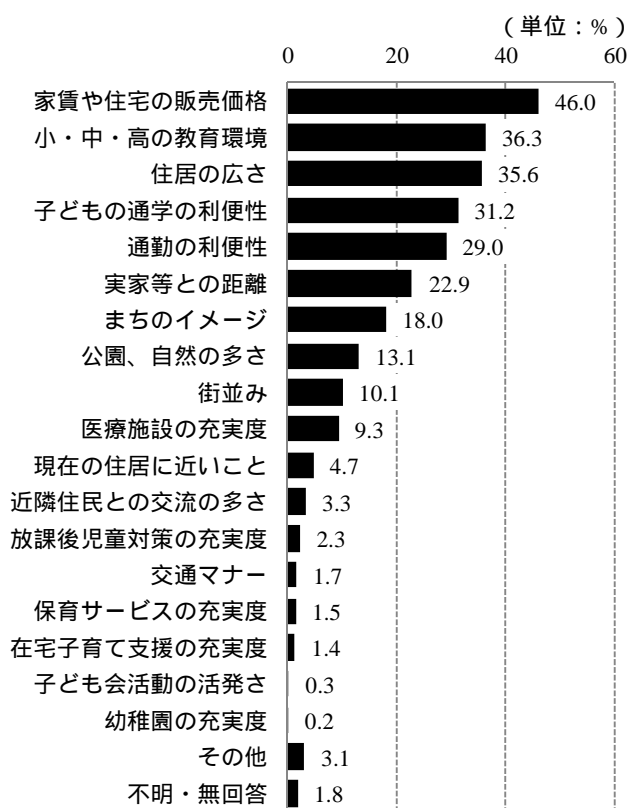


図 175 住む場所を選ぶ際に重視すること (N=1,082)

- 住宅形態別にみると、「持ち家」「借家」ともに最も高い回答は「家賃や住宅の販売価格」ですが、「借家」のほうがポイントは高くなっています。

表 78 住宅形態別住む場所を選ぶ際に重視すること

上段：回答数 下段：%	住居の 広さ	家賃や 住宅の 販売価 格	保育サ ービス の充実 度	幼稚園 の充実 度	在宅子 育て支 援の充 実度	小・中・ 高の教 育環境	放課後 児童対 策の充 実度	公園、 自然の 多さ	街並み	まちの イメ ージ
持ち家 (N=821)	274 33.4	337 41.0	13 1.6	2 0.2	11 1.3	296 36.1	19 2.3	117 14.3	85 10.4	151 18.4
借家 (N=233)	99 42.5	148 63.5	3 1.3	0 0.0	4 1.7	93 39.9	6 2.6	23 9.9	21 9.0	36 15.5

上段：回答数 下段：%	子ども の通学 の利便 性	現在の 住居に 近いこ と	近隣住 民との 交流の 多さ	実家等 との距 離	医療施 設の充 実度	交通マ ナー	子ども 会活動 の活発 さ	通勤の 利便性	その他	不明・ 無回答
持ち家 (N=821)	250 30.5	34 4.1	30 3.7	206 25.1	80 9.7	13 1.6	2 0.2	263 32.0	26 3.2	13 1.6
借家 (N=233)	80 34.3	13 5.6	6 2.6	34 14.6	20 8.6	3 1.3	1 0.4	45 19.3	7 3.0	5 2.1

**尼崎市子ども・子育て支援事業計画
策定に係るニーズ調査結果報告書**

平成26年3月発行

編集・発行 尼崎市 こども青少年局
子ども・子育て支援制度準備室

〒660-8501

尼崎市東七松町1丁目23番1号

TEL 06-6489-6956

<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/>